

現 場 説 明 書

横浜市教育委員会事務局教育施設課

- 1 件 名 あざみ野第一小学校仮設教室賃貸借
- 2 履 行 場 所 横浜市青葉区あざみ野四丁目6番1号
- 3 賃貸借概要 設計書、図面のとおり
※ 建物・設備の設置費
(1) 構造・規模 プレハブ造 2階建
(2) 教 室 数 図工室、普通教室、相談室、
相談室(2部屋)等
(3) そ の 他 トイレ、階段、渡り廊下等
- 4 配布図書 (1) 設 計 書
(2) 図 面
(3) あざみ野第一小学校仮設教室賃貸借仕様書
(4) 室内空気中の化学物質の抑制に関する特記仕様書
(5) 現場説明書
- 5 設 置 工 期 契約締結後 令和8年3月19日 まで
- 6 予定賃貸借期間 令和8年4月1日から令和12年3月31日 まで
- 7 契約履行上の特別条件
(1) 支払いについて
別紙賃貸料の支払い割合のとおり。
(2) 設置、解体上の安全について
安全については特に注意し、その対策を完全に行う。
関連詳細については、8の各項目に留意すること。
(3) 各種下請け業者(専門業者)について
電気設備・衛生設備は、仮設教室賃貸借契約に含む。なお、市内業者の優先使用を配慮すること。
- 8 現場状況及び関連事項
(1) 工事の施工にあたって、設計書等に記載してある事項以外で特に必要な事項については、横浜市建築局建築工事特則仕様書、公共建築工事標準仕様書「建築工事編」「電気設備工事編」「機械設備工事編」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)及び建築基準法、建築事業関係法令、安全衛生公害関係法令、その他関係法令に準拠する。
(2) 工事着手にあたり、搬入路・近隣道路・擁壁・周辺及び当該敷地内の構造物、埋

設物等を十分調査のうえ、その状況を本市職員に報告するとともに、問題のある場合はそれらの保護または適切な措置をする。

- (3) グランドは、学校や地域の各種行事で使用するため、工事ヤード等の設置にあたっては、学校と十分調整を行うこと。
- (4) 工事に伴って発生が予想される騒音・振動等については、特に配慮し、学校と事前に調整する。
- (5) 仮設計画及び工程については、本市職員と十分打合せを行い、工事の安全と工程を遵守し作業を進める。
- (6) 工事中、道路など既設物に損傷を与えた場合は、直ちに応急処置を講ずるとともに、本市職員に報告し、工事完了までに賃貸人の負担で原状回復する。
- (7) 仮設搬入路の確保に際し、支障となる遊具等の移設及び撤去は本契約に含む。
- (8) 登下校時間は、資材搬出入を行わない。
- (9) クレーン作業時には必ず誘導員を立てるとともに、他作業時にも作業箇所の周囲は、児童生徒の立ち入りを遮断するよう安全対策を講じる。
- (10) 工事現場内は、常に整理整頓し、災害事故等の予防対策には万全を期すること。
- (11) 飲食・更衣・トイレ等については場所を指定するとともに、消火用水等を常備する。敷地内は禁煙とする。
- (12) 発生材（産業廃棄物）の処分については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し適正に処理し、マニフェストの提出を行う。
- (13) 工事前仮設電気・水道は、学校の了解を得たうえで使用すること。なお、学校敷地以外で新たに引き込む場合は、その手続きを含め実施すること。
- (14) 工事写真は、営繕工事写真撮影要領を参照し、工程段階毎に入念に撮ること。特に、隠れた部分の写真がない場合、破壊検査・復旧を命ずることがある。その費用は賃貸人の負担で行う。
- (15) 工事の施工に際し、関係者と十分な連絡をとり、また関係官庁への届け出を必要とする場合には遅滞なくこれを行う。ただし費用は賃貸人の負担とする。
- (16) 別添の方法により揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、賃借人に報告すること。
なお、測定結果が指針値を超える場合には、原因の究明に努めること。
- (17) その他、不明な点は事前に本市職員に連絡し、指示を受けること。

あざみ野第一小学校仮設教室賃貸借仕様書

横浜市教育委員会事務局教育施設課

1 委託内容及び履行期限

仮設教室施工（法的手続きを含む）および仮設教室賃貸借業務
契約締結日から令和12年3月31日まで

2 履行場所

横浜市青葉区あざみ野四丁目6番1号

3 契約条件

仮設教室使用期間 令和8年4月1日から令和12年3月31日まで

契約期間を超えて、横浜市が引き続き仮設校舎の賃貸借が必要と判断した場合は、賃貸借機関の延長について、別途協議を行う。

4 適用範囲

当該工事にあたっては、本仕様書及び設計書、図面、現場説明書に記載してある事項による。それらに記載されていない事項については、市と協議し決定します。

5 施工前協議

施工前に、施工計画書を市に提出し、市と協議を行うこと。

6 施工体制等

工事に際しては、関連法令等を遵守した上で施工管理体制を確立し、仮設計画、工事工程等について協議を行い、工程管理、安全対策、品質の確保等を適切に行わなければならない。

工事搬入経路を確保するために必要な工事、工事に伴う土木事務所、警察等への手続きは本契約に含む。

また、工事車両の通行は、事前に近隣住民に周知し、トラブルのないよう努め、周辺住民等への工事説明会開催時等には必要な書類を作成し同席すること。

7 疑義

工事内容に疑義が生じたときには、市と協議を行い決定すること。

8 安全対策

工事施工中の安全確保に関しては、関係法令を遵守し、「建設工事公衆災害防止対策要領」に従い、工事の施工に伴う災害の防止に努めなければならない。また、工事に際しては、児童及び近隣住民の安全を確保すること。

9 施工計画

(1) 一般共通事項

ア 事前現場調査	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可
イ 官公庁その他への届出	<input type="checkbox"/> 市	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者

(2) 仮設工事

ア 現場事務所	<input checked="" type="checkbox"/> 要	<input type="checkbox"/> 不要
イ 工事用仮設トイレ	<input checked="" type="checkbox"/> 要	<input type="checkbox"/> 不要
ウ 工事用水	<input checked="" type="checkbox"/> 支給	<input type="checkbox"/> 受注者負担
エ 工事用電力	<input checked="" type="checkbox"/> 支給	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者負担

※ コンセントからの使用程度であれば、支給となりますが、電気容量の大きい機器等を使用する場合は、別途、仮設電源を引く等、対応をお願いします。

- | | | |
|---------|----|----------------|
| オ 仮囲い | ■要 | □任意（受注者が安全を確保） |
| カ 交通整理員 | ■要 | □任意（受注者が安全を確保） |

10 引渡検査

- (1) 受注者は工事が完了したときは、必要な許認可手続を経たうえで、その旨を市に通知しなければならない。
- (2) 市は完了の通知を受けたときは、すみやかに確認の検査を行う。検査に合格しない場合、受注者はその責において直ちに手直しを行い、再検査を受けるものとする。
- (3) 検査に合格したときは、市はすみやかに引渡しを受けるものとする。
- (4) 受注者は引渡し前に建物の内外にわたり十分に清掃を行うものとする。
- (5) 引き渡しに際し受注者は、完成図、維持保全に関する資料、引渡し品（貸与品）、目録、諸官庁届出書、その他必要書類を市に提出する。

12 維持管理

受注者は、賃貸期間中、必要な修繕義務を負い、保守点検を行うものとする。市は物件を注意して維持管理する義務を負う。各々費用負担する事項については次のとおりとし、その以外の事項については、その都度協議により決定する。

- | | | |
|-------------|----|------|
| (1) 公租公課 | □市 | ■受注者 |
| (2) 火災保険 | □市 | ■受注者 |
| (3) 法定点検 | ■市 | ■受注者 |
| (4) 各種消耗品 | ■市 | □受注者 |
| (5) 電気料金 | ■市 | □受注者 |
| (6) ガス料金 | ■市 | □受注者 |
| (7) 上下水道使用料 | ■市 | □受注者 |
| (8) 清掃 | ■市 | □受注者 |
| (9) セキュリティ | ■市 | □受注者 |
| (10) 保守点検 | ■市 | ■受注者 |

室内空気中の化学物質の抑制に関する特記仕様書

1 建築材料等の使用制限の原則

建築材料等の使用制限の原則は、以下のとおりとする。ただし、該当する材料がない等の事由により、本原則によりがたい場合の措置は協議による。

(1) ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びブスチレンを発散する材料については、F☆☆☆☆とする。やむを得ず、F☆☆☆又はその同等品（旧JAS 又は旧JIS におけるFco、Eco を含む。）とする場合は、あらかじめ市担当者の承諾を得ること。

対策をとる建築材料等

- ・ 合板・木質系フローリング・構造用パネル・集成材・単板積層材・MDF
- ・ パーティクルボード・その他の木質建材
- ・ 家具・書架・その他の什器等(合板類、接着剤及び塗料を使用する場合)
- ・ ユリア樹脂板
- ・ 壁紙
- ・ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び巾木等に使用する接着剤
- ・ 保温材・緩衝材・断熱材
- ・ 塗料
- ・ 仕上塗材

(2) トルエン、キシレン及びエチルベンゼン（以下「トルエン等」という。）を含有する塗料及び接着剤についてはトルエン等の含有量が少ない規格品とする。

対策をとる建築材料等

- ・ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び巾木等に使用する接着剤
- ・ 塗料
- ・ 溶剤

(3) クロロピリホス、ダイアジノン及びフェノブカルブを含有しない非有機リン系の防腐・防蟻剤とし、加圧式防腐、防蟻処理等は工場で行い、十分に乾燥した後に現場に搬入する。

対策をとる建築材料等

- ・ 木材保存（木材の防腐・防蟻処理）剤

(4) フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない、難揮発性の可塑剤を使用している接着剤とする。

対策をとる建築材料等

- ・ 壁紙用接着剤（規格品とする）
- ・ 木工用接着剤

2 施工中の安全管理

接着剤及び塗料の塗布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

3 測定 次により、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、市担当者に報告する。

- ・ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド

※ DNP H誘導体固層吸着／溶媒抽出－高速液体クロマトグラフ法

- ・ 検知管法
- ・ 定電位電解法

- ・トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン

※ 固層吸着／溶媒抽出法－ガスクロマトグラフ／質量分析法

- ・ 固層吸着／加熱脱着法－ガスクロマトグラフ／質量分析法
- ・ 容器採取－ガスクロマトグラフ／質量分析法

- ・測定対象室及び箇所数

室名	箇所数	回数／時期
図工室、図工準備室	各1か所（計2カ所）	1回／引渡前
普通教室、相談室	各1か所（計2カ所）	1回／引渡前

- ・空気資料の採取方法等

空気資料の採取方法等は、原則として厚生労働省から示されている「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」による。ただし、本工事に適用困難な部分については、市担当者と協議による。なお、簡易な測定方法による場合は、採取した測定機器の特性等を考慮して、市担当者と協議の上、計画書に定める。

4 測定後の措置等

測定の結果、厚生労働省の指針値を上回った場合の措置は、市担当者の指示による。

測定対象化学物質	厚生労働省の指針値（25℃の場合）
ホルムアルデヒド	0.08 ppm（100 μg/l）
アセトアルデヒド	0.03 ppm（48 μg/l）
トルエン	0.07 ppm（260 μg/l）
キシレン	0.20 ppm（870 μg/l）
エチルベンゼン	0.88 ppm（3,800 μg/l）
スチレン	0.05 ppm（220 μg/l）
パラジクロロベンゼン	0.04 ppm（240 μg/l）

令和7年度 一般会計算出 17款 8項 2目 13節

工事完了年月日
令和8年3月19日

期 間

令和7年 月 日提出

令和12年3月31日 まで

設 計 書

件 名 あざみ野第一小学校仮設教室賃貸借

設 置 場 所 横浜市青葉区あざみ野四丁目6番1号

概 要

- ・仮設教室その他設置
- ・仮設教室賃貸借期間
令和8年4月1日 から 令和12年3月31日まで
- ・解体撤去

理 由

あざみ野第一小学校は、児童数が今後増えると教室が足りなくなる可能性があるため、普通教室等の仮設校舎を建設し賃貸借する。

No.	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	あざみ野第一小学校仮設校舎賃借						
	直接工事費		1.0	式			
	計						
	共通費						
	共通仮設費	積み上げ含む	1.0	式			
	現場管理費		1.0	式			
	一般管理費等		1.0	式			
	計						
	設計管理費						
	リース料		1.0	式			
	工事費等計						
	消費税等相当額						
	公租公課						
	総合計						

科目別内訳

No.	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
1	建築工事						
1-1	直接仮設工事		1.0	式			
1-2	基礎・土間工事		1.0	式			
1-3	本体工事		1.0	式			
1-4	鉄骨・建方工事		1.0	式			
1-5	塗装工事		1.0	式			
1-6	金属製建具工事		1.0	式			
1-7	ガラス工事		1.0	式			
1-8	防水工事		1.0	式			
1-9	屋根・庇工事		1.0	式			
1-10	外壁工事		1.0	式			
1-11	仕上ユニット工事		1.0	式			
1-12	内装工事		1.0	式			
1-13	解体・移設工事		1.0	式			
	合 計						

科目別内訳

No.	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
2	電気設備工事						
2-1	既設電気室内改修工事		1.0	式			
2-2	幹線設備工事		1.0	式			
2-3	動力設備工事		1.0	式			
2-4	電灯コンセント設備工事		1.0	式			
2-5	照明器具設備工事		1.0	式			
2-6	放送設備工事		1.0	式			
2-7	自動火災報知設備工事		1.0	式			
2-8	電話・LAN設備工事		1.0	式			
2-9	TV共聴設備工事		1.0	式			
2-10	インターホン設備工事		1.0	式			
2-11	既設電気配線切り直し工事		1.0	式			
	合 計						

科目別内訳

No.	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
3	空調設備工事						
3-1	空調設備工事		1.0	式			
3-2	換気設備工事		1.0	式			
	合 計						

科目別内訳

No.	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
5	外構工事						
	外構工事		1.0	式			
	合 計						

あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事

図面リスト

建築図

図番	図面名称	A1	A3
A-01	表紙・図面リスト	-	-
A-02	工事概要・案内図・全体配置図、面積表	1/250	1/500
A-03	構造概要・仕上表	-	-
A-04	敷地面積算定図	1/300	1/600
A-05	求積図・平均地盤算定図	1/100	1/200
A-06	現況図	1/100	1/200
A-07	配置図	1/100	1/200
A-08	1階平面図	1/50	1/100
A-09	2階平面図	1/50	1/100
A-10	立面図	1/50	1/100
A-11	断面図	1/50	1/100
A-12	矩計図	1/20	1/40
A-13	展開図1	1/50	1/100
A-14	展開図2	1/50	1/100
A-15	展開図3	1/50	1/100
A-16	天井伏図	1/100	1/200
A-17	建具キープラン	1/100	1/200
A-18	建具表	1/100	1/200
A-19	普通教室・廊下 平面詳細図	1/25	1/50
A-20	相談室・廊下 平面詳細図	1/25	1/50
A-21	男子トイレ・女子トイレ 平面詳細図	1/25	1/50
A-22	図工室 平面詳細図	1/25	1/50
A-23	準備室 平面詳細図	1/25	1/50
A-24	ギャラリー・廊下 平面詳細図	1/25	1/50
A-25	内部階段詳細図(1)	1/25	1/50
A-26	内部階段詳細図(2)	1/25	1/50
A-27	外階段詳細図(1)	1/25	1/50
A-28	外階段詳細図(2)	1/25	1/50
A-29	渡り廊下 平面図・立面図・手摺詳細図	1/50	1/100
A-30	渡り廊下 断面図	1/25	1/50
A-31	外構図、外構詳細図	図示	図示

図番	図面名称	A1	A3
A-32	解体範囲図・解体詳細図	図示	図示
A-33	仮設計画図(参考)	1/300	1/600
A-34	全体敷地平均地盤算定図	1/300	1/600
A-35	時刻日影図	1/300	1/600
A-36	等時間日影図	1/300	1/600
S-01	構造設計特記仕様書	-	-
S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	-	-
S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	-	-
S-04	鉄骨構造標準図	-	-
S-05	基礎伏図	1/50	1/100
S-06	基礎詳細図(1)	1/50	1/100
S-07	基礎詳細図(2)	1/50	1/100
S-08	2階梁伏図	1/50	1/100
S-09	屋根梁伏図	1/50	1/100
S-10	軸組図(1)	1/50	1/100
S-11	軸組図(2)	1/50	1/100
S-12	軸組図(3)	1/50	1/100
S-13	軸組図(4)	1/50	1/100
S-14	軸組図(5)	1/50	1/100
S-15	軸組図(6)	1/50	1/100
S-16	部材リスト	1/50	1/100
S-17	架構詳細図	1/20	1/40
S-18	渡り廊下 伏図・基礎リスト・部材リスト	1/50	1/100
S-19	渡り廊下 軸組図	1/50	1/100

電気設備図

図番	図面名称	A1	A3
E-01	電気仕様特記仕様書	-	-
E-02	単線結線図	-	-
E-03	盤結線図	-	-
E-04	配置平面図 幹線設備	1/300	1/600
E-05	配置平面図 放送設備	1/300	1/600
E-06	配置平面図 自動火災報知設備	1/300	1/600
E-07	配置平面図 TEL、LAN設備	1/300	1/600
E-08	配置平面図 共同聴視設備	1/300	1/600
E-09	幹線・動力設備 1階2階平面図	1/100	1/200
E-10	電灯コンセント設備 1階平面図	1/50	1/100
E-11	電灯コンセント設備 2階平面図	1/50	1/100
E-12	自動火災報知設備 系統図	-	-
E-13	自動火災報知設備 1階平面図	1/50	1/100
E-14	自動火災報知設備 2階平面図	1/50	1/100
E-15	放送設備 系統図	-	-
E-16	弱電設備 1階平面図	1/50	1/100
E-17	弱電設備 2階平面図	1/50	1/100
E-18	外構平面図 既設電気配線切り直し工事	-	-

機械設備図

図番	図面名称	A1	A3
M-01	給排水衛生設備 凡例・衛生器具表	-	-
M-02	外構平面図 給排水衛生設備	1/100	1/200
M-03	給排水衛生設備 1階平面図	1/50	1/100
M-04	給排水衛生設備 2階平面図	1/50	1/100
M-05	空調設備 機器表	-	-
M-06	空調設備 1階平面図	1/50	1/100
M-07	空調設備 2階平面図	1/50	1/100
M-08	換気設備 機器表	-	-
M-09	換気設備 1階平面図	1/50	1/100
M-10	換気設備 2階平面図	1/50	1/100
M-11	外構平面図 既設給水管切り直し工事	-	-
M-12	外構平面図 既設排水管切り直し工事	-	-

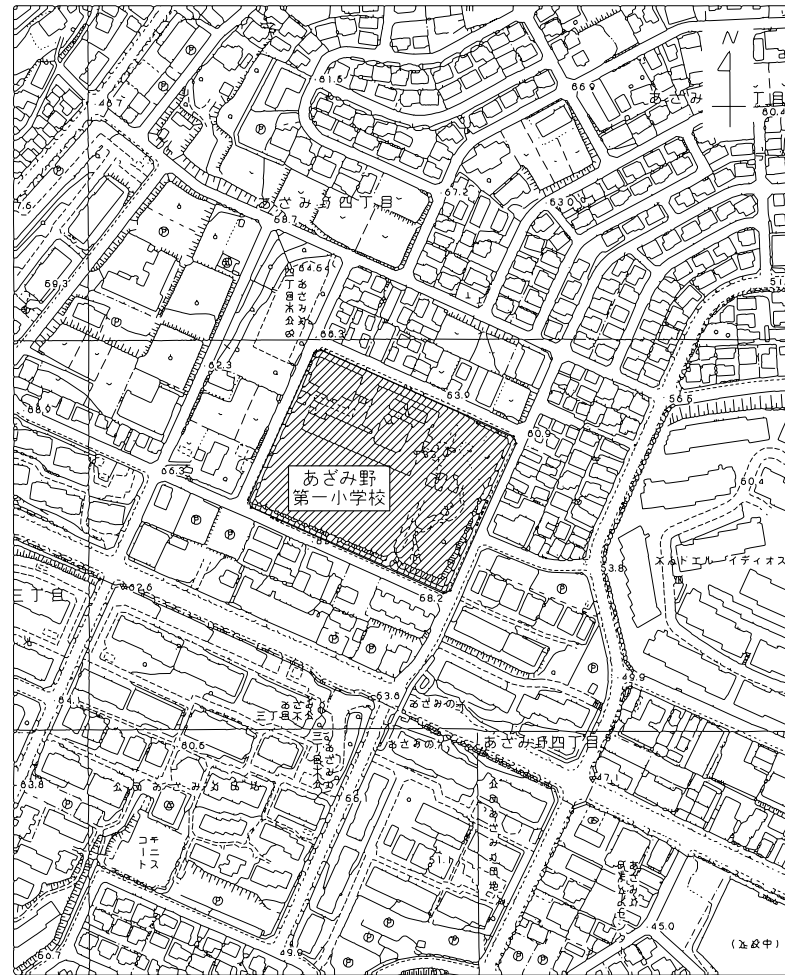
工事概要

仮設校舎・渡り廊下の新設に関わる建築・電気・機械工事一式（外構・解体・既存改修・備品を含む）

共通特記

- ・特記無き事項は公共建築工事標準仕様書（建築工事編、電気工事編、機械設備工事編）【最新版】及び、備品管系標準図による。その他不明瞭な箇所は監督員の指示による。
- ・工事着工にあたり、事前に学校、電気・機械設備業者及び監督員と協議の上、工程表を作成し監督員の承認を受けること。
- ・屋根、外壁、建具、庇等は製作及び工事に先駆けて、施工図（製作図）を提出し、承認を受けた後に製作・着手すること。
- ・材料の品質、色彩等については材料承諾資料を提出し、承認を受けた後に製作すること。
- ・解体、撤去については、関係法令に基づき、等適正な撤去を行うこと。
- ・解体関係法令に基づき、適正に対処（届出、分別、リサイクル、マニフェストの確認等）を行うこと。
- ・石綿粉塵濃度測定を建物周囲4箇所で行工前、施工中、施工後にそれぞれ行うこと。
- ・石綿含有建材の調査（既存校舎外壁）を行うこと。
- ・工事完了後VOC環境測定を行うこと。
- ・完成図書（竣工図）を作成すること。PDF及びCADデータを提出すること。
- ・完成写真を提出すること。外部5箇所、内部は室名毎、200万画素程度以上とし、デジタルデータで提出すること。
- ・工事記録写真、完成図書、完成写真を電子納品すること。
- ・工事着手前に計画通知申請を行うこと。（行政協議により計画内容の変更が必要になる可能性があります。）
- ・工事中の学校関係者の安全対策は徹底すること。
- ・その他不明箇所は監督員の指示による。

案内図



横浜市地形図複製承認番号 平17都第10471



工事場所 横浜市立 あざみ野第一小学校・青葉区あざみ野四丁目6番地1

計画建物概要

建物名	あざみ野第一小学校 仮設校舎
用途	小学校
規模・構造	地上2階建、鉄骨造（軽量鉄骨造）
床面積	380.71m ² （1F：196.40m ² 、2F：184.31m ² ）
建築面積	199.48m ²
建物高さ	7.858m
耐火種別	その他の建築物
消防用途	7項

都市計画制限

用途地域	第1種中高層住居専用地域
建ぺい率（%）	60%
容積率	150%
高度地区	第3種高度地区
防火・準防火	準防火地域
日影規制	高さ10m超 4m/3時間/2時間
その他	宅地造成等規制区域 緑化地域

全体面積概要

敷地面積(m ²)	16,188.42
全体建築面積(m ²)	3,404.82
全体床面積(m ²)	7,455.65
建ぺい率（%）	21.04
容積率（%）	46.06

1. 既存建物

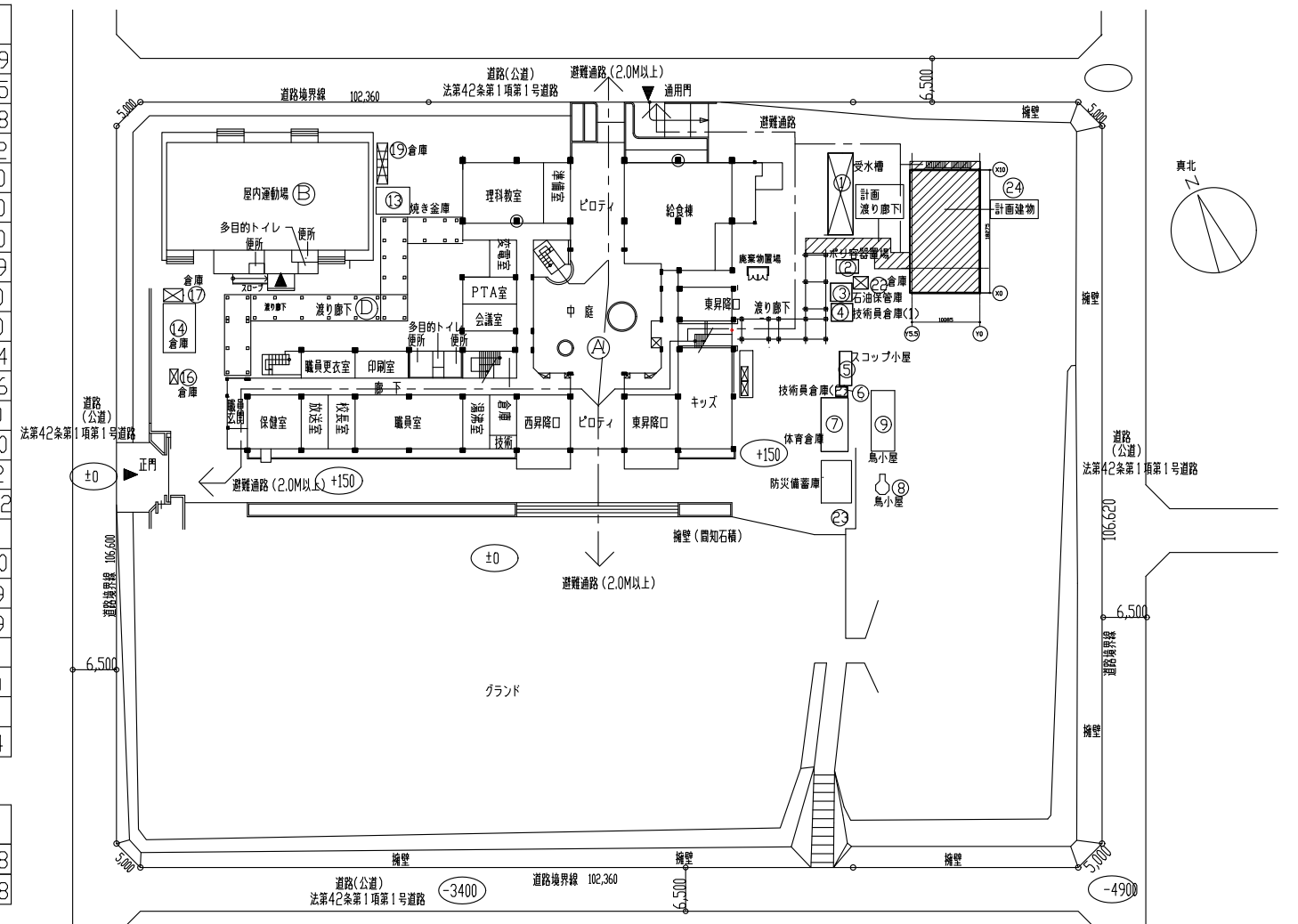
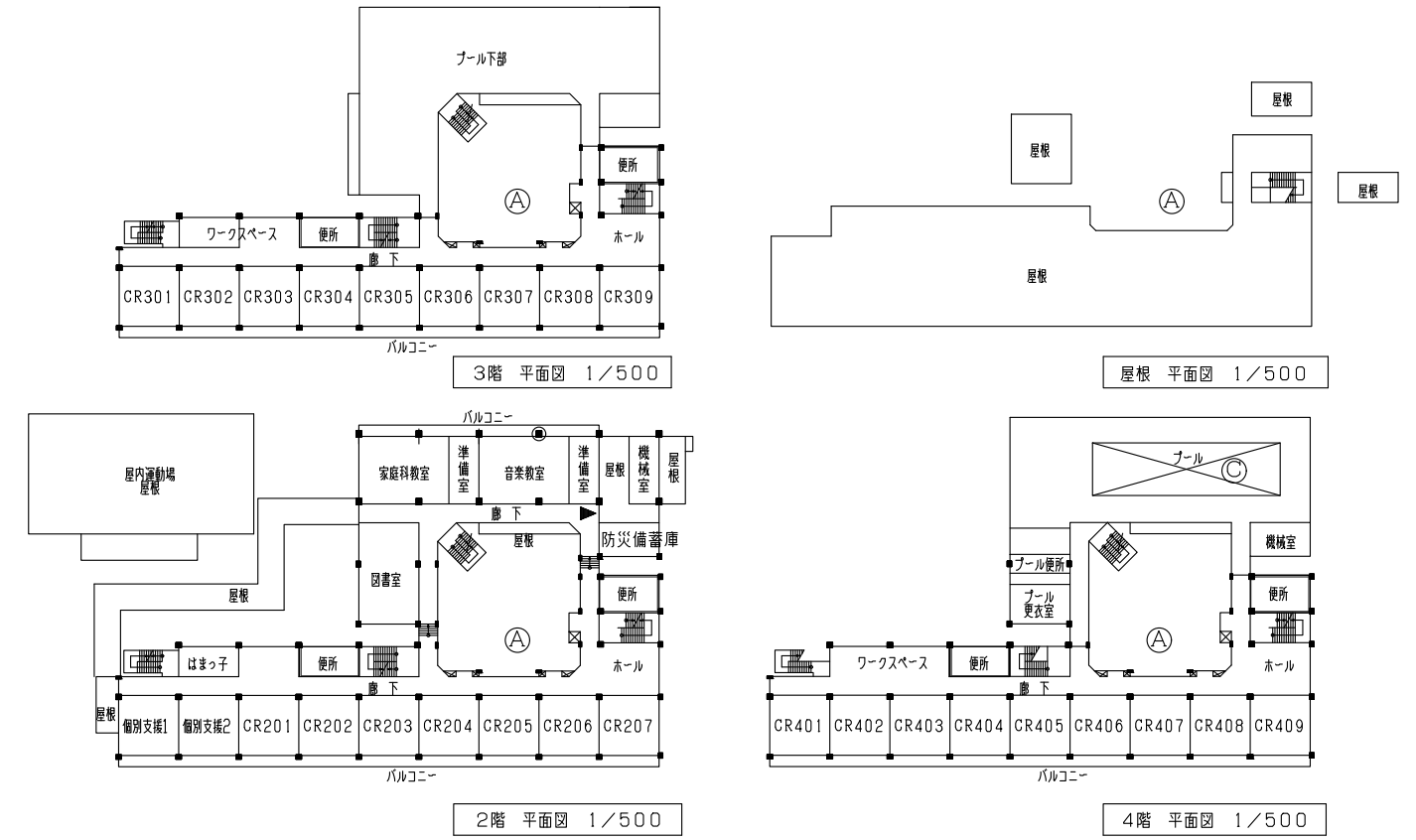
	建物名	構造	床面積 (m ²)	建築面積 (m ²)
A	校舎（基準法面積）	RC	5,053.38	1,643.99
	ハコネ	RC	408.60	112.75
	給食棟（基準法面積）	RC	520.64	483.08
面積小計			5,982.62	2,239.82
B	屋内運動場	S	559.00	559.00
C	プール部	RC	126.80	0.00
D	渡り廊下（屋内運動場前）	S	204.50	204.50
付属施設	1 受水槽・ポンプ室	RC	10.89	10.89
	2 ポリ容器置場	RC	4.00	4.00
	3 石油保管庫	RC	7.00	7.00
	4 技術員倉庫(1)	S	3.84	3.84
	5 スコップ小屋	RC	4.56	4.56
	6 技術員倉庫(2)	S	4.00	4.00
	7 体育倉庫	S	32.00	32.00
	8 鳥小屋	S	5.02	5.02
	9 鳥小屋	S	34.92	34.92
	13 焼き釜庫	RC	10.00	10.00
	14 倉庫	S	34.00	34.00
	16 倉庫	S	2.59	2.59
	17 倉庫	S	5.59	5.59
19 倉庫	S	9.71	9.71	
22 倉庫	S	4.10	4.10	
23 プレハブ防災備蓄庫	S	29.80	29.80	
面積合計			7,074.94	3,205.34

2. 計画建物

建物名	構造	床面積 (m ²)	建築面積 (m ²)
24 仮設校舎	S	380.71	199.48
面積合計※		380.71	199.48

3. 全体（既存建物+計画建物）

	床面積 (m ²)	建築面積 (m ²)
面積合計	7,455.65	3,404.82



配置図・1階平面図 1:500

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年3月	縮尺	A1/250 A3/1/500	図面名称	工事概要・案内図・全体配置図、面積表
設計者		図面番号	001	訂正	
株式会社 榎本 建築設計事務所		図面枚数	1	図面番号	
一級建築士登録 第301609号 榎本 裕亮		図面番号		図面番号	A-02

設計概要

一般事項	工事名称	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事	敷地状況	敷地面積	16,188.42 m ²	構造概要	構造	鉄骨造(軽量鉄骨造)		
	建築場所	神奈川県横浜市青葉区あざみ野四丁目6番地1		用途地域	第一種中高層住居専用地域		構造型式	妻方向:ブレース 桁方向:ブレース		
	主要用途	小学校		防火地域	準防火地域		建蔽率/容積率	60 / 150	屋根形状	片流れ
	工事種別	新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input checked="" type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/>		その他の地域地区	第3種高度地区、緑化地域		基礎	地盤支持 <input type="checkbox"/> [ベタ基礎] <input checked="" type="checkbox"/> 布基礎 <input type="checkbox"/> (その他:)		
	建築物の区別	<input checked="" type="checkbox"/> 一般建築物 <input type="checkbox"/> 準耐火建築物 <input type="checkbox"/> 耐火建築物			宅地造成工事規制区域		最高高さ	7.858 M		
階数	地上 2 階		日影規制	高さ10M以下の為 非該当	最高軒高	7.008 M				

外部仕上表

屋根	カラーガルバリウム鋼板断熱二重折板工法 (上弦材:0.8t、下弦材:t0.6) グラスウールt100 【NM-8697】	樋	塩ビ製 軒樋:V300 縦樋:塩ビ製 125φ VP	外部階段	鋼製階段(25段) 上屋:カラーガルバリウム鋼板t=0.6 折板葺
軒天	破風:カラーガルバリウム鋼板	板金	笠木:カラーガルバリウム鋼板t=0.6 三方立上裏水切:耐水石膏ボードt=12.5下地の上カラーガルバリウム鋼板t=0.6 基礎水切、鼻隠し:カラーガルバリウム鋼板t=0.6	ポーチ、スロープ	土間コンクリート刷毛引き t = 120 ワイヤーメッシュ 6φ×150×150+再生砕石t=100
外壁	窯業系サイディング t 16 【PC030BE-9202】 防湿防水シート 鋼製胴縁	腰壁	コンクリート打ち放し仕上げ	庇	AD-1上部;既製品庇(ダイケン・RSバイザー程度) 東面小庇;既製品庇(HIGANO・PRO-FIT PFH22キャンチ・スクエア形状 指定色 程度)
塗装	鉄骨錆び止め仕上げ:鉛・クロムフリーさび止めペイント2回塗り JIS K 5674(1種) F☆☆☆☆	建具	アルミサッシ 半外付:引違窓、両開き戸、片引き戸、FIX窓 *延焼の恐れのある部分の外壁の開口部は防火設備とする。	渡り廊下	屋根:カラーガルバリウム鋼板t=0.6 H=90 床:土間コンクリート刷毛引き t = 120 塗装:錆止め塗装2回塗+仕上げ塗装

※ [シックハウス対策] 建築基準法28条の2に関する建築材料は、ホルムアルデヒドを発生しないもの又は規制対象外(F☆☆☆☆)のものを使用する。(工場塗装品(現場タッチアップを含む)はF☆☆☆☆品)

※ ゼロアスベストの製品を使用すること。

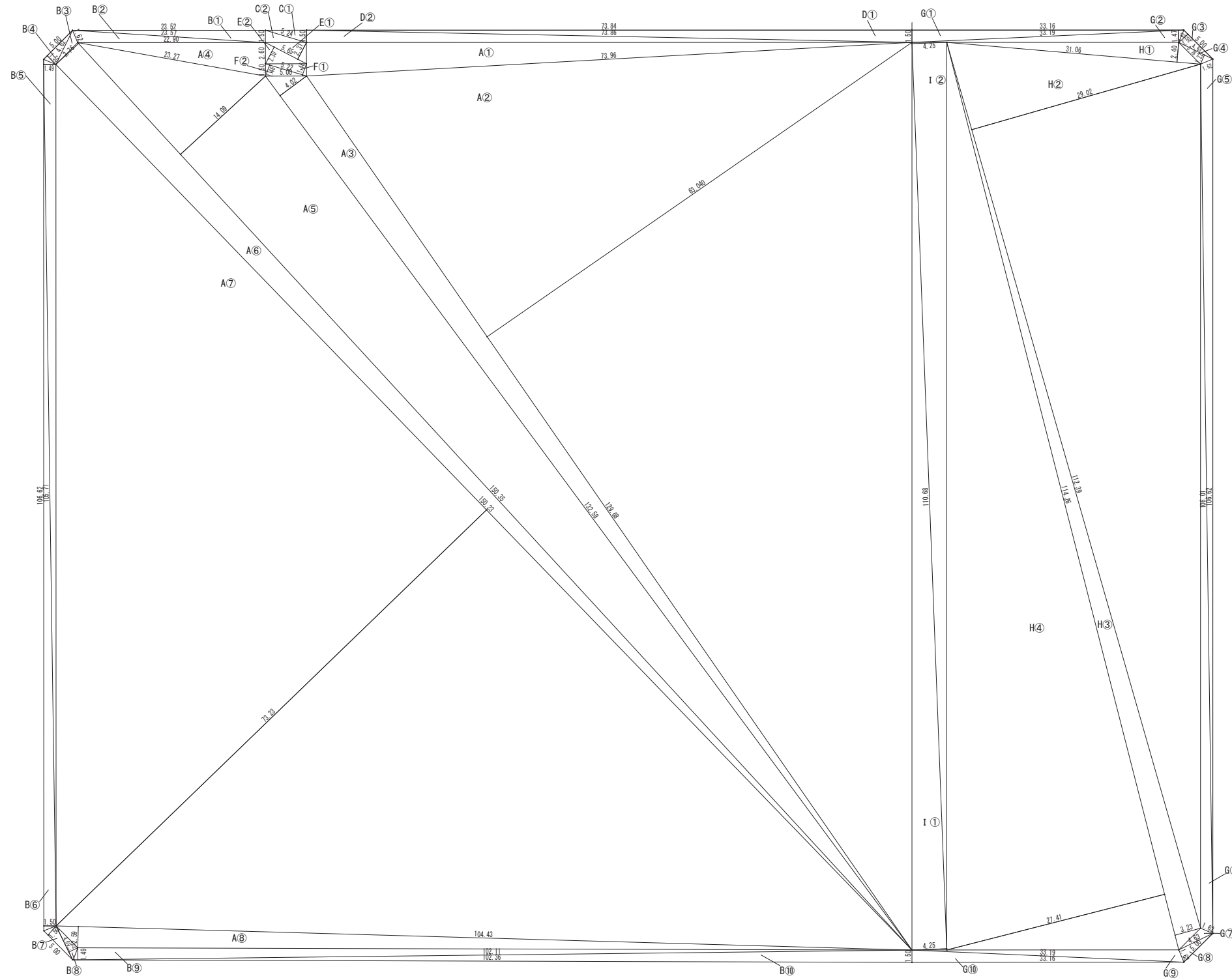
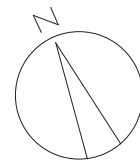
※ 屋外に露出する鉄骨部がある場合は、中塗:合成樹脂調合ペイント1回塗り JIS K 5516(1種) F☆☆☆☆、上塗:合成樹脂調合ペイント2回塗り JIS K 5516(1種) F☆☆☆☆

※ ボード・塗装関係は不燃、クロスはAAランク以上とする。

※ 適用基準は、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)最新版とする。

室内仕上表

階	室名	床	巾木	壁	天井	廻り縁	天井高	備考
1階	普通教室 (FL±0)	下地)土間コンクリート金型押しt=120 ワイヤーメッシュ6φ×150×150+再生砕石t=100 長尺塩ビシートt=2.0	ソフト巾木 H=60	内壁;グラスウールt=50 24kg/m ³ 充填(デッキ裏まで立上げ) ビニールクロス張 下地)石膏ボードt=12.5 防火上主要な箇仕切り壁;下地)石膏ボードt=12.5+9.5	化粧PBt 9.5 下地) LGS	塩ビ	H=2700	カーテンレールW、更衣カーテン(天井吊・レール、カーテン) その他備品リストによる。
	相談室 (FL±0)	長尺塩ビシートt=2.0	ソフト巾木 H=60	ビニールクロス張 下地)石膏ボードt=12.5 防火上主要な箇仕切り壁;下地)石膏ボードt=12.5+9.5	化粧PBt 9.5 下地) LGS	塩ビ	H=2700	その他備品リストによる。
	廊下 (FL±0)	長尺塩ビシートt=2.0 流し部;防滑性長尺塩ビシートt=2.0	ソフト巾木 H=60	ビニールクロス張 下地)石膏ボードt=12.5 防火上主要な箇仕切り壁;下地)石膏ボードt=12.5+9.5	化粧PBt 9.5 下地) LGS	塩ビ	H=2700	床見切り(ステンレス製)流し、ライニング
	男子トイレ (FL±0)	長尺塩ビシートt=2.0	ソフト巾木 H=60	ケイ酸カルシウム板t=6+E P塗装 下地)耐水石膏ボードt=12.5	化粧PBt 9.5 下地) LGS	塩ビ	H=2400	腰掛洋式便器、紙巻器、小便器、手洗い器、手洗いかんが、手摺、トイレブース、SK ライニング
	女子トイレ (FL±0)	長尺塩ビシートt=2.0	ソフト巾木 H=60	ケイ酸カルシウム板t=6+E P塗装 下地)耐水石膏ボードt=12.5	化粧PBt 9.5 下地) LGS	塩ビ	H=2400	腰掛洋式便器、紙巻器、手洗い器、手洗いかんが、手摺、トイレブース、ライニング
	2階	図工室 (FL±0)	下地)デッキプレート V50t=1.2 +強化石膏ボードt=15 +押出法ポリスチレンフォーム保温板t=30 +合板t=12+4 長尺塩ビシートt=2.0 流し部;防滑性長尺塩ビシートt=2.0	ソフト巾木	内壁;グラスウールt=50 24kg/m ³ 充填(小屋裏まで立上げ) ビニールクロス張 下地)石膏ボードt=12.5 *防火上主要な箇仕切り壁;下地)石膏ボードt=12.5+9.5 *ライニング部;耐水石膏ボードt=12.5+防水ビニールクロス	化粧PBt 9.5 下地) LGS	塩ビ	H=2700
準備室 (FL±0)		長尺塩ビシートt=2.0 流し部;防滑性長尺塩ビシートt=2.0	ソフト巾木	ビニールクロス張 下地)石膏ボードt=12.5 *防火上主要な箇仕切り壁;下地)石膏ボードt=12.5+9.5 *ライニング部;耐水石膏ボードt=12.5+防水ビニールクロス	化粧PBt 9.5 下地) LGS	塩ビ	H=2700	一槽流し、ライニング、ハット目地、床見切り その他備品リストによる。
廊下 (FL±0)		長尺塩ビシートt=2.0 流し部;防滑性長尺塩ビシートt=2.0	ソフト巾木	ビニールクロス張 下地)石膏ボードt=12.5 防火上主要な箇仕切り壁;下地)石膏ボードt=12.5+9.5	化粧PBt 9.5 下地) LGS	塩ビ	H=2700	床見切り(ステンレス製)流し、ライニング その他備品リストによる。
倉庫 (FL±0)		長尺塩ビシートt=2.0	ソフト巾木	ビニールクロス張 下地)石膏ボードt=12.5 防火上主要な箇仕切り壁;下地)石膏ボードt=12.5+9.5	化粧PBt 9.5 下地) LGS	塩ビ	H=2400	
共通		階段室	長尺塩ビシートt=2.0 下地)モルタルt=30	ササラ現し SOP	ビニールクロス張 下地)石膏ボードt=12.5	化粧PBt 9.5 下地) LGS	塩ビ	-



敷地求積図 A1 1/300 A3 1/600

敷地面積求積表

記号	番号	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)	面積 (㎡)
A	①	73.96	4.09	302.4964	11530.1514
	②	129.68	63.04	8175.027	
	③	132.58	4.02	532.9716	
	④	23.27	4.05	94.2435	
	⑤	150.35	14.09	2118.432	
	⑥	150.35	3.76	565.316	
	⑦	150.23	73.23	11001.34	
	⑧	104.43	2.59	270.4737	
	計			23060.3	
B	①	23.57	1.50	35.355	359.6236
	②	23.57	1.47	34.6479	
	③	4.62	1.24	5.7288	
	④	5.00	1.50	7.5	
	⑤	105.71	1.49	157.5079	
	⑥	106.62	1.50	159.93	
	⑦	5.00	1.50	7.5	
	⑧	4.69	1.23	5.7687	
	⑨	102.11	1.49	152.1439	
	⑩	102.11	1.50	153.165	
	計			719.2472	
C	①	5.24	1.46	7.6504	7.6504
	②	5.24	1.46	7.6504	
	計			15.3008	
D	①	73.86	1.50	110.79	110.7900
	②	73.86	1.50	110.79	
	計			221.58	
E	①	5.65	2.31	13.0515	13.0232
	②	5.65	2.30	12.995	
	計			26.0465	
F	①	5.22	1.46	7.6212	7.6212
	②	5.22	1.46	7.6212	
	計			15.2424	
G	①	33.19	1.50	49.785	270.6653
	②	33.19	1.47	48.7893	
	③	5.00	1.50	7.5	
	④	4.63	1.22	5.6486	
	⑤	106.62	1.50	159.93	
	⑥	106.01	1.49	157.9549	
	⑦	4.63	1.22	5.6486	
	⑧	5.00	1.50	7.5	
	⑨	33.19	1.47	48.7893	
	⑩	33.19	1.50	49.785	
	計			541.3307	
H	①	31.06	2.40	74.544	3418.5141
	②	112.39	29.02	3261.558	
	③	114.26	3.23	369.0598	
	④	114.26	27.41	3131.867	
	計			6837.028	
I	①	110.68	4.25	470.39	470.3900
	②	110.68	4.25	470.39	
	計			940.78	
				合計	16188.4292 ㎡

建築面積

No	式 (m)	計 (m ²)
①	10.085×18.275	184.303375
②	9.480×1.600	15.168000
合計		199.471375

-199.48m²
(少数点第3位を切り上げ)

1F床面積

No	式 (m)	計 (m ²)
①	10.085×18.275	184.303375
②	7.560×1.600	12.096000
合計		196.399375

-196.40m²
(少数点第3位を切り上げ)

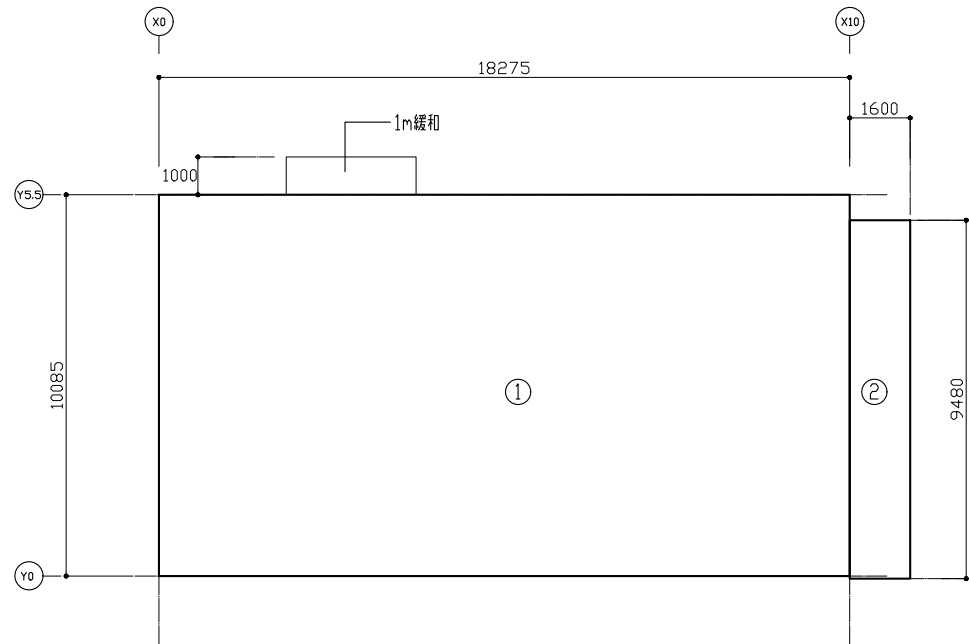
2F床面積

No	式 (m)	計 (m ²)
③	10.085×18.275	184.303375
合計		184.303375

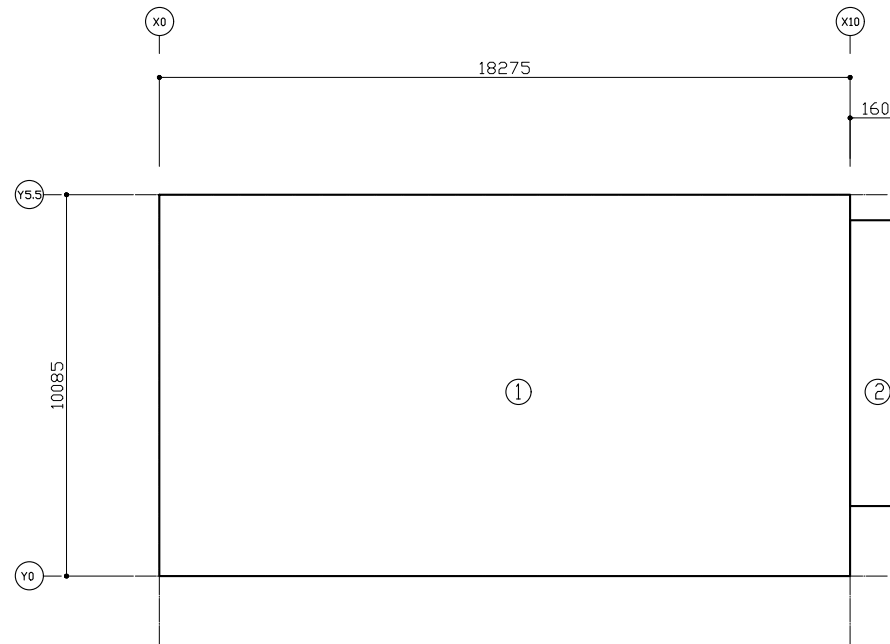
-184.31m²
(少数点第3位を切り上げ)

合計床面積

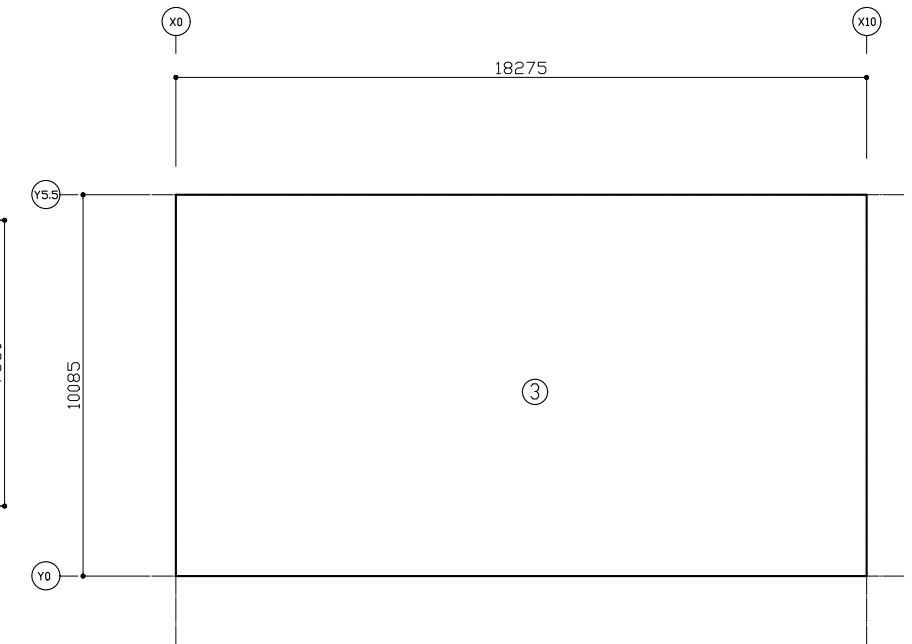
	面積 (m ²)
1F	196.40
2F	184.31
合計	380.71



建築面積

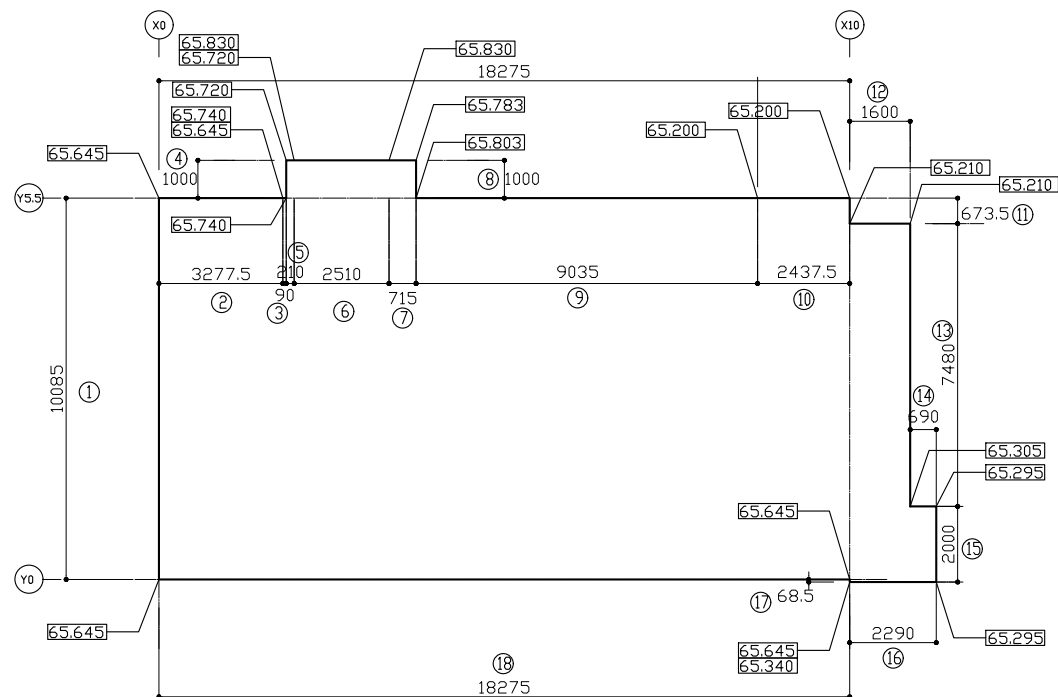


床面積：1F



床面積：2F

平均地盤算定図

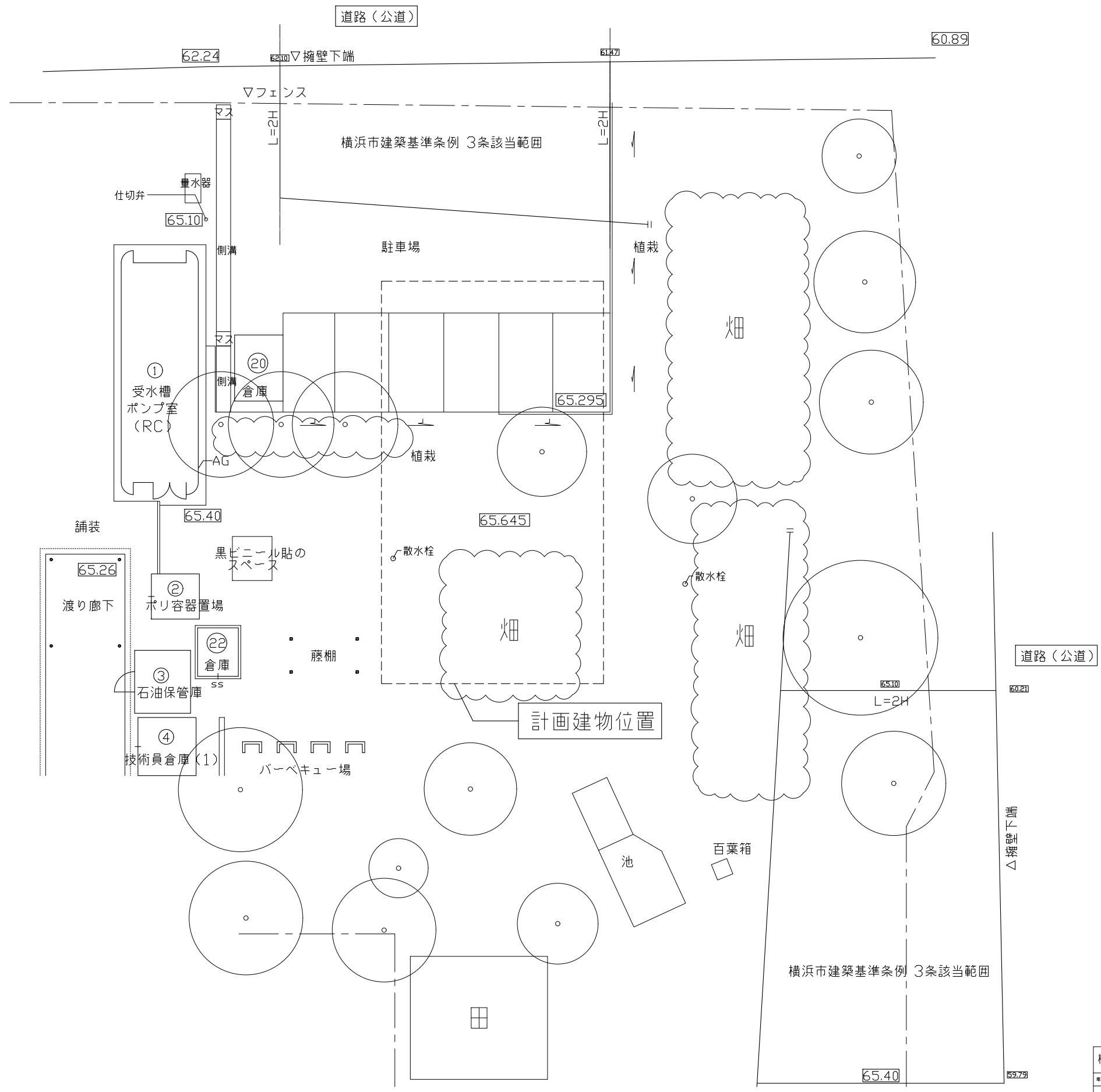
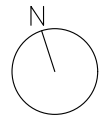


平均地盤算定

	高さ1	高さ2	距離	÷	計
1	65.645	65.645	10.0850	2	662.0298250
2	65.645	65.645	3.2775	2	215.1514875
3	65.740	65.740	0.0900	2	5.9166000
4	65.740	65.720	1.0000	2	65.7300000
5	65.720	65.720	0.2100	2	13.8012000
6	65.830	65.830	2.5100	2	165.2333000
7	65.830	65.783	0.7150	2	47.0516475
8	65.783	65.803	1.0000	2	65.7930000
9	65.803	65.200	9.0350	2	591.8060525
10	65.200	65.200	2.4375	2	158.9250000
11	65.200	65.210	0.6735	2	43.9155675
12	65.210	65.210	1.6000	2	104.3360000
13	65.210	65.305	7.4800	2	488.1261000
14	65.305	65.295	0.6900	2	45.0570000
15	65.295	65.295	2.0000	2	130.5900000
16	65.295	65.340	2.2900	2	149.5770750
17	65.645	65.645	0.0685	2	4.4966825
18	65.645	65.645	18.2750	2	1,199.6623750
計			63.4370		4,157.1989125

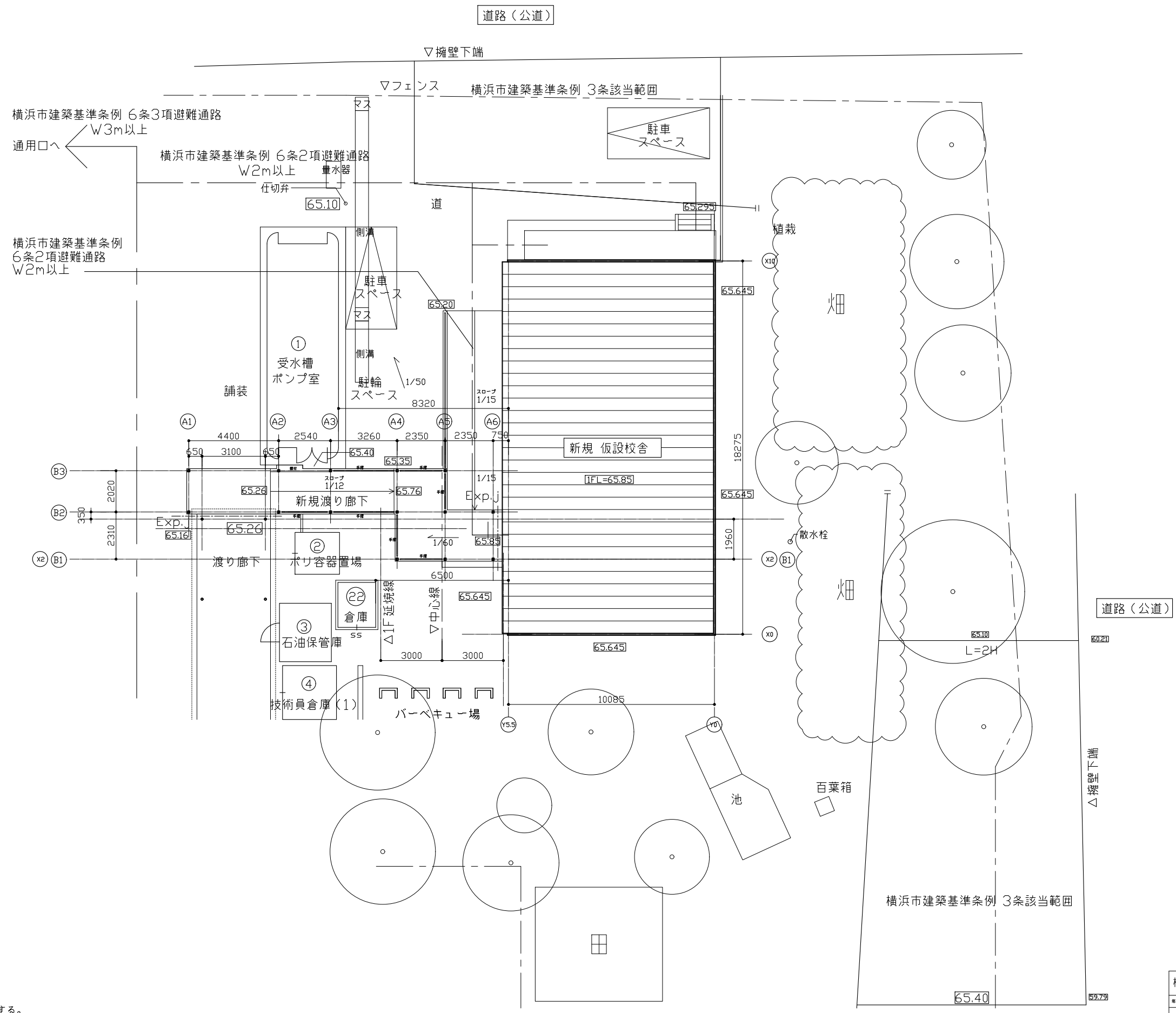
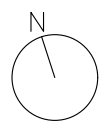
$$A \div B = 65.5327161$$

→平均地盤面：65.532
(少数点第4位を切り捨て)



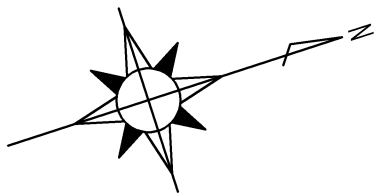
① ② ③ は、RC建物
 ④ ②① ②② は、簡易倉庫

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	縮尺	A1/100 A3/1/200	図面名称	現況図	
設計者	株式会社榎本裕亮建築設計事務所 一級建築士登録 第361600号 榎本裕亮	図面番号	01	02	03	04
						A-06



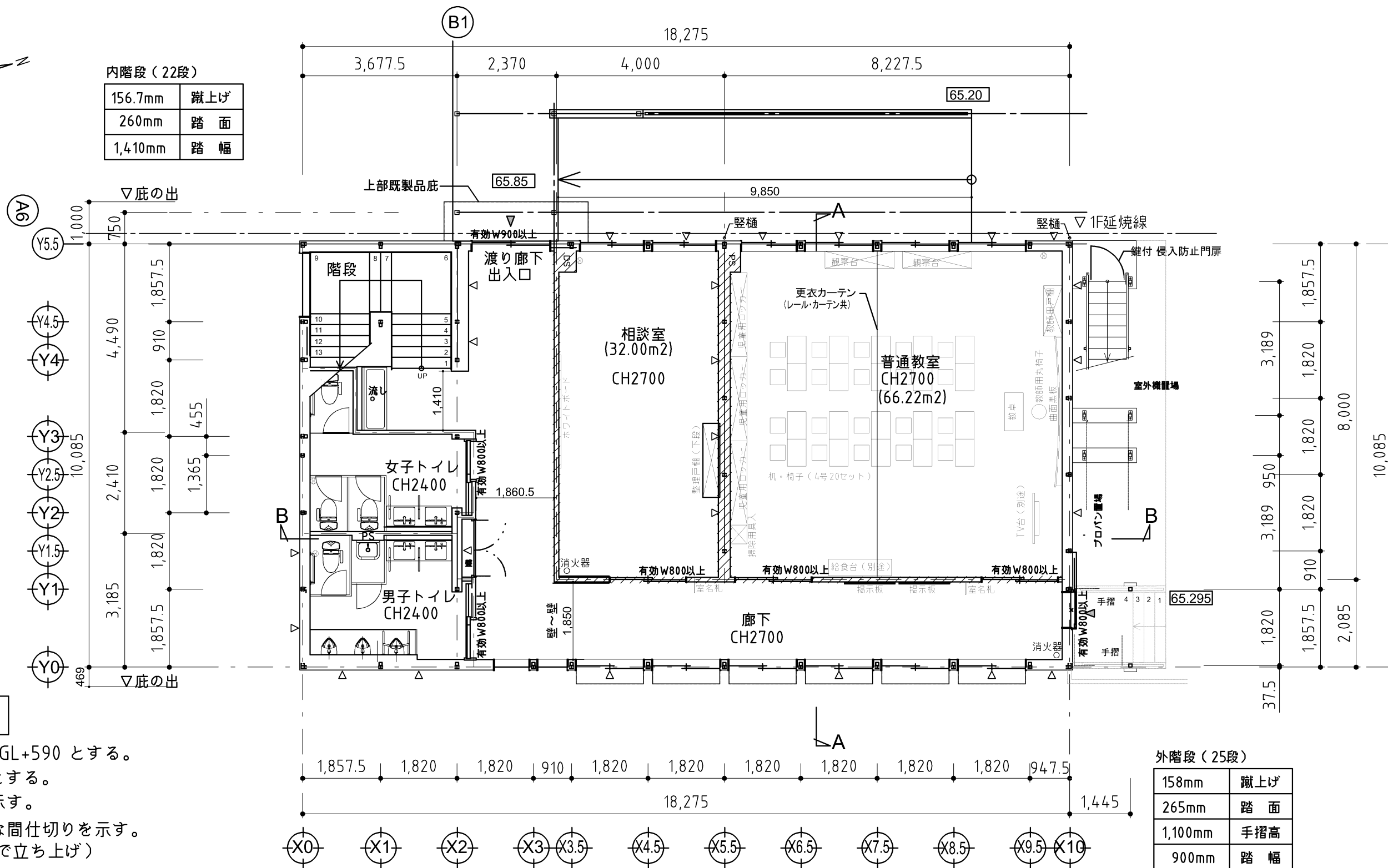
65.26を設計GL±0とする。

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	縮尺	A1/100 A3/200	図面名称	配置図	
設計者		図面番号	01	冊数	1	図面番号
株式会社榎本裕亮建築設計事務所 一級建築士登録 第361600号 榎本裕亮		図面番号		冊数		図面番号
						A-07



内階段 (22段)

156.7mm	蹴上げ
260mm	踏面
1,410mm	踏幅

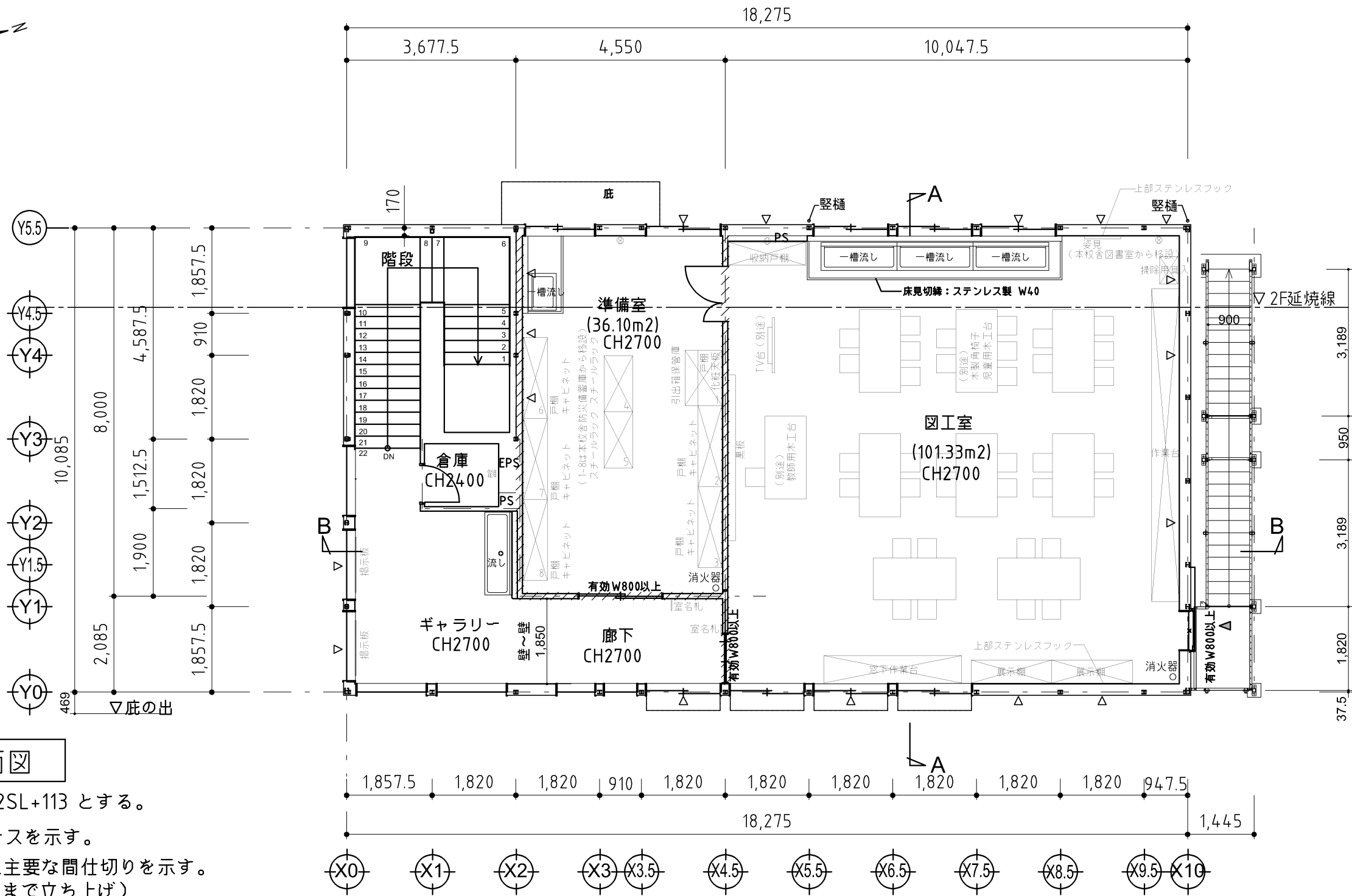
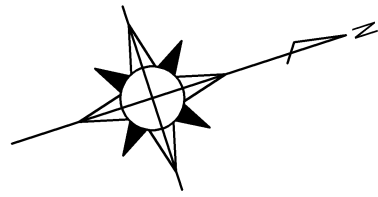


1F平面図

- 1FL(65.85)=GL+590 とする。
- GL=65.26 とする。
- ▷ ブレースを示す。
- 防火上主要な間仕切りを示す。(デッキ裏まで立ち上げ)

外階段 (25段)

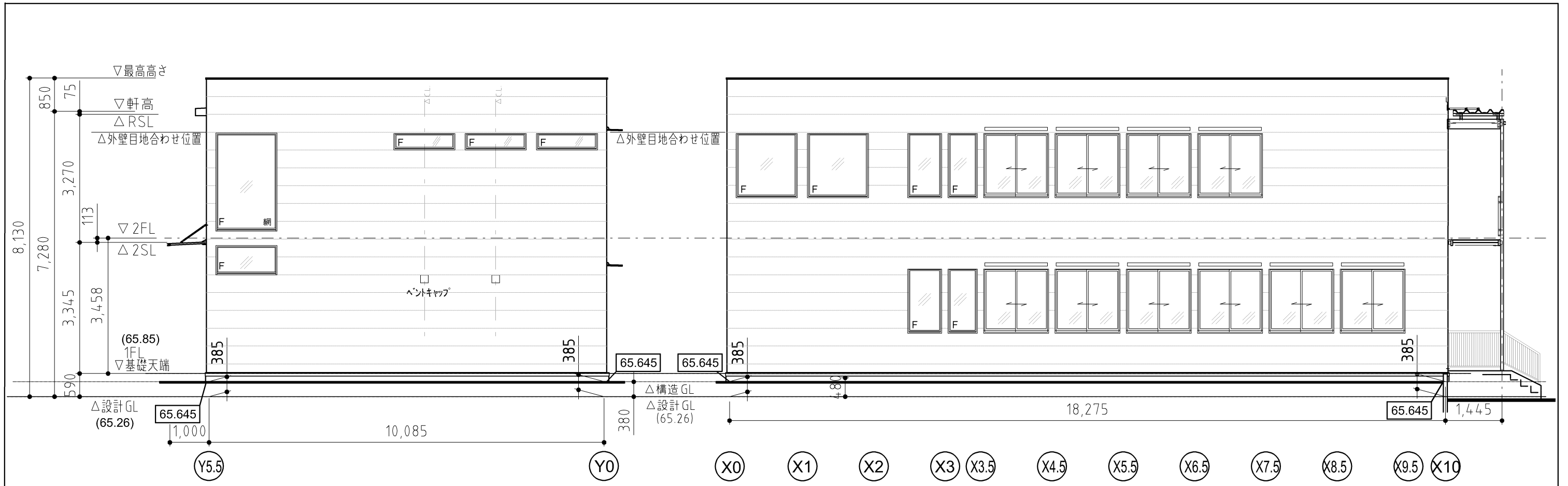
158mm	蹴上げ
265mm	踏面
1,100mm	手摺高
900mm	踏幅



2F平面図

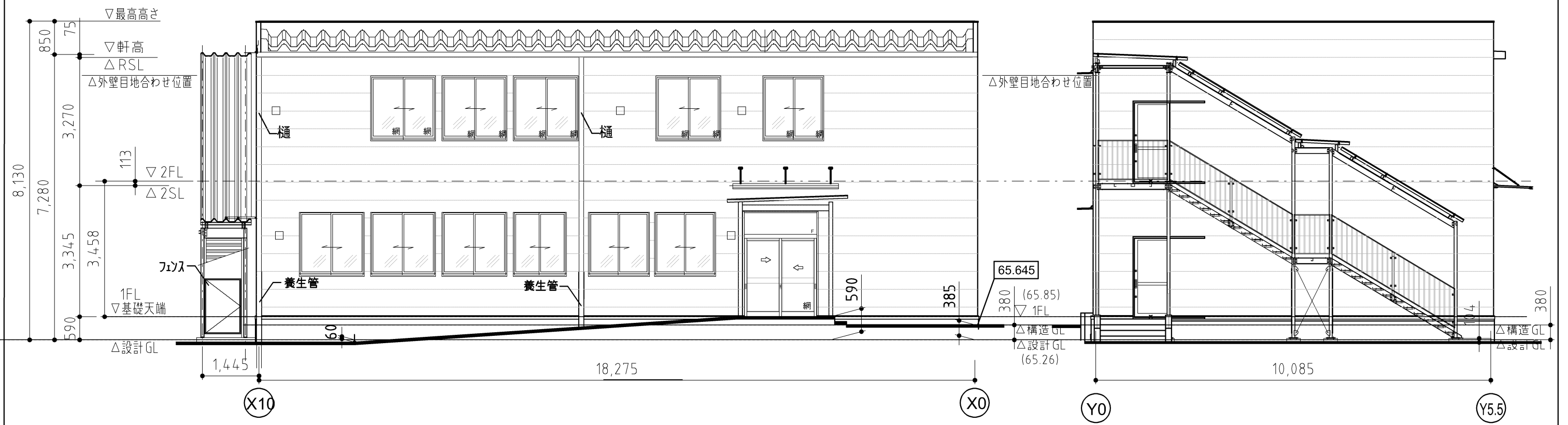
- 2FL=2SL+113 とする。
- ▷ ブレースを示す。
- 防火上主要な間仕切りを示す。
(小屋裏まで立ち上げ)

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校複設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年9月	図尺	A4/L/50 A3/L/100	図面名称	2階平面図
設計者	株式会社 本邦元建築設計事務所	図面番号	001	図面種類	平面図
監理者	一級建築士 藤原 勇 第361000号 熊本県	図面番号		図面種類	
					A-09



南立面図

東立面図

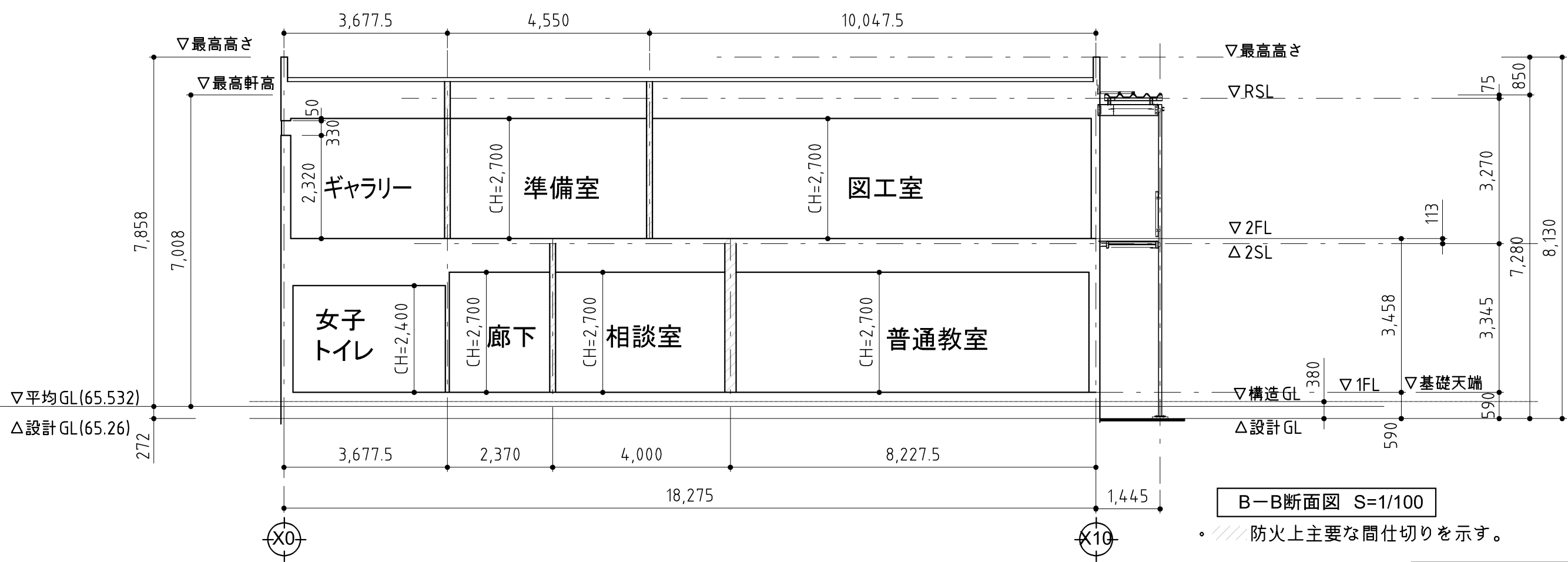
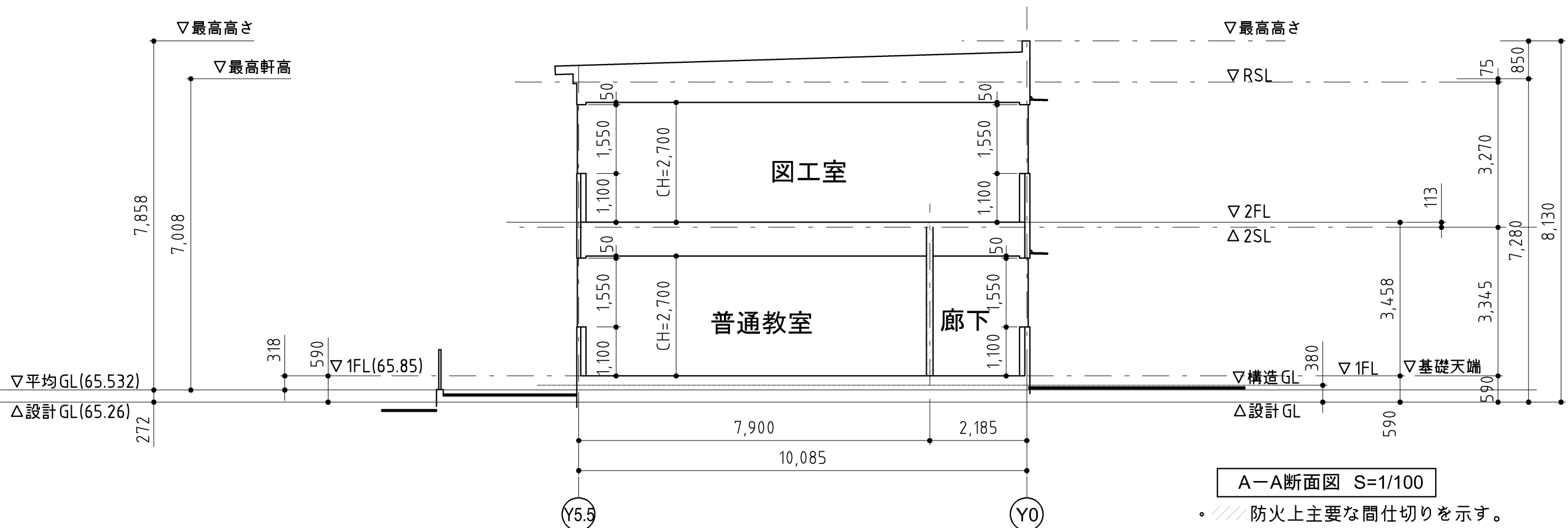


西立面図

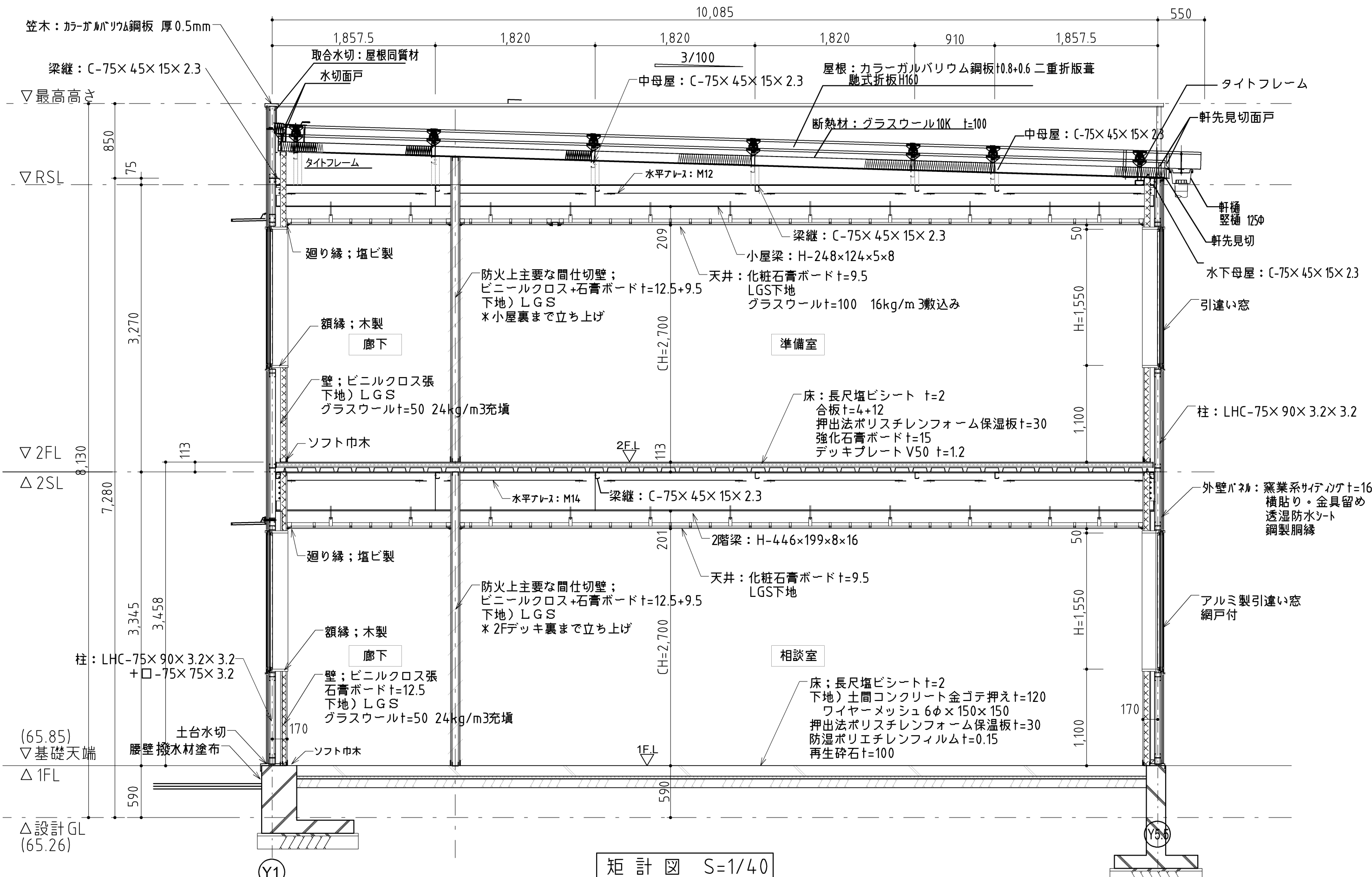
北立面図

65.26を設計GL±0とする。

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年9月	図尺	A4/L/50 A3/L/100	図面名称	立面図
株式会社 日本建築設計事務所		図番	001	図名	立面図
一級建築士事務所 第361000号 熊本県		図番	001	図名	立面図
					A-10

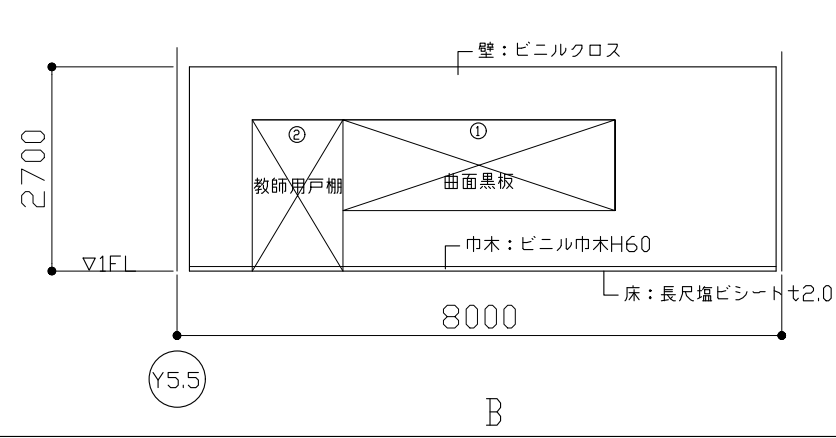
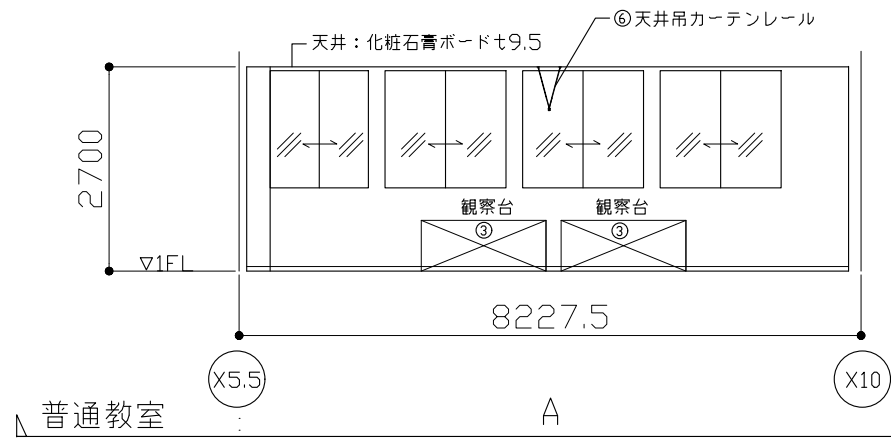


横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事
年月日	令和7年8月	図次	A11/95 A31/100	図面名称	断面図
株式会社 根本元建設設計事務所 一級建築士登録 第261000号 根本元				図面番号	A-11



矩計図 S=1/40

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事
年月日	令和7年8月	図名	矩計図
図番	A11/25 A31/40	縮尺	1/40
株式会社 本邦建設設計事務所		設計者	Y5.6
一級建築士登録 第361000号 熊本県		図番	A-12



普通教室

No	備品	数	W	D	H	備考	工事区分
①	曲書黒板	1	3,600	x	1,200	G-630	○
②	教師用戸棚	1	1,200	x	450 x 2,000	G-410	○
③	観客台	2	1,650	x	400 x 740	G-480	○
④	児童用ロッカー	3	2,005	x	400 x 1,350	G-510D	○
⑤	掃除用具入	1	450	x	400 x 1,700	G-520	○
⑥	天井吊カーテンレール	1				I-219	○
⑦	防災更衣カーテン	1					○
⑧	室名札	1	持出しタイプ			I-204A	○
⑨	教卓	1				K-101	○
⑩	机	20				K-301 (4号)	○
⑪	椅子	20				K-301 (4号)	○
⑫	教師用丸椅子	1				K-102	○
⑬	窓飾カーテンレール	4					○
⑭	窓飾防災カーテン	4					○
⑮	掲示板	2	1,200	x	25 x 900	材田エース GM掲示板用等	○
⑯	給食台	1					○
⑰	TV台	1					○
⑱	椅子箱	1	隠し表記なし			K-104	○
⑲	がいとど脚	40	10	x	40 x 60程度	フック金物	○
⑳	教室内掲示板	2	展開図による			アルミ枠掲示板	○

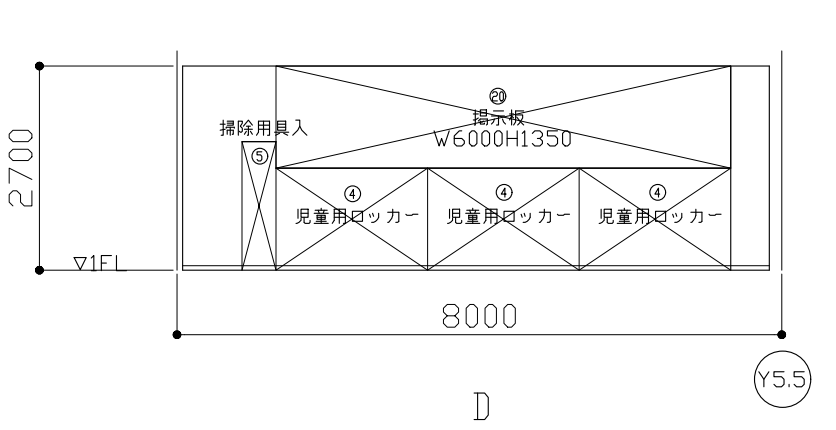
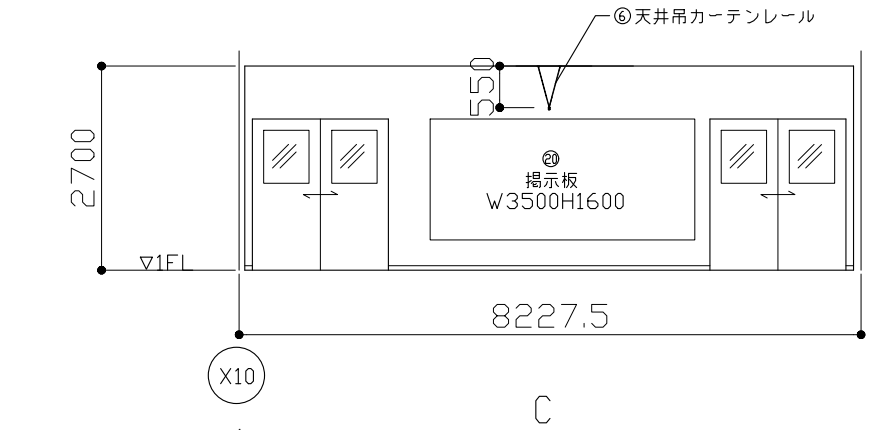
図工室

No	備品	数	W	D	H	備考	工事区分
①	黒板	1	3,600	x	1,200	G-610	○
②	窓下作業台	1	3,000	x	625 x 670	G-483A	○
③	一層流し	3	1,650	x	610 x 570	G-132A 木×3	○
④	作業台	1	6,800	x	625 x 670	G-482 鋼等	○
⑤	掃除用具入	1	600	x	400 x 1,700	G-280	○
⑥	展示棚	2	1,740	x	500 x 2,040	G-320B	○
⑦	収納戸棚	1	1,645	x	500 x 2,040	G-315A	○
⑧	ステンレスフック	2	9φ			I-208C	○
⑨	窓見	1	770	x	120 x 1,530	本校舎図庫等から移設	○
⑩	ピクチャーレール	1				I-209A	○
⑪	室名札	1	平付けタイプ			I-204A	○
⑫	教師用木工作台	1					○
⑬	児童用木工作台	8					○
⑭	木製角椅子	36					○
⑮	椅子箱	2	隠し表記なし			K-104	○
⑯	TV台	1					○

普通教室

A

B



相談室

No	備品	数	W	D	H	備考	工事区分
①	整理戸棚 (下段)	1	1,760	x	400 x 1,120	G-213B	○
②	ホワイトボード	1	2,700	x	900	G-611D	○
③	小学校: 室名札	1	持出しタイプ			I-204A	○
④	椅子箱	1	隠し表記なし			K-104	○

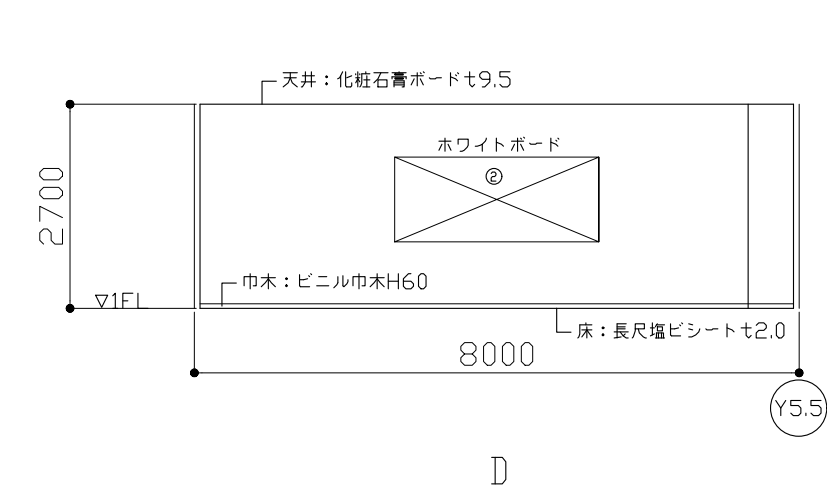
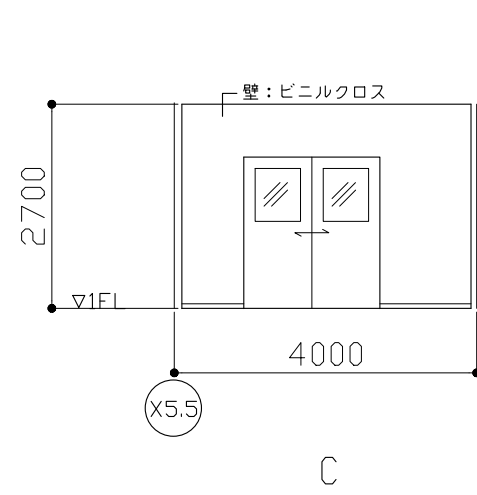
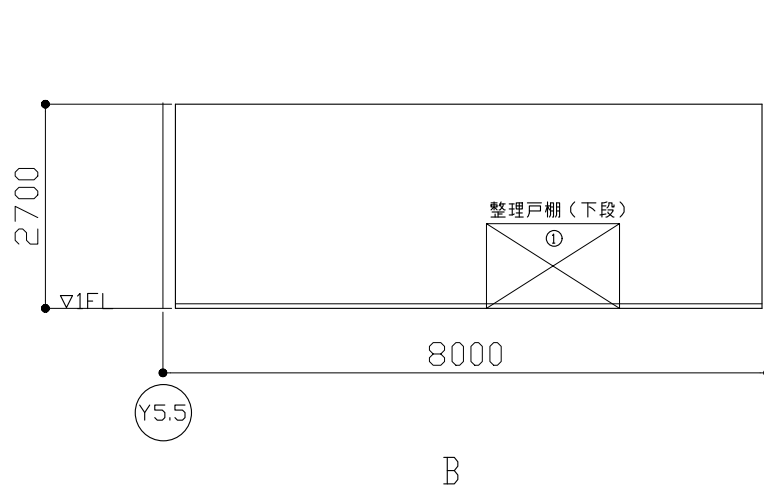
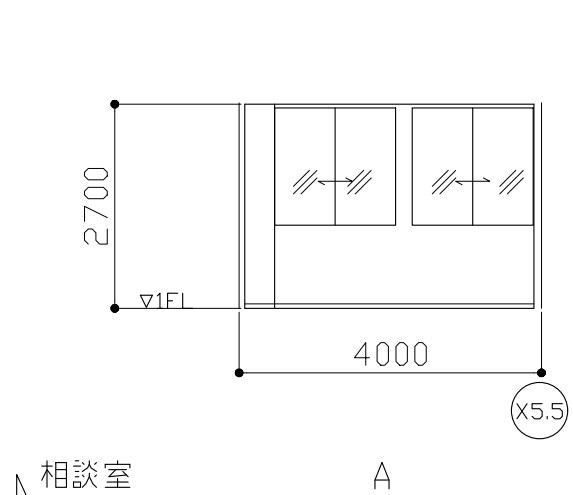
準備室

No	備品	数	W	D	H	備考	工事区分
①	1.引出箱保管庫	1	1,200	x	800 x 980	本校舎図庫等から移設	○
②	1.整理戸棚 (上段)	1	1,200	x	515 x 880	本校舎図庫等から移設	○
③	1.化粧天板	1				本校舎図庫等から移設	○
④	2-3.6-8.キャビネット戸棚 (下段)	5	1,760	x	515 x 980	本校舎図庫等から移設	○
⑤	2-3.6-8.キャビネット戸棚 (上段)	5	1,760	x	515 x 880	本校舎図庫等から移設	○
⑥	4-5.スチールラック	2	1,220	x	610 x 1,590	本校舎図庫等から移設	○
⑦	一層流し	1	800	x	610 x 700	G-120 木×2	○
⑧	室名札	1	持出しタイプ			I-204A	○

ギャラリー

No	備品	数	W	D	H	備考	工事区分
①	掲示板	4	1,200	x	18 x 900	ナスタ KS-EX 鋼等	○

備品リスト



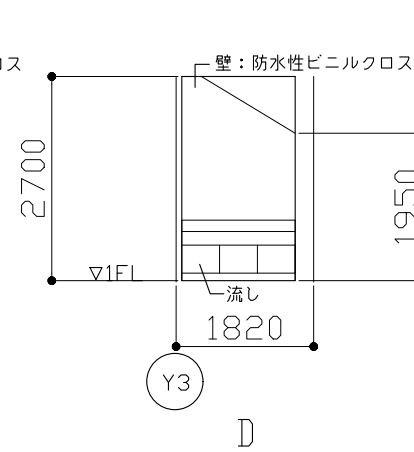
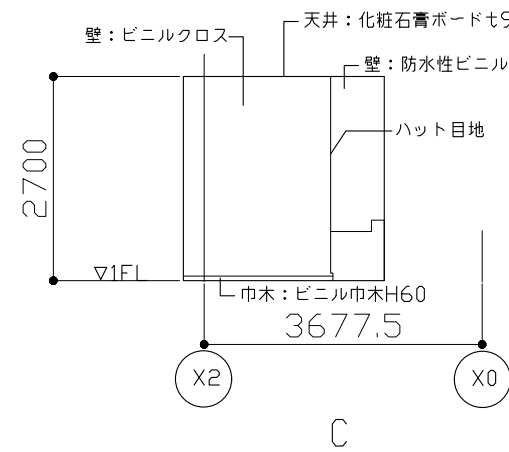
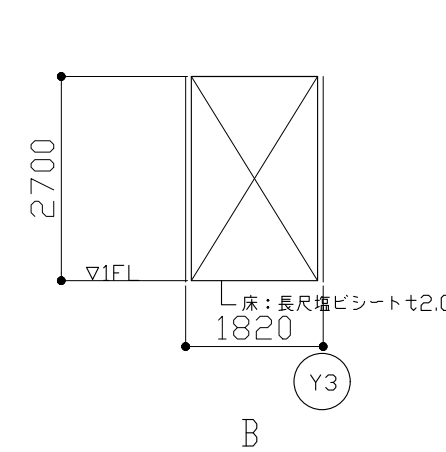
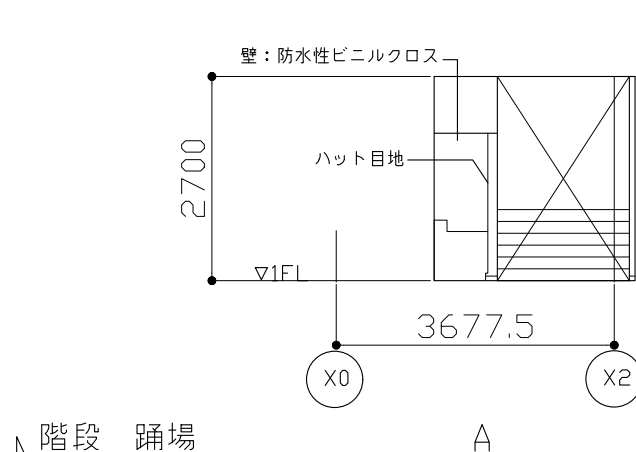
相談室

A

B

C

D



階段 踊場

A

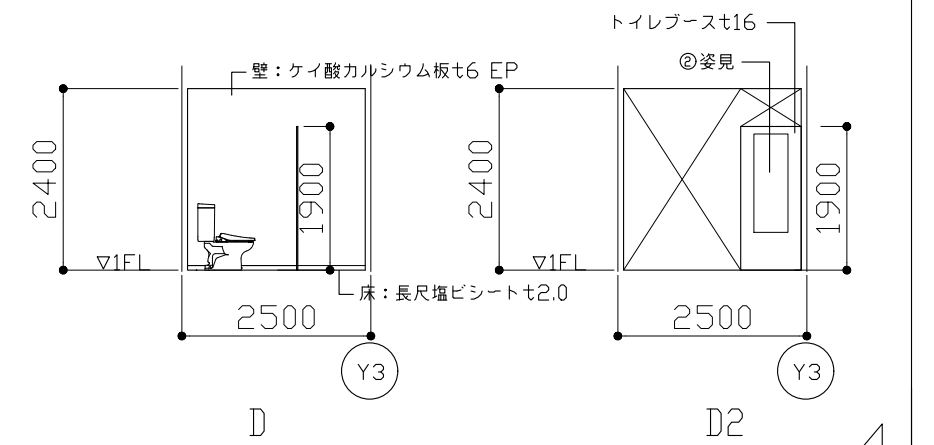
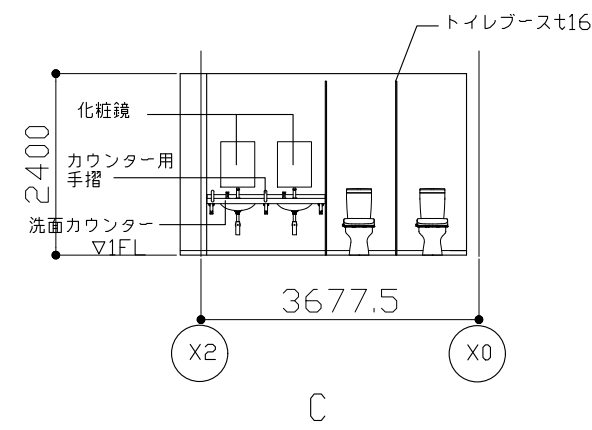
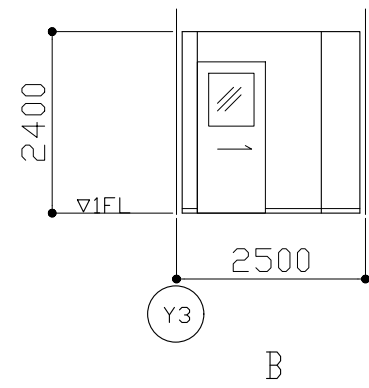
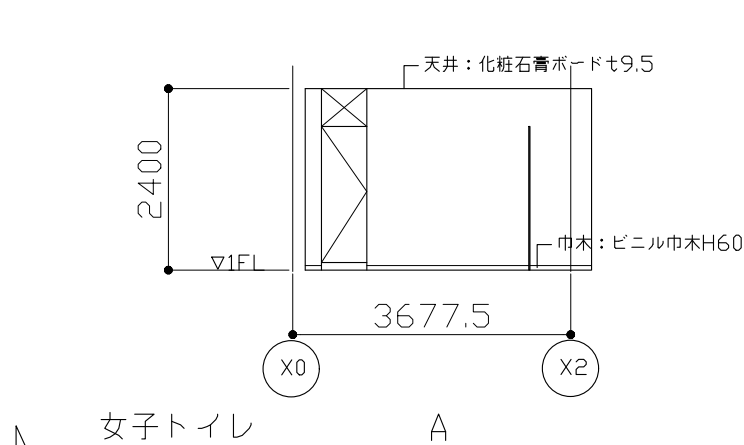
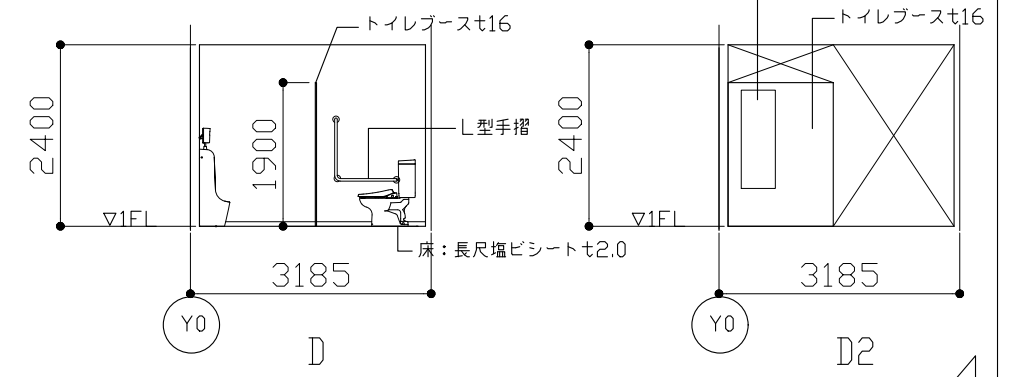
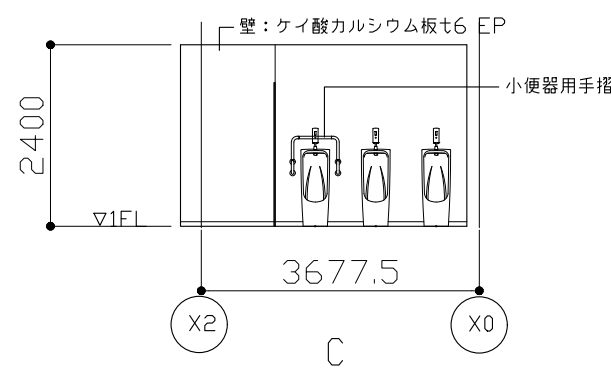
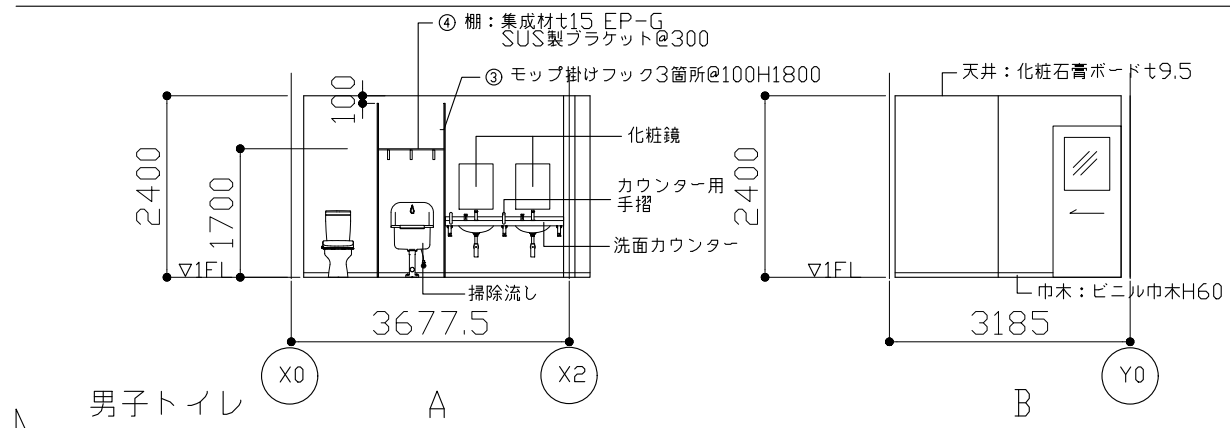
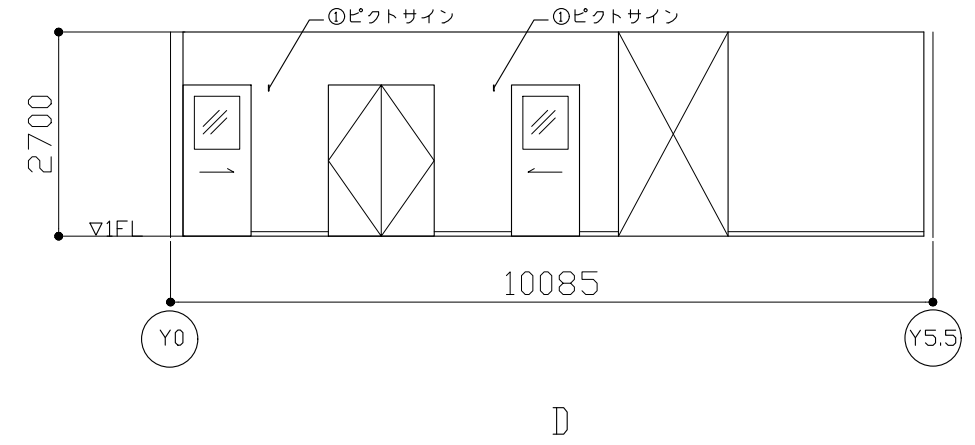
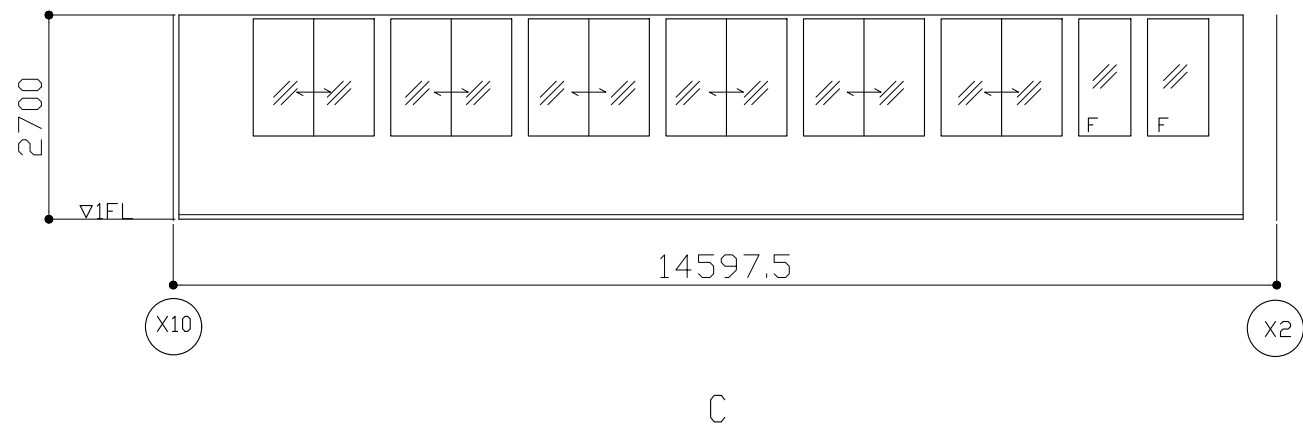
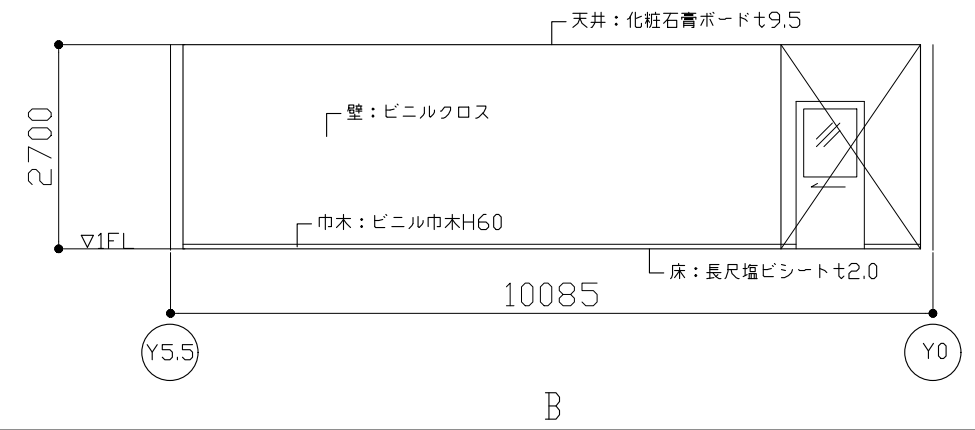
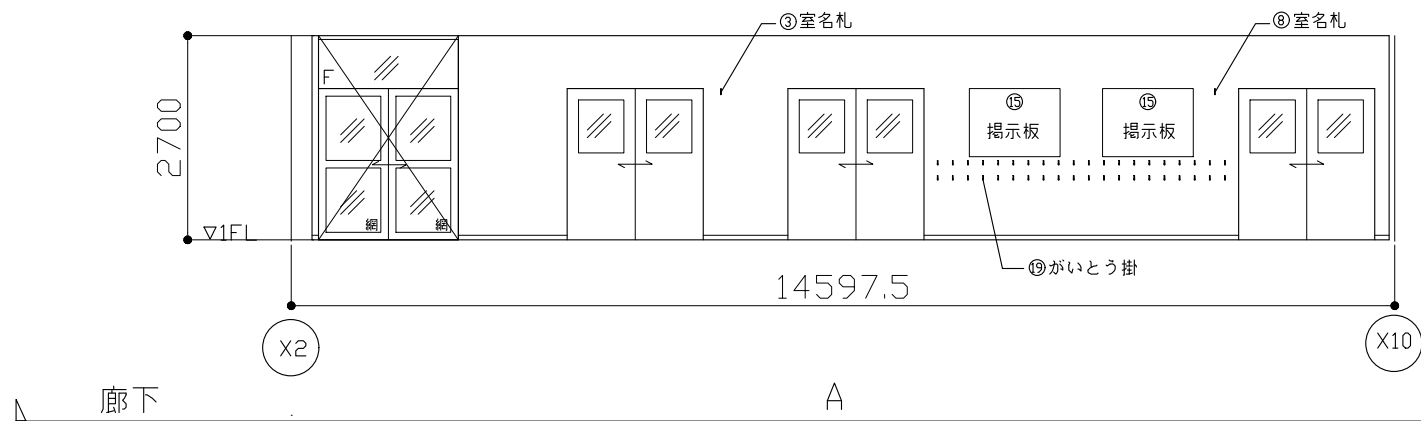
B

C

D

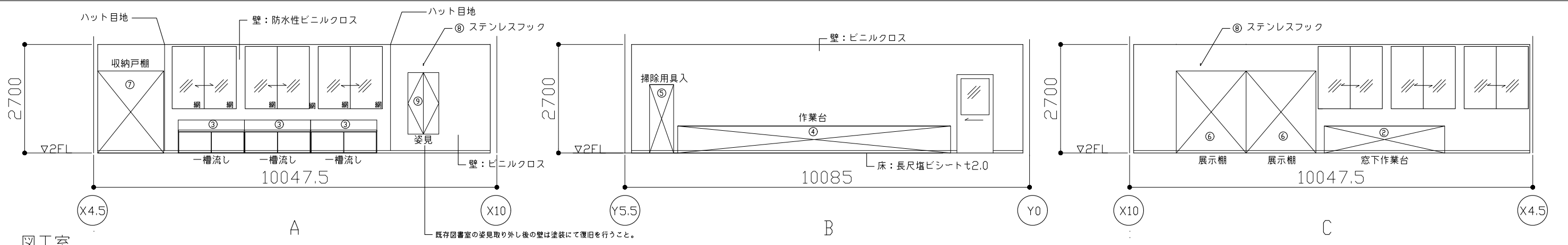
※各機器・備品類で下地が必要な箇所は見込むこと。(StPL t0.8程度)

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年3月	縮尺	A11/50 A31/100	図面名称	展開図1
設計者		図面番号	標準	変更	訂正
株式会社 榎本裕亮建築設計事務所		図面番号	標準	変更	訂正
一級建築士登録 第361600号 榎本裕亮		図面番号	標準	変更	訂正
					A-13

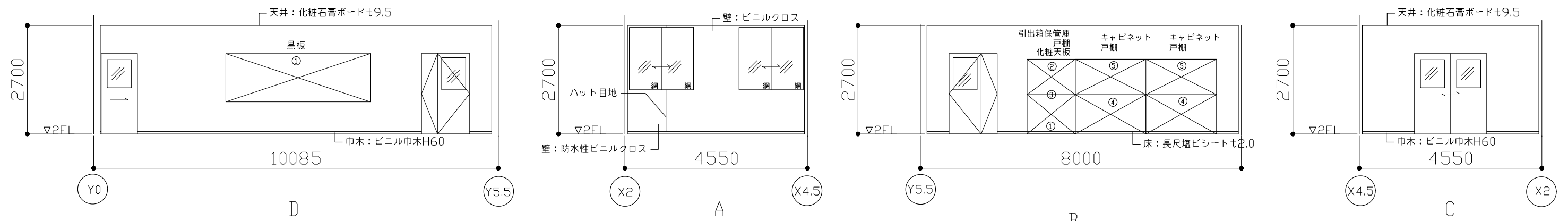


※各機器・備品類で下地が必要な箇所は見込むこと。(StPLt0.8程度)

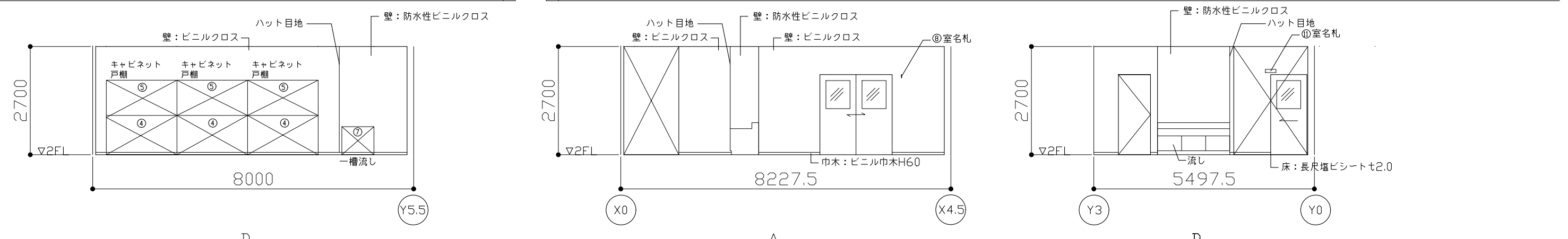
横浜市教育委員会事務局			工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年3月	縮尺	A11/50 A31/100	図面名称	展覧図2	
設計者			図面番号	欄外	訂正	図面番号
株式会社榎本裕亮建築設計事務所						
一級建築士登録 第361000号 榎本裕亮						A-14



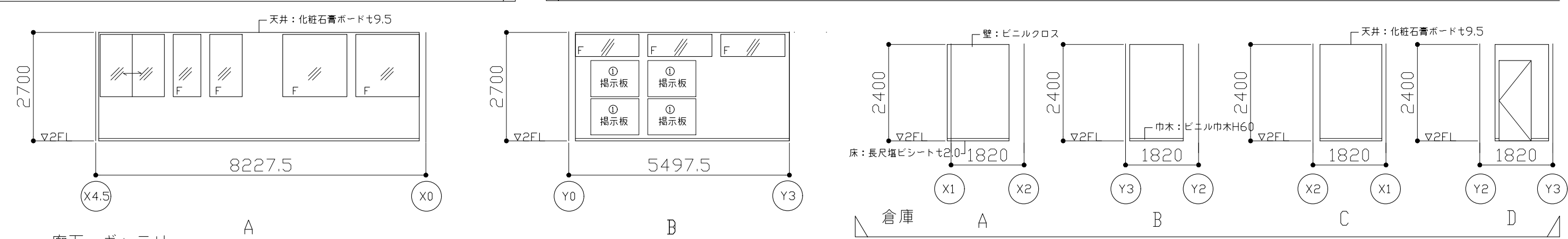
図工室



準備室



廊下 ギャラリー

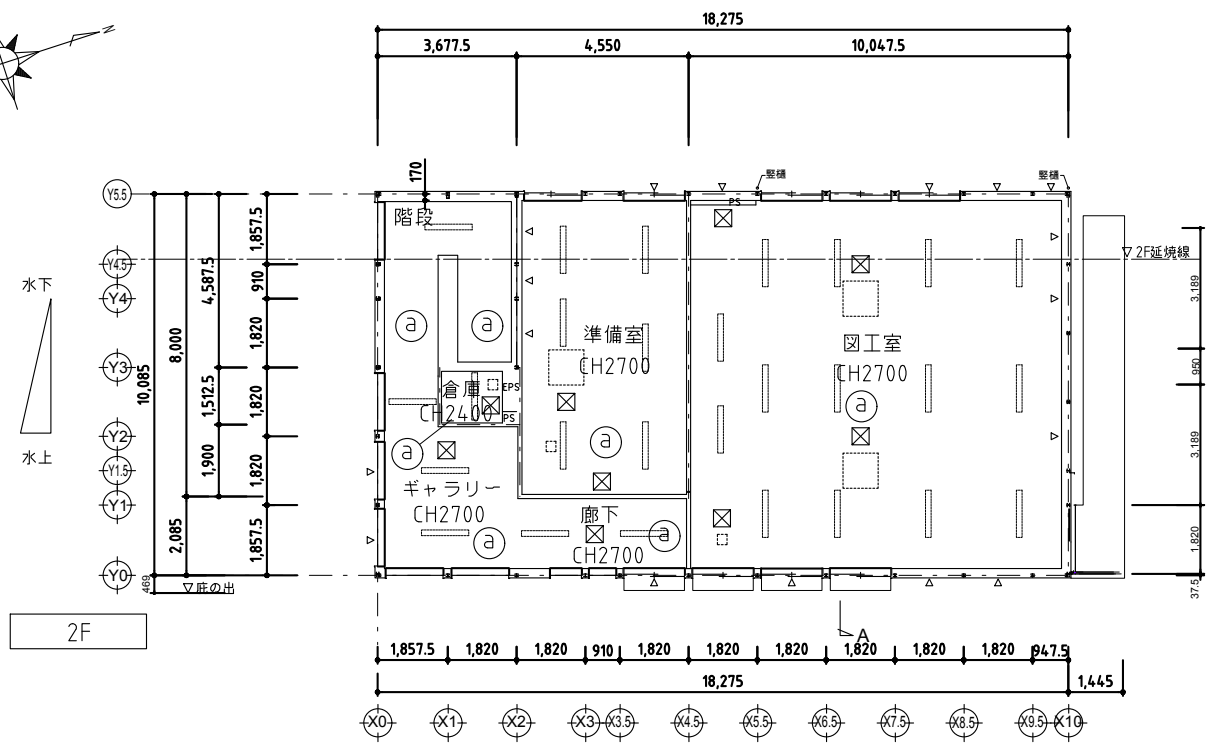
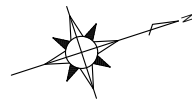


廊下 ギャラリー

倉庫

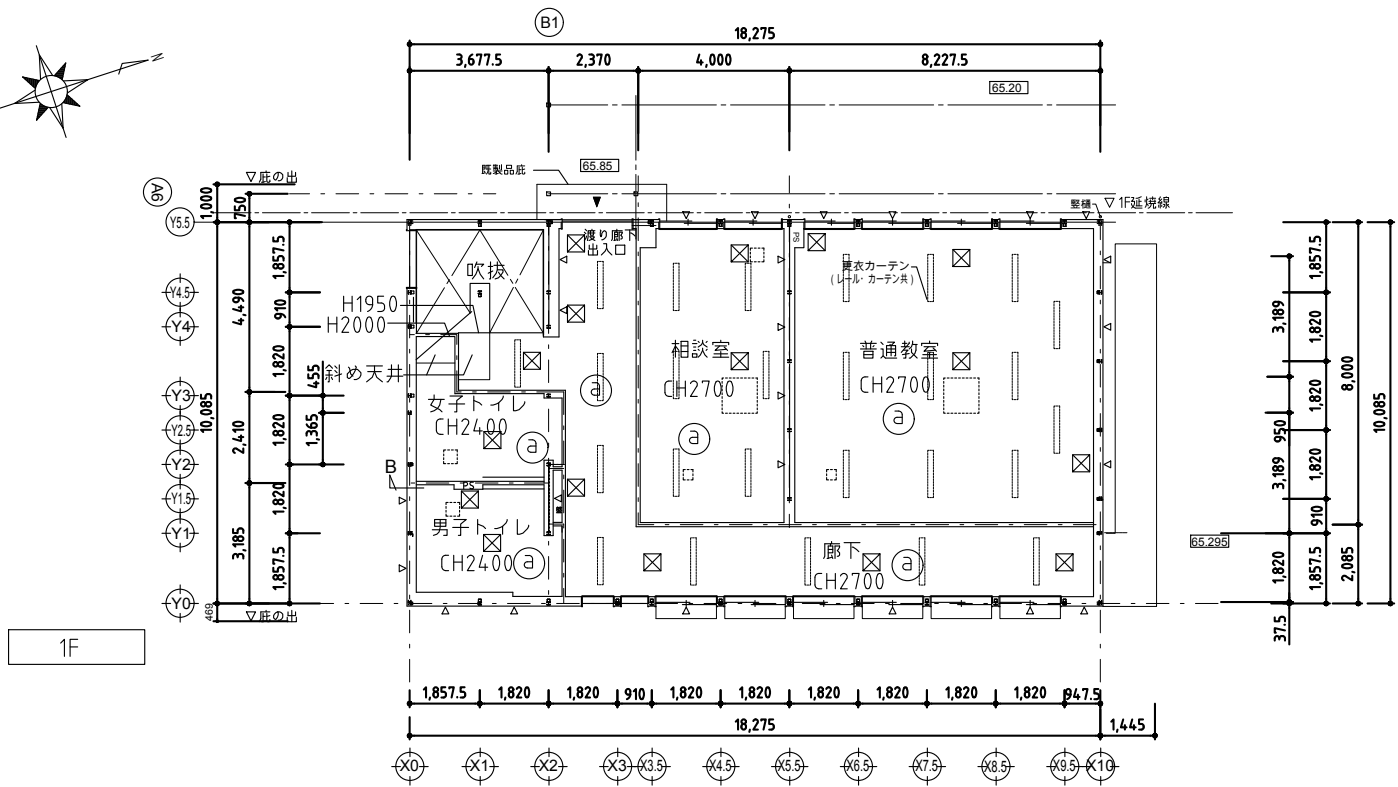
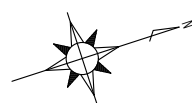
※各機器・備品類で下地が必要な箇所は見込むこと。(StPL±0.8程度)

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	概尺	A11/55 A31/100	図面名称	展間図3	
設計者		設計者	設計者	設計者	設計者	設計者
株式会社榎本裕亮建築設計事務所		設計者	設計者	設計者	設計者	設計者
一級建築士登録 第361000号 榎本裕亮		設計者	設計者	設計者	設計者	設計者
						A-15



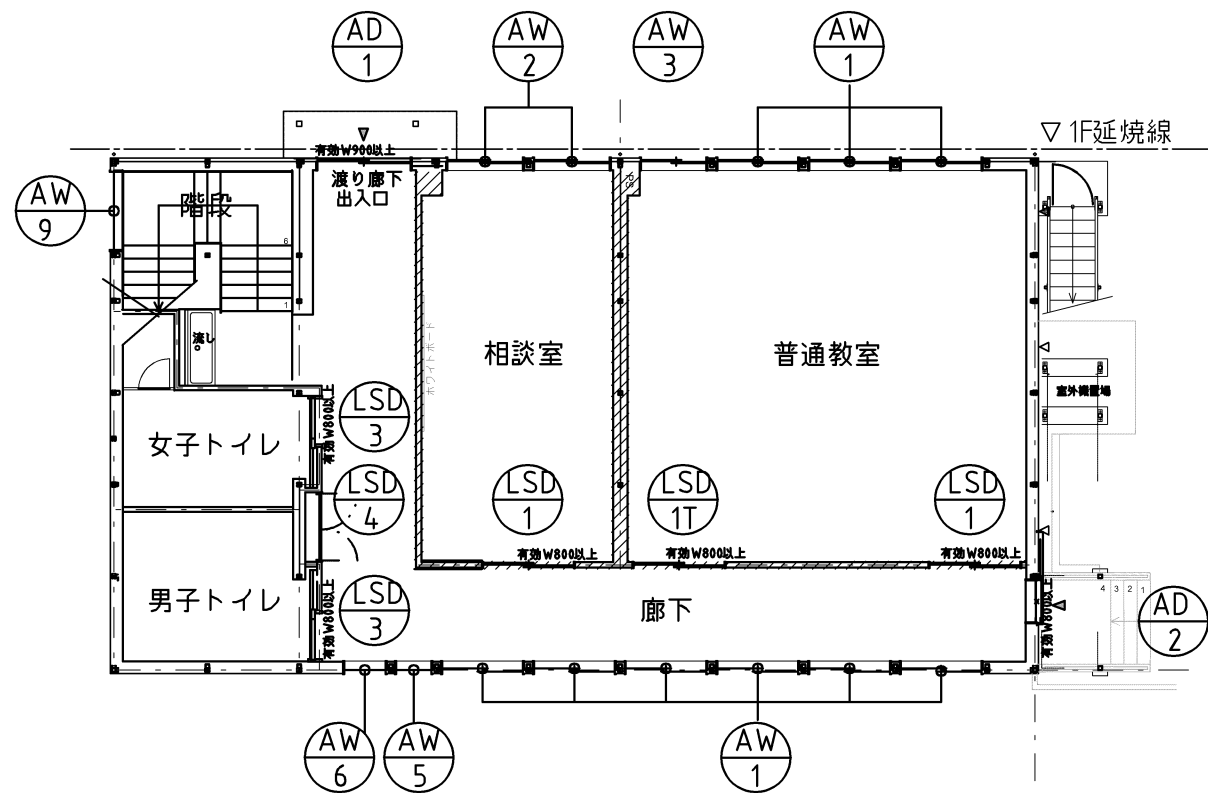
2F

- 仕上
- | | |
|----|----------|
| ○a | 化粧PBt9.5 |
|----|----------|
- ☒ 天井点検口450角
(ナカ工業ハイハッチ MMLlf 同等)
- 1F:16箇所
2F:9箇所

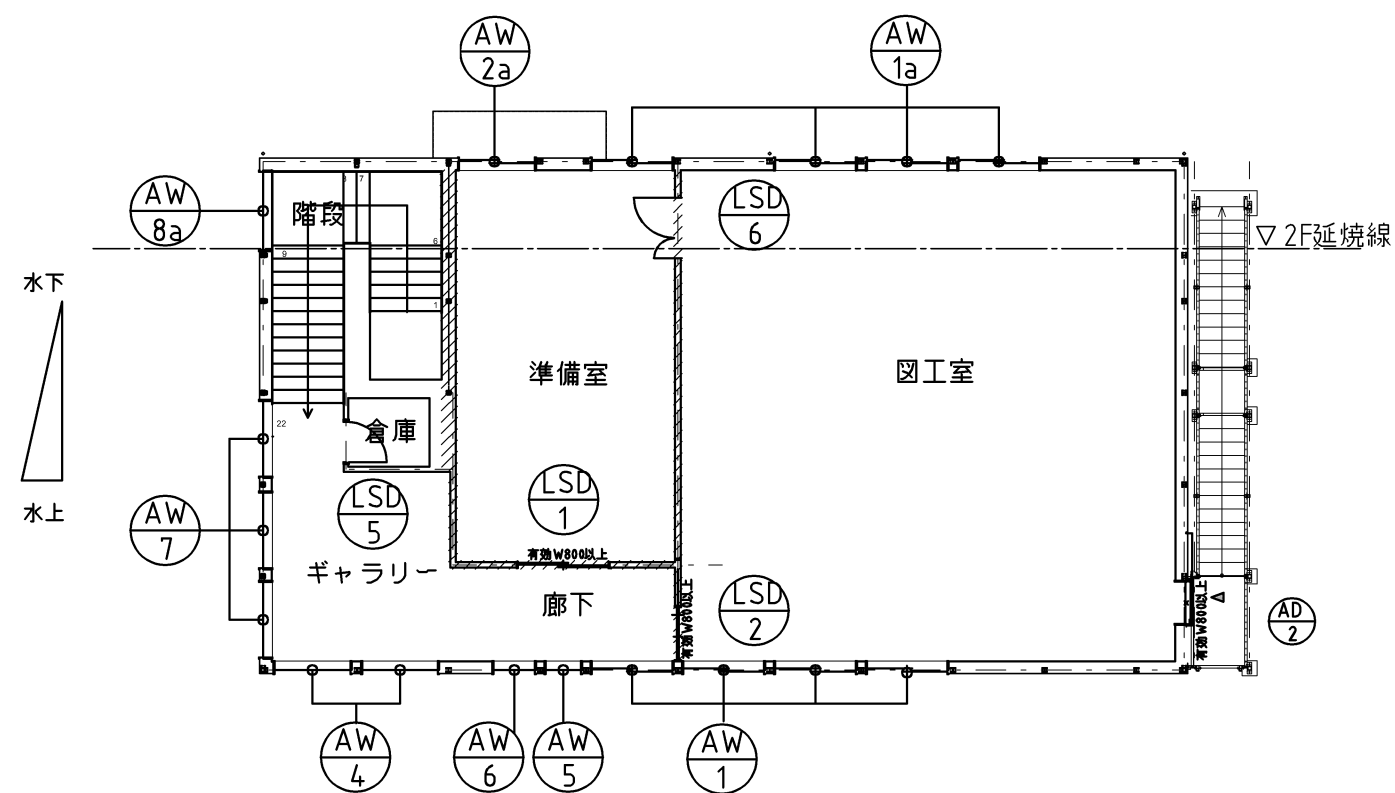


1F

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	縮尺	A1/100 A3/200	図面名称	天井伏図	
設計者		図面番号	標準	変更	訂正	図面番号
株式会社榎本裕亮建築設計事務所 一級建築士登録 第361600号 榎本裕亮						A-16



1F平面図



2F平面図

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A4/L100 A3/L200	図面名称	建具キープラン
株式会社 榎本拓充建築設計事務所		図面番号	001	図面種類	図面番号
一級建築士登録 第361000号 榎本拓充					
					A-17

外部建具表 S=1/100

記号	形式	個数	① ^{AW} ₁ アルミ製引違い窓	13	① ^{AW} ₁₅ アルミ製引違い窓 防火設備	4	② ^{AW} ₂ アルミ製引違い窓	2	② ^{AW} ₂₅ アルミ製引違い窓 防火設備	1	③ ^{AW} ₃ アルミ製引違い窓	1	④ ^{AW} ₄ アルミ製FIX窓	2	⑤ ^{AW} ₅ アルミ製FIX窓	2
形状																
場所	1階廊下、1階普通教室、2階図工室、2階廊下		2階図工室、2階準備室		1階相談室		2階準備室		1階普通教室		2階ギャラリー		1階、2階廊下			
材料・仕上	アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製			
見込寸法	70		70		70		70		70		70		70			
硝子	強化透明t4+A8+Low-E強化ガラス t4		網入り透明 t6.8+A6+Low-E5		強化透明t4+A8+Low-E強化ガラス t4		網入り透明 t6.8+A6+Low-E5		強化透明t4+A8+Low-E強化ガラス t4		強化透明t4+A8+Low-E強化ガラス t4		強化透明t4+A8+Low-E強化ガラス t4			
付属金物	クレセント、堀込引手、網戸 開口制限ストッパー (2F)、付属建築物一式		クレセント、堀込引手、網戸 開口制限ストッパー (2F)、付属建築物一式		クレセント、堀込引手、網戸 付属建築物一式		クレセント、堀込引手、網戸 開口制限ストッパー (2F)、付属建築物一式		クレセント、堀込引手、網戸 付属建築物一式		付属建築物一式		付属建築物一式			
備考	YKKap EXIM31 半外付 同等		YKKap BGE31 半外付 同等		YKKap EXIM31 半外付 同等		YKKap BGE31 半外付 同等		YKKap EXIM31 半外付 同等		YKKap EXIM31 半外付 同等		YKKap EXIM31 半外付 同等			
記号	形式	個数	⑥ ^{AW} ₆ アルミ製FIX窓	2	⑦ ^{AW} ₇ アルミ製FIX窓	3	⑧ ^{AW} ₈ アルミ製FIX窓 防火設備	1	⑧ ^{AW} ₉ アルミ製FIX窓 防火設備	1			⑨ ^{AD} ₁ アルミ製引違い戸+ランマ (FIX)	1	⑨ ^{AD} ₂ アルミ製片引き戸	2
形状																
場所	1階、2階廊下		2階ギャラリー		階段室		階段室				1階廊下		1階廊下、2階図工室			
材料・仕上	アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製				アルミ製		アルミ製			
見込寸法	70		70		70		70				70		137			
硝子	強化透明t4+A8+Low-E強化ガラス t4		強化透明t4+A8+Low-E強化ガラス t4		網入り透明 t6.8+A6+Low-E5		網入り透明 t6.8+A6+Low-E5				上部、横間部：強化透明t4+A8+Low-E強化ガラス t4 下部：網入り透明t6.8+A6+Low-E強化ガラス t5		透明t3			
付属金物	付属建築物一式		付属建築物一式		付属建築物一式		付属建築物一式				召し合わせ錠、堀込引手、上戸車、戸車、ストッパー 付属建築物一式		舟底引手、シリンダー、サムターン、戸車、腰パネル 付属建築物一式			
備考	YKKap EXIM31 半外付 同等		YKKap EXIM31 半外付 同等		YKKap BGE31 半外付 同等		YKKap BGE31 半外付 同等				YKKap EXIM31 半外付 同等 有効W900以上		LIXIL ガゼリア同等品 有効W800以上			

内部建具表 S=1/100

記号	形式	個数	① ^{LSD} ₁ 鋼製軽量引違い戸	3	② ^{LSD} ₂ 鋼製軽量片引き込み戸	1	③ ^{LSD} ₃ 鋼製軽量片引き戸(アウトセット)	2	④ ^{LSD} ₄ 鋼製軽量片開き戸	1	⑤ ^{LSD} ₅ 鋼製軽量片開き戸	1	⑥ ^{LSD} ₆ 鋼製親子開き戸	1
形状														
場所	1階普通教室、1階相談室、2階準備室		2階図工室		1階男子トイレ、女子トイレ		1階廊下		倉庫		図工室・準備室			
材料・仕上	枠：St1.6t、扉：St0.6t 焼付塗装		StPL-0.8t 焼付塗装		StPL-0.8t 焼付塗装		StPL-0.8t 焼付塗装		StPL-0.8t 焼付塗装		StPL-0.8t 焼付塗装			
見込寸法	扉：40 枠：130		枠：129・扉：40		枠：113・扉：40		枠：110・扉：36		枠：110・扉：36		枠：100・扉：36			
硝子	型強化ガラス t=4(LSD-1) 透明強化ガラス t=4(LSD-IT)		透明強化ガラスt=4		型強化ガラスt=4						強化ガラス t4			
付属金物	シリンダー引戸錠(廊下側)/付属金物一式 サムターン(室内側) 堀込引手、ガラリ		シリンダー本締錠・SUS引手・SUS沓摺 他付属品一式		SUS引手・SUS沓摺 ガラリ・他付属品一式		シリンダー本締錠、ピボットヒンジ、レバーハンドル、 ドアクローザー、戸当たり、他付属品一式		シリンダー本締錠、ピボットヒンジ、レバーハンドル、 ドアクローザー、戸当たり、ガラリ、他付属品一式		ピボットヒンジ、シリンダー本締錠、レバーハンドル、戸当たり ドアクローザー、SUS沓摺 他付属品一式			
備考	有効W=800以上		半自動式(手動開・自動閉) 有効W=800以上		半自動式(手動開・自動閉) 有効W=800以上									

普通教室

備品リスト						工事区分		
No	備品	数	W	D	H	備考	工事	教育
①	曲面黒板	1	3,600	x	1,200	G-630	○	
②	教師用戸棚	1	1,200	x	450 x 2,000	G-410	○	
③	観察台	2	1,650	x	400 x 740	G-480	○	
④	児童用ロッカー	3	2,005	x	400 x 1,350	G-510D	○	
⑤	掃除用具入	1	450	x	400 x 1,700	G-520	○	
⑥	天井吊カーテンレール	1				I-219	○	
⑦	防災更衣カーテン	1					○	
⑧	室名札	1	持出しタイプ			I-204A	○	
⑨	教卓	1				K-101	○	
⑩	机	20				K-301(4号)	○	
⑪	椅子	20				K-301(4号)	○	
⑫	教師用丸椅子	1				K-102	○	
⑬	窓部カーテンレール	4					○	
⑭	窓部防災カーテン	4					○	
⑮	掲示板	2	1,200	x	25 x 900	杉田エース GM掲示板同等		
⑯	給食台	1						○
⑰	TV台	1						○
⑱	チリ箱	1	図示表記なし			K-104	○	
⑲	がいと掛	40	10	x	40 x 60程度	フック金物	○	
⑳	教室掲示板	2	展開図による			アルミ枠掲示板	○	

室名	普通教室	
床	1FL±0	長尺ビニール床シート 下地)土間コンクリート金コテ押さえ
巾木	H=60	ソフト巾木
壁	ビニルクロス張+石膏ボードt=12.5 下地)LGS *防火上主要な間仕切り壁 ビニルクロス張り+石膏ボードt=9.5+12.5(両面) 下地)LGS	
天井	CH=2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地)LGS
廻り縁	塩ビ	
備考	備品別表参照 外周内壁GWt=50 24kg/m3(デッキ裏まで立ち上げ)	

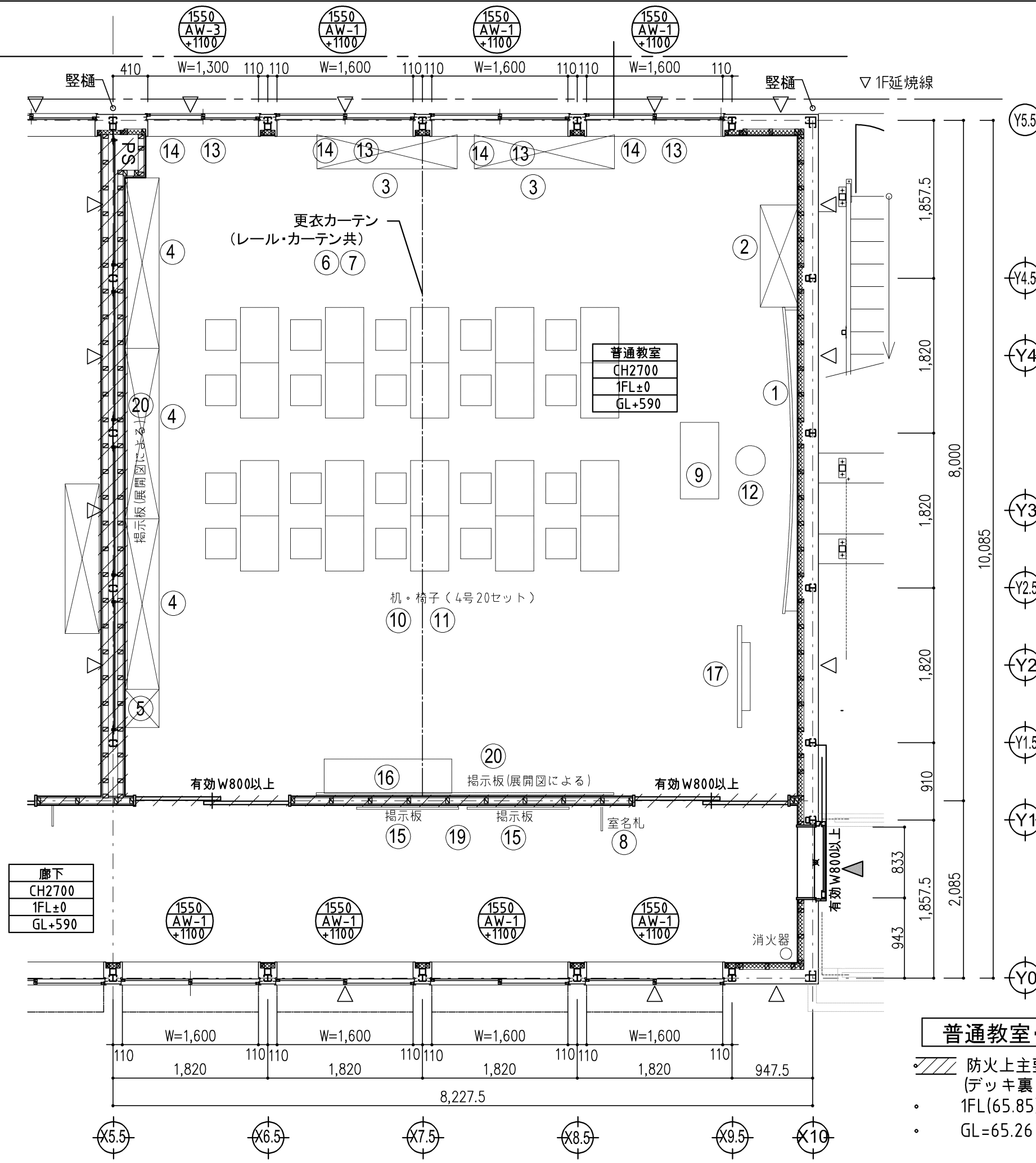
凡例

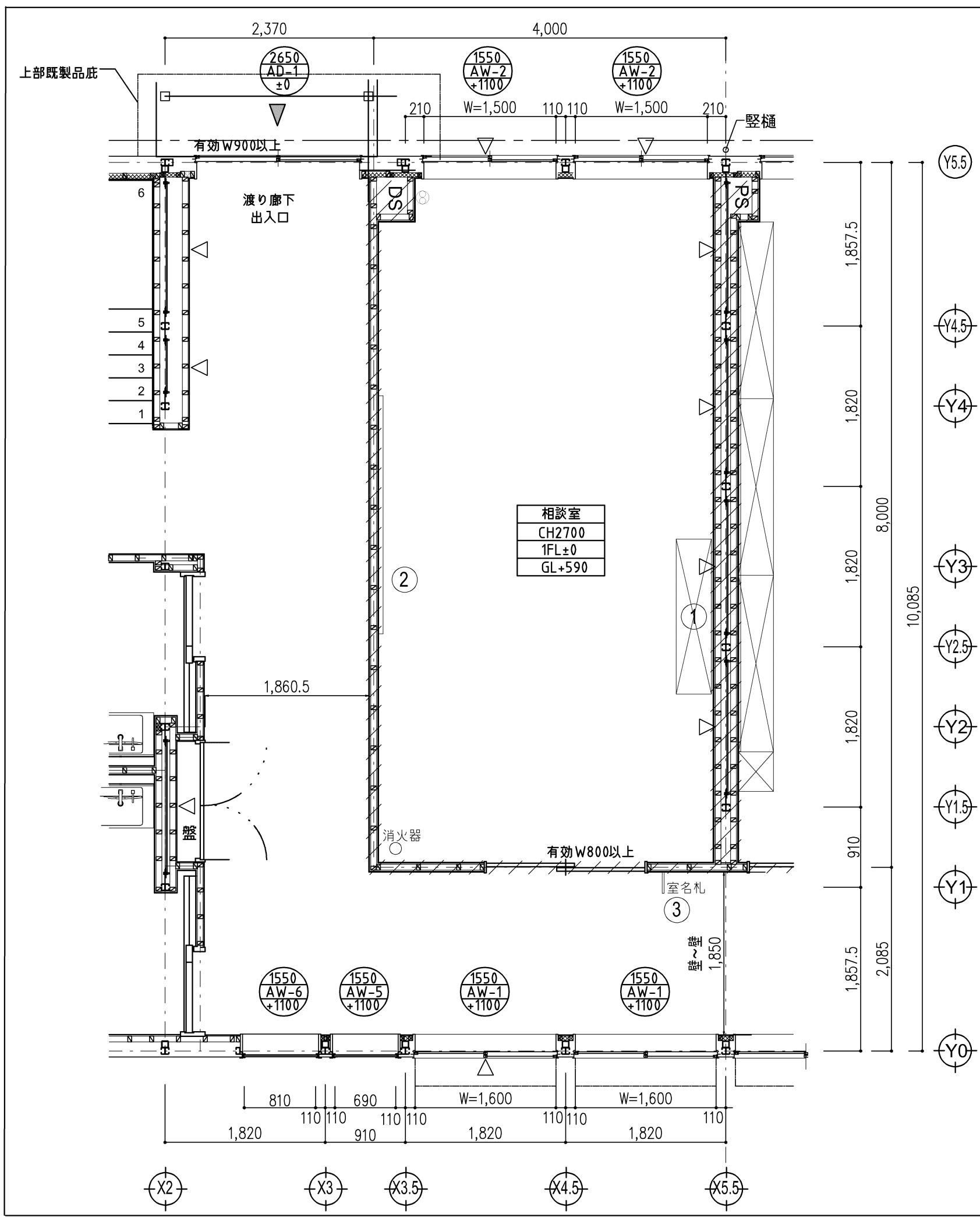
イ	イ 開口H寸法
口	口 開口記号
ハ	ハ 1FLヨリノ開口下端高サ
△	:壁ブレースを示す
⊗	:グラスウール充填 t=50
LGS	□ 65x45 (1枚貼り-@303) (t12.5+9.5-@455)

普通教室・廊下 平面詳細図

- 防火上主要な間仕切りを示す。(デッキ裏まで立ち上げ)
- 1FL(65.85)=GL+590 とする。
- GL=65.26 とする。

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事
年月日	令和7年9月	図名	普通教室・廊下 平面詳細図
図番		縮尺	1/50
設計者	株式会社 本邦元建築設計事務所	図番	
監理者	一般財団法人 第361000号 横浜商	図番	
		図番	A-19





相談室

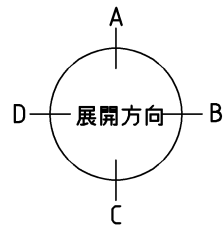
備品リスト						工事区分				
No	備品	数	W	D	H	備考	工事	教育		
①	整理戸棚(下段)	1	1,760	x	400	x	1,120	G-213B	○	
②	ホワイトボード	1	2,700	x		900		G-611D	○	
③	小学校:室名札	1	持出しタイプ					I-204A	○	
④	チリ箱	1	図示表記なし					K-104	○	

室名	相談室	
床	1FL±0	長尺ビニール床シート 下地)土間コンクリート金コテ押さえ
巾木	H=60	ソフト巾木
壁	ビニルクロス張+石膏ボードt=12.5 下地)LGS *防火上主要な間仕切り壁 ビニルクロス張り+石膏ボードt=9.5+12.5(両面) 下地)LGS	
天井	CH=2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地)LGS
廻り縁	塩ビ	
備考	備品別表参照 外周内壁GWt=50 24kg/m3(デッキ裏まで立ち上げ)	

室名	廊下	
床	1FL±0	長尺ビニール床シート 下地)土間コンクリート金コテ押さえ 流し部:防滑性長尺塩ビシートt=2.0
巾木	H=60	ソフト巾木
壁	ビニルクロス張+石膏ボードt=12.5 流し部:防水性ビニルクロス 下地)LGS *防火上主要な間仕切り壁 ビニルクロス張り+石膏ボードt=9.5+12.5(両面) 下地)LGS	
天井	CH=2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地)LGS
廻り縁	塩ビ	
備考	備品別表参照、ライニング、一槽流し、床見切り ハット目地 外周内壁GWt=50 24kg/m3(デッキ裏まで立ち上げ)	

凡例

	イ 開口H寸法
	ロ 開口記号
	ハ 1FLヨリノ開口下端高サ
	:壁ブレースを示す
	:ガラスウール充填 t=50
LGS	□ 65x45 (1枚貼り-@303) (t12.5+9.5-@455)



相談室・廊下 平面詳細図

- 防火上主要な間仕切りを示す。(デッキ裏まで立ち上げ)
- 1FL(65.85)=GL+590 とする。
- GL=65.26 とする。

男女トイレ

備品リスト					工事区分				
No	備品	数	W	D	H	備考	工事	教育	
①	ピクトサイン	2	持出しタイプ150角			アクリル板(ブラケット:アルミ)	○		
②	姿見	2	450	x	1300	G-832	○		
③	モップ掛けフック	3					TOTO YKH52AR同等品	○	
④	棚	1	展開図による					○	

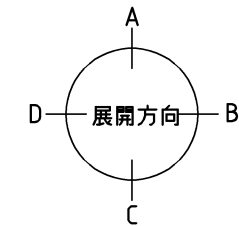
その他、手摺関係、洗面カウンター、鏡は給排水衛生設備図リストによる

室名	男子トイレ	
床	1FL±0	長尺ビニール床シート 下地)土間コンクリート金コテ押さえ
巾木	H=60	ソフト巾木
壁	ケイ酸カルシウム板t=6+EP塗装 下地)LGS+耐水石膏ボードt=12.5	
天井	CH=2400	化粧石膏ボードt=9.5 下地)LGS
廻り縁	塩ビ	
備考	腰掛洋式便器、紙巻器、小便器、手洗い器、手洗いカウンター 手摺、トイレブース、SK、ライニング、化粧鏡 備品別表参照 外周内壁GWt=50 24kg/m3(デッキ裏まで立ち上げ)	

室名	女子トイレ	
床	1FL±0	長尺ビニール床シート 下地)土間コンクリート金コテ押さえ
巾木	H=60	ソフト巾木
壁	ケイ酸カルシウム板t=6+EP塗装 下地)LGS+耐水石膏ボードt=12.5	
天井	CH=2400	化粧石膏ボードt=9.5 下地)LGS
廻り縁	塩ビ	
備考	腰掛洋式便器、紙巻器、手洗い器、手洗いカウンター 手摺、トイレブース、SK、ライニング、化粧鏡 備品別表参照 外周内壁GWt=50 24kg/m3(デッキ裏まで立ち上げ)	

凡例

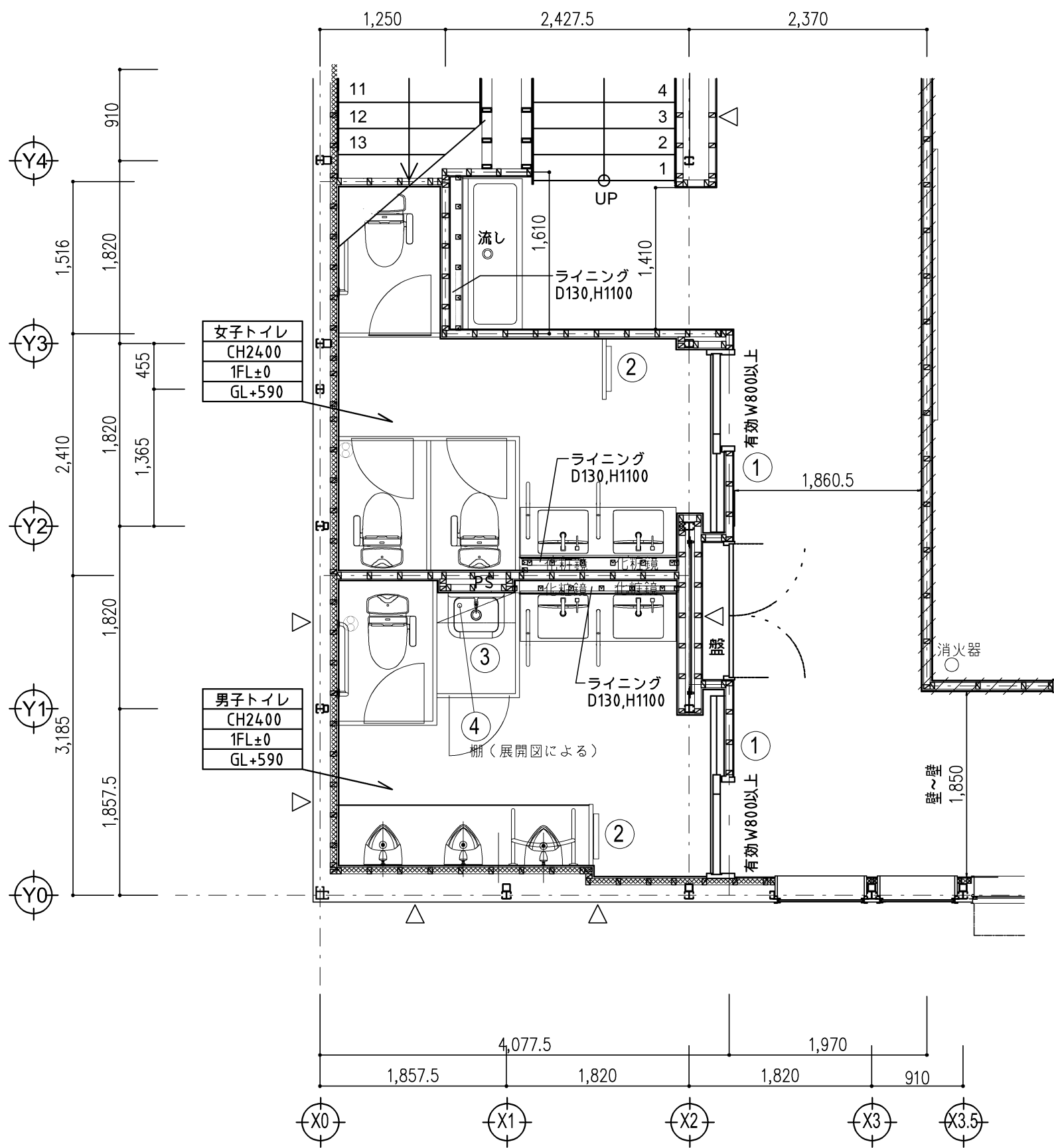
	イ 開口H寸法 口 開口記号 ハ 1FLヨリノ開口下端高サ
	: 壁ブレースを示す
	: グラスウール充填 t=50
LGS	□ 65x45 (1枚貼り-@303) (t12.5+9.5-@455) ▨ 50x45 (1枚貼り-@303)

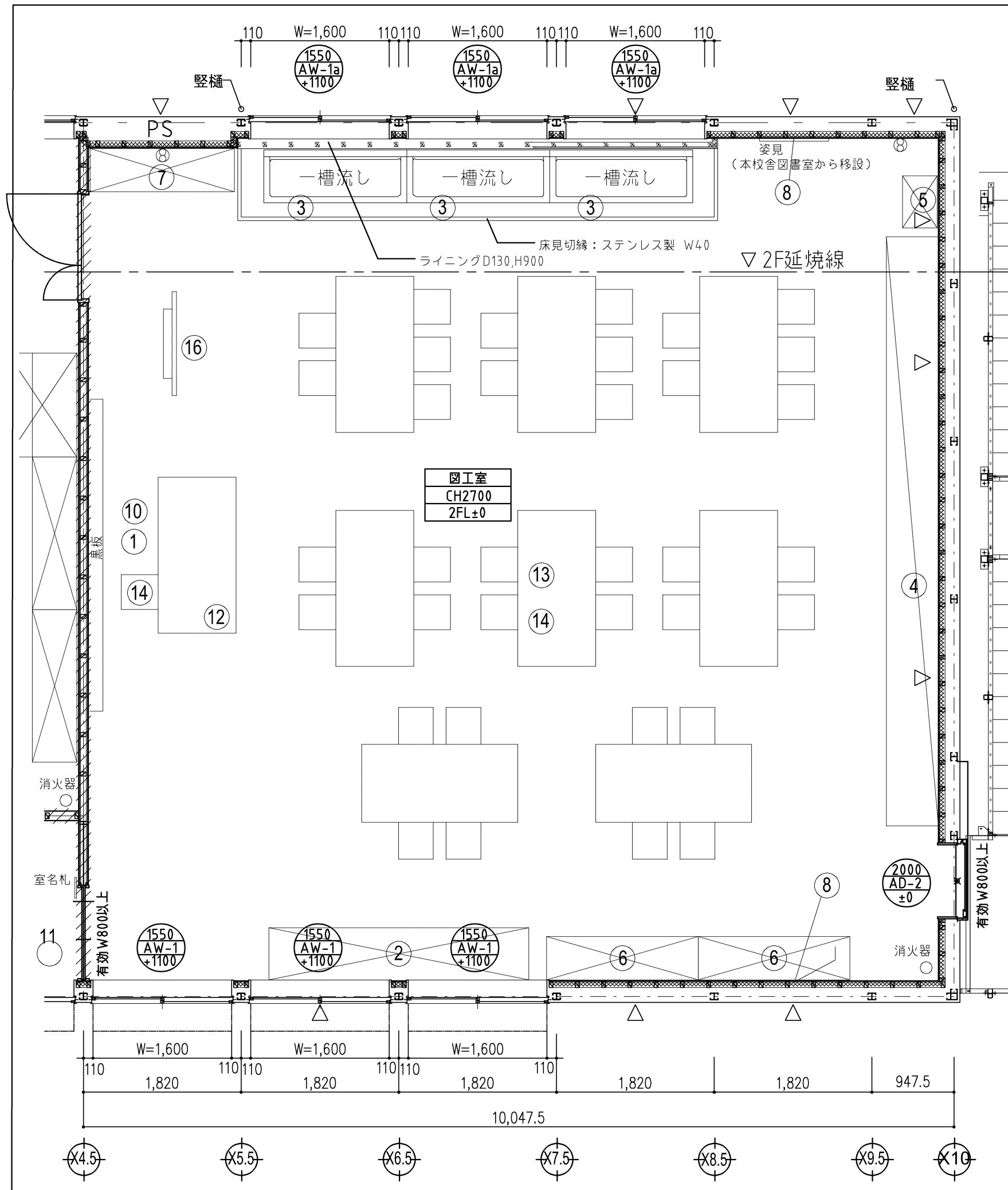


男子トイレ・女子トイレ 平面詳細図

- 防火上主要な間仕切りを示す。(デッキ裏まで立ち上げ)
- 1FL(65.85)=GL+590 とする。
- GL=65.26 とする。

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事
年月日	令和7年8月	図名	男子トイレ・女子トイレ 平面詳細図
株式会社 本村元隆建築設計事務所		図番	
一級建築士事務所 第361000号 専任建築士		図番	A-21





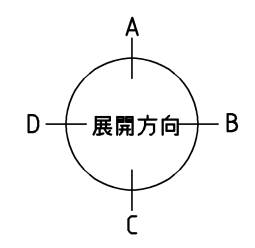
図工室

備品リスト					工事区分			
No	備品	数	W	D	H	備考	工事	教育
①	黒板	1	3,600	x	1,200	G-610	○	
②	窓下作業台	1	3,000	x	625 x 670	G-483A	○	
③	一槽流し	3	1,650	x	610 x 570	G-132A 水×3	○	
④	作業台	1	6,800	x	625 x 670	G-482 同等	○	
⑤	掃除用具入	1	600	x	400 x 1,700	G-280	○	
⑥	展示棚	2	1,740	x	500 x 2,040	G-320B	○	
⑦	収納戸棚	1	1,645	x	500 x 2,040	G-315A	○	
⑧	ステンレスフック	2	9φ			I-208C	○	
⑨	姿見	1	770	x	120 x 1,530	本校舎図書室から移設	○	
⑩	ピクチャーレール	1				I-209A	○	
⑪	室名札	1	平付けタイプ			I-204A	○	
⑫	教師用木工台	1						○
⑬	児童用木工台	8						○
⑭	木製角椅子	36						○
⑮	チリ箱	2	図示表記なし			K-104	○	
⑯	TV台	1						○

室名	図工室	
床	2FL±0	長尺ビニール床シートt=2.0 流し部: 防滑性長尺ビニール床シートt=2.0 下地)
巾木	H=60	ソフト巾木
壁	ビニルクロス張+石膏ボードt=12.5 流し部: 防水性ビニルクロス張+防水石膏ボードt=12.5 下地) LGS * 防火上主要な間仕切り壁 ビニルクロス張り+石膏ボードt=9.5+12.5(両面) 下地) LGS	
天井	CH=2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地) LGS
廻り縁	塩ビ	
備考	備品別表参照、ハット目地、床見切り(SUS製) 外周内壁GWt=50 24kg/m3(小屋裏まで立ち上げ)	

凡例

イ	イ 開口H寸法
ロ	ロ 開口記号
ハ	ハ 1FLヨリノ開口下端高サ
△	: 壁ブレースを示す
⊗	: グラスウール充填 t=50
LGS	□ 65x45 (1枚貼り-@303) (t12.5+9.5-@455)



図工室 平面詳細図

- 防火上主要な間仕切りを示す。(小屋裏まで立ち上げ)
- 2FL=2SLL+113 とする。

床下地: (デッキプレート+強化石膏ボードt=15+
押出法ポリスチレンフォーム保温板t=30+合板t=12+4)

横浜市教育委員会事務局				あざみ野第一小学校保護者会設置その他工事			
年月日	令和7年9月	図次	A31/50	図面名称	図工室 平面詳細図	図面番号	
設計者	株式会社 本邦 建築設計事務所			監理者	〇〇〇	図面番号	A-22
一級建築士登録	第〇〇〇〇〇号	代表取締役					

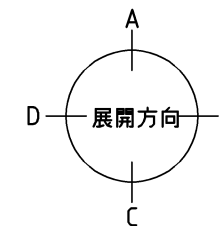
準備室

備品リスト					工事区分			
No	備品	数	W	D	H	備考	工事	教育
①	1.引出箱保管庫	1	1,200	800	980	本校舎防災備蓄庫から移設	○	
②	1.整理戸棚(上段)	1	1,200	515	880	本校舎防災備蓄庫から移設	○	
③	1.化粧天板	1				本校舎防災備蓄庫から移設	○	
④	2-3.6-8.キャビネット戸棚(下段)	5	1,760	515	980	本校舎防災備蓄庫から移設	○	
⑤	2-3.6-8.キャビネット戸棚(上段)	5	1,760	515	880	本校舎防災備蓄庫から移設	○	
⑥	4-5.スチールラック	2	1,220	610	1,590	本校舎防災備蓄庫から移設	○	
⑦	一槽流し	1	800	610	700	G-120 水×2	○	
⑧	室名札	1	持出しタイプ			I-204A	○	

室名	準備室	
床	2FL±0	長尺ビニール床シートt=2.0 流し部:防滑性長尺ビニール床シートt=2.0 下地)
巾木	H=60	ソフト巾木
壁	ビニルクロス張+石膏ボードt=12.5 流し部:防水性ビニルクロス張+防水石膏ボードt=12.5 下地)LGS * 防火上主要な間仕切り壁 ビニルクロス張り+石膏ボードt=9.5+12.5(両面) 下地)LGS	
天井	CH=2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地)LGS
廻り縁	塩ビ	
備考	備品別表参照、ハット目地、床見切り(SUS製) 外周内壁GWt=50 24kg/m3(小屋裏まで立ち上げ)	

凡例

	イ 開口H寸法 ロ 開口記号 ハ 1FLヨリノ開口下端高サ
	△ : 壁ブレースを示す
	⊗ : グラスウール充填 t=50
LGS	□ 65x45 (1枚貼り-@303) (t12.5+9.5-@455)

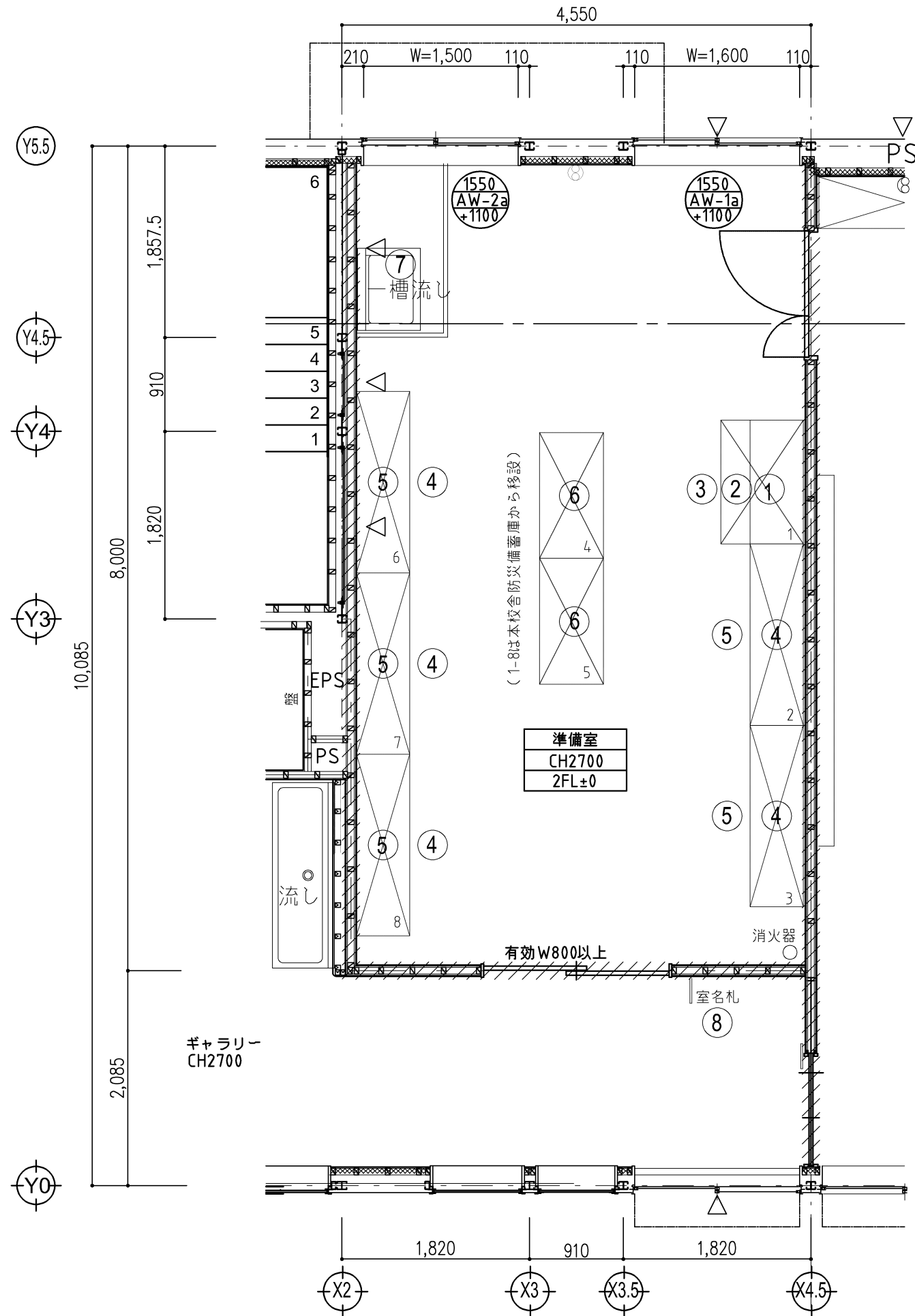


準備室 平面詳細図

- 防火上主要な間仕切りを示す。
(小屋裏まで立ち上げ)
- 2FL=2SLL+113 とする。

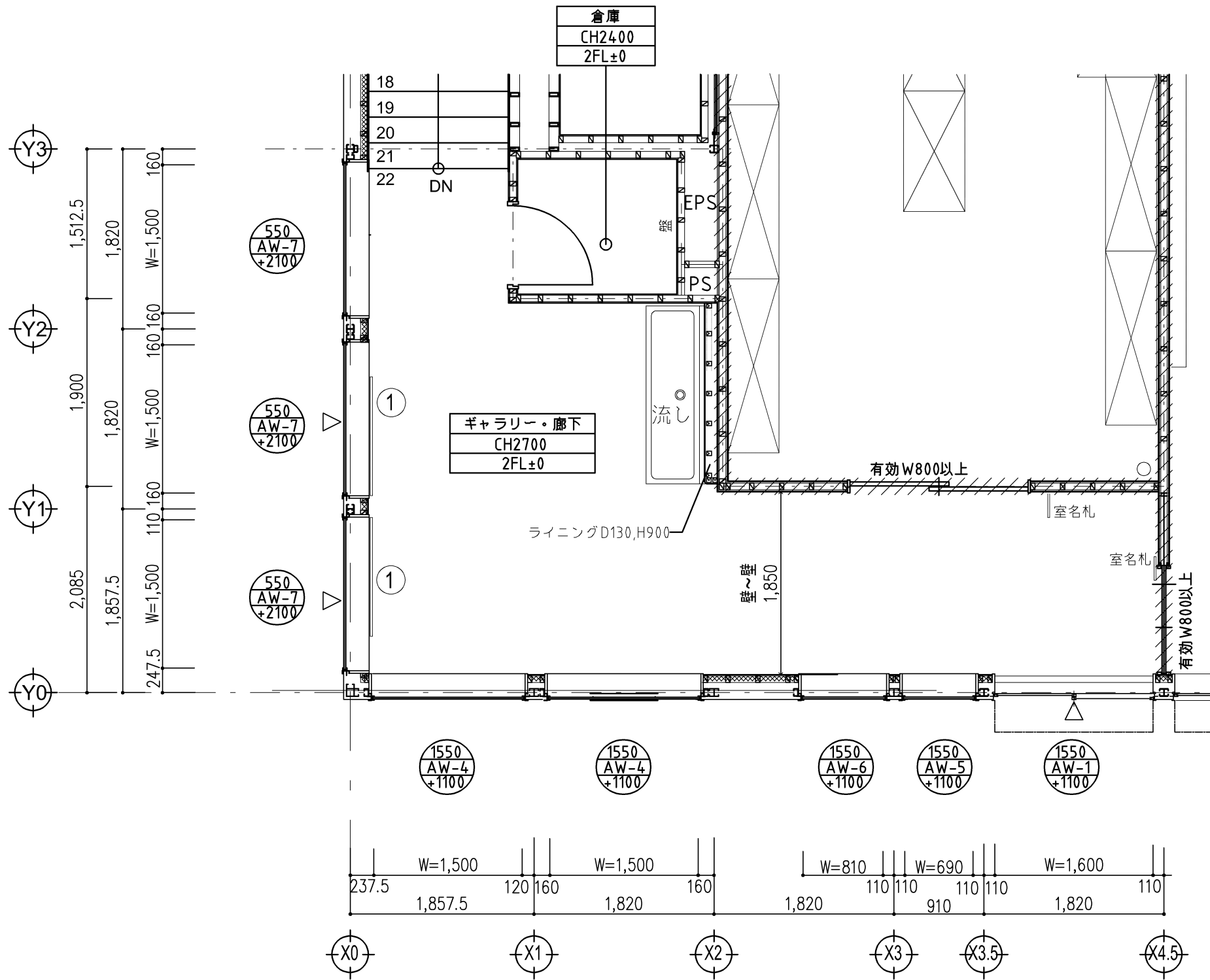
床下地; (デッキプレート+強化石膏ボードt=15+
押出法ポリスチレンフォーム保温板t=30+合板t=12+4)

横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年9月	図次	A34/50	図面名称	準備室	平面詳細図	図面番号	
株式会社 東本邦元建設設計事務所				図面番号	001	001	001	001
一級建築士事務所 東本邦元建設設計事務所				図面番号				A-23



ギャラリー

備品リスト						工事区分		
No	備品	数	W	D	H	備考	工事	教育
①	掲示板	4	1,200	18	900	ナスタ KS-EX同等	○	

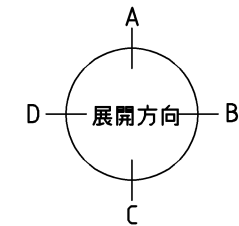


室名		ギャラリー・廊下	
床	2FL±0	長尺ビニール床シートt=2.0 流し部: 防滑性長尺ビニール床シートt=2.0 下地)	
巾木	H=60	ソフト巾木	
壁	ビニルクロス張+石膏ボードt=12.5 流し部: 防水性ビニルクロス張+防水石膏ボードt=12.5 下地)LGS * 防火上主要な間仕切り壁 ビニルクロス張り+石膏ボードt=9.5+12.5(両面) 下地)LGS		
天井	CH=2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地)LGS	
廻り縁	塩ビ		
備考	備品別表参照、ハット目地、床見切り、一槽シンク 外周内壁GWt=50 24kg/m3(小屋裏まで立ち上げ)		

室名		倉庫	
床	2FL±0	長尺ビニール床シートt=2.0 下地)	
巾木	H=60	ソフト巾木	
壁	ビニルクロス張+石膏ボードt=12.5 下地)LGS * 防火上主要な間仕切り壁 ビニルクロス張り+石膏ボードt=9.5+12.5(両面) 下地)LGS		
天井	CH=2400	化粧石膏ボードt=9.5 下地)LGS	
廻り縁	塩ビ		
備考	外周内壁GWt=50 24kg/m3(小屋裏まで立ち上げ)		

凡例

イ	イ 開口H寸法
ロ	ロ 開口記号
ハ	ハ 1FLヨリノ開口下端高さ
△	: 壁ブレースを示す
XXXX	: グラスウール充填 t=50
LGS	□ 65x45 (1枚貼り-@303) (t12.5+9.5-@455)

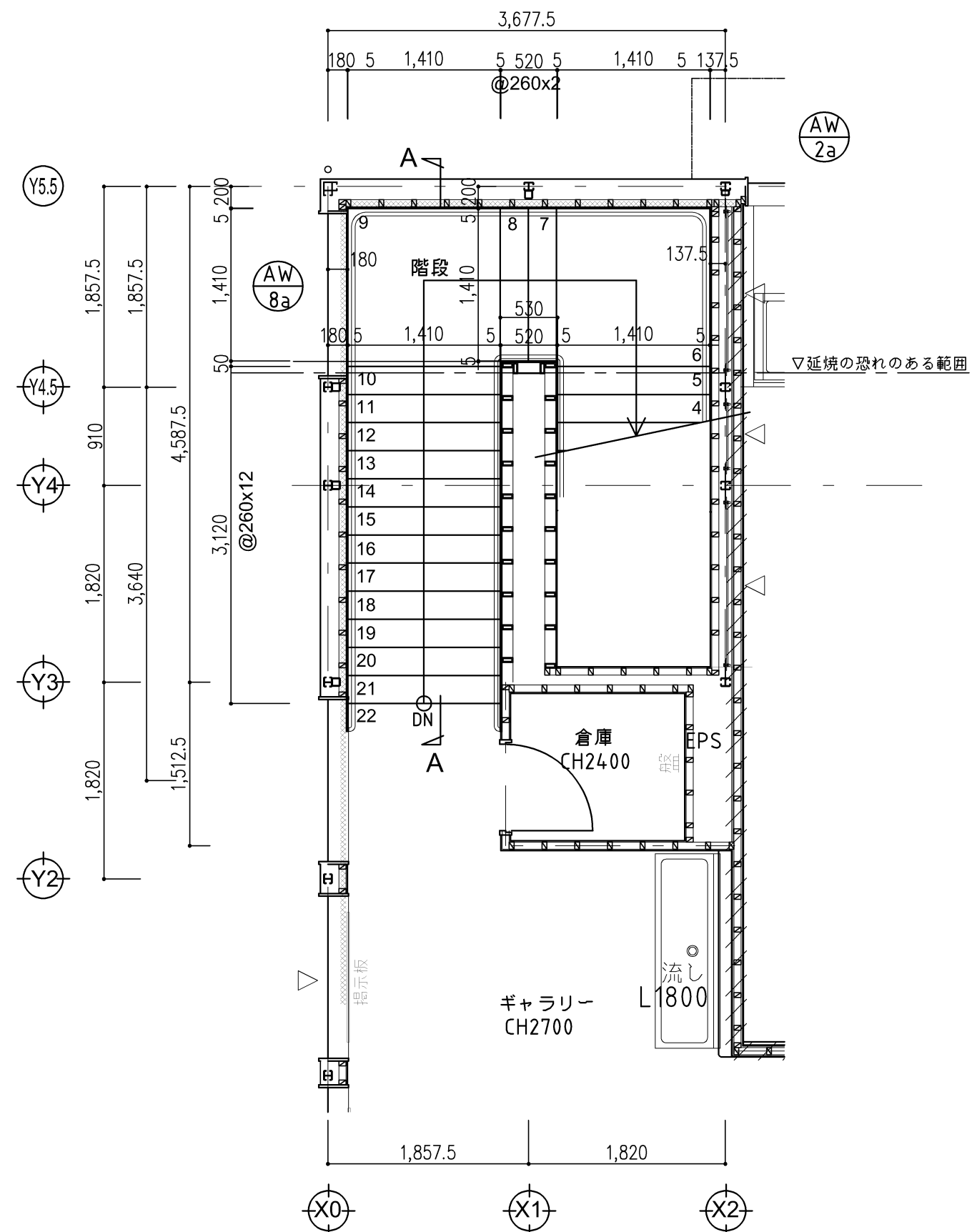
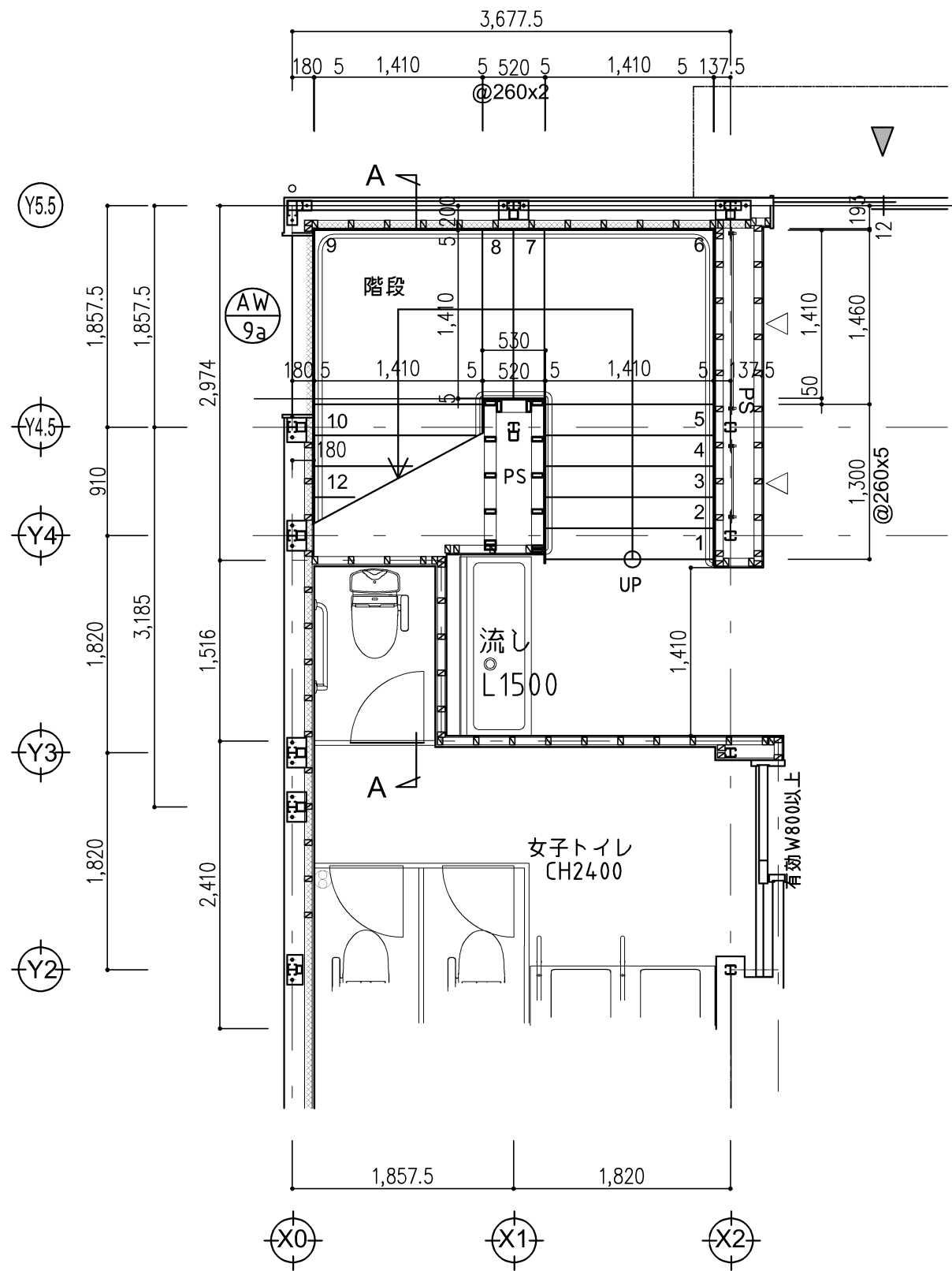


ギャラリー、廊下 平面詳細図

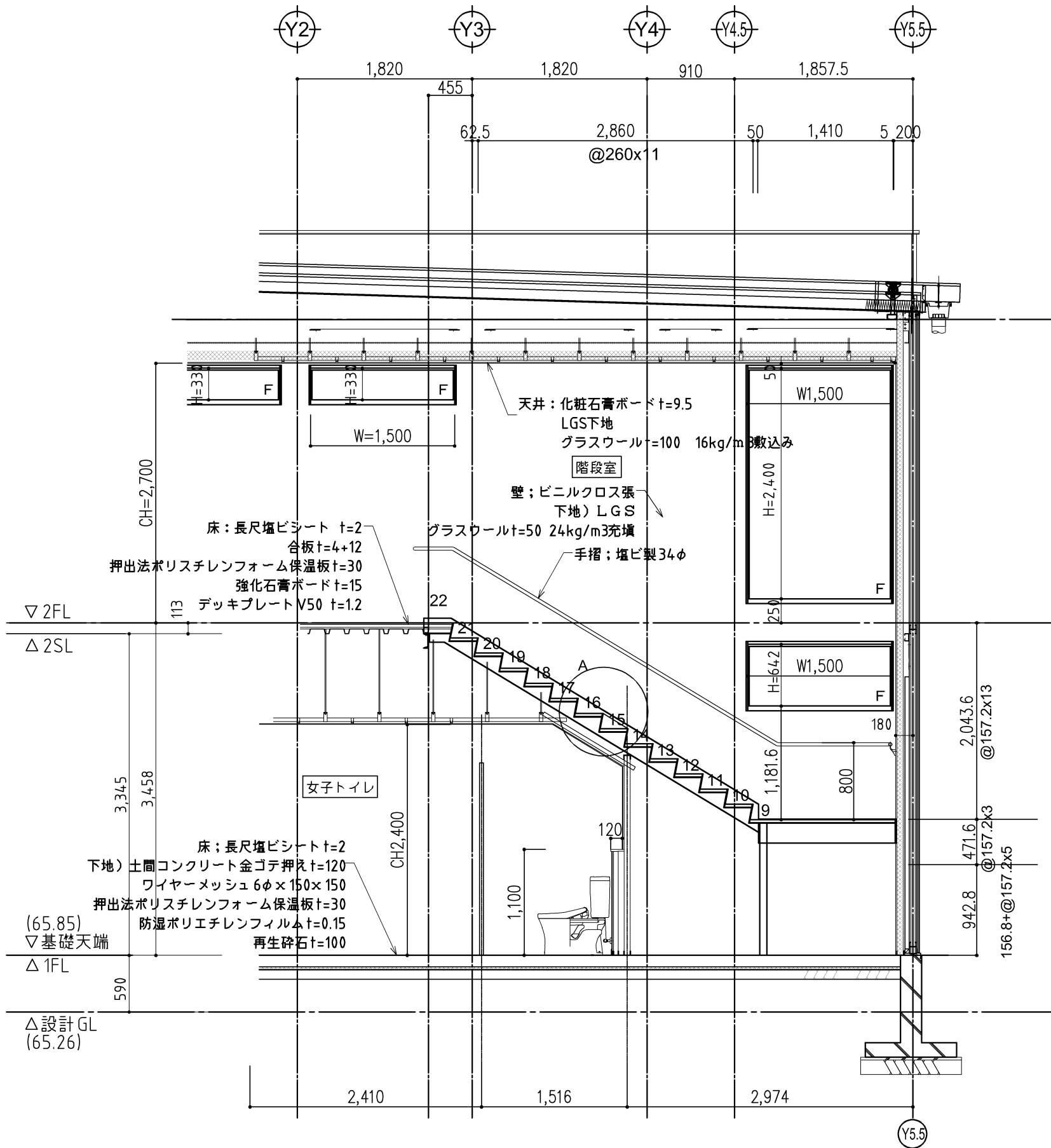
- 防火上主要な間仕切りを示す。
(小屋裏まで立ち上げ)
- 2FL=2SLL+113 とする。

床下地: (デッキプレート+強化石膏ボードt=15+
押出法ポリスチレンフォーム保温板t=30+合板t=12+4)

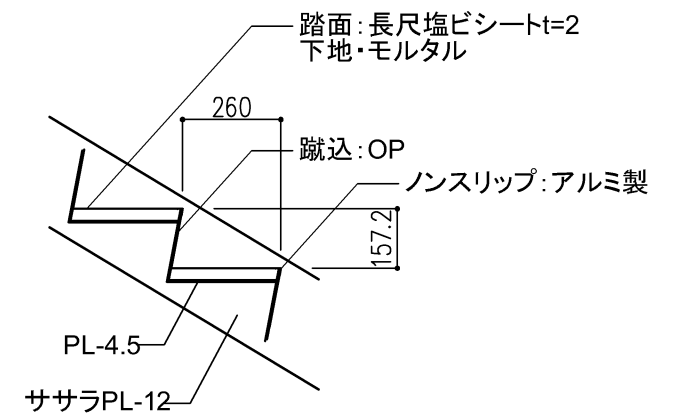
横浜市教育委員会事務局				工事名		あざみ野第一小学校建設費その他工事	
年月日	令和7年9月	図次	A34/50	図面名称	ギャラリー、廊下 平面詳細図		
製図者		承認者		図面番号			
株式会社 東本邦 建築設計事務所				〒220-0201 横浜市港北区新横浜1-1-1			
一級建築士登録 第361000号 橋本浩希				A-24			



横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事
年月日	令和7年8月	図次	A34/50	図面名称	内階段詳細図(1)
株式会社 榎本建築設計事務所				図面番号	000-000-0000
一級建築士登録 第861000号 榎本 浩				図面番号	A-25

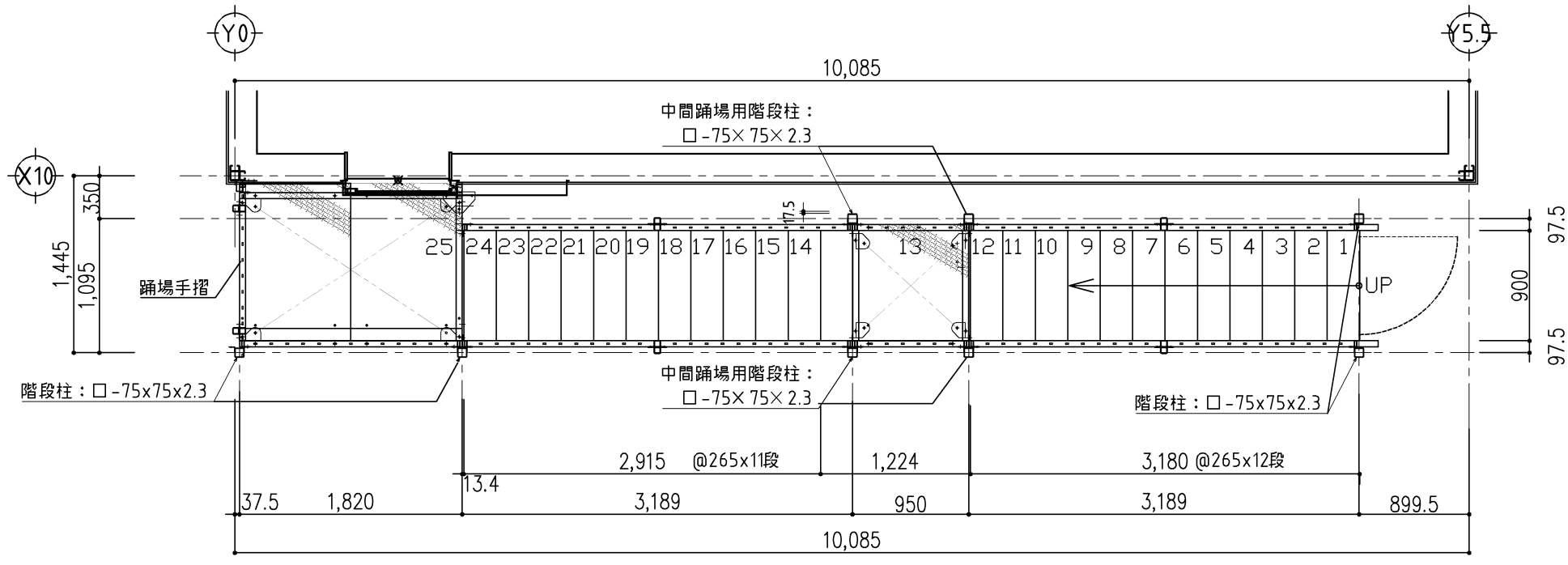


A部分詳細図S=1/20

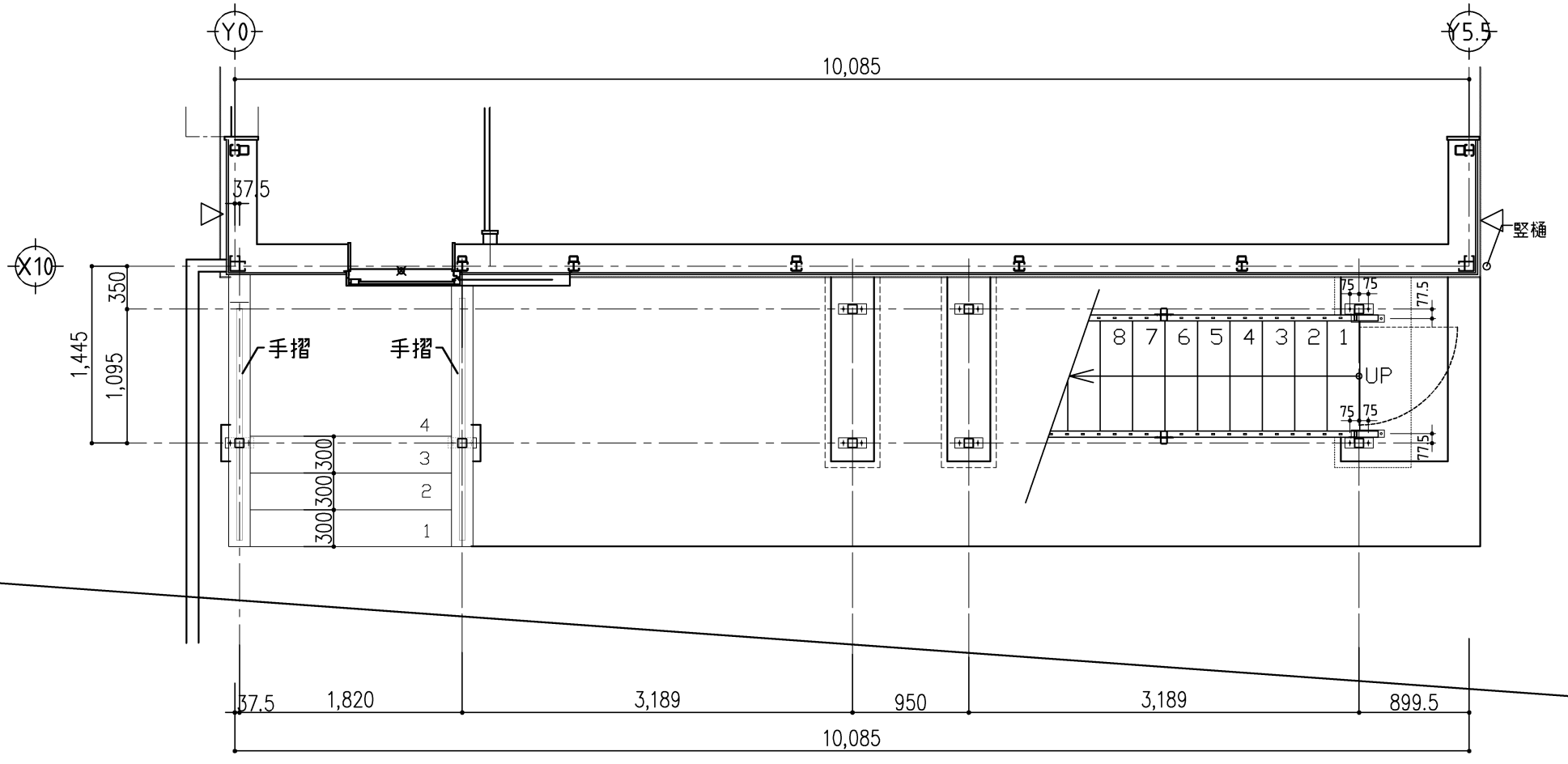


*鉄部は全てOP塗装

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A3/25 A3/50	図面名称	内階段詳細図(2)
株式会社 東本建設設計事務所		図面番号	001	図面種類	図面番号
一級建築士登録 第361000号 榎本 浩希					
					A-26



外階段部2階平面図 S=1/50



外階段部1階平面図 S=1/50

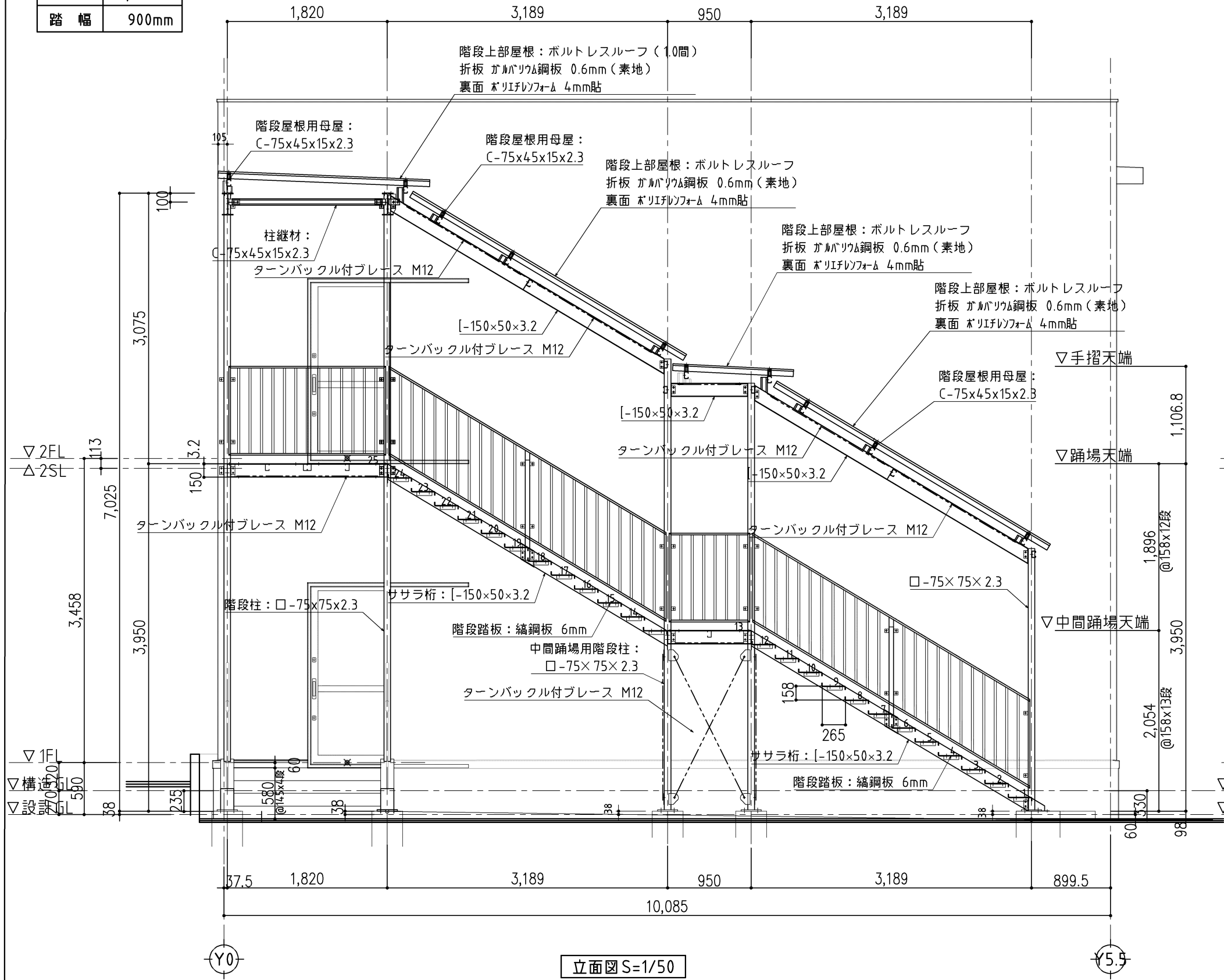
外階段 (25段)

158mm	蹴上げ
265mm	踏面
1,100mm	手摺高
900mm	踏幅

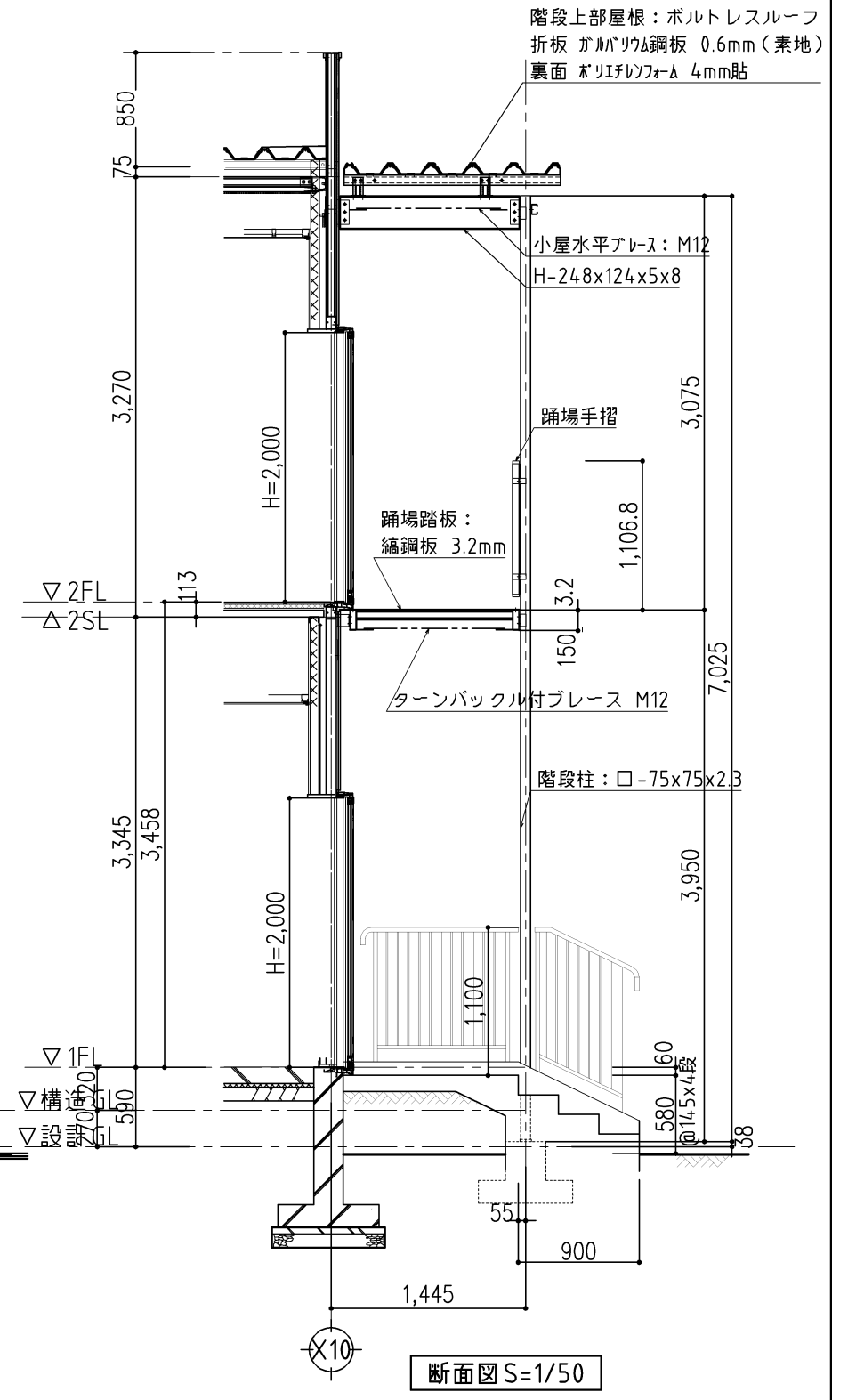
横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校保護校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A4/L A3/L/50	図面名称	外階段詳細図 (1)
株式会社 日本建築設計事務所		図番	001	図番	001
一級建築士登録 第361000号 榎本浩希		図番	001	図番	001
					A-27

仕様

蹴上げ	158mm
踏面	265mm
手摺高	1,100mm
踏幅	900mm

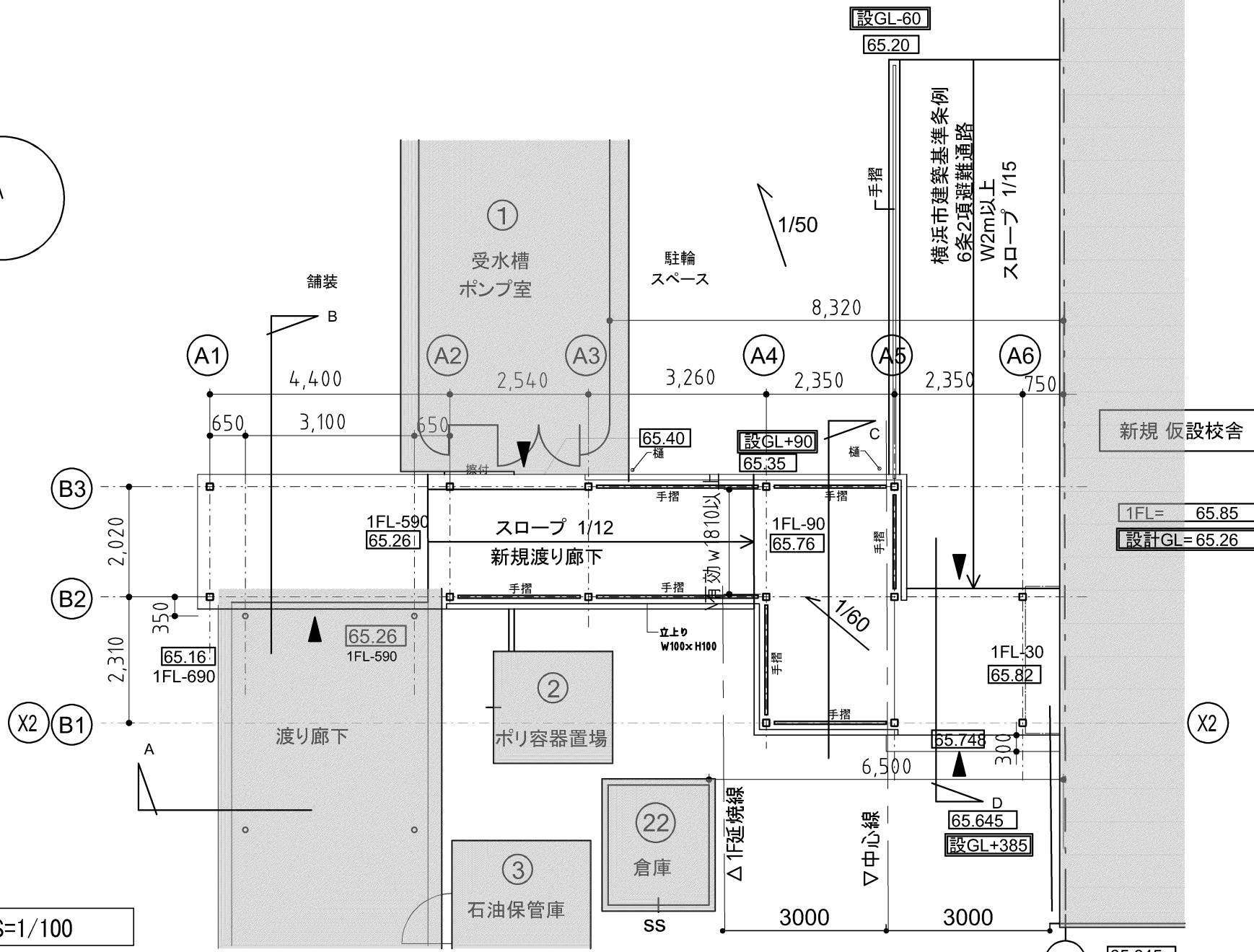
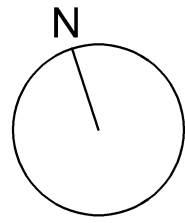


立面図 S=1/50

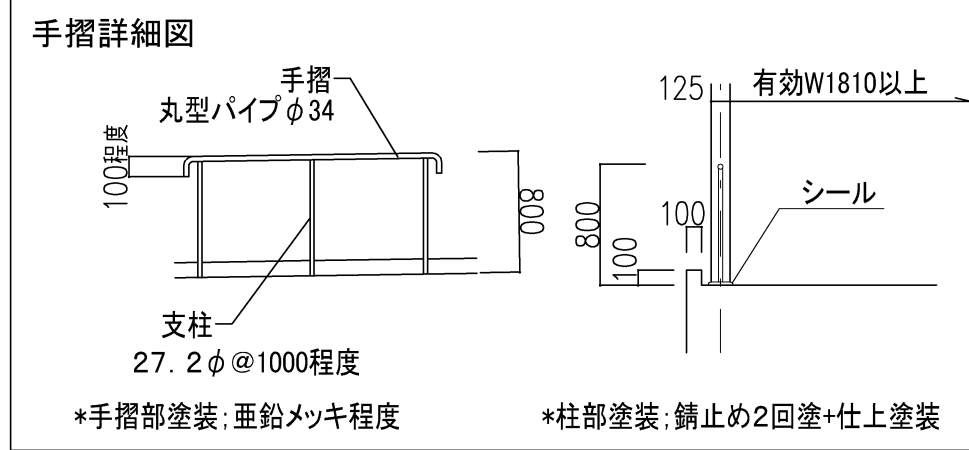


断面図 S=1/50

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校保護校舎設置その他工事	
年月日	令和7年8月	図尺	A4/L25 A3/L50	図面名称
設計者			図番	外階段詳細図(2)
株式会社 東本邦元建築設計事務所 一級建築士事務所 第361000号 熊本県			図番	001
				図番
				図番
				図番
				A-28

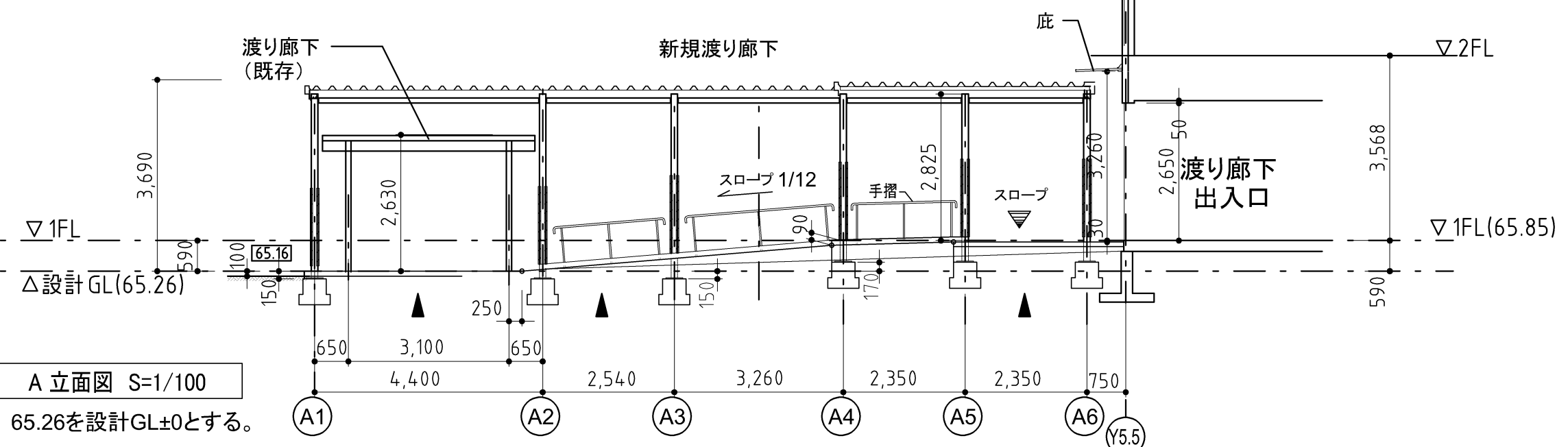


新規 仮設校舎
 1FL= 65.85
 設計GL= 65.26



平面図 S=1/100

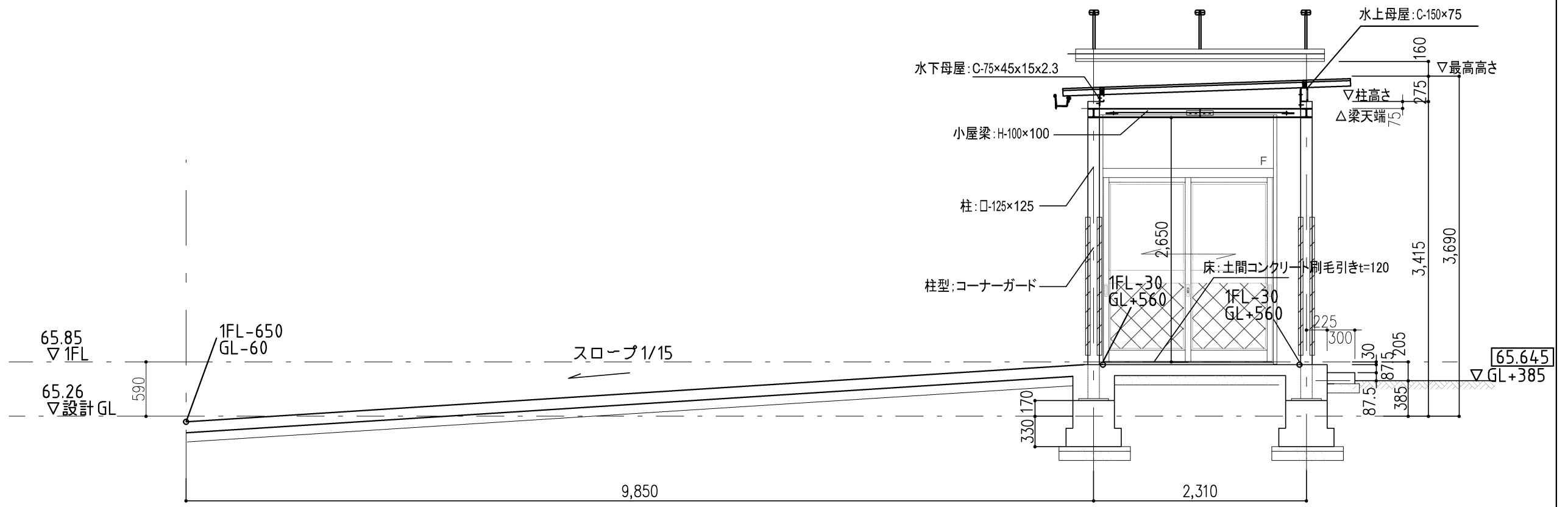
65.26を設計GL±0とする。



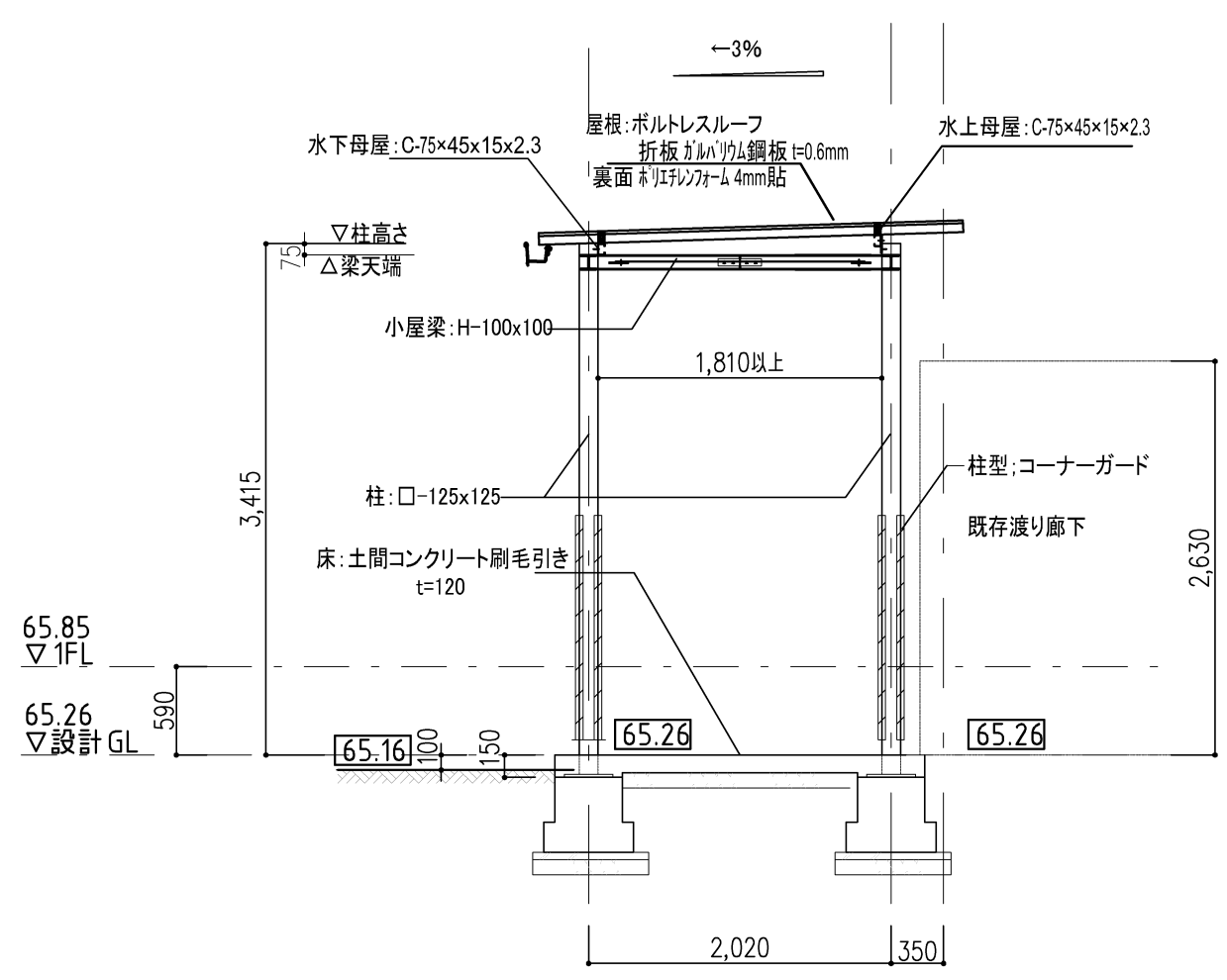
A 立面図 S=1/100

65.26を設計GL±0とする。

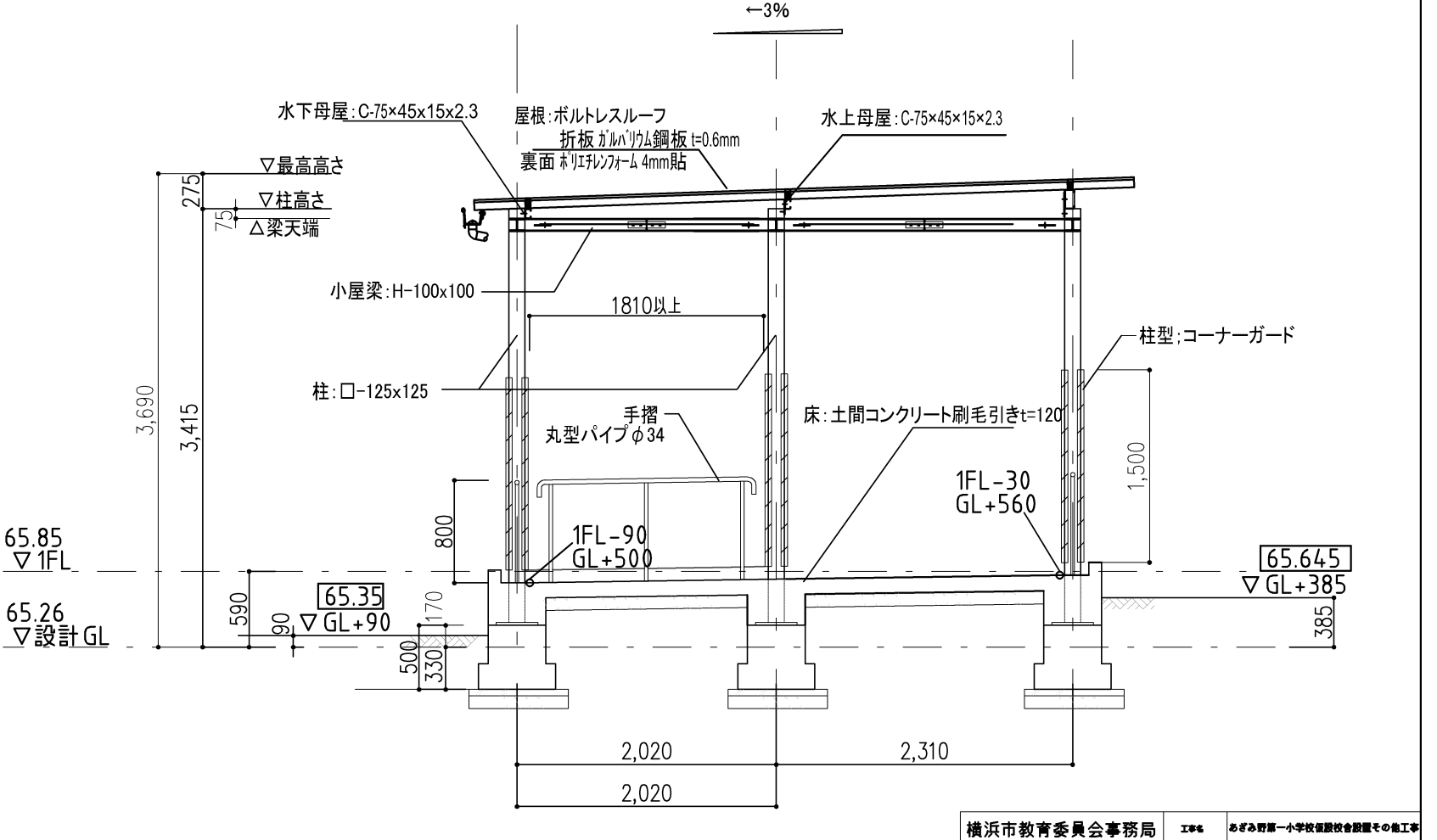
横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事
年月日	令和7年8月	図名	渡り廊下 平面図、立面図、手摺詳細図
縮尺	A1/50 A3/100	図番	
設計者	株式会社 東本裕実建築設計事務所	図番	
監理者	一級建築士 藤原 真 361000号 熊本県	図番	
		図番	A-29



D 断面図 S=1/50

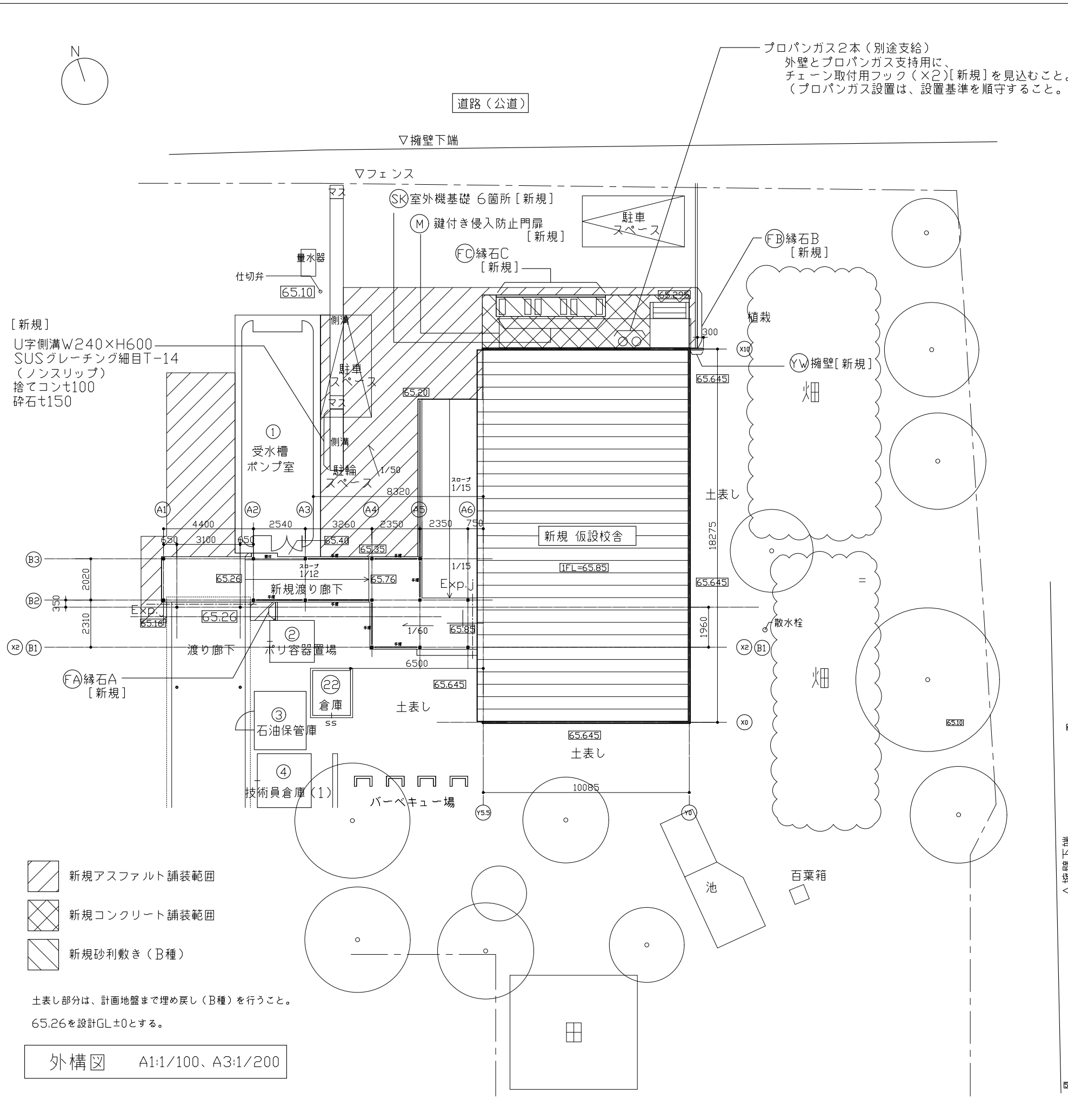


B 断面図 S=1/50



C 断面図 S=1/50

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校複設校舎設置その他工事
年月日	令和7年8月	図名	渡り廊下断面図
縮尺	1/50	図番	
株式会社 日本建築設計事務所		設計者	
一級建築士事務所 第361000号 熊本県		図番	A-30



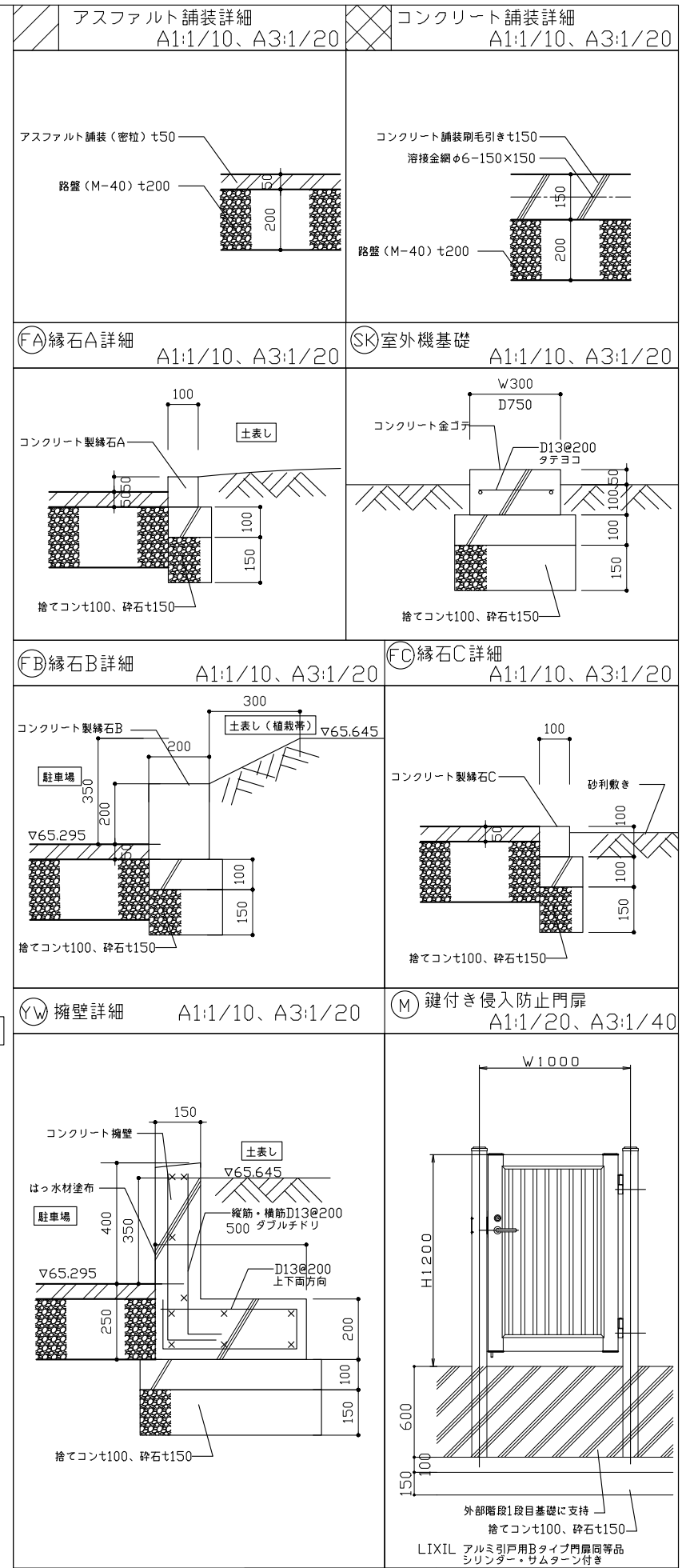
プロパンガス2本(別途支給)
外壁とプロパンガス支持用に、
チェーン取付用フック(×2)[新規]を見込むこと。
(プロパンガス設置は、設置基準を順守すること。)

[新規]
U字側溝W240×H600
SUSグレーチング細目T-14
(ノンスリップ)
捨てコンt100
砕石t150

- 新規アスファルト舗装範囲
- 新規コンクリート舗装範囲
- 新規砂利敷き(B種)

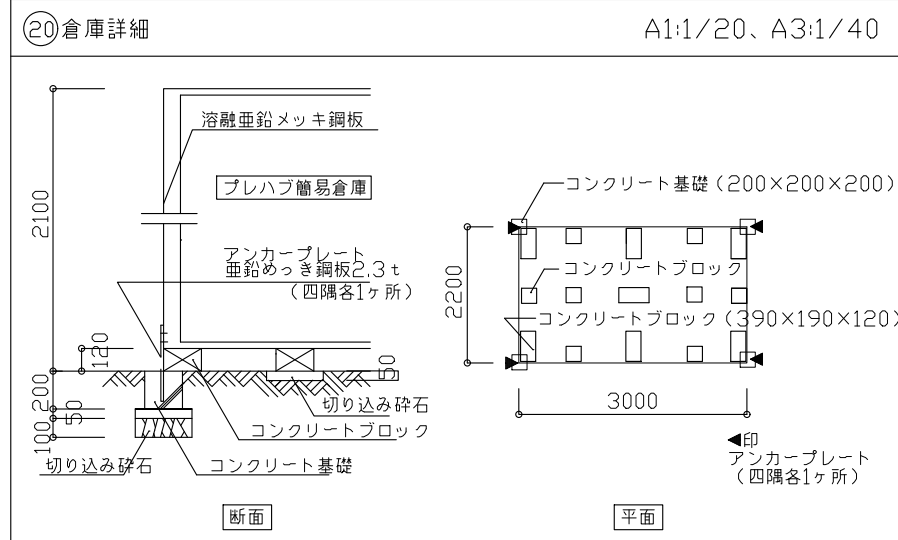
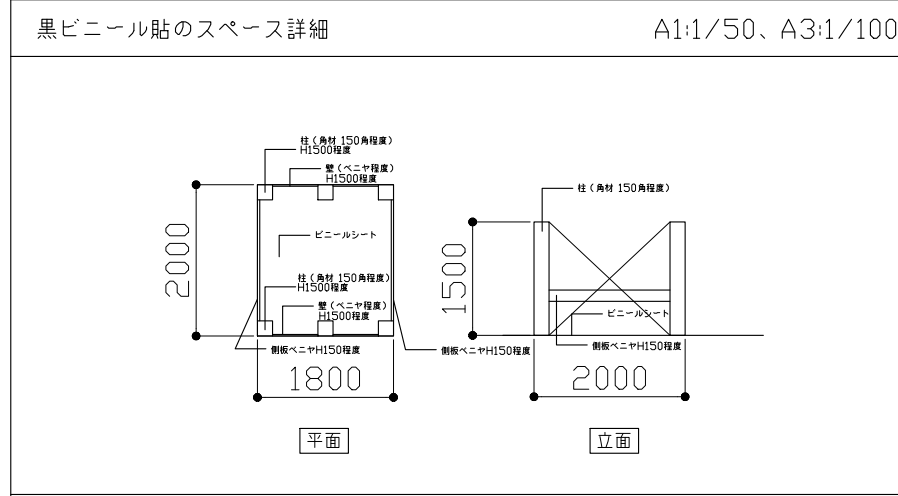
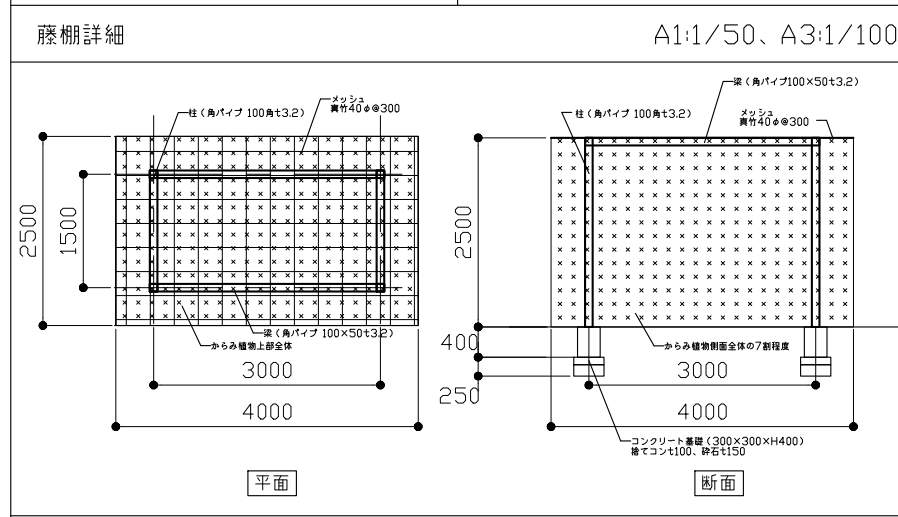
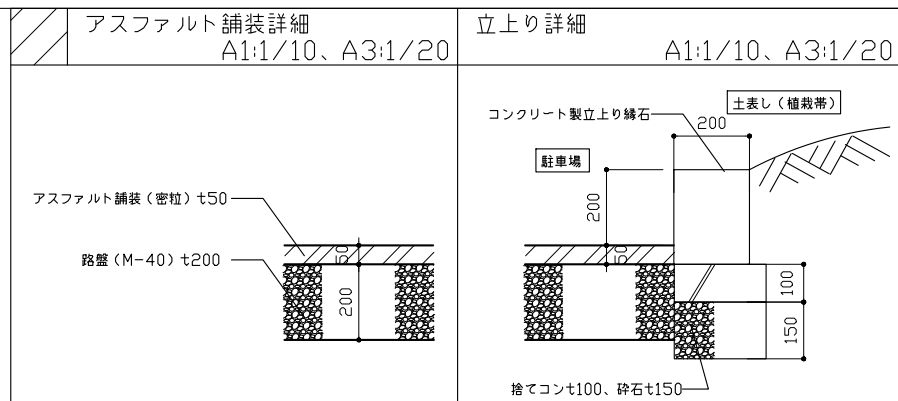
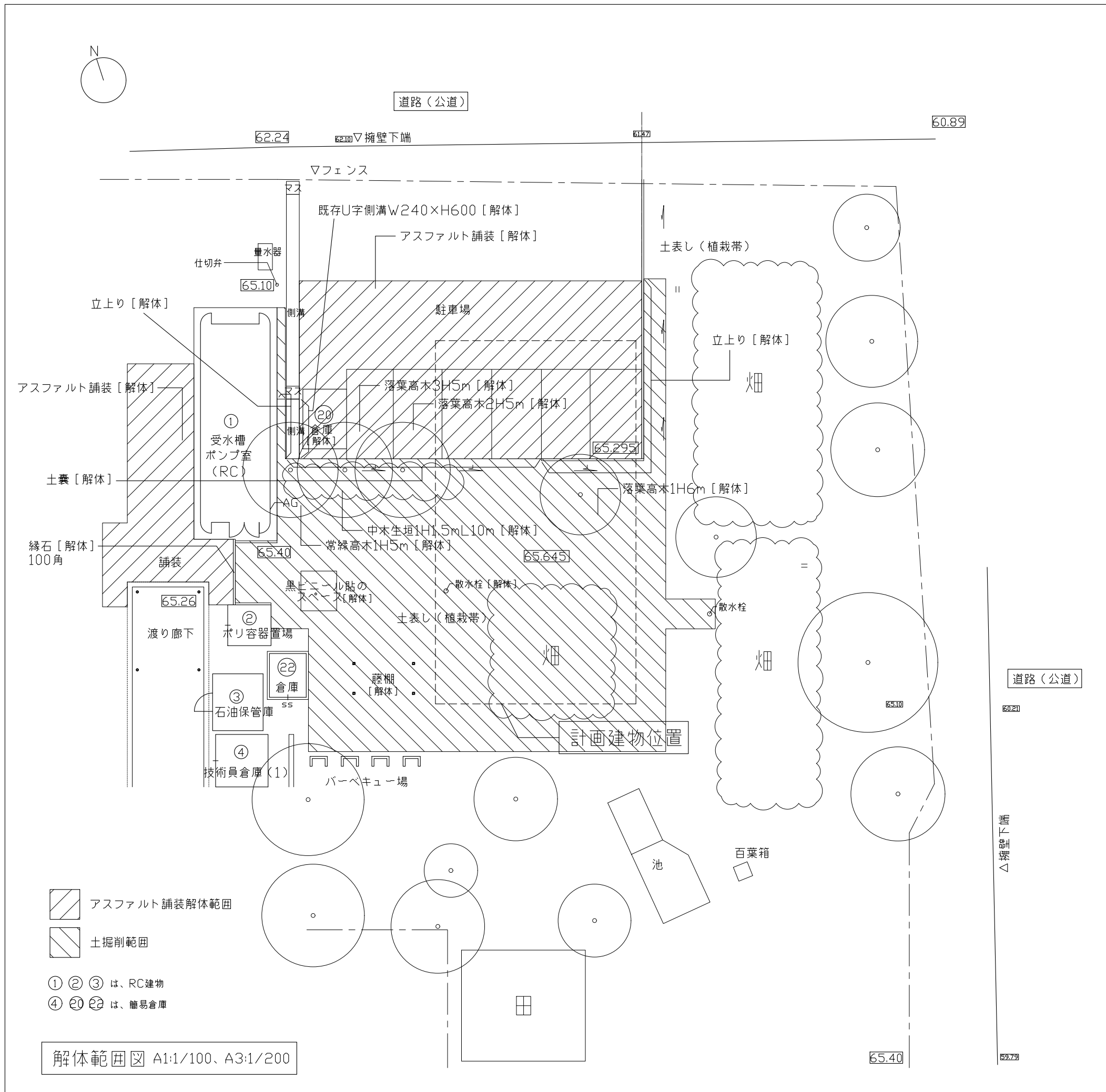
土表し部分は、計画地盤まで埋め戻し(B種)を行うこと。
65.26を設計GL±0とする。

外構図 A1:1/100、A3:1/200



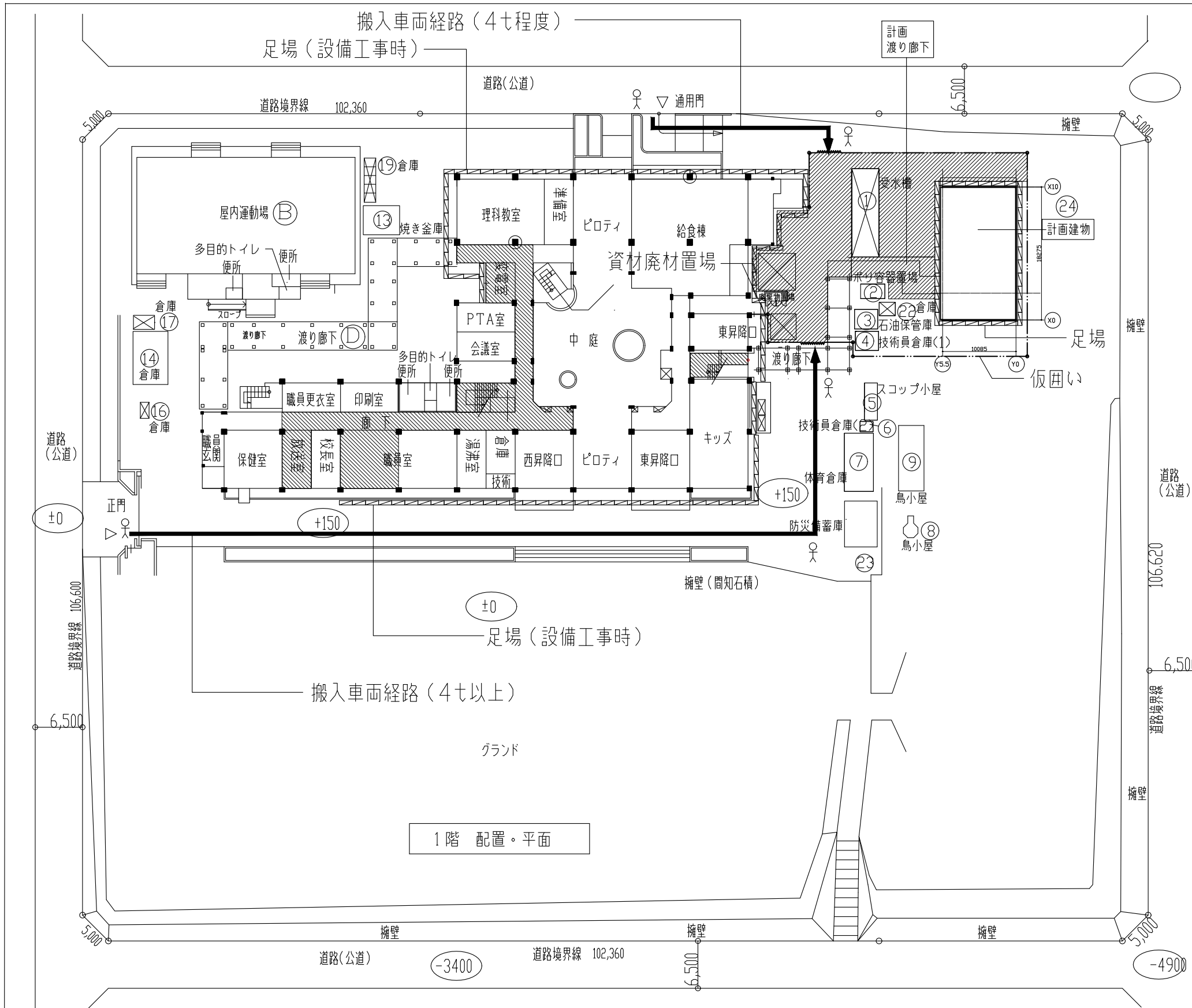
道路(公道)
△擁壁下端
59.70

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年3月	概尺	図示	図面名称	
設計者		図面番号	縮尺	訂正	図面番号
株式会社 榎本裕亮建築設計事務所		図面番号	縮尺	訂正	図面番号
一級建築士登録 第361600号 榎本裕亮		A-31			

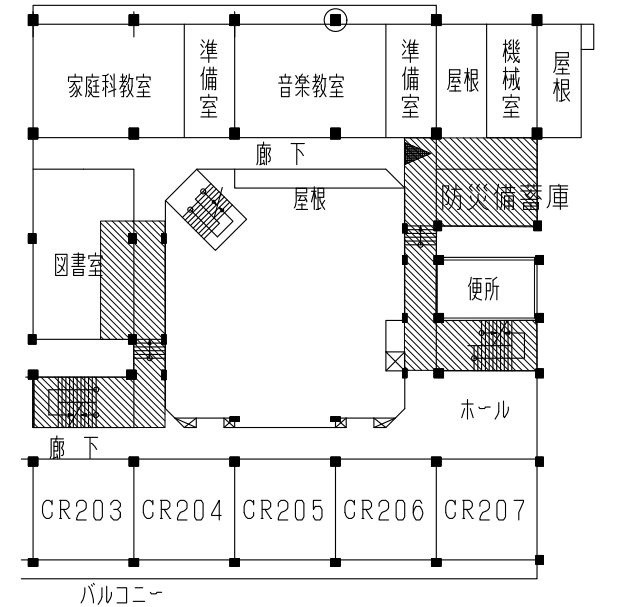
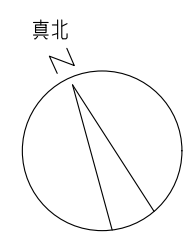


アスファルト舗装解体範囲
 土掘削範囲
 ① ② ③ は、RC建物
 ④ ②② は、簡易倉庫
 解体範囲図 A1:1/100、A3:1/200

横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	概尺	図示	図面名称	解体範囲図、解体詳細図			
株式会社榎本裕亮建築設計事務所				図面番号	0001	0002	0003	0004
一級建築士登録 第361000号 榎本裕亮				図面番号	A-32			



1階 配置・平面

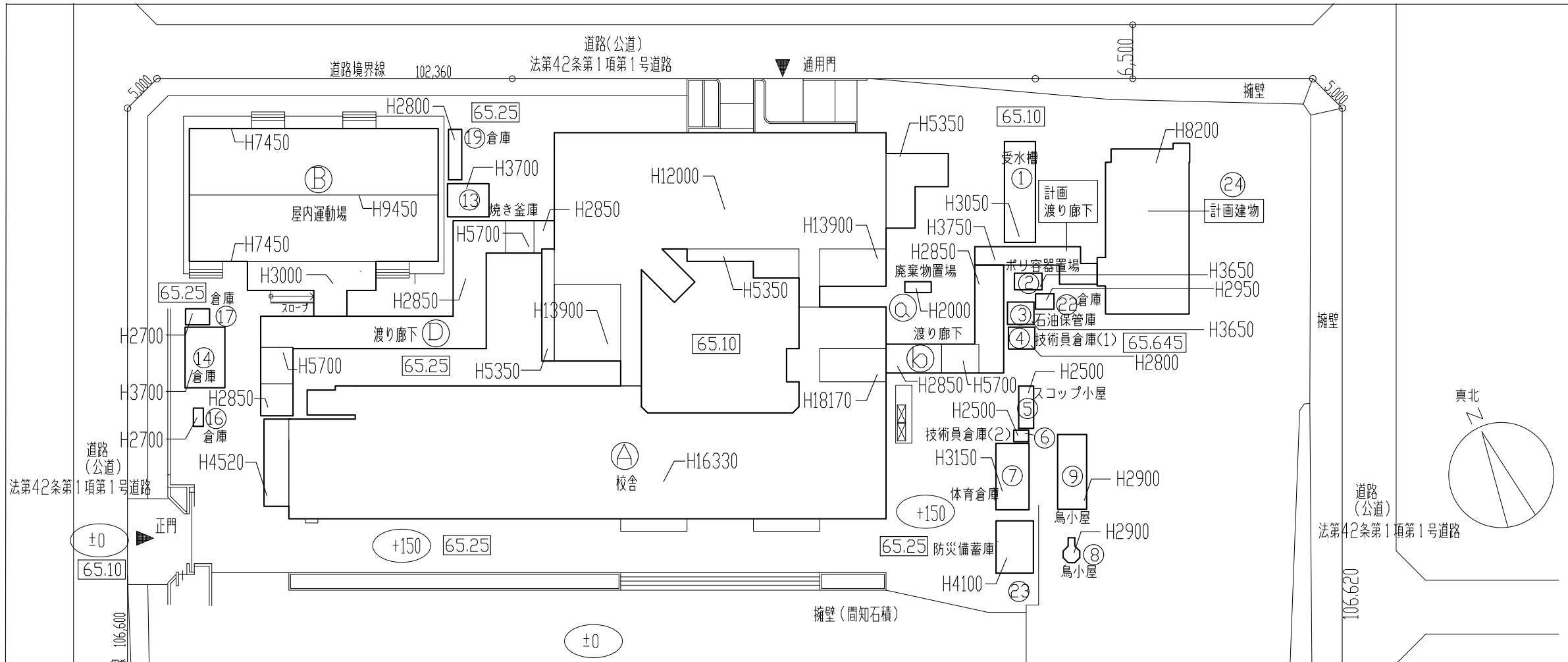


2階 平面

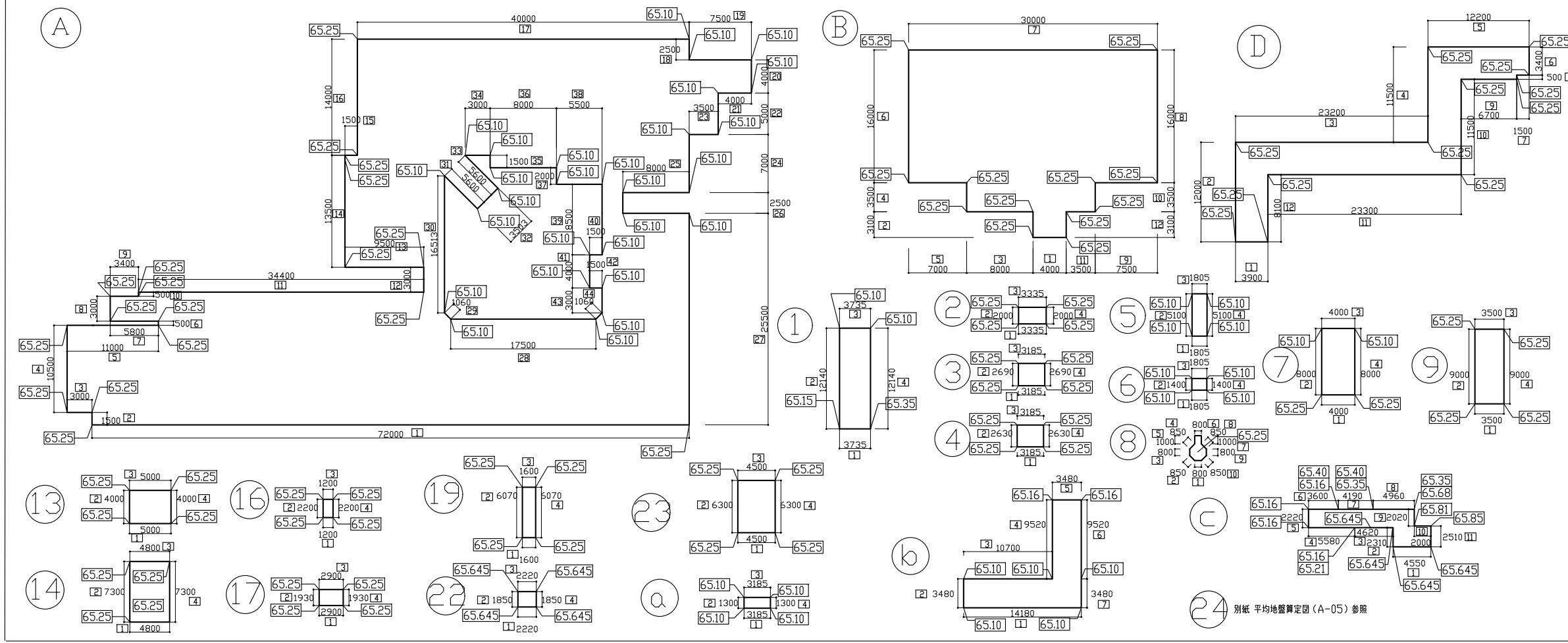
- 凡例
- ▷ 搬出入口
 - ➔ 搬出入ルート
 - ▨ 仮設鉄板敷
 - ▧ 枠組足場W600
 - ▧ 仮囲鋼板H1800
 - ⊗ 資材廃材置場
ガードフェンスH1800
 - ⋯ キャスターゲート
W3000H1800
 - ♂ 交通誘導員
 - ▨ 内部床養生
ベニヤ+ビニールシート程度

- 共通特記
- ・正門から昇降口、昇降口からグラウンドへの児童通路を確保した仮設計画書を提出し、学校・監督員の同意を得ること。
 - ・仮囲い範囲等は参考であり、工事進捗や状況に応じて、学校・監督員の同意を得て仮囲い位置等の変更を行うこと。
 - ・資材及び工事車両の搬出入は基本は通用門を使用し、通用門で搬出入が難しい場合は学校・監督員の同意を得て正門を利用すること。
 - ・資材及び工事車両の搬出入は児童の登下校時間を避けること。
 - ・仮設事務所・休憩所の位置は学校・監督員と協議の上設置すること。
 - ・設備切り回し等に関わる既存部（仮囲い外）の足場及び、床養生は工事の進捗に合わせて、学校・監督員の同意を得て設置すること。
工事の状況により必要な場合、カラー・コーンバー及び誘導員を設置すること。
 - ・その他、必要と思われる仮設は見込むこと。

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年3月	縮尺	A1/300 A3/600	図面名称	仮設計画図（参考）
設計者		図面番号	備考	訂正	図面枚数
株式会社榎本裕亮建築設計事務所 一級建築士登録 第361000号 榎本裕亮					A-33



※H: 全体敷地平均地盤面からの各部分の高さを示す。[安全側(建物高さが高くなる側)に丸めた数値とする。]
 ※65.25: 地盤レベルを示す。[表記している一部数値は、安全側(地盤高さが低い側)に丸めた数値とする。]



区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.250	65.250	72.000	2	4,698.000000
2	65.250	65.250	1.500	2	97.875000
3	65.250	65.250	3.000	2	195.750000
4	65.250	65.250	10.500	2	685.125000
5	65.250	65.250	11.000	2	717.375000
6	65.250	65.250	0.500	2	32.625000
7	65.250	65.250	5.000	2	318.450000
8	65.250	65.250	3.000	2	195.750000
9	65.250	65.250	3.400	2	221.850000
10	65.250	65.250	0.500	2	32.625000
11	65.250	65.250	34.400	2	2,244.600000
12	65.250	65.250	1.000	2	195.750000
13	65.250	65.250	9.500	2	613.875000
14	65.250	65.250	13.500	2	880.875000
15	65.250	65.250	1.500	2	97.875000
16	65.250	65.250	14.000	2	913.500000
17	65.250	65.250	3.500	2	2,607.000000
18	65.100	65.100	2.500	2	162.750000
19	65.100	65.100	7.500	2	488.250000
20	65.100	65.100	4.000	2	260.400000
21	65.100	65.100	4.000	2	260.400000
22	65.100	65.100	5.000	2	321.500000
23	65.100	65.100	3.500	2	227.850000
24	65.100	65.100	7.000	2	455.700000
25	65.100	65.100	8.000	2	520.800000
26	65.100	65.100	2.500	2	162.750000
27	65.100	65.250	5.500	2	3,661.962500
28	65.100	65.100	17.500	2	1,139.250000
29	65.100	65.100	1.060	2	69.060000
30	65.100	65.100	16.310	2	1,074.996300
31	65.100	65.100	5.600	2	364.560000
32	65.100	65.100	3.500	2	2,607.000000
33	65.100	65.100	5.500	2	364.560000
34	65.100	65.100	3.000	2	195.300000
35	65.100	65.100	1.500	2	97.875000
36	65.100	65.100	8.000	2	520.800000
37	65.100	65.100	2.000	2	132.200000
38	65.100	65.100	5.500	2	358.050000
39	65.100	65.100	8.500	2	553.350000
40	65.100	65.100	1.500	2	97.875000
41	65.100	65.100	4.000	2	260.400000
42	65.100	65.100	1.500	2	97.875000
43	65.100	65.100	3.000	2	195.300000
44	65.100	65.100	1.060	2	69.060000
計					385.9360

区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.250	65.250	4.000	2	261.000000
2	65.250	65.250	3.100	2	202.275000
3	65.250	65.250	8.000	2	522.000000
4	65.250	65.250	3.500	2	228.375000
5	65.250	65.250	7.000	2	456.750000
6	65.250	65.250	16.000	2	1,044.000000
7	65.250	65.250	30.000	2	1,957.500000
8	65.250	65.250	16.000	2	1,044.000000
9	65.250	65.250	7.500	2	489.375000
10	65.250	65.250	3.500	2	228.375000
11	65.250	65.250	3.100	2	202.275000
計					101.7000

区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.250	65.250	3.900	2	254.475000
2	65.250	65.250	12.000	2	783.000000
3	65.250	65.250	2.000	2	132.200000
4	65.250	65.250	11.500	2	763.375000
5	65.250	65.250	12.200	2	796.050000
6	65.250	65.250	3.400	2	221.850000
7	65.250	65.250	1.500	2	97.875000
8	65.250	65.250	0.500	2	32.625000
9	65.250	65.250	7.700	2	437.175000
10	65.250	65.250	11.500	2	750.375000
11	65.250	65.250	23.300	2	1,520.325000
12	65.250	65.250	8.100	2	528.525000
計					117.8000

区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.380	65.150	3.750	2	243.087500
2	65.150	65.100	12.140	2	790.617500
3	65.100	65.100	3.750	2	243.487500
4	65.100	65.350	12.140	2	791.831500
計					2,069.306250

区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.250	65.250	2.000	2	132.200000
2	65.250	65.250	2.000	2	132.200000
3	65.250	65.250	3.350	2	217.687500
4	65.250	65.250	2.000	2	130.500000
計					10,6700

区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.250	65.250	3.1850	2	207.821250
2	65.250	65.250	2.0000	2	132.200000
3	65.250	65.250	3.1850	2	207.821250
4	65.250	65.250	2.6900	2	175.522500
計					11,7500

区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.100	65.100	3.1850	2	207.821250
2	65.250	65.250	2.6300	2	171.607500
3	65.250	65.250	3.1850	2	207.821250
4	65.250	65.250	2.6300	2	171.607500
計					11,8300

区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.100	65.100	1.8550	2	117.508750
2	65.100	65.100	5.1000	2	332.010000
3	65.100	65.100	1.8550	2	117.508750
4	65.100	65.100	5.1000	2	332.010000
計					13,8100

区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.100	65.100	1.8550	2	117.508750
2	65.100	65.100	1.4000	2	91.140000
3	65.100	65.100	1.8550	2	117.508750
4	65.100	65.100	1.4000	2	91.140000
計					6,4100

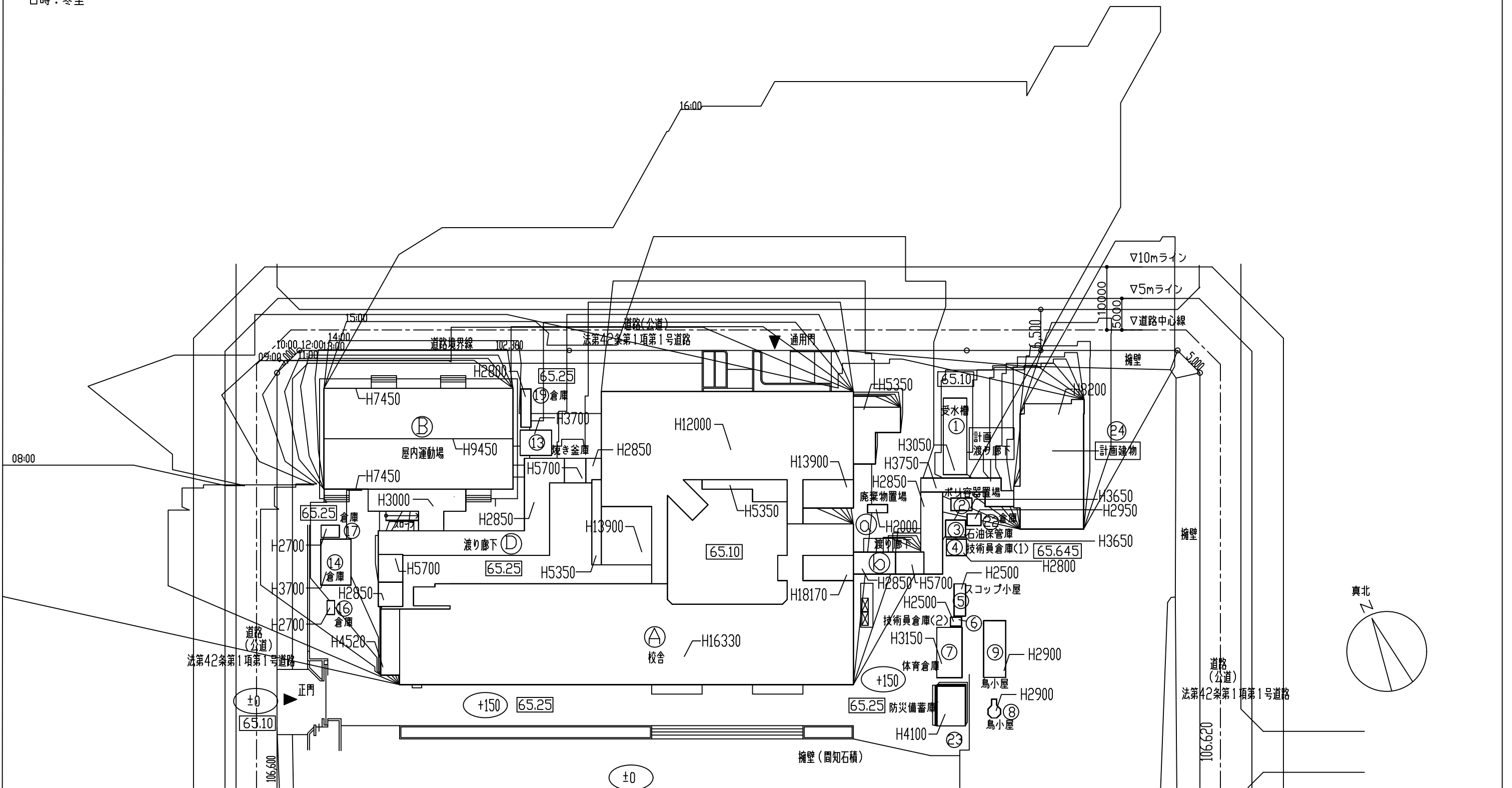
区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.250	65.250	4.0000	2	261.000000
2	65.250	65.100	8.0000	2	521.400000
3	65.100	65.100	4.0000	2	260.400000
4	65.100	65.250	4.0000	2	260.400000
計					24,0000

区画	高さ1	高さ2	距離	+	計
1	65.250	65.250	0.8000	2	52.200000
2	65.250	65.250	0.8000	2	52.200000
3	65.250	65.250	0.8000	2	52.200000
4	65.250	65.250	0.8500	2	55.462500
5	65.250	65.250	1.0000	2	65.250000
6	65.250	65.250	0.8000	2	52.200000
7	65.250	65.250	1.0000	2	65.250000
8	65.250	65.250	0.8500	2	55.462500
9	65.250	65.250	0.8000	2	52.200000
10	65.250	65.250	0.8500	2	55.462500
計					8,6000

場所：青葉区あざみ野四丁目6番地1
 用途地域：第1種中高層住居専用地域
 平均地盤面：65.237
 測定面：4m/3時間/2時間
 北緯：35°40'
 東経：139°39'
 日時：冬至

基準倍率表

真太陽時	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
太陽方位角	53.37	42.76	30.25	15.78	0	15.78	30.25	42.76	53.37
影倍率	7.04	3.239	2.202	1.789	1.672	1.789	2.202	3.239	7.04



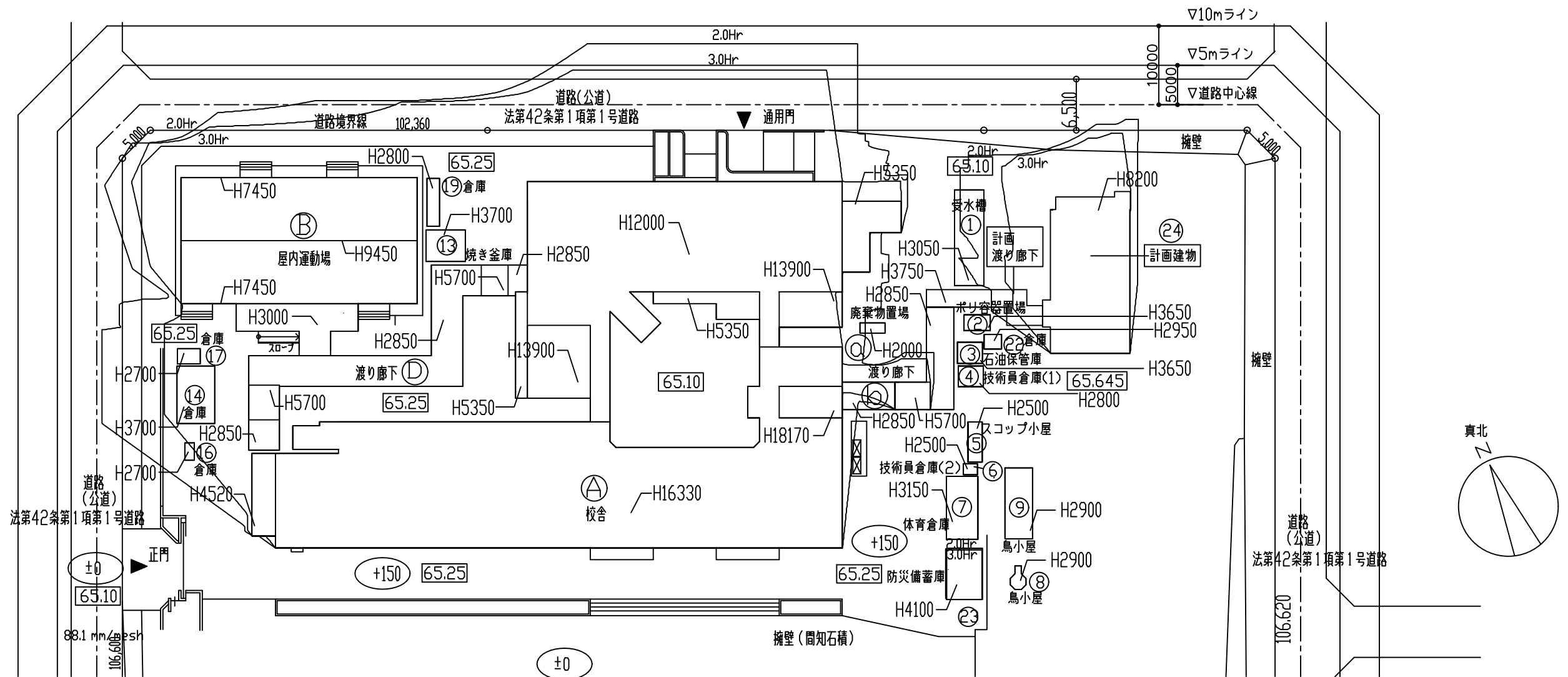
※H：全体敷地平均地盤面からの各部分の高さを示す。[安全側(建物高さが高くなる側)に丸めた数値とする。]
 ※[65.25]：地盤レベルを示す。[表記している一部数値は、安全側(地盤高さが低い側)に丸めた数値とする。]

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年3月	縮尺	A4/L/350	図面名称	時刻日影図
株式会社 榎本 建築設計事務所		図面番号	004	図種	時刻日影図
一級建築士登録 第361000号 榎本 榎		図面番号	A-35		

場所：青葉区あざみ野四丁目6番地1
 用途地域：第1種中高層住居専用地域
 平均地盤面：65.237
 測定面：4m/3時間/2時間
 北緯：35°40'
 東経：139°39'
 日時：冬至

基準倍率表

真太陽時	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
太陽方位角	53.37	42.76	30.25	15.78	0	15.78	30.25	42.76	53.37
影倍率	7.04	3.239	2.202	1.789	1.672	1.789	2.202	3.239	7.04



※H：全体敷地平均地盤面からの各部分の高さを示す。[安全側（建物高さが高くなる側）に丸めた数値とする。]
 ※[65.25]：地盤レベルを示す。[表記している一部数値は、安全側（地盤高さが低い側）に丸めた数値とする。]

鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)

※修正箇所は下線を引くこと

1. 一般事項

(1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。

(2) 記号

d...異形鉄筋の呼び名に用いた数値(径) D...部材の成、又は鉄筋内法直径
 @...間隔 r...半径 L...中心線 lo...部分間の内法距離 h o...部材間の内法高さ
 S T...あばら筋 H O O P...帯筋 S. H O O P...補強帯筋

2. 鉄筋加工

(1) 鉄筋の折り曲げ加工

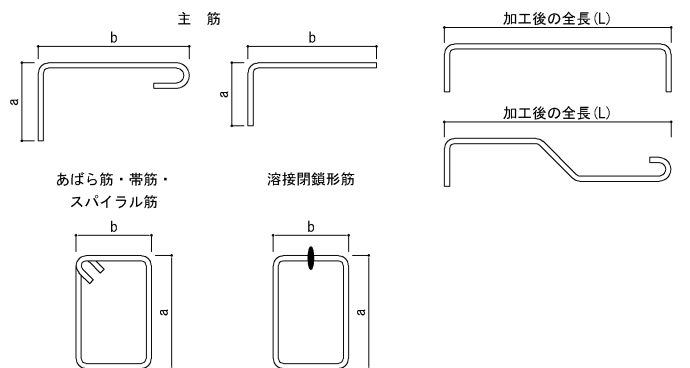
図	折り曲げ角度	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折り曲げ内法直径(D)
180° 	180°	SD295 SD345	D16以下	3d以上
	135°		D19~D41	4d以上
135° 	90°	SD390	D41以下	5d以上
	90°		D25以下	5d以上
90° 	90°	SD490	D29~D41	6d以上
	90°		D25以下	6d以上

- [注] (1) dは呼び名に用いた数値とする。
 (2) スパイラル筋の重ね継手部に90°フックを用いる場合は、余長は12d以上とする。
 (3) 片持ちスラブ先端、壁筋の自由端側の先端で90°フック又は135°フックを用いる場合は余長は4d以上とする。
 (4) スラブ筋、壁筋には、溶接金網を除いて丸鋼を使用しない。
 (5) 折り曲げ内法直径を上表の数値よりも小さくする場合は、事前に鉄筋の曲げ試験を実施するか、メーカー発行の性能試験証明書を確認した上で、工事監理者の承認を得る。
 (6) SD490の鉄筋を90°を超える曲げ角度で折り曲げ加工する場合は、事前に鉄筋の曲げ試験を行い、支障ないことを確認した上で、工事監理者の承認を得る。
 (7) 鉄筋の曲げ加工は常温加工とする。

(2) 加工寸法の許容差

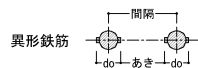
各加工寸法 ⁽¹⁾	項目	符号	許容差 (mm)	
			許容差	許容差
主筋	D25以下	a, b	± 15	
	D29以上D41以下	a, b	± 20	
	あばら筋・帯筋・スパイラル筋	a, b	± 5	
加工後の全長	L	L	± 20	

[注] (1) 各加工寸法及び加工後の全長の測り方の例を下図に示す。



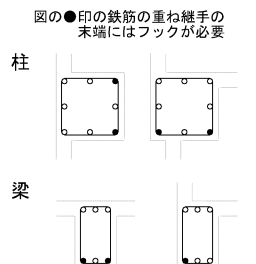
(3) 鉄筋のあき

異形鉄筋では呼び名に用いた数値1.5d以上、粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25mmのうち最も大きい値。



(4) 鉄筋のフック

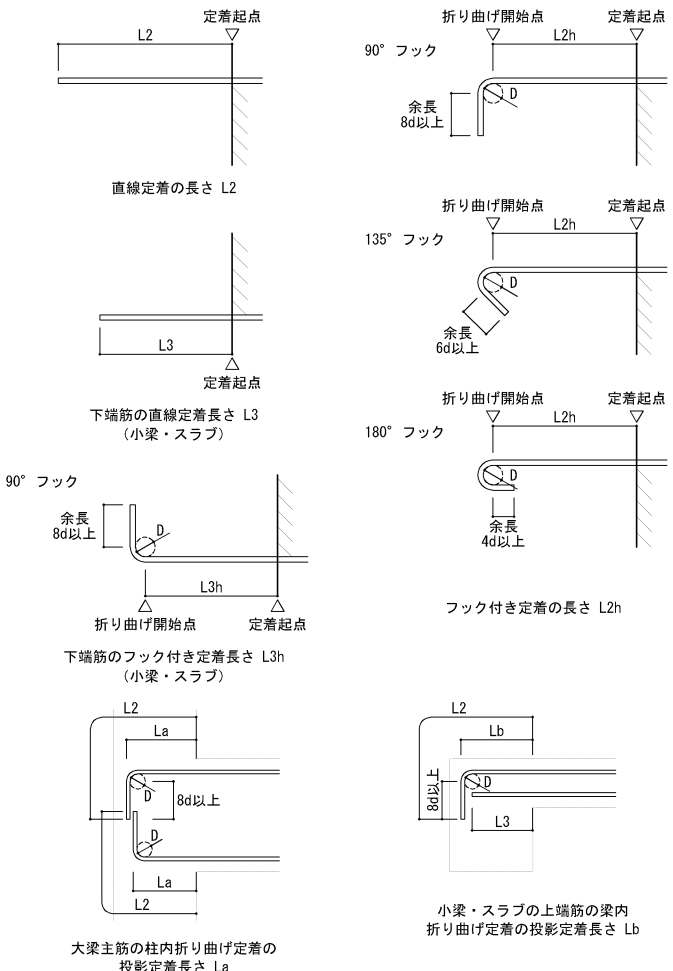
- a~eに示す鉄筋の末端部にはフックを付ける。
 a. あばら筋、帯筋、および幅止メ筋
 b. 煙突の鉄筋(壁の一部となる場合を含む)
 c. 柱、梁(基礎梁を除く)の出すみ部分および下端の両端にある場合の鉄筋(右図参照)
 d. 単純梁の下端筋
 e. その他、本配筋標準に記載する箇所



(5) 定着長さ

鉄筋種別	コンクリートの設計基準強度 Fc (N/mm ²)	定着の長さ						
		一般			小梁下端筋	スラブ下端筋		
		L2 (フックなし)	L2h (フックあり)	La ⁽³⁾	Lb	L3 (フックなし)	L3h (フックあり)	L3 (フックなし)
SD295	18	40d	30d	20d	15d	20d	10d	10d
	21	35d	25d	15d	15d			
	24~27	30d	20d	15d	15d			
	30~36	30d	20d	15d	15d			
	39~45	25d	15d	15d	15d			
SD345	18	40d	30d	20d	20d	20d	10d	10d
	21	35d	25d	20d	20d			
	24~27	35d	25d	20d	15d			
	30~36	30d	20d	15d	15d			
	39~45	30d	20d	15d	15d			
SD390	21	40d	30d	20d	20d	20d	10d	10d
	24~27	40d	30d	20d	20d			
	30~36	35d	25d	20d	15d			
	39~45	35d	25d	15d	15d			
	48~60	30d	20d	15d	15d			
SD490	24~27	45d	35d	25d	—	—	—	—
	30~36	40d	30d	25d	—			
	39~45	40d	30d	20d	—			
	48~60	35d	25d	20d	—			
	48~60	35d	25d	20d	—			

- [注] (1) フック付き鉄筋の定着長さL2hは、定着起点から鉄筋の折り曲げ開始点までの距離とし、折り曲げ開始点以降のフック部は定着長さに含まない。
 (2) フック部の折り曲げ内法直径D及び余長は、「鉄筋の折り曲げ加工」の表による。
 (3) 梁主筋を柱へ定着する場合、水平定着長さがL2h確保できない場合は折り曲げ定着とし、全定着長をL2以上とするとともに、水平投影長さをLa以上とし、余長を8d以上とする。尚、Laの値は原則として柱せいの3/4倍以上とする。
 (4) 耐圧スラブの下端筋の定着長は一般定着L2とする。
 (5) 軽量コンクリートの場合、上記数値に5dを足した数値とする。



(6) 継手

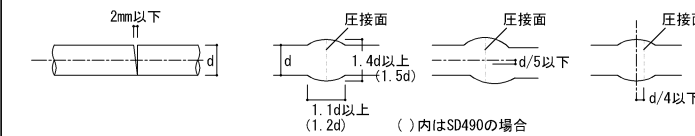
■重ね継手

鉄筋種別	コンクリートの設計基準強度 Fc (N/mm ²)	重ね継手長さ	
		L1 (フックなし)	L1h (フックあり)
SD295	18	45d	35d
	21	40d	30d
	24~27	35d	25d
	30~36	35d	25d
	39~45	30d	20d
SD345	18	45d	35d
	21	40d	30d
	24~27	35d	25d
	30~36	35d	25d
	39~45	30d	20d
SD390	21	50d	35d
	24~27	45d	35d
	30~36	40d	30d
	39~45	40d	30d
	48~60	35d	25d
SD490	24~27	55d	40d
	30~36	50d	35d
	39~45	45d	35d
	48~60	40d	30d
	48~60	40d	30d

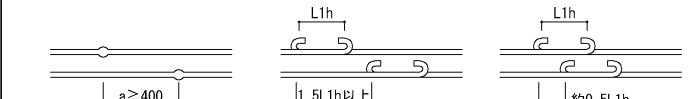
- [注] (1) 表中のdは、異形鉄筋の呼び名の数値を表し、丸鋼には適用しない。
 (2) 直径の異なる鉄筋相互の重ね継手の長さは、細いほうのdによる。
 (3) フック付き重ね継手の長さは、鉄筋相互の折り曲げ開始点間の距離とし、折り曲げ開始点以降のフック部は継手長さに含まない。
 (4) 軽量コンクリートの場合、上記数値に5dを足した数値とする。

■継手に関する注意点

- 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする。
 - D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない。
 - 鉄筋径dの差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない。
 - ガス圧接継手の形状、および継手の配置は下図による。
- ・ガス圧接形状 (平成12年建設省告示1463号下図のほか、折れ曲がり、焼き割れ、へこみ、垂れ下がり及び内部欠損がないもの)



・圧接継手



- 溶接継手および機械式継手を用いる場合は、信頼できる機関の評定を受けたA級継手工法とする。
- 非破壊検査は工事監理者が承諾した信頼できる検査機関で行うこと。

(7) かぶり厚さ

- 最小かぶり厚さは、表9.6に規定する設計かぶり厚さを10mm減じた値とする。
- 設計かぶり厚さは、コンクリート打込み時の変形・移動などを考慮して、最小かぶり厚さが確保されるように、部位・部材ごとに定めるものとし、表9.6以上の値とする。

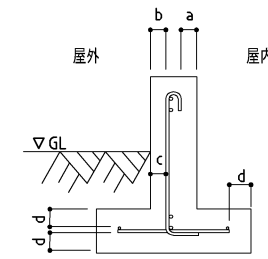
表9.6 設計かぶり厚さ(単位: mm)

構造体の計画供用期間の級	短期		標準・長期		超長期	
	屋内/外	屋内	屋外 ⁽²⁾	屋内	屋外 ⁽²⁾	屋外 ⁽²⁾
構造部材	柱・梁・耐力壁	40	40	50	40	50
	床スラブ・屋根スラブ	30	30	40	40	50
非構造部材	構造部材と同等の耐久性を要求する部材	30	30	40	40	50
	計画供用期間中に維持保全を行う部材 ⁽¹⁾	30	30	40	(30)	(40)
直接土に接する柱・梁・壁・床および布基礎の立上り部分、擁壁の壁部分	50					
基礎、擁壁の基礎・底盤	70					

[注] (1) 計画供用期間の級が超長期で計画供用期間中に維持保全を行う部材では、維持保全の周期に応じて定める。
 (2) 計画供用期間の級が標準、長期および超長期で耐久性上有効な仕上げを施す場合は、屋外側では設計かぶり厚さを10mm減じることができる。

- 完成した構造体の各部位における最外側鉄筋のかぶり厚さは、最小かぶり厚さ以上とする。
- コンクリート構造体に誘発目地・施工目地などを設ける場合は、建築基準法施工令第79条に規定する数値を満足し、構造耐力上必要な断面寸法を確保し、防水上および耐久性上有効な措置を講じれば上記によらなくても良い。

■基礎かぶり厚さ

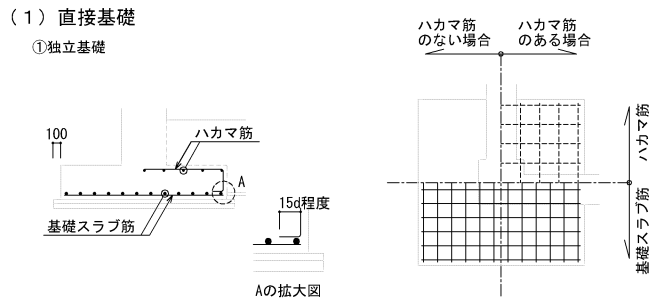


- a: 構造部材 → 梁 → 屋内
 b: 構造部材 → 梁 → 屋外
 c: 直接土に接する布基礎の立上り部分
 d: 基礎

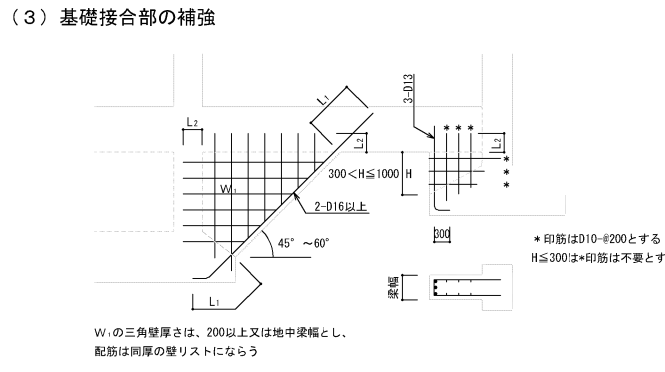
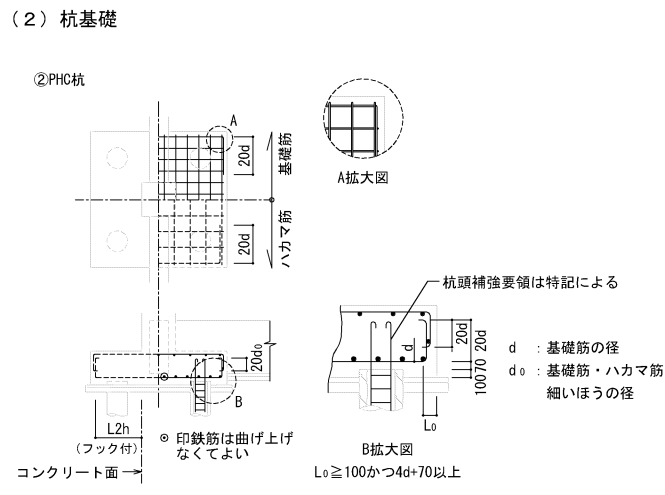
鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)

※修正箇所は下線を引くこと

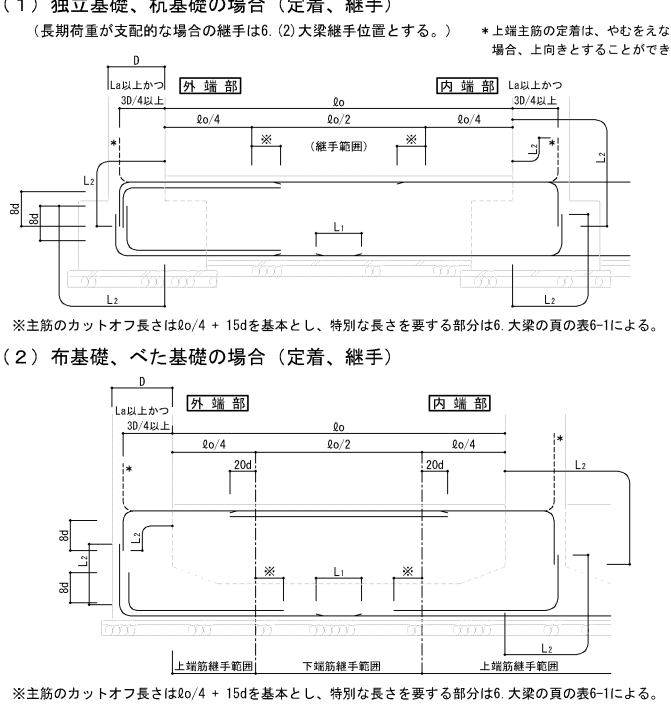
3. 杭・基礎 (配筋については地震力等の水平力等を考慮して別途検討すること)



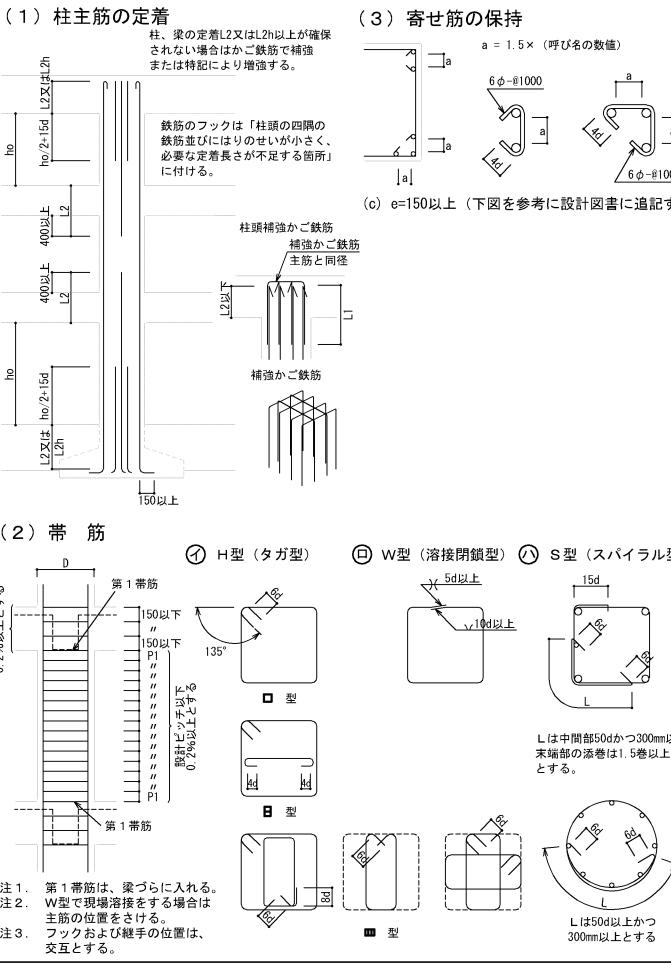
- 耐圧版鉄筋の継手位置は床スラブにならう
但し上筋と下筋を読みかえる
- ①の鉄筋はスラブ主筋の径以上とする
- ②の鉄筋はD13以上
- 埋戻し土のある場合は40を70とする



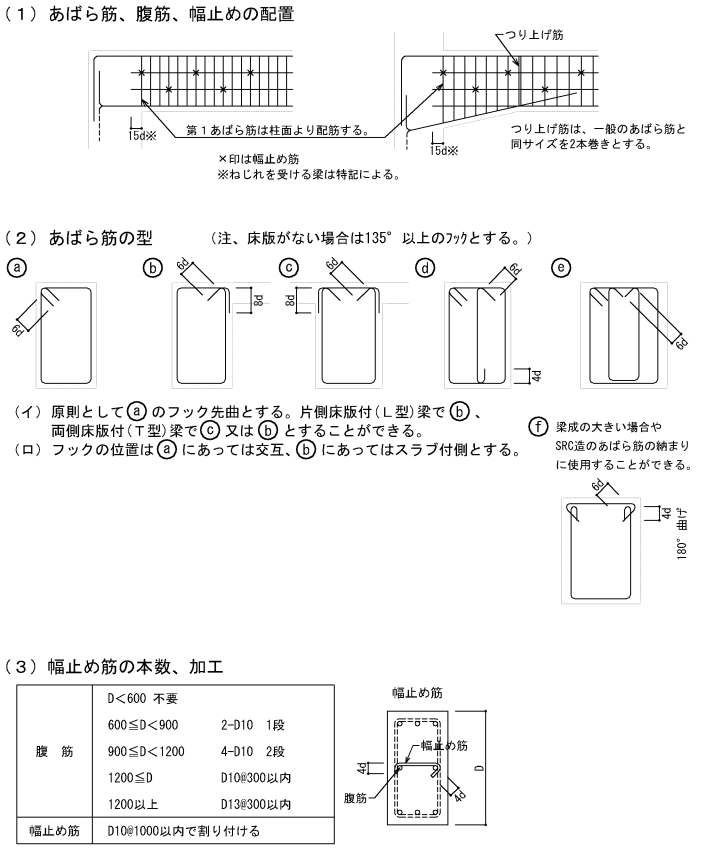
4. 地中梁



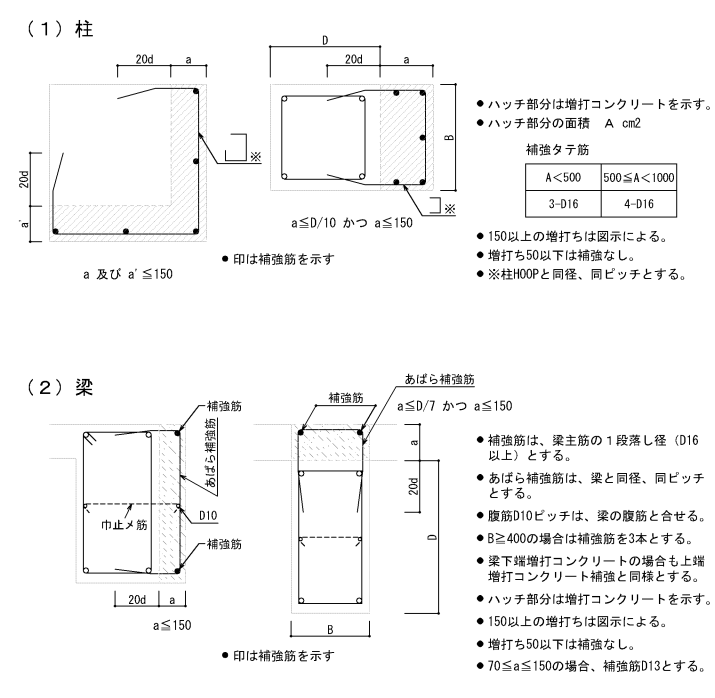
5. 柱



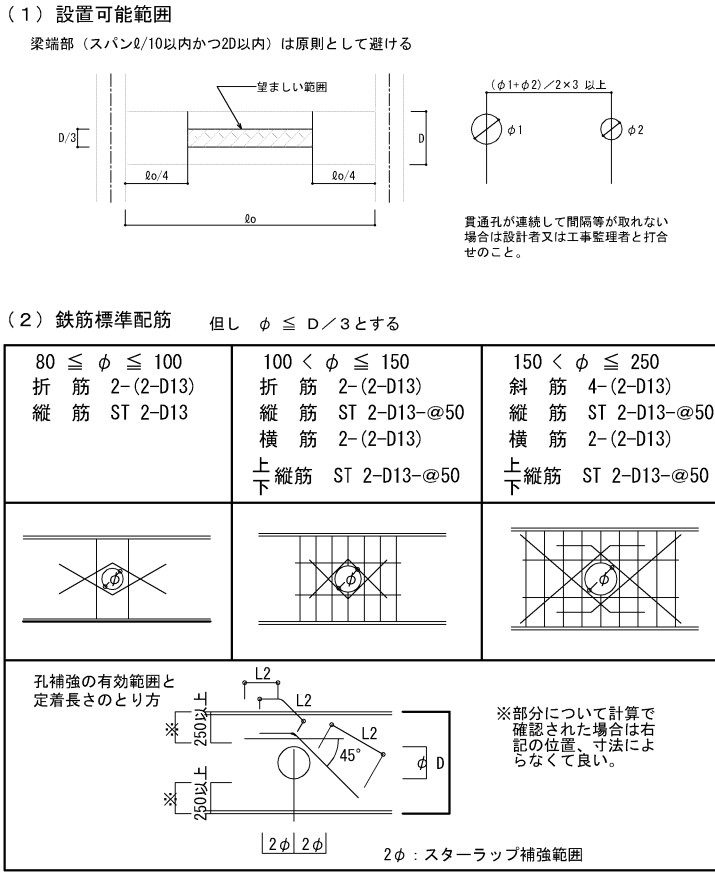
6. 大梁



7. 柱、梁増打コンクリート補強



8. 梁貫通孔補強 (開口補強筋については計算により確認すること)



鉄骨構造標準図

※修正箇所は下線を引くこと

1. 一般事項

(1) 材料及び検査

- (a) 構造設計特記仕様その1による。
- (b) 本標準図はベースプレートを除き鋼材の厚さが40mm以下の工事に適用する。但し、ベースプレートの厚さは除く。
- (c) 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法・精度及びその他の検査結果を添付する。

(2) 工作一般

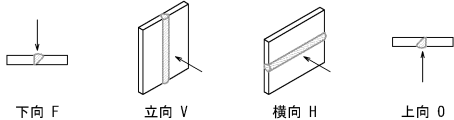
- (a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監督者の承認を得る。
- (b) 鋼管部材の分岐継手部の相貫切断は、鋼管自動切断機による。
- (c) 高張力鋼の歪み矯正は、冷間矯正とする。

(3) 高力ボルト接合

- (a) 本図に使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない。
- (b) 高力ボルトの腐蝕面の処理は黒皮などを産金外径2倍以上の範囲でショットブラスト、グラインダー掛け等を用いて除去した後、一様にさびを発生させた状態とする。但しショットブラスト、グリットブラストによる処理で表面荒さが、 $50\mu\text{m}$ R_z以上である場合は、さびの発生は要しない。
- (c) 高力ボルトの締付けに使用する機器はよく整備されたものを使用し、締付けの順序は部材が十分に密着するよう注意して行う。

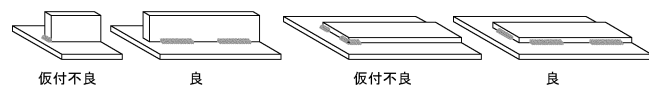
(4) 溶接接合

- (a) 平成12年建設省告示第1464号第二号イ、ロによる、溶接部の性能、溶着金属の性能を満足すること。
- (b) 溶接技術者
溶接技術者は施工する溶接に適合するJIS Z 3801（手溶接）又はJIS Z 3841（半自動溶接）の溶接術検定試験に合格し引続き、半年以上溶接に従事している者とする。
- (c) 溶接機器
(イ) 交流アーク溶接機 300A~500A
(ロ) アークエアガウジング機（直流）
(ハ）セルフシールドアーク溶接機
(ニ) 炭酸ガスアーク半自動溶接機
(ホ) 溶接電流を測定する電流計
(ヘ) 溶接棒乾燥機
- (d) 溶接方法
被覆アーク溶接（アーク手溶接、MC、MP）
セルフシールドアーク溶接（半自動溶接、NGC）
ガスシールドアーク溶接（半自動溶接、GC、GP）
アークエアガウジング（AAG）
- (e) 溶接姿勢

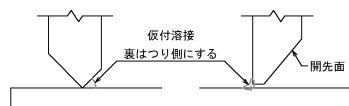


(f) 組立溶接技能者は、原則として本工事に従事する者を行う。

- (イ) 仮付位置
組立て溶接は溶接の終端、隅角部など強度上、工作上、問題となりやすい箇所は避ける。

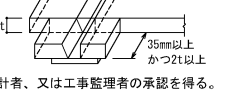


(ロ) 完全溶込み溶接部の仮付溶接は必ず裏はつり側に施工する。



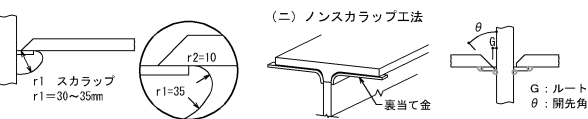
(g) 溶接施工

- (イ) エンドタブ
・完全溶込み溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚で同開先形状のエンドタブを取り付ける。
・エンドタブの材質は、母材と同質とする。但し、鉄骨製作に十分な実績があり、かつ溶接部の品質が十分確保できると判断される場合には監督者の承認を受けて他の方法とすることができる。
・エンドタブの長さは、MC: 35mm以上
NGC、CG: 40mm以上し特記のない場合は、溶接終了後、母材より10mm程度残し切断して、グラインダー仕上げとする。
・プレス鋼板タブ、固形タブ使用については、資料を提出し設計者、又は工事監督者の承認を得る。



(ロ) 裏当て金 材質は母材と同質材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上、巾は25mm以上を原則とする。但し、溶接性能が確認できれば監督者の承認を得て変更することができる。

- (ハ) スクラップ半径は r1=30~35mm と r2=10mm のダブルアールとする。但し梁成が D=150mm未満 の場合のスクラップは r1=20mm とする。



(ホ) 裏はつり 標準図の溶接において AAG と記載のある部分は全て、アークエアガウジングを行った上で、部材に確認マークを付ける。

- (ヘ) 現場溶接の開先面には、溶接に支障のない防錆材を塗布する。又、開先部を傷めない様に養生を行う。

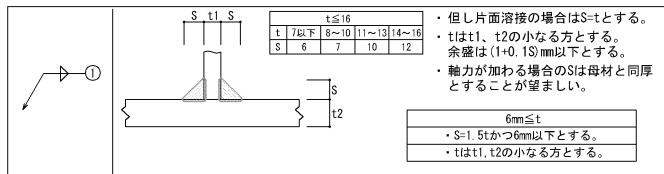
(5) 塗装

- コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない。

2. 溶接規準図

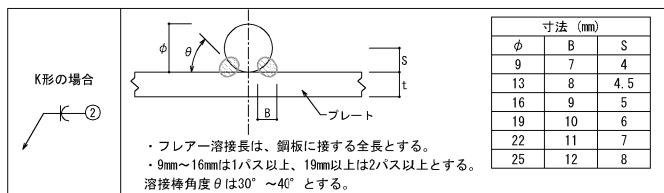
(注) f: 余盛 G: ルート間隔 R: フェース S: 脚長 (単位mm)

(1) 隅肉溶接



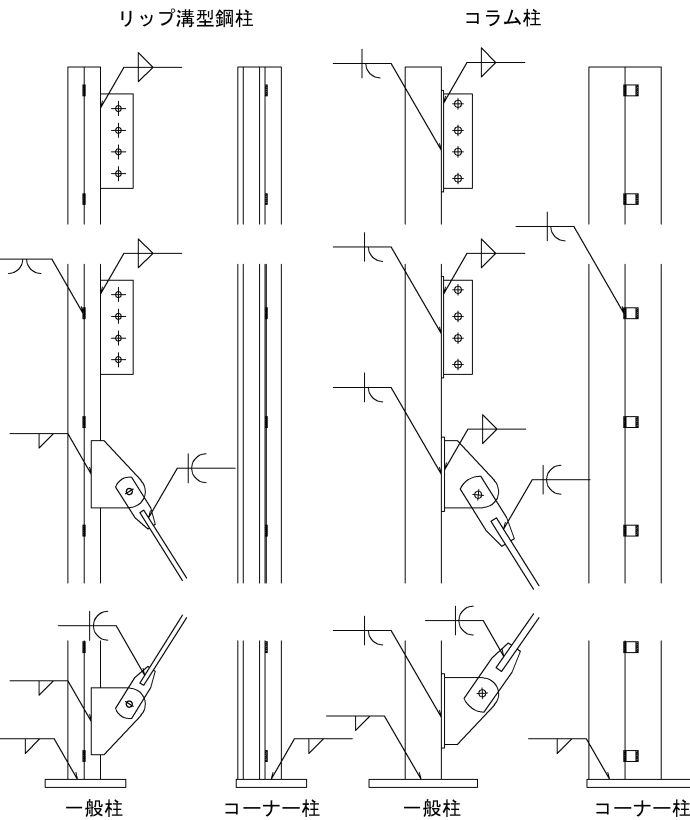
- ・但し片面溶接の場合はS=tとする。
- ・tはt1、t2の小なる方とする。
- ・余盛は(1+0.1S)mm以下とする。
- ・軸力が加わる場合のSは母材と同厚とすることが望ましい。

(2) フレア溶接

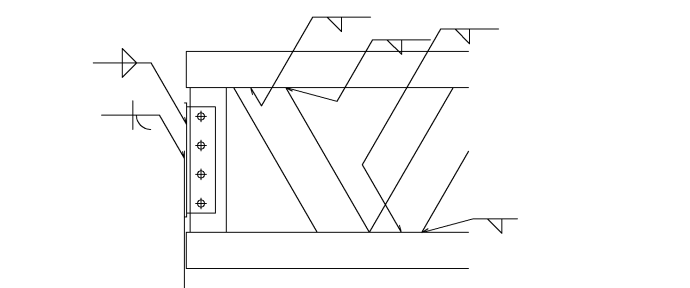


- ・フレア溶接長は、鋼板に接する全長とする。
- ・9mm~16mmは1バス以上、19mm以上は2バス以上とする。
- ・溶接傾角θは30°~40°とする。

柱溶接要領図



トラス梁溶接要領図



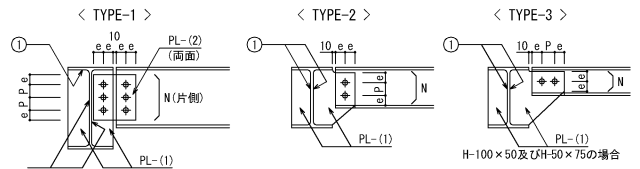
3. 継手規準図, その他

(1) 高力ボルト、ボルト、アンカーボルトのピッチ (P)

呼び径 d	ボルト穴径	最小縁端距離 (e)				ピッチ (P)	
		(1)	(2)	(3)	(2)(3)の標準	最小	標準
M16	18	40	28	22	40	40	60
M20	22	50	34	26	40	50	60
M22	24	55	38	28	40	55	60
M24	26	60	44	32	45	60	70
M16	21 (16.5)		28	22	(40)	(40)	(60)
M20	25 (20.5)		34	26	(40)	(50)	(60)
M22	27 (22.5)		38	28	(40)	(55)	(60)
M24	29 (24.5)		44	32	(45)	(60)	(70)
M27	32		49	36			
M30	35		54	40			
M30	呼び径 + 5		9d/5	4d/3			

- (注) (1) 引継材の接合部で応力方向にボルトが3本以上並ばない場合の応力方向の縁端距離。
- (2) セン断線・手動ガス切断線の場合の縁端距離。
- (3) 圧延線・自動ガス切断線・のこり線・機械仕上線の場合の縁端距離。

(2) ピン接合梁継手リスト



(3) 剛接合梁継手リスト

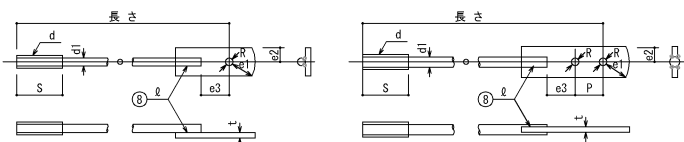
(4) ターンバックルブレース (JIS規格品とする...JIS A 5540...2008/5541...2008)

(a) 羽子板ボルト

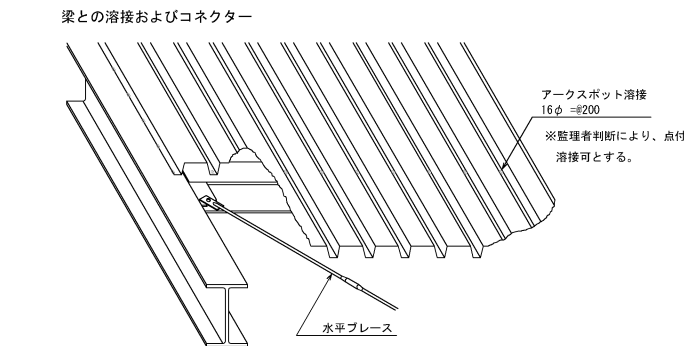
ねじの呼び (d)	M12	M14	M16	M18	M20	M22	M24
軸径 d1	10.83	12.66	14.66	16.33	18.33	20.33	22.00
調整ねじの長さ	S 100	115	125	140	150	165	175
取付ボルト穴径	R 17.0	17.0	17.0	21.5	21.5	23.5	21.5
許容差	+0, -0.5 mm						
はしあき (最小)	(2) e1 40	40	45	50	50	55	50
切欠製	へりあき (最小) (1) e2 28	28	28	34	34	38	38
板厚	t 6	6	6	9	9	9	9
平鋼製	へりあき (最小) (1) e2 25.0	25.0	25.0	32.5	32.5	37.5	37.5
板厚	t 6	6	6	9	9	9	9
ボルト頭から取付ボルト穴迄の長さ (最小)	e3 52	52	59	66	66	73	70
溶接長さ (最小)	W 40	50	55	60	75	85	85
取付ボルト	種類 JIS B 1186 2種高力ボルト (F10T) (3)						
ねじの呼び	M16	M16	M20	M20	M22	M20	
本数	1	1	1	1	1	1	2

- (注) (1) e1、e2が確保されれば形状は自由でよい。
- (2) 羽子板とガセットプレートの場合は裏に示す取付ボルトを使用し、一面せん断(実圧)接合とする。
- (3) 溶融重合めっき製品では、JIS B 1186に規定する 1種 F8TAIに準じるものを使用する。

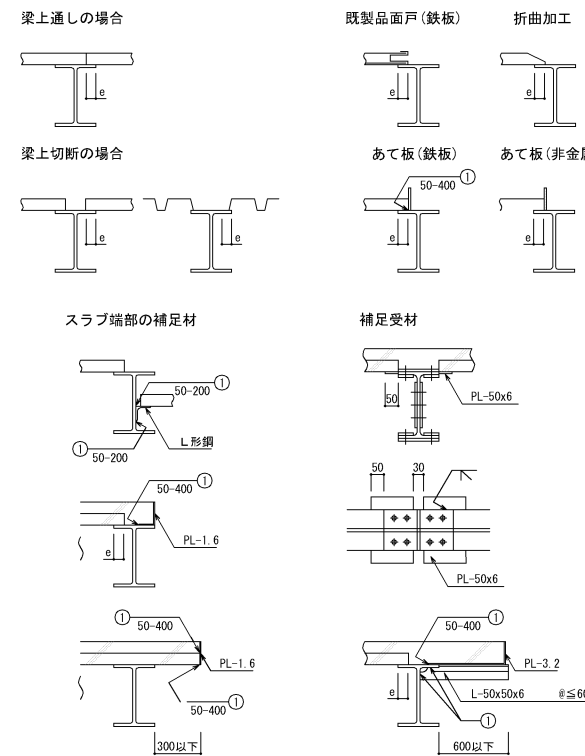
羽子板ボルト



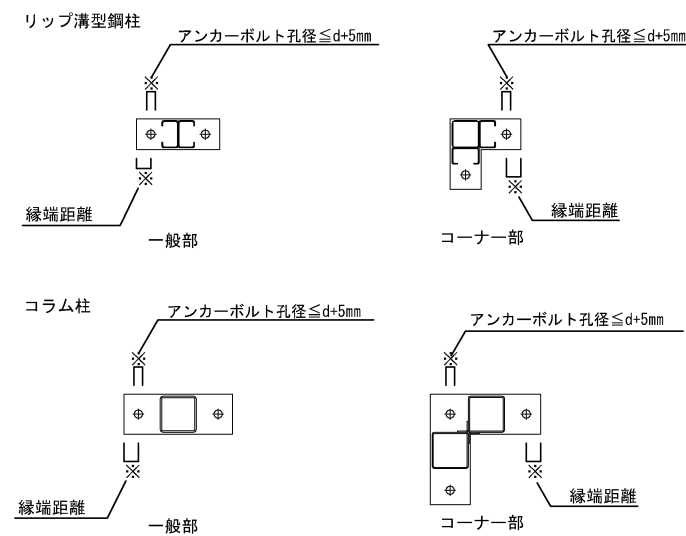
(5) デッキプレート (床剛性を考慮する合成床、合成床のときは構造図参照)



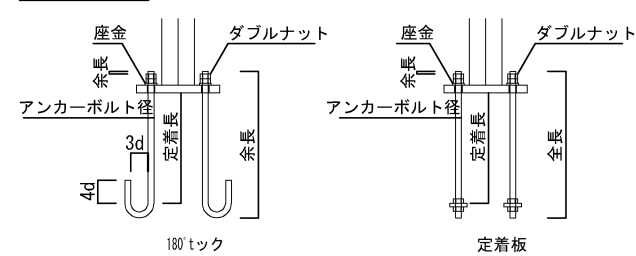
受梁へのかかり寸法及端部処理 e: 長手方向で50mm以上、幅方向で30mm以上とする。且つ、各メーカーの仕様による。



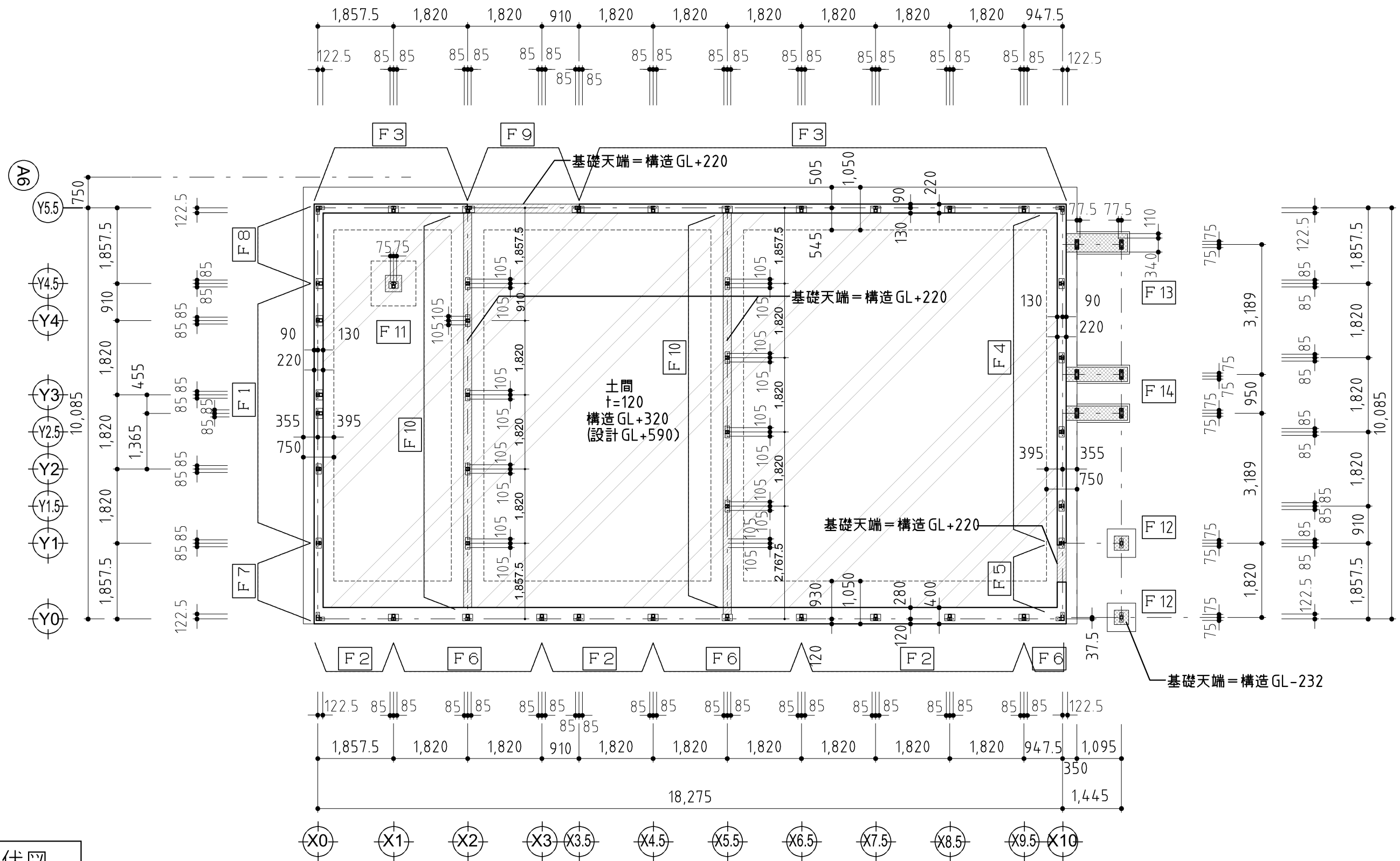
(6) 露出柱脚



アンカーボルト



- ※上端余長はネジ山3山以上とする。
- ※定着板の仕様は建築用アンカーボルトメーカー協議会仕様による。
- ※端部形状は180°フック型若しくは定着板型とする。

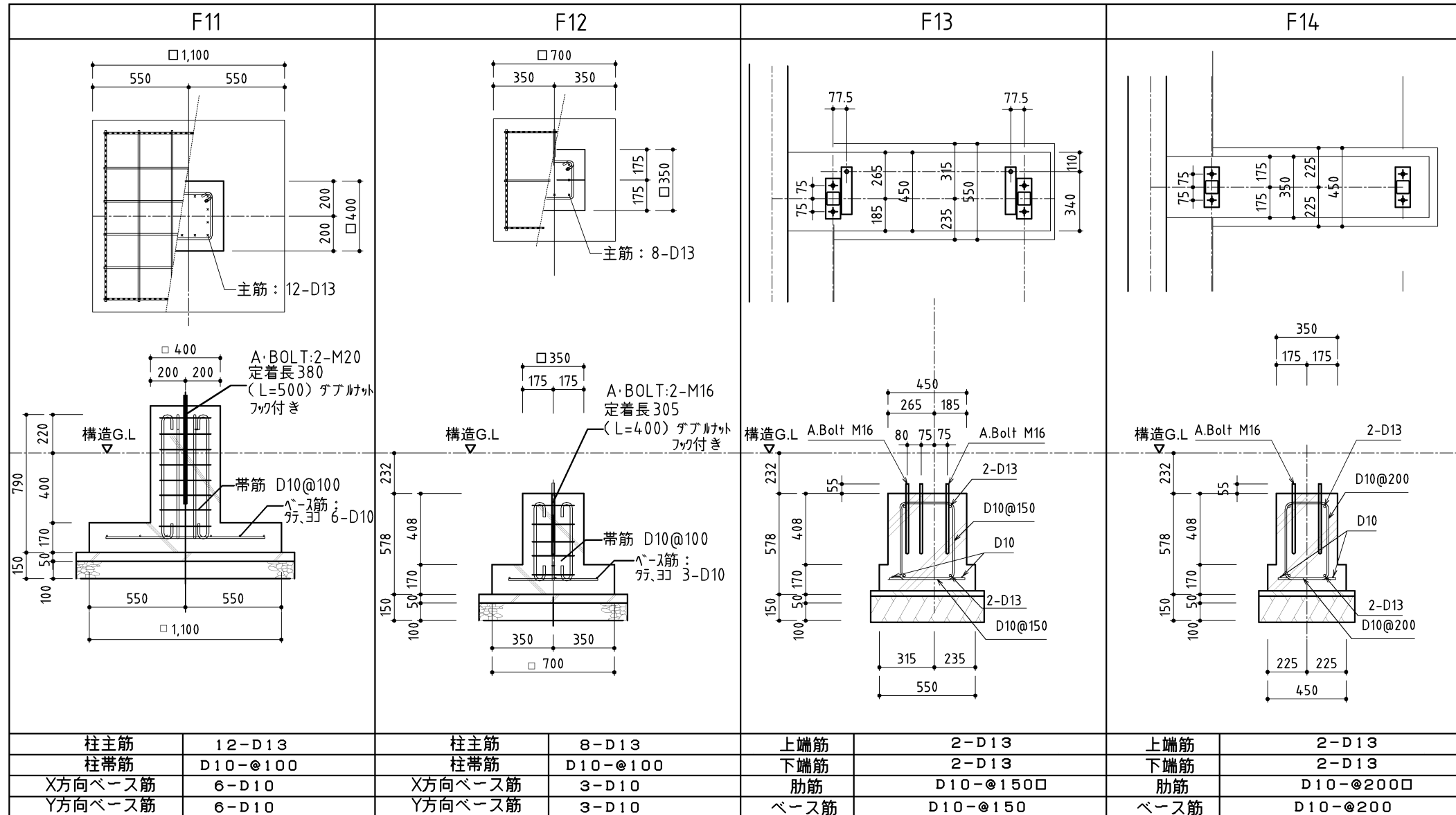


基礎伏図

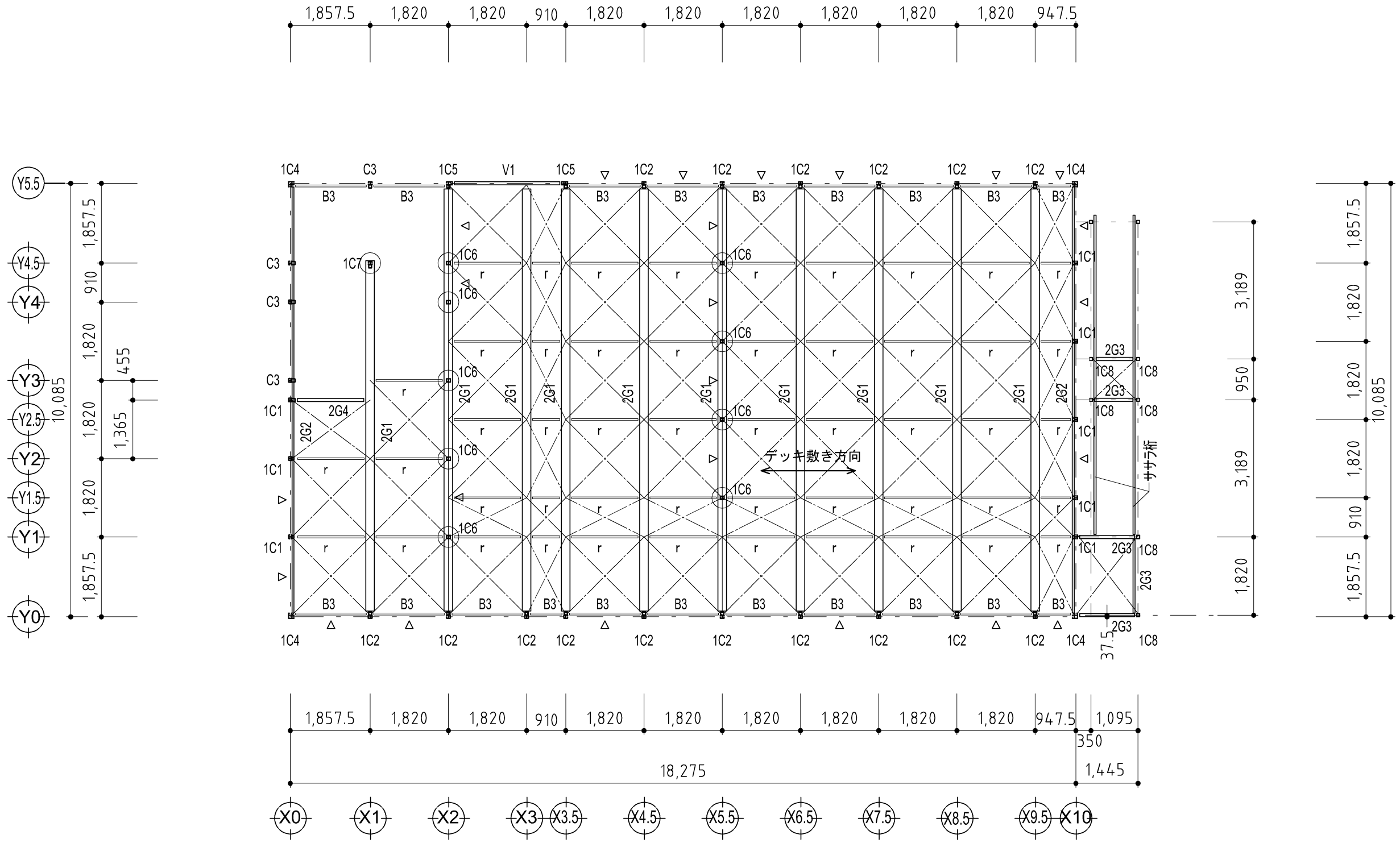
- 特記なき基礎天端 = 構造 GL+320 (設計 GL+590) とする。
- 設計 GL (65.26) = 構造 GL+270
- . . . 基礎天端 = 構造 GL+220 (設計 GL+490)
- . . . 基礎天端 = 構造 GL-232 (設計 GL+38)

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校複設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A11/25 A34/100	図面名称	基礎伏図
株式会社 日本建築設計事務所		図番	001	図種	基礎
一級建築士登録 第861000号 根本 雅夫		図番	001	図種	基礎
					S-05

F1		F2		F3		F4		F5																																																																																																					
<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D16 D10 @150 D13 @150</p> <p>1FL 構造G.L 設計G.L</p> <p>320 320 270 820 300 590 150 50 200 100 355 395 750</p>		<p>400 120 280 10 110 270 10 内部</p> <p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D19 D13-@150 2-D10 D13@150</p> <p>構造G.L</p> <p>620 320 300 35d 150 200 100 120 930 1,050</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D16 D10 @150 D13 @150</p> <p>1,220 700 320 150 50 200 100 505 545 1,050</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D16 D10 @150 D13 @150</p> <p>1,220 700 320 150 50 200 100 355 395 750</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D16 D10 @150 D13 @150</p> <p>1,120 700 220 150 50 200 100 355 395 750</p>		上端筋	2-D16	上端筋	2-D19	上端筋	2-D16	上端筋	2-D16	上端筋	2-D16	下端筋	2-D16	下端筋	2-D19	下端筋	2-D16	下端筋	2-D16	下端筋	2-D16	立上補強筋	D10-@150	肋筋	D13-@150□	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	F6		F7		F8		F9		F10		<p>400 120 280 10 110 270 10 内部</p> <p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D16 D13-@150□ 6-D10 D13@150</p> <p>1FL 構造G.L 設計G.L</p> <p>320 320 270 1,020 590 700 35d 150 200 100 120 930 1,050</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D19 D10 @150 D13@150</p> <p>構造G.L</p> <p>320 300 820 300 3-D10 150 50 200 100 355 395 750</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D16 D10 @150 D13 @150</p> <p>1,220 700 320 150 50 200 100 355 395 750</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D16 D10 @150 D13@150</p> <p>1,120 700 220 150 50 200 100 505 545 1,050</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D19 D10 @150 D13@300</p> <p>1,120 700 220 150 50 200 100 400 400 800</p>		上端筋	2-D16	上端筋	2-D19	上端筋	2-D16	上端筋	2-D16	上端筋	2-D19	下端筋	2-D16	下端筋	2-D19	下端筋	2-D16	下端筋	2-D16	下端筋	2-D19	肋筋	D13-@150□	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@300
上端筋	2-D16	上端筋	2-D19	上端筋	2-D16	上端筋	2-D16	上端筋	2-D16																																																																																																				
下端筋	2-D16	下端筋	2-D19	下端筋	2-D16	下端筋	2-D16	下端筋	2-D16																																																																																																				
立上補強筋	D10-@150	肋筋	D13-@150□	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150																																																																																																				
ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150																																																																																																				
F6		F7		F8		F9		F10																																																																																																					
<p>400 120 280 10 110 270 10 内部</p> <p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D16 D13-@150□ 6-D10 D13@150</p> <p>1FL 構造G.L 設計G.L</p> <p>320 320 270 1,020 590 700 35d 150 200 100 120 930 1,050</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D19 D10 @150 D13@150</p> <p>構造G.L</p> <p>320 300 820 300 3-D10 150 50 200 100 355 395 750</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D16 D10 @150 D13 @150</p> <p>1,220 700 320 150 50 200 100 355 395 750</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D16 D10 @150 D13@150</p> <p>1,120 700 220 150 50 200 100 505 545 1,050</p>		<p>A・BOLT:M24 定着長さ465 (L=600) チアナット フック付</p> <p>2-D19 D10 @150 D13@300</p> <p>1,120 700 220 150 50 200 100 400 400 800</p>		上端筋	2-D16	上端筋	2-D19	上端筋	2-D16	上端筋	2-D16	上端筋	2-D19	下端筋	2-D16	下端筋	2-D19	下端筋	2-D16	下端筋	2-D16	下端筋	2-D19	肋筋	D13-@150□	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@300																																																												
上端筋	2-D16	上端筋	2-D19	上端筋	2-D16	上端筋	2-D16	上端筋	2-D19																																																																																																				
下端筋	2-D16	下端筋	2-D19	下端筋	2-D16	下端筋	2-D16	下端筋	2-D19																																																																																																				
肋筋	D13-@150□	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150	立上補強筋	D10-@150																																																																																																				
ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@150	ベース筋	D13-@300																																																																																																				



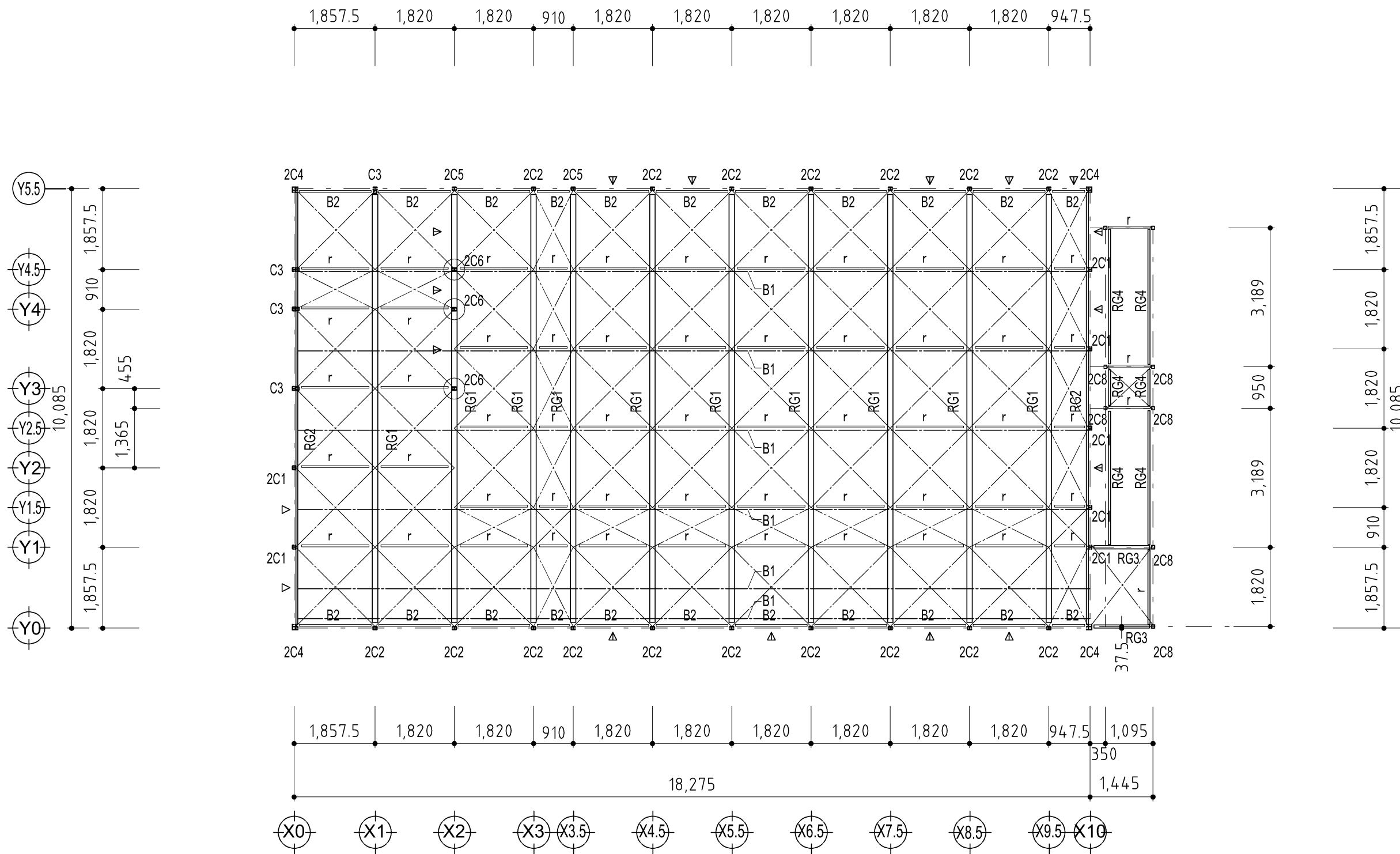
柱主筋	12-D13	柱主筋	8-D13	上端筋	2-D13	上端筋	2-D13
柱帯筋	D10-@100	柱帯筋	D10-@100	下端筋	2-D13	下端筋	2-D13
X方向ベース筋	6-D10	X方向ベース筋	3-D10	肋筋	D10-@150□	肋筋	D10-@200□
Y方向ベース筋	6-D10	Y方向ベース筋	3-D10	ベース筋	D10-@150	ベース筋	D10-@200



2階梁伏図

- ブレースを示す (M12)
- △ ブレースを示す (M20)
- は梁下柱を示す

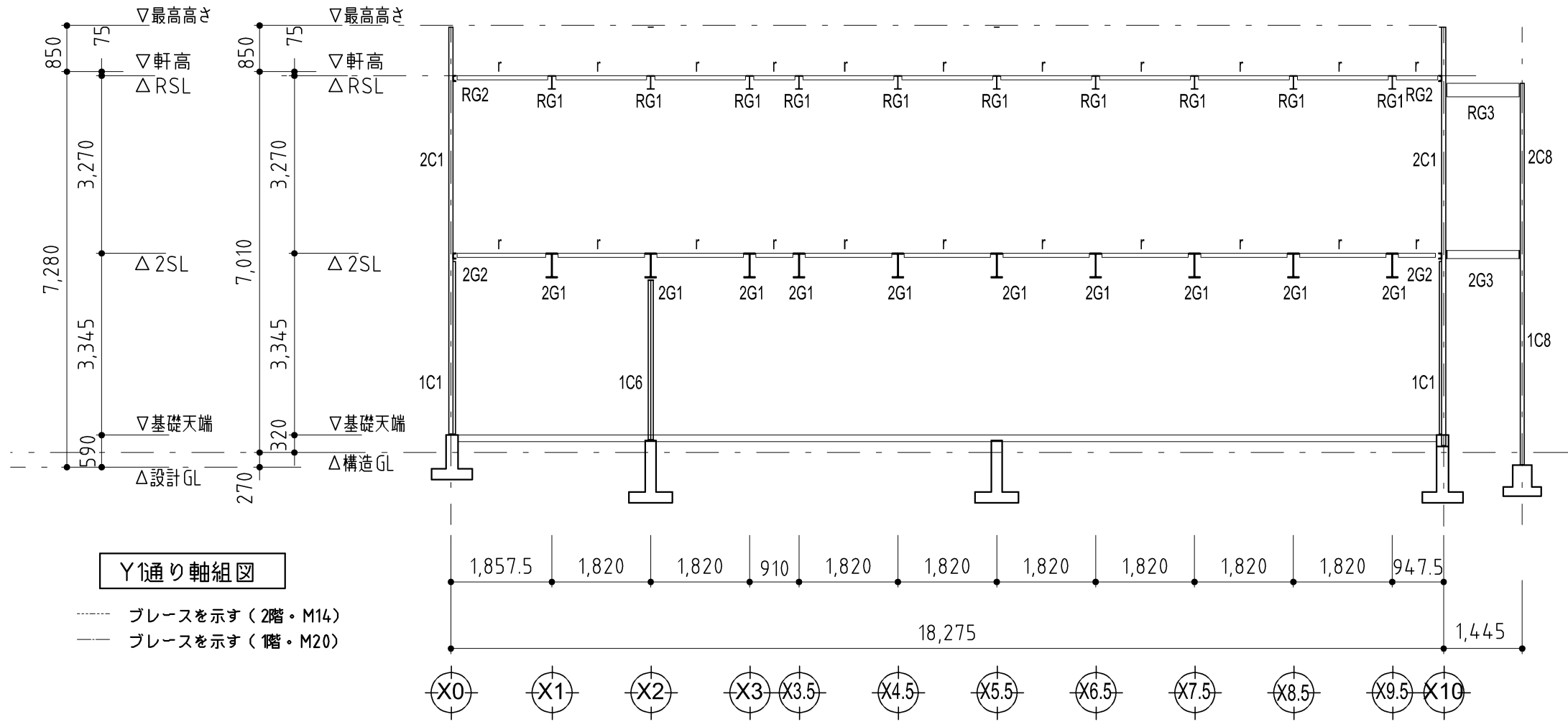
横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校複設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A4/L25 A3/L100	図面名称	2階梁伏図
株式会社 榎本裕充建築設計事務所		図面番号	001	層	2F
一級建築士登録 第361000号 榎本裕充		図面番号		図面番号	S-08



屋根伏図

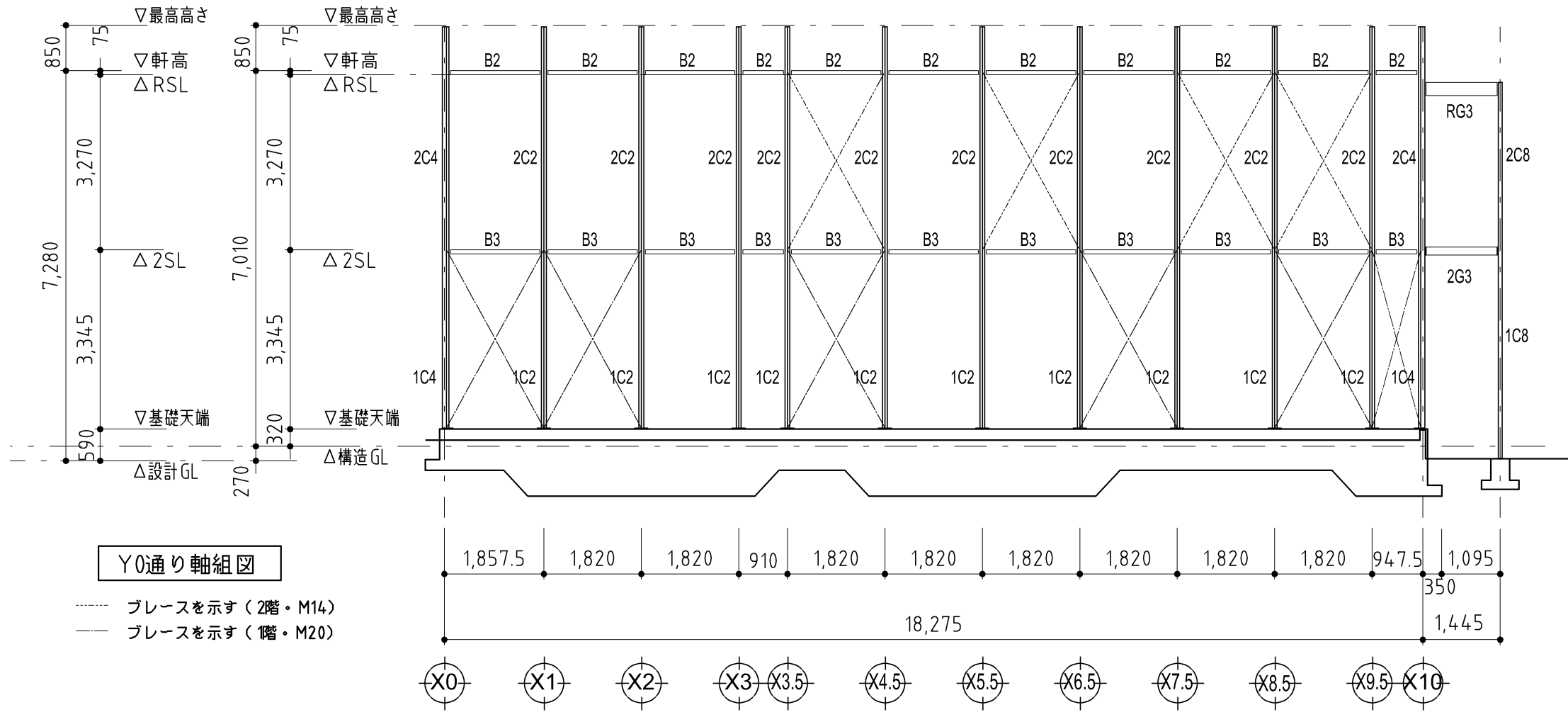
- ブレースを示す (M12)
- △ ブレースを示す (M14)
- は梁下柱を示す

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A4/L55 A3/L100	図面名称	屋根伏図
株式会社 日本建築設計事務所		図面番号	001	図面種類	構造図
一級建築士登録 第861000号 榎本浩希		図面番号		図面種類	
					S-09



Y1通り軸組図

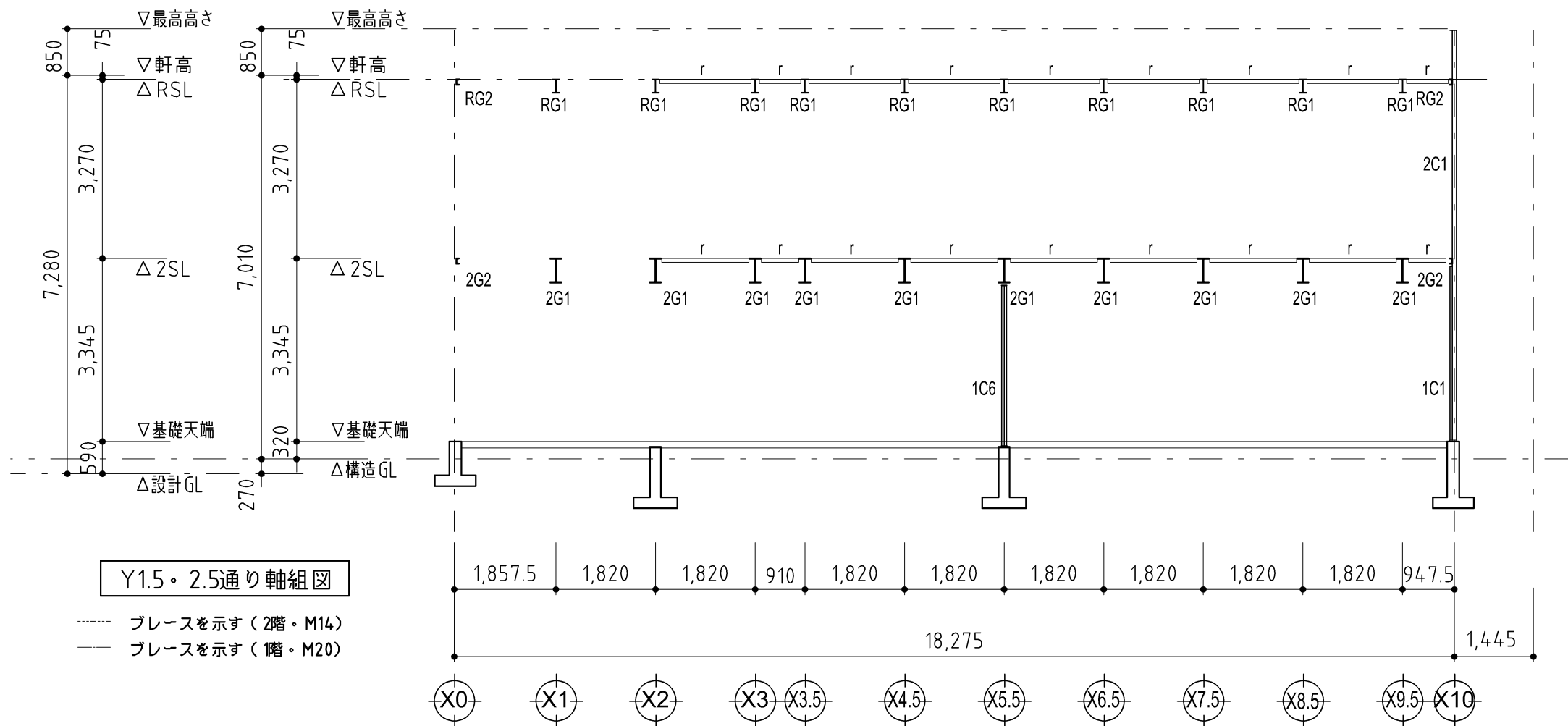
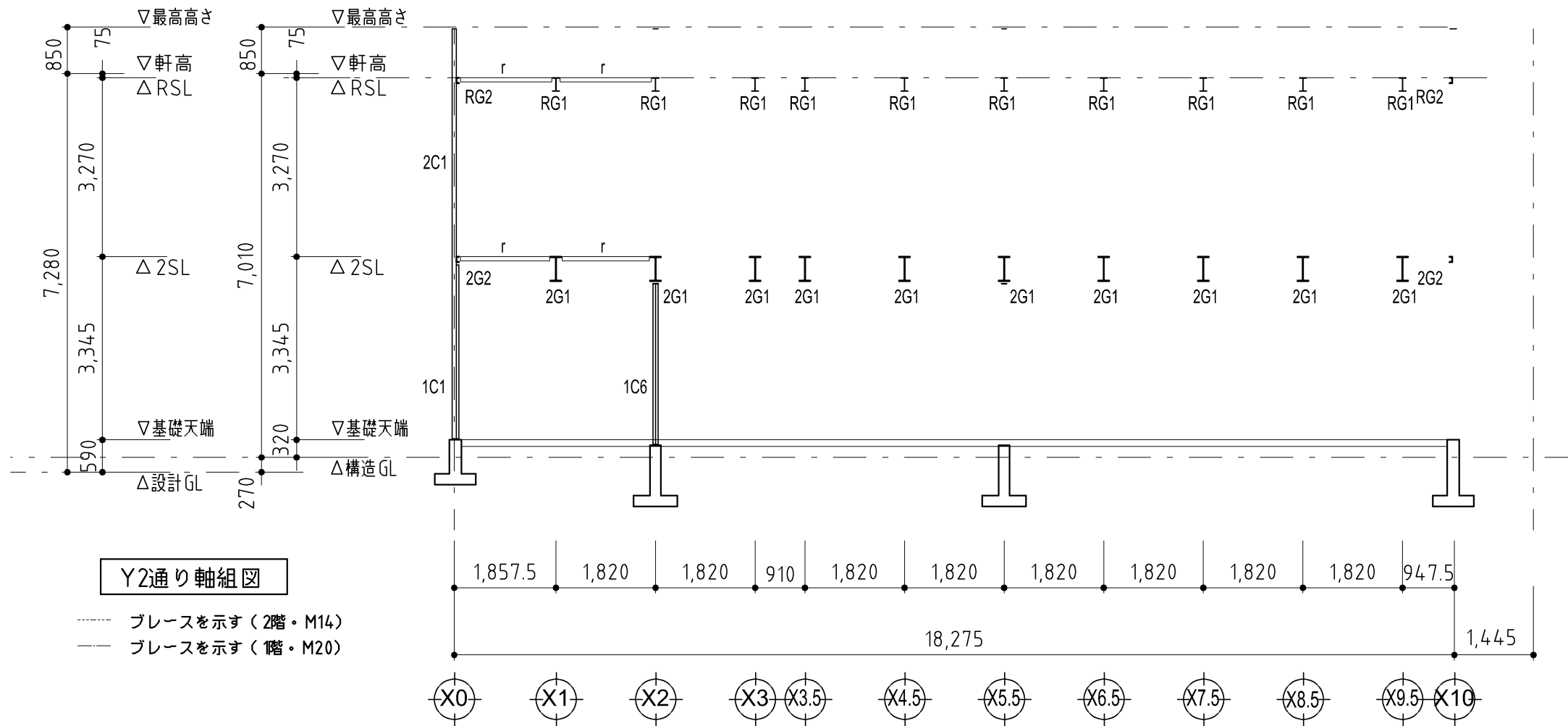
- ブレースを示す (2階・M14)
- ブレースを示す (1階・M20)



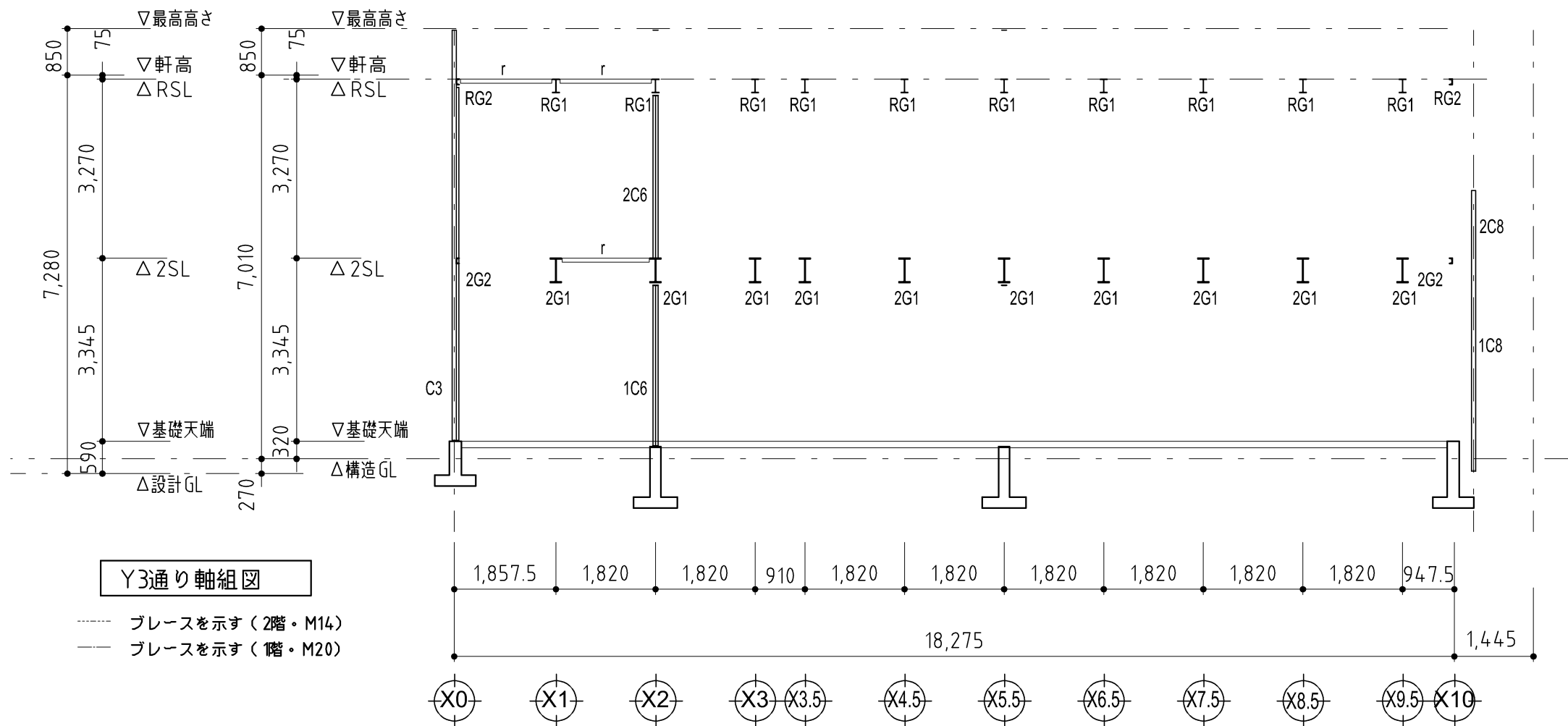
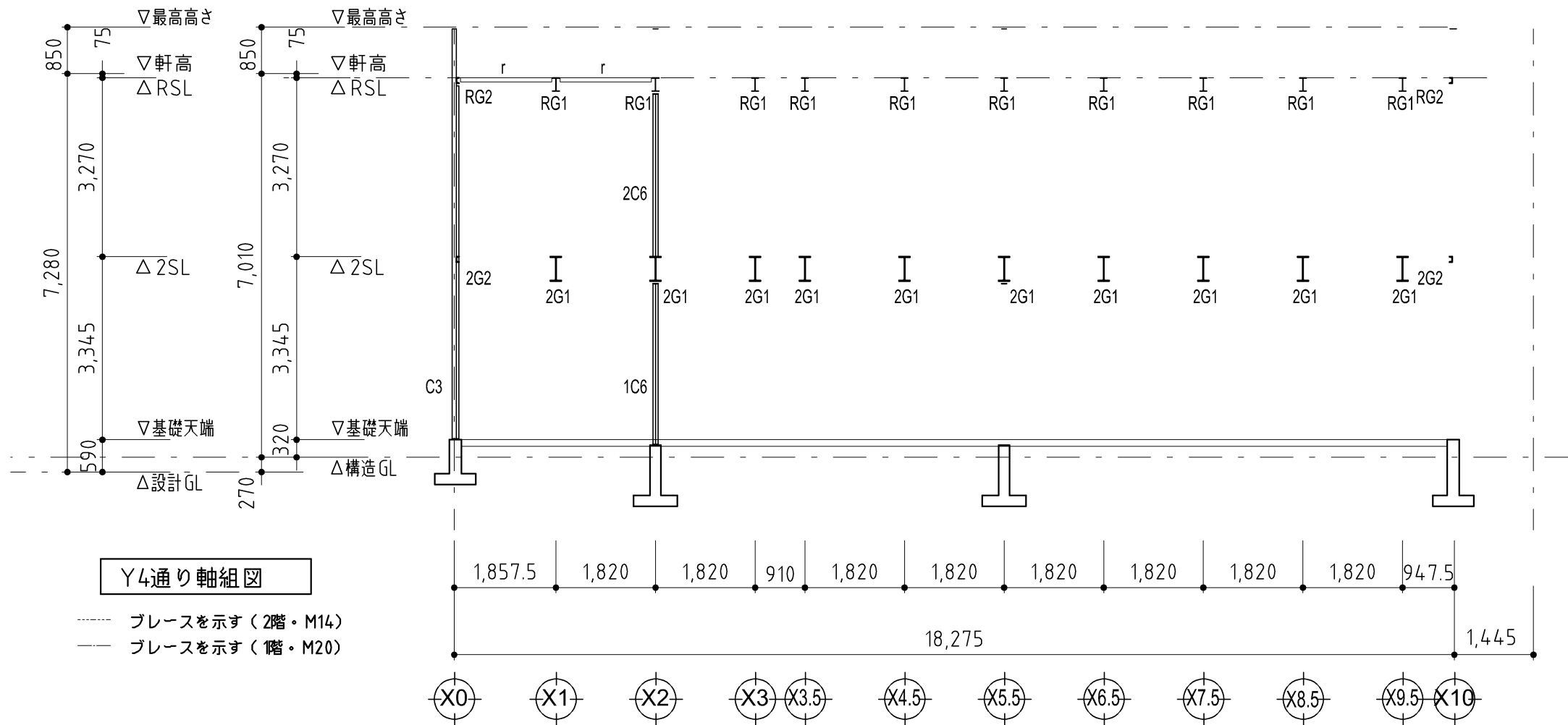
Y0通り軸組図

- ブレースを示す (2階・M14)
- ブレースを示す (1階・M20)

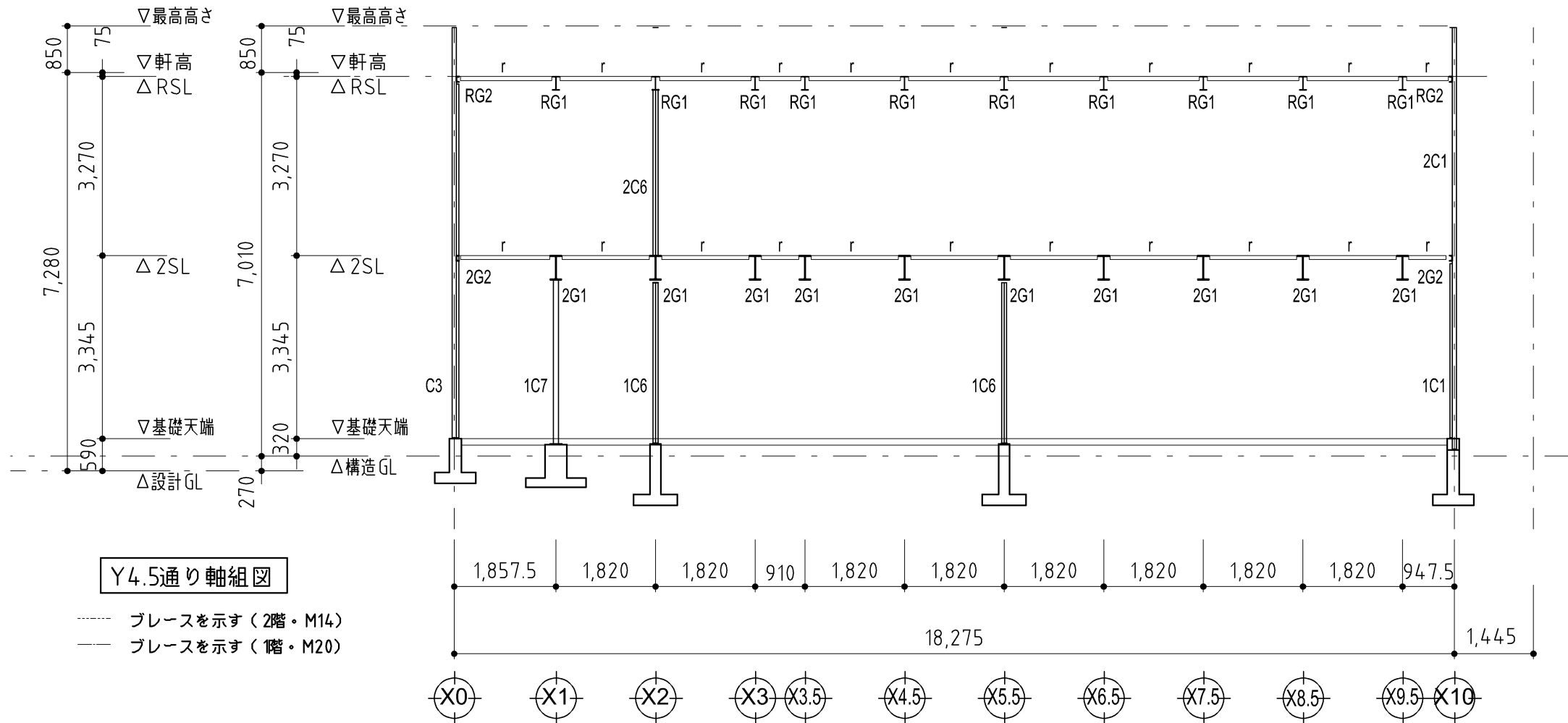
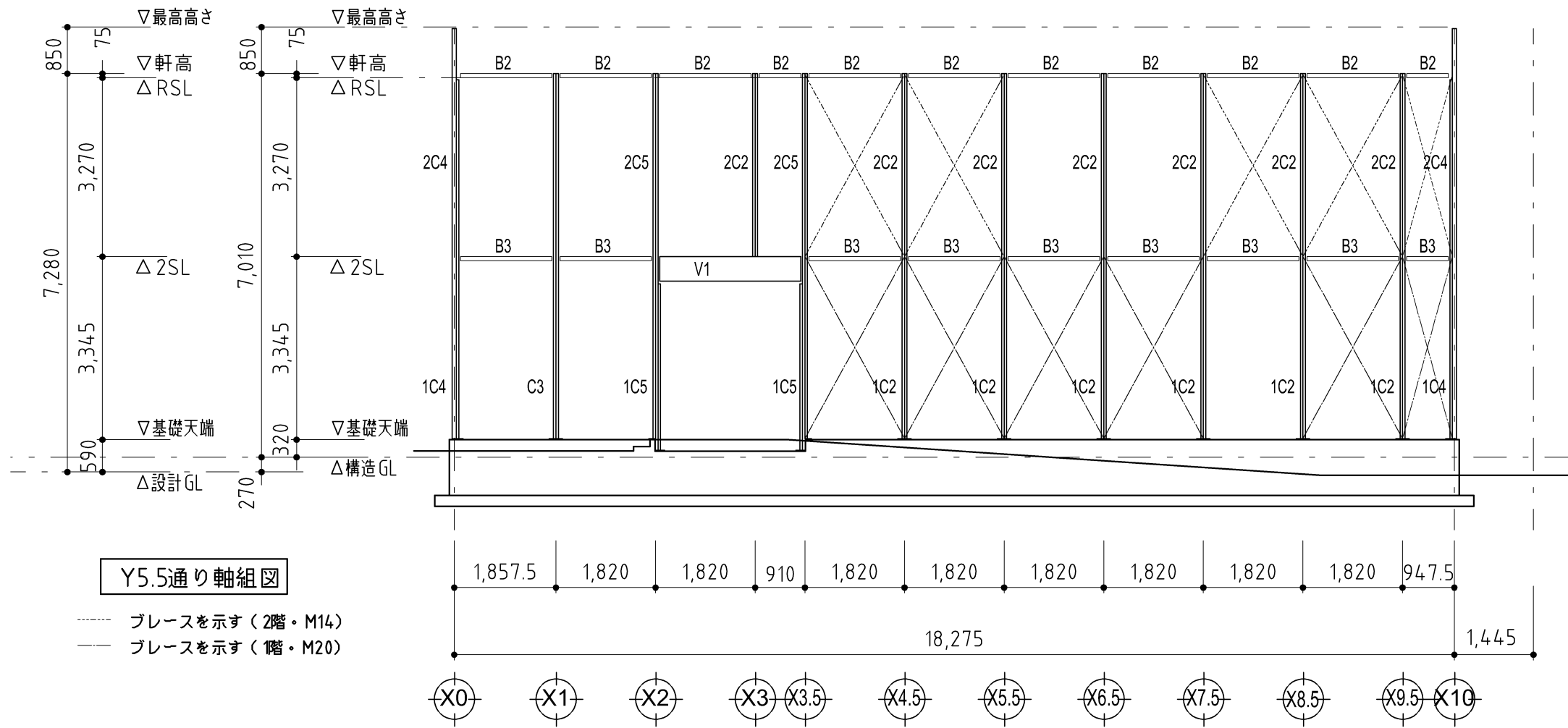
横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他の工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A4/L/25 A3/L/100	図面名称	軸組図 (1)
株式会社 日本建築設計事務所		図面番号	001	図面種類	構造図
一級建築士登録 第861000号 榎本 浩		図面番号	S-10		



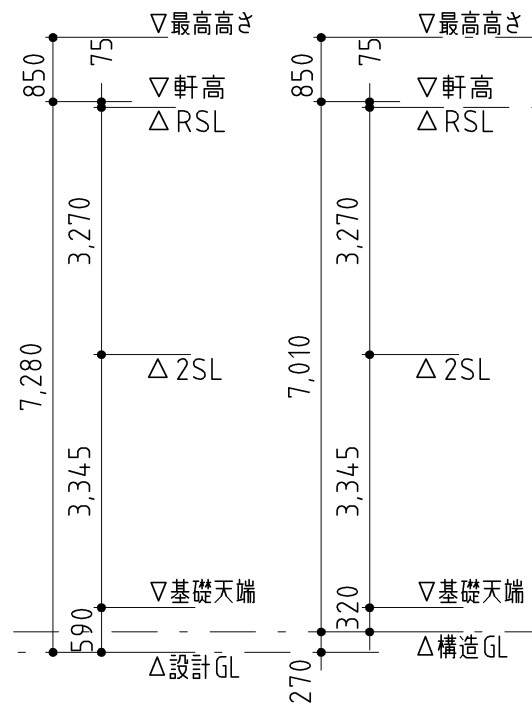
横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他の工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A1/25 A3/100	図面名称	軸組図(2)
株式会社 日本住宅建築設計事務所		図面番号	000	図面種類	図面番号
一級建築士登録 第361000号 榎本 浩希		S-11			



横浜市教育委員会事務局		工事名	あびる野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A4/L/25 A3/L/100	図面名称	軸組図 (3)
株式会社 榎本拓充建築設計事務所		図面番号	0000	0000	000000
一級建築士登録 第361000号 榎本拓充		図面番号	S-12		

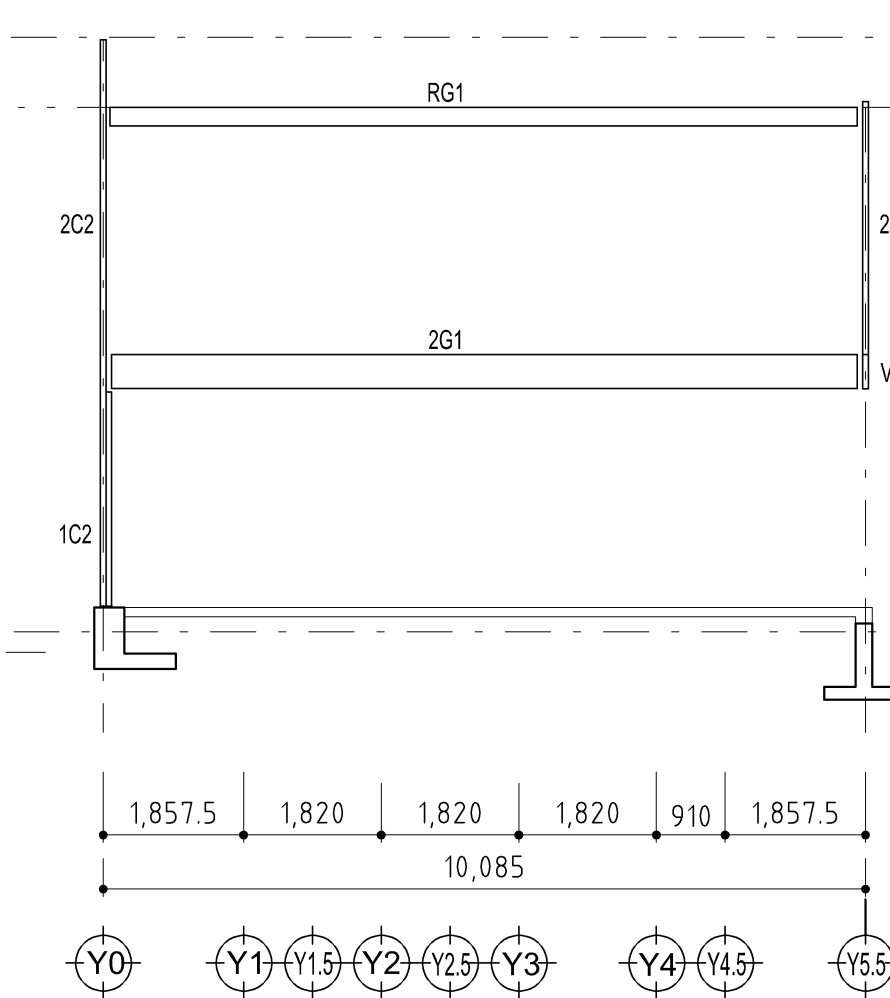
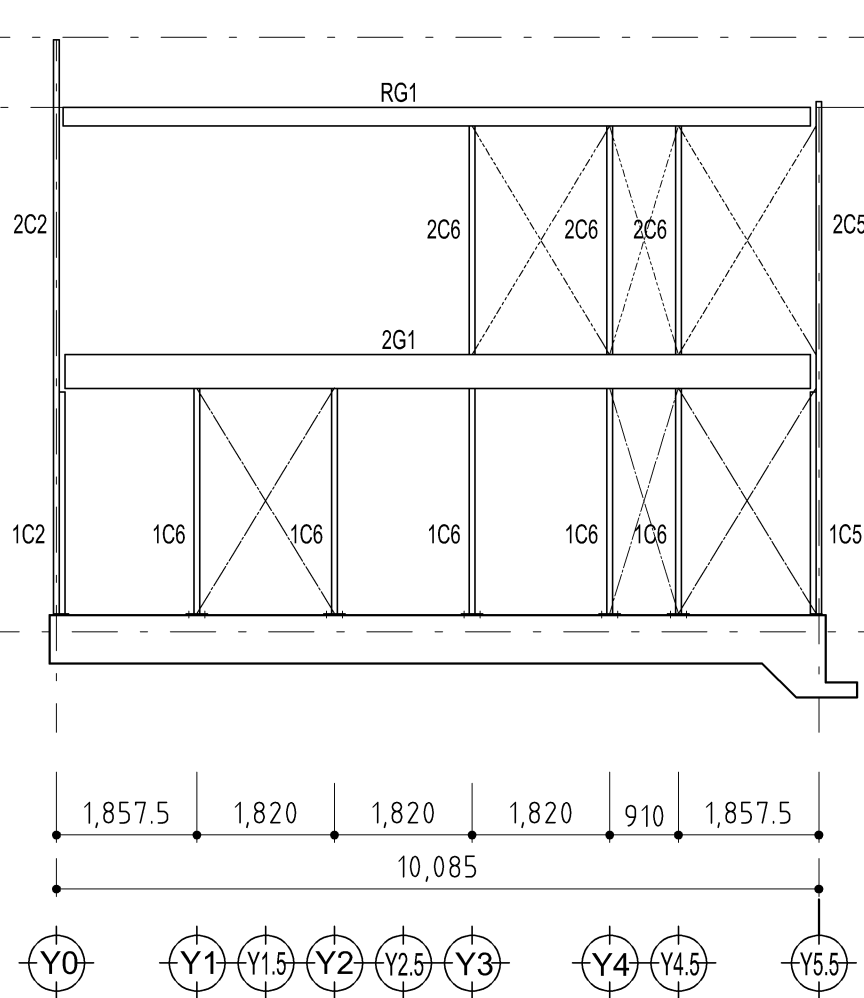


横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A3L/25 A3L/100	図面名称	軸組図(4)
株式会社 日本建築設計事務所		図面番号	000	階層	1階
一級建築士登録 第361000号 榎本 浩希		図面番号		図面番号	S-13



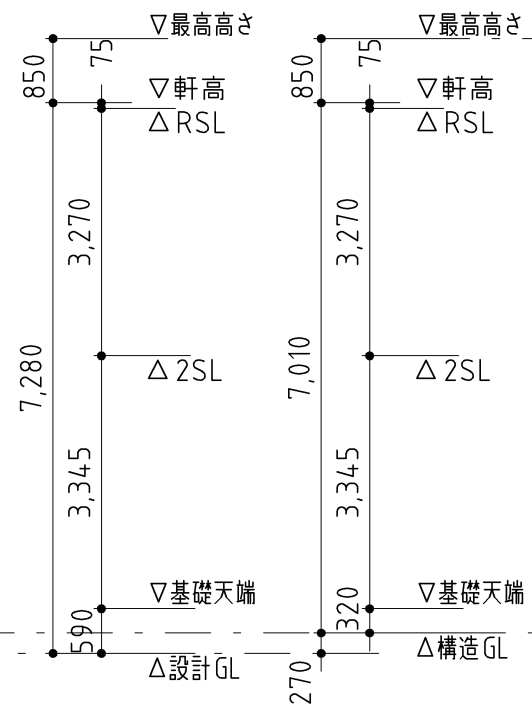
X2通り軸組図

- ブレースを示す (2階・M14)
- ブレースを示す (1階・M20)



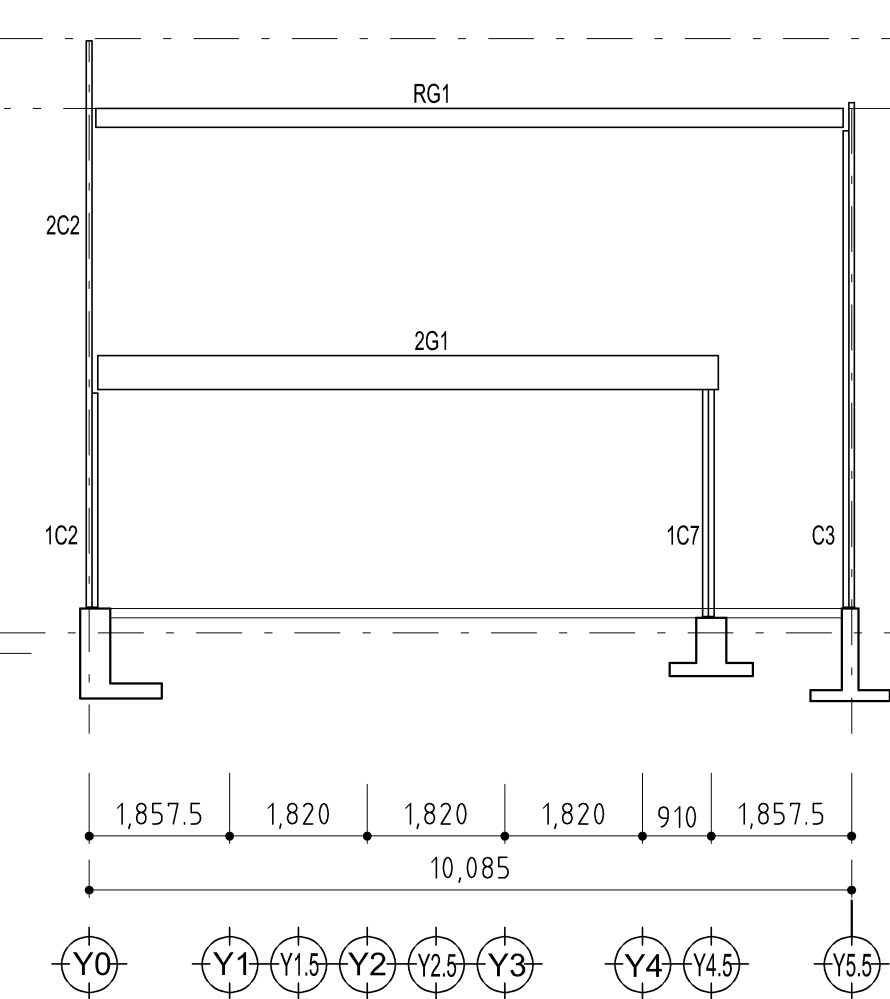
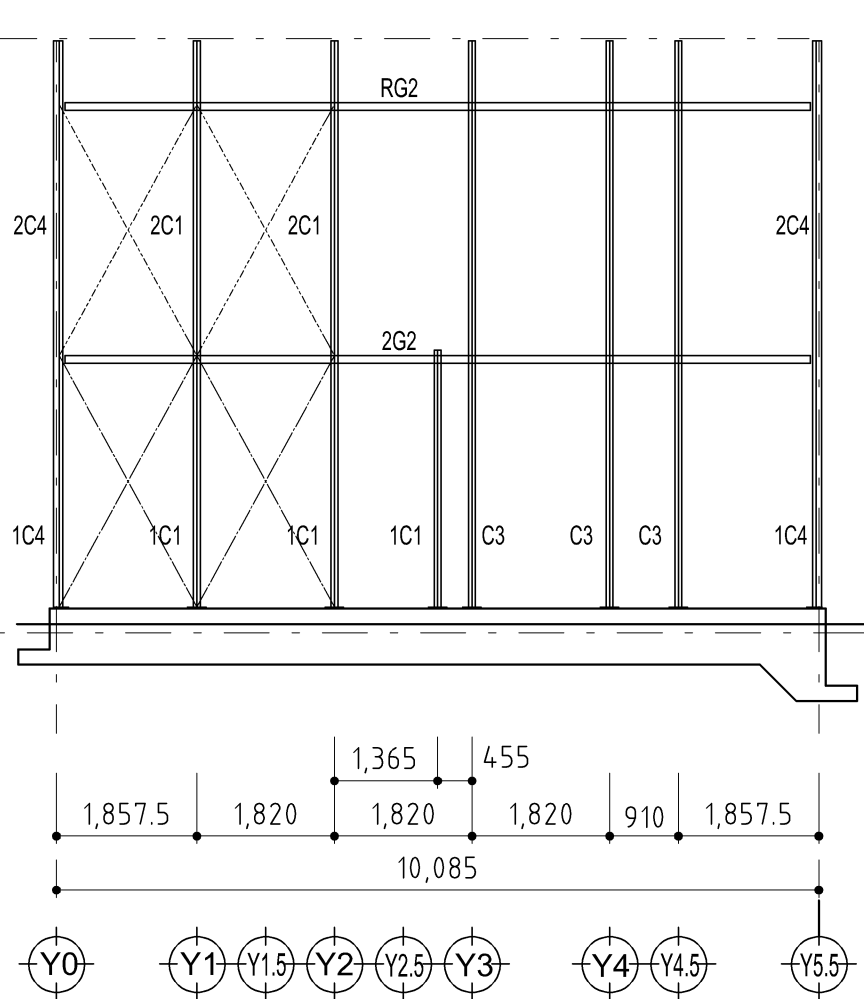
X3通り軸組図

- ブレースを示す (2階・M14)
- ブレースを示す (1階・M20)



X0通り軸組図

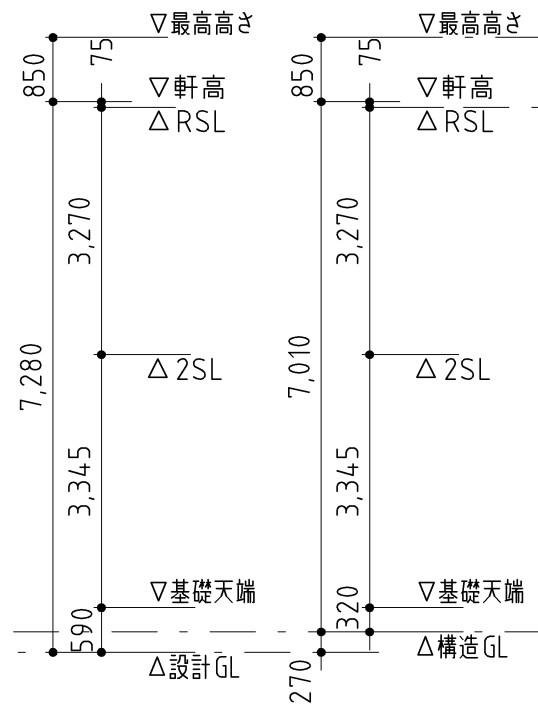
- ブレースを示す (2階・M14)
- ブレースを示す (1階・M20)



X1通り軸組図

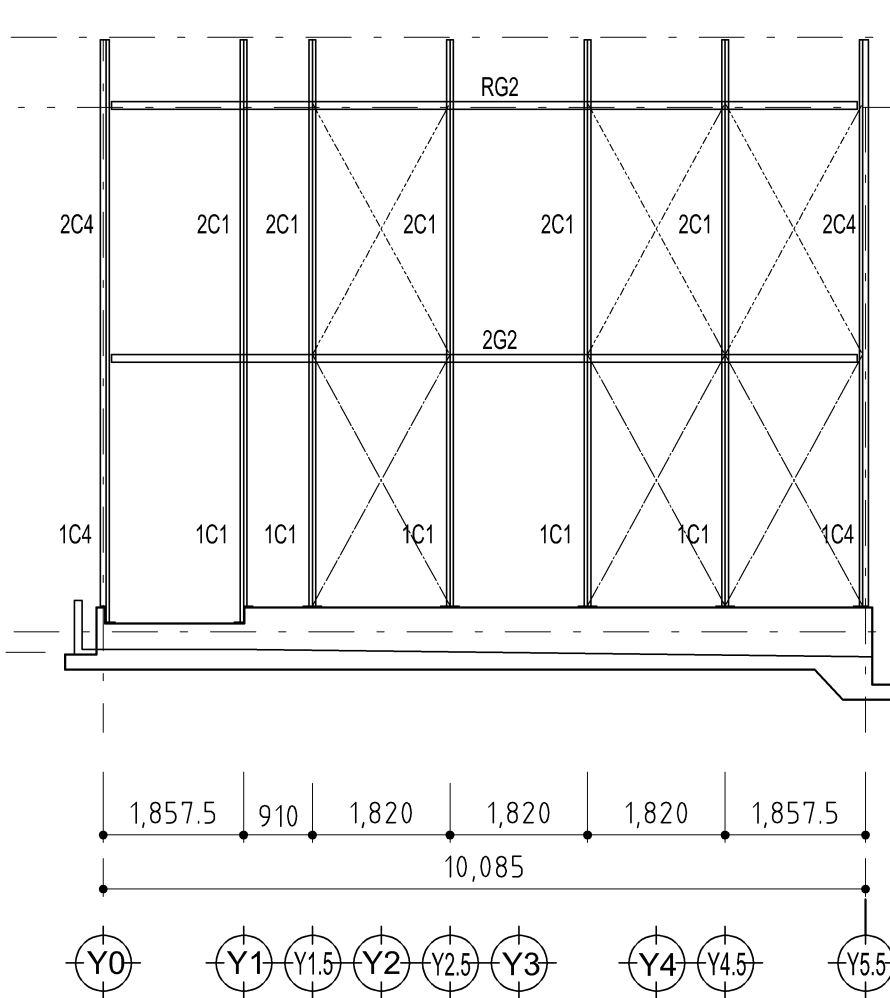
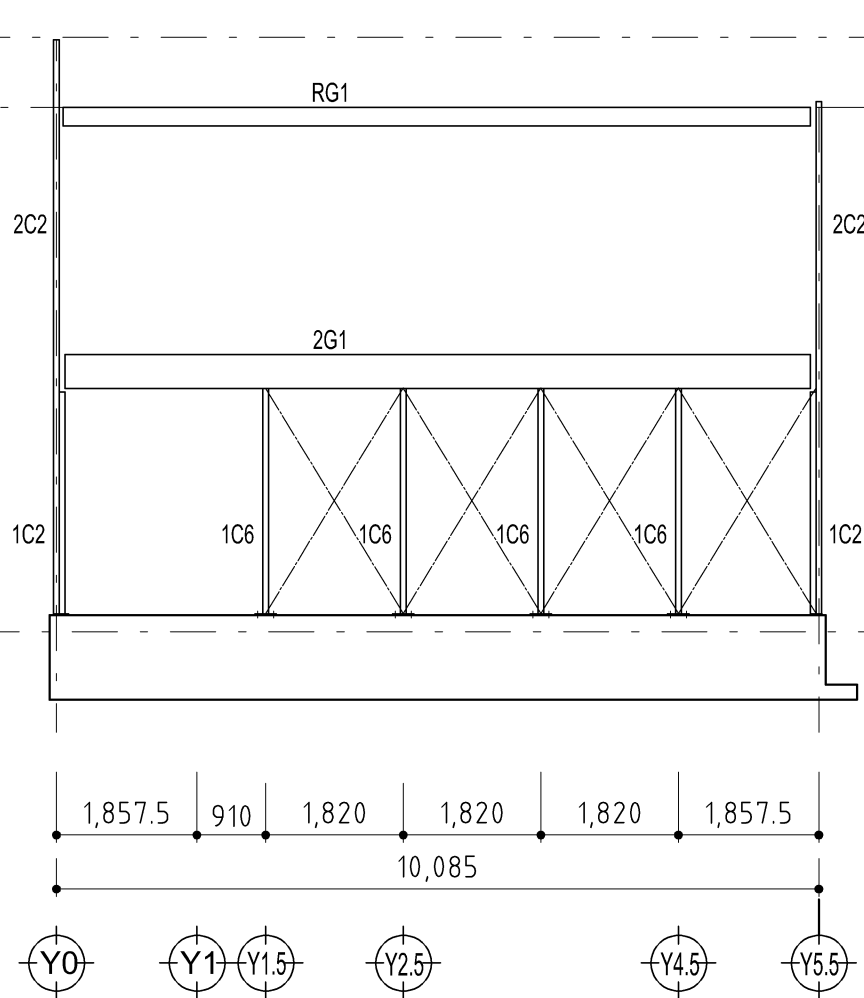
- ブレースを示す (2階・M14)
- ブレースを示す (1階・M20)

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A3/L25 A3/L100	図面名称	軸組図 (5)
株式会社 日本建築設計事務所		図番	000	階	1階
一級建築士登録 第361000号 榎本浩希		図番	000	階	1階
					S-14



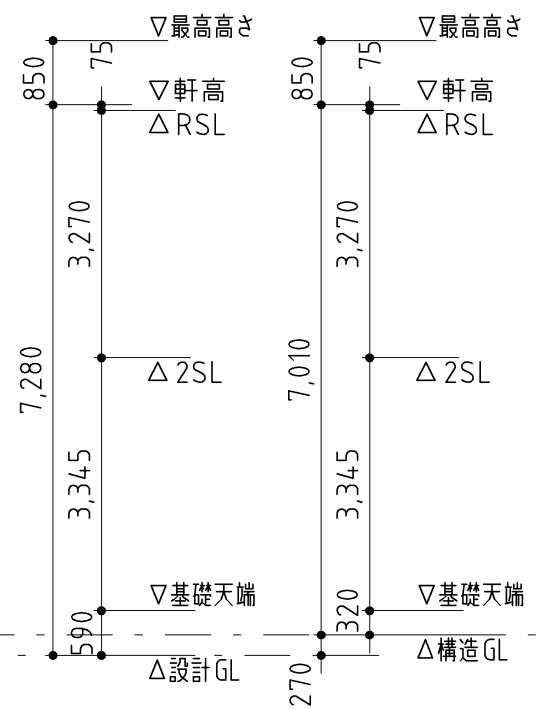
X5.5通り軸組図

- ブレースを示す (2階・M14)
- ブレースを示す (1階・M20)



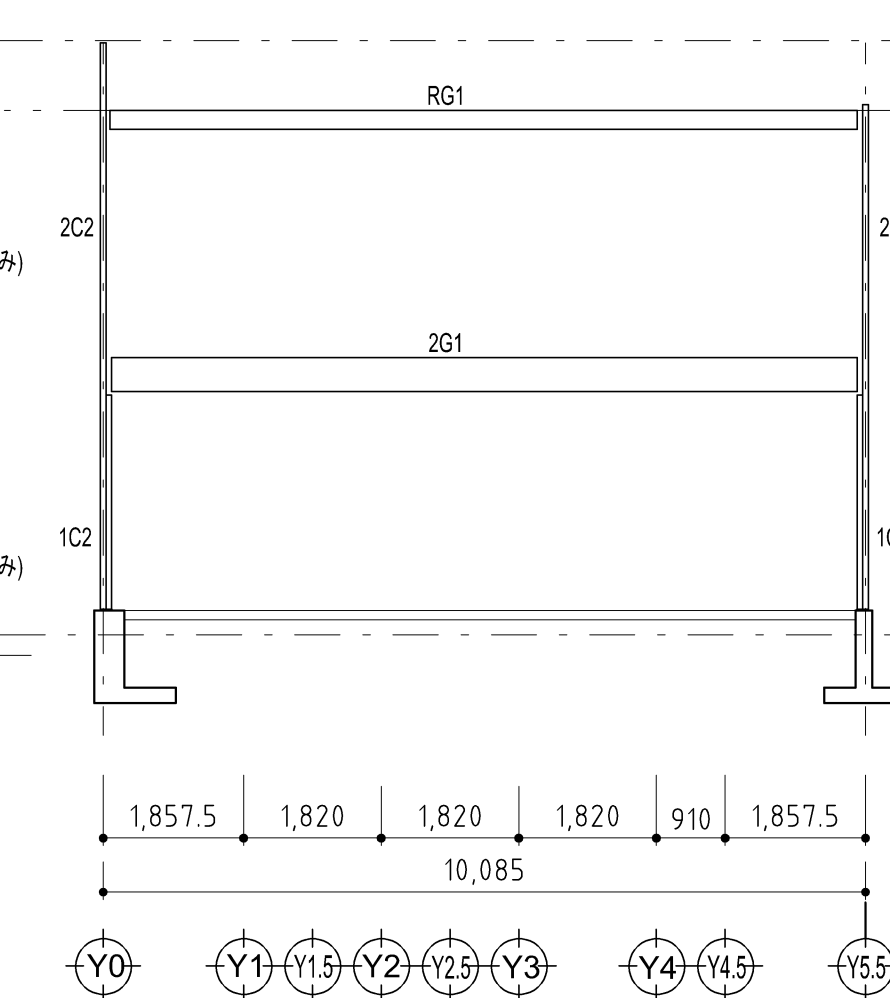
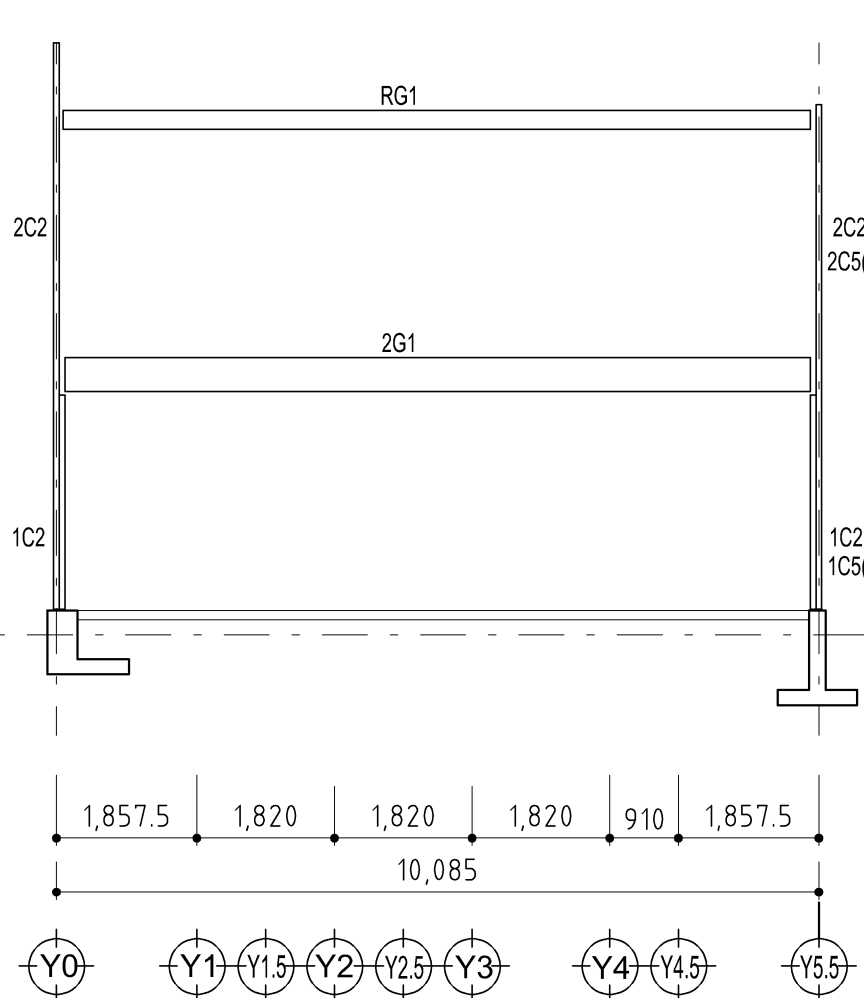
X10通り軸組図

- ブレースを示す (2階・M14)
- ブレースを示す (1階・M20)



X3.5・7.5・8.5通り軸組図

- ブレースを示す (2階・M14)
- ブレースを示す (1階・M20)

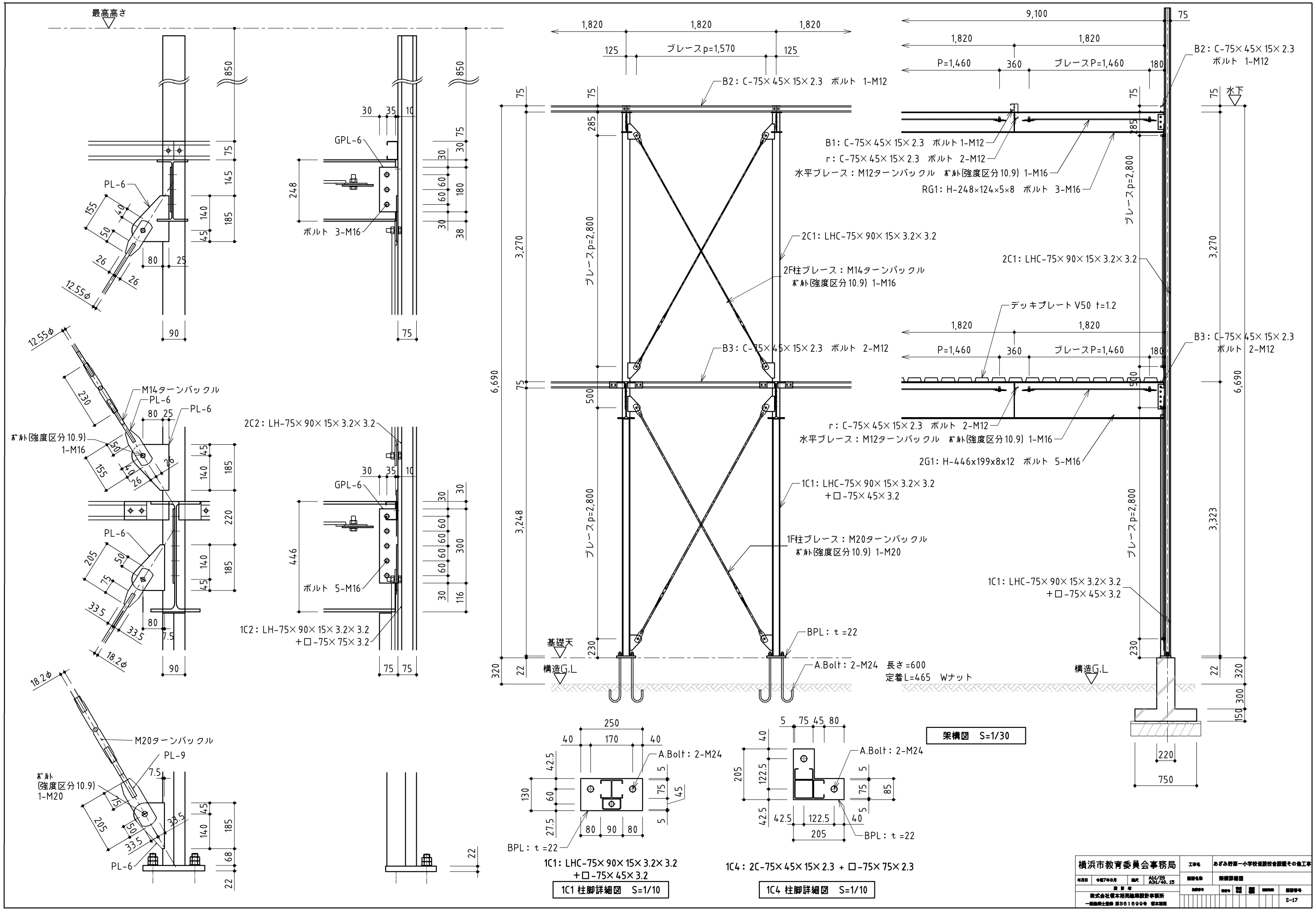


X4.5・6.5・9.5通り軸組図

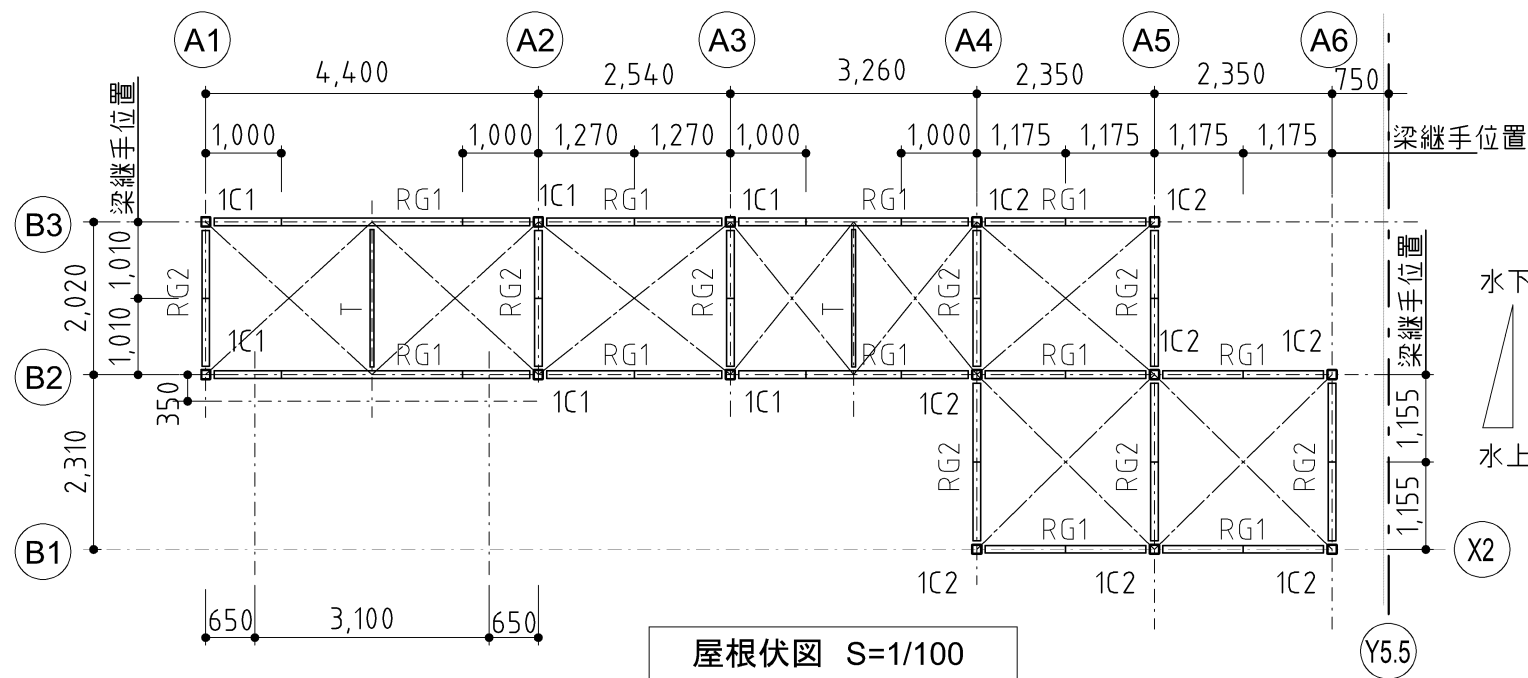
- ブレースを示す (2階・M14)
- ブレースを示す (1階・M20)

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A1/25 A3/100	図面名称	軸組図 (6)
株式会社 日本建築設計事務所		図番	001	階層	1階
一級建築士登録 第361000号 榎本浩希		図番	001	階層	1階
					S-15

C1		C2		C3		C4		C5		C6		C7		C8	
2階 λ=126 1階 λ=127		2階 λ=126 1階 λ=122		λ=138		2階 λ=91 1階 λ=93		2階 λ=126 1階 λ=88		2階 λ=117 1階 λ=112		1階 λ=125		2階 λ=111 1階 λ=125	
2C1	LH-75x90x15x3.2x3.2 SWH400L	2C2	LH-75x90x15x3.2x3.2 SWH400L			2C4	2C-75x45x15x2.3 SSC400 +□-75x75x2.3 STKR400	2C5	LH-75x90x15x3.2x3.2 SWH400L 1C5 LH-75x90x15x3.2x3.2 SWH400L +□-75x75x3.2 STKR400 +C-75x45x15x2.3 SSC400	2C6	LH-75x90x15x3.2x3.2 SWH400L			2C8	□-75x75x2.3 STKR400
1C1	LH-75x90x15x3.2x3.2 SWH400L +□-75x45x3.2 STKR400	1C2	LH-75x90x15x3.2x3.2 SWH400L +□-75x75x3.2 STKR400	C3	LH-75x90x15x3.2x3.2 SWH400L +□-75x75x3.2 STKR400	1C4	2C-75x45x15x2.3 SSC400 +□-75x75x2.3 STKR400			1C6	2□-75x45x3.2 STKR400	C7	LH-75x90x15x3.2x3.2 SWH400L +□-75x75x3.2 STKR400	1C8	□-75x75x2.3 STKR400
BPL-22 A.Bolt 2-M24 定着L=465 長さ=600		BPL-22 A.Bolt 2-M24 定着L=465 長さ=600		BPL-22 A.Bolt 2-M24 定着L=465 長さ=600		BPL-22 A.Bolt 2-M24 定着L=465 長さ=600		BPL-22 A.Bolt 2-M24 定着L=465 長さ=600		BPL-22 A.Bolt 2-M24 定着L=465 長さ=600		BPL-22 A.Bolt 2-M20 定着L=380 長さ=500		BPL-16 A.Bolt 2-M16 定着L=305 長さ=400	
2G1		2G2		2G3		2G4, RG3		RG1		RG2		V1			
H-446x199x8x12 SS400		[-100x50x5x7.5 SS400		[-150x50x3.2 SS400		H-150x75x5x7 SS400		H-248x124x5x8 SS400		[-100x50x3.2 SSC400		上・下弦材 □-125x75x3.2 STKR400		ラチス材 □-75x75x2.3 STKR400	
GPL-6				GPL-4.5		GPL-6		GPL-6				GPL-6 Bolt 2-M16			
Bolt 5-M16		Bolt 2-M12		Bolt 2-M12		Bolt 2-M16		Bolt 3-M16		Bolt 2-M12					
r, B3		B1, B2		水平ブレース		1階柱ブレース		2階柱ブレース				使用材料			
				●		●		●				鋼材 SS400 SSC400 SWH400L STKR400 SNR400B ボルト 中ボルト (スプリングワッシャー止め) (強度区分4.8) (強度区分10.9) A.Bolt SS400 Wナット テーパープレート V50-1.6 鋼製縦胴縁 錆止塗装 JIS-K5674			
C-75x45x15x2.3 SSC400		C-75x45x15x2.3 SSC400		1-M12 (ターンバックル) SNR400B		1-M20 (ターンバックル) SNR400B		1-M14 (ターンバックル) SNR400B							
GPL-4.5				B.S-6 羽子板PL-6		B.S-6 羽子板PL-9		B.S-6 羽子板PL-6							
Bolt 2-M12		Bolt 1-M12		Bolt 1-M16 (強度区分10.9)		Bolt 1-M20 (強度区分10.9)		Bolt 1-M16 (強度区分10.9)							

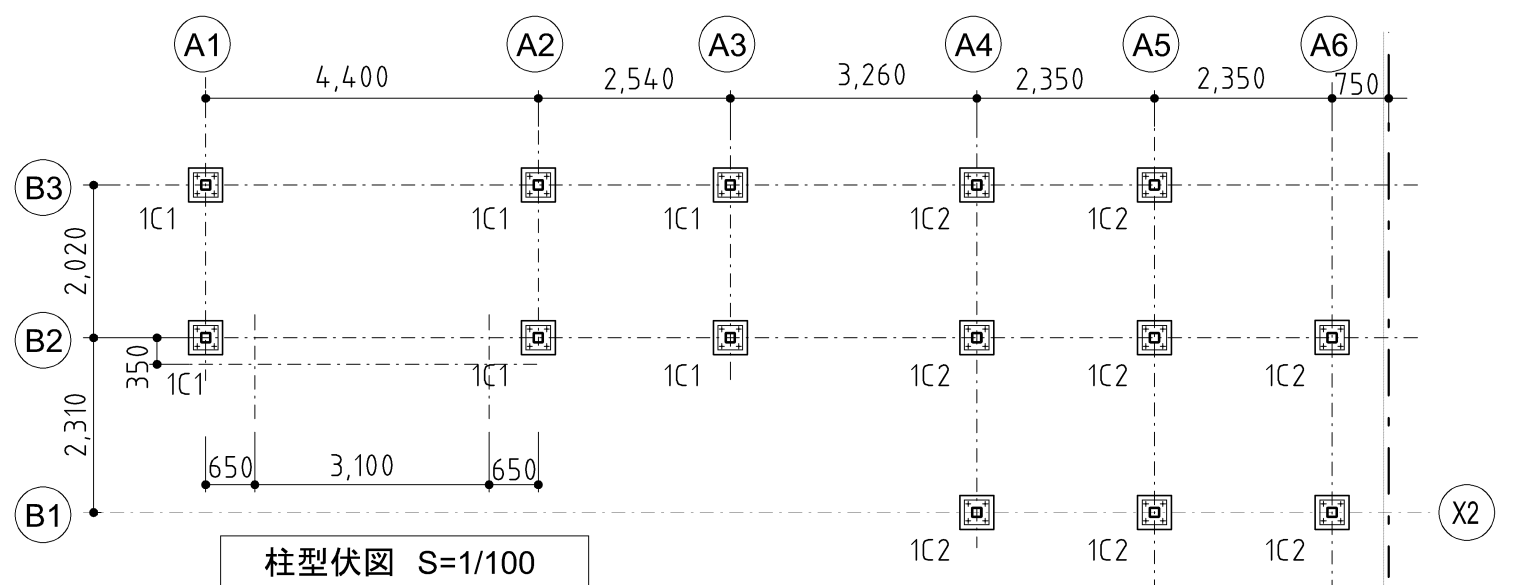


横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校複合校舎設置その他工事
年月日	令和7年8月	図次	A31/40, 15	図名	架構詳細図
株式会社 日本建築設計事務所				図番	000
一級建築士 藤原 真 第861000号 藤原 真				図番	000
					S-17

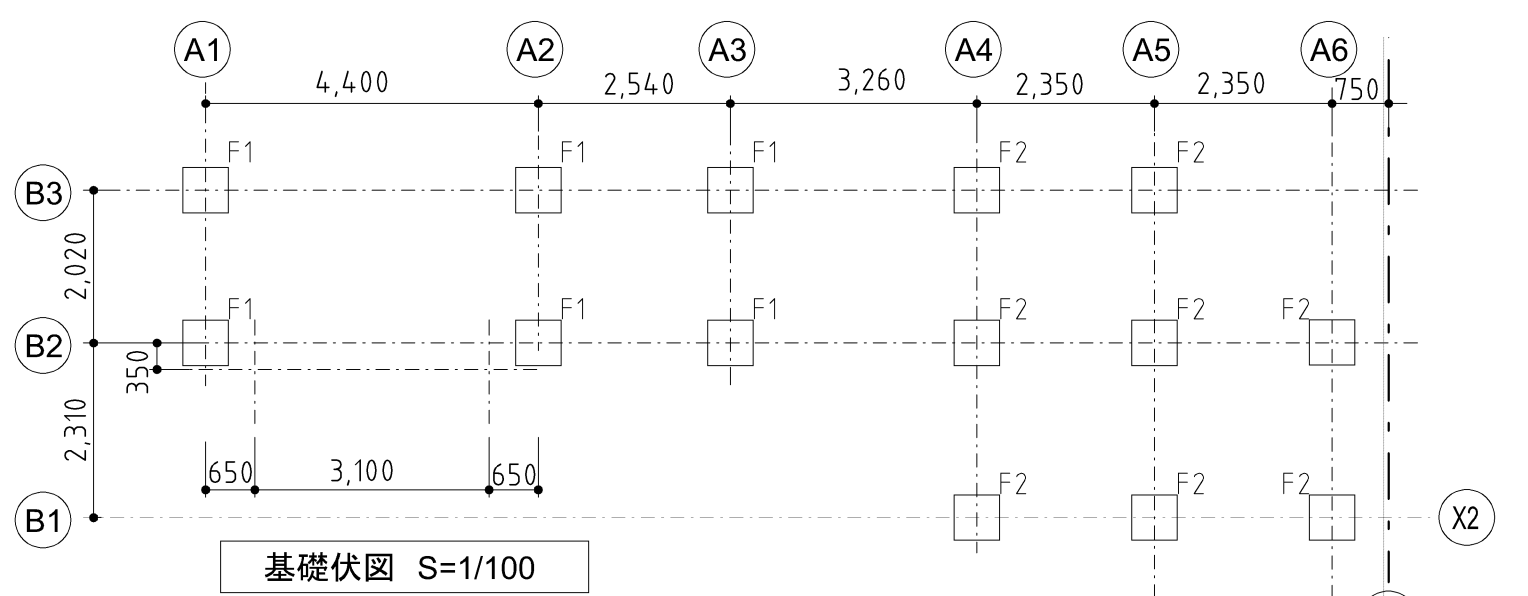


屋根伏図 S=1/100

----- 水平ブレース(M12)を示す。

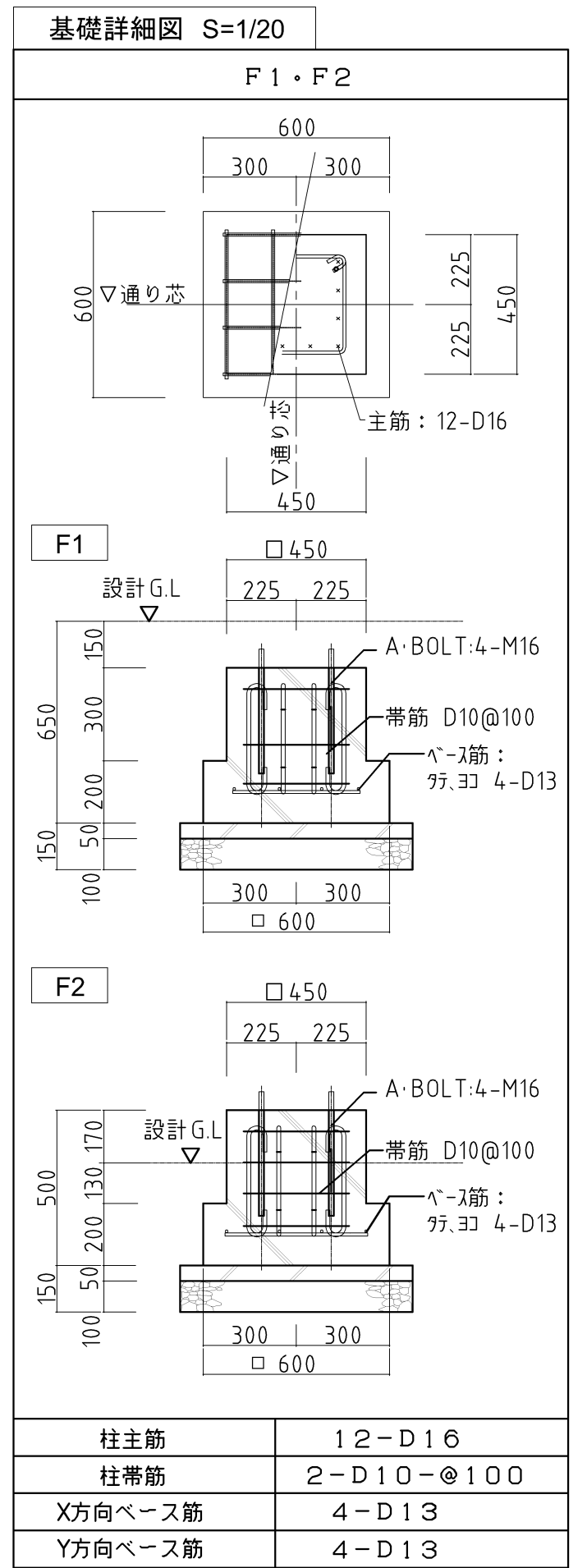


柱型伏図 S=1/100

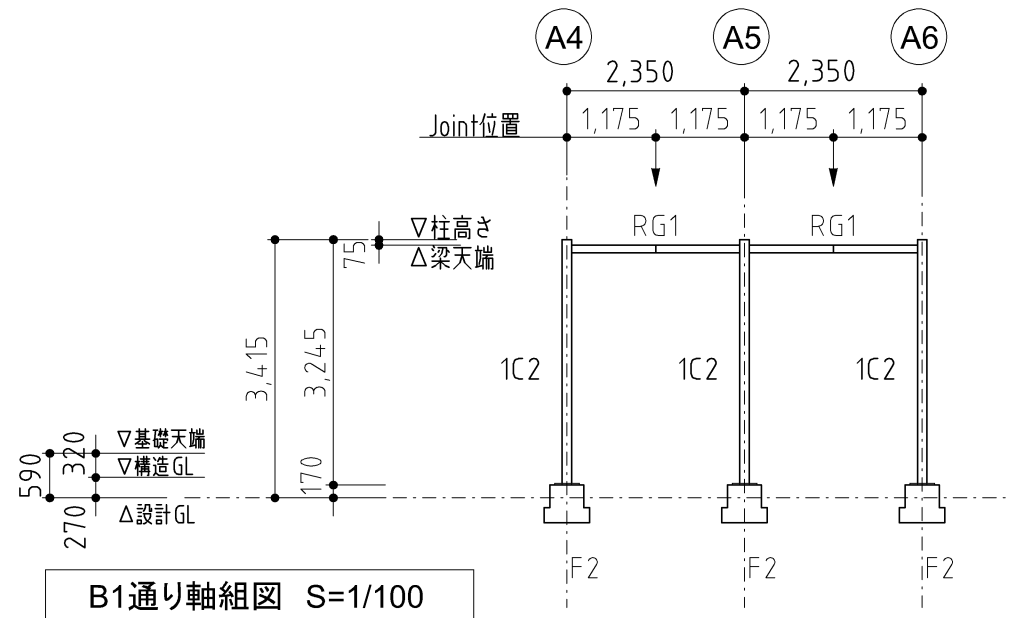


基礎伏図 S=1/100

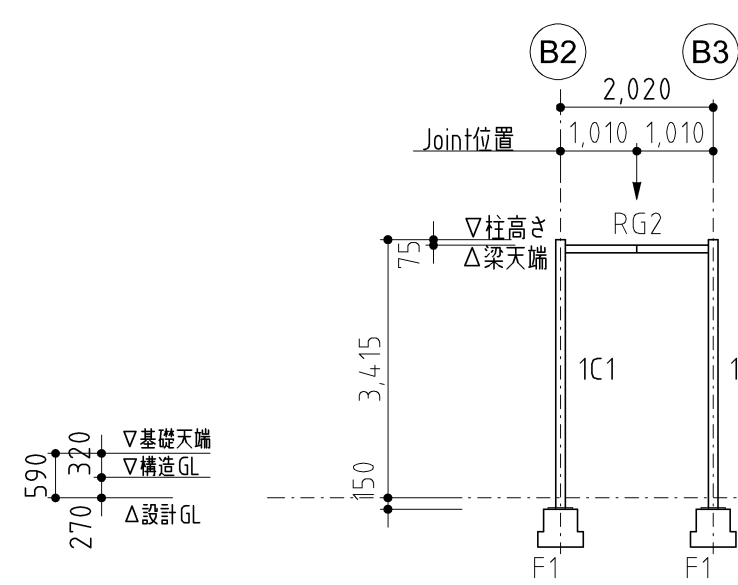
部材リスト S=1/20	
1C1・1C2	□-125×125×6×15 (SS400)
ベースプレート	21×325×325 (SS400)
アンカーボルト	4-M16 (SS400)
RG1・RG2	H-100×100×6×8 (SS400)
T	[- 100×50×5×7.5 (SS400)
継手詳細	フランジ ; PL-12×290×100 (SS400) 4-M16
	ウェブ ; PL-9×50×290 (SS400) 4-M16



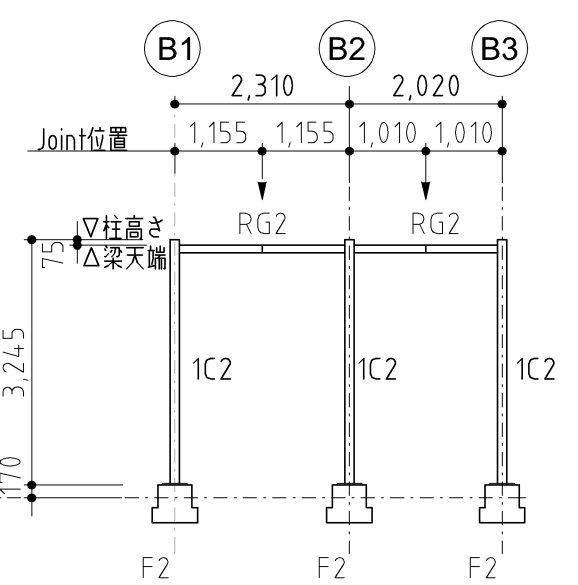
横浜市教育委員会事務局	工事名	あびる野第一小学校仮設校舎設置工事
年月日	図名	渡り廊下 伏図, 基礎リスト, 部材リスト
設計者	製図者	
株式会社 日本建築設計事務所	図番	
一級建築士 藤原 隆 事務所	図番	



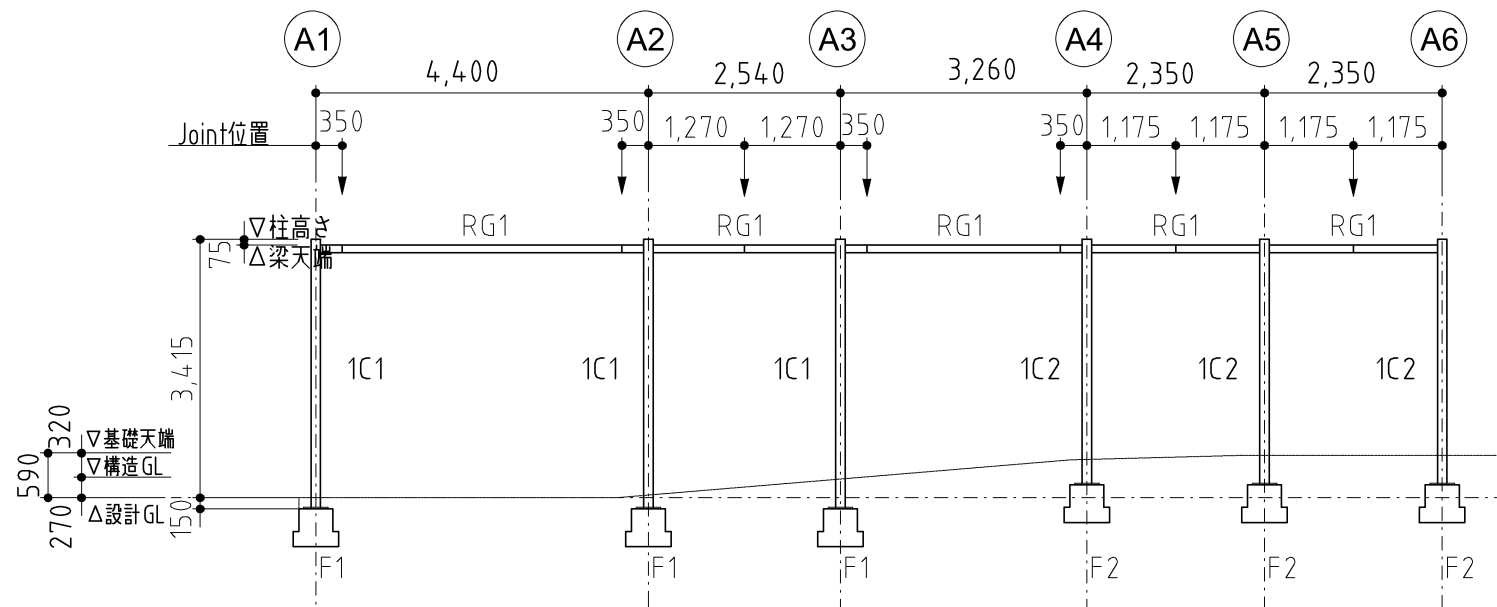
B1通り軸組図 S=1/100



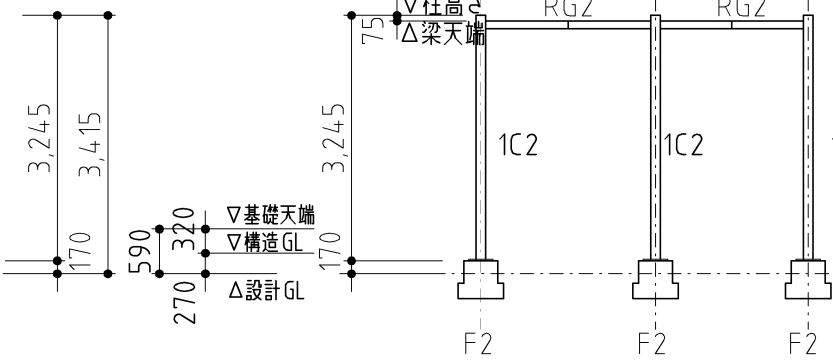
A1.2,3通り軸組図 S=1/100



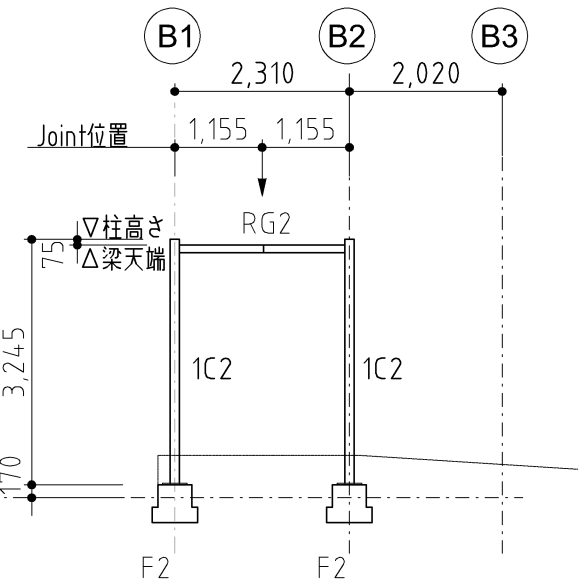
A5通り軸組図 S=1/100



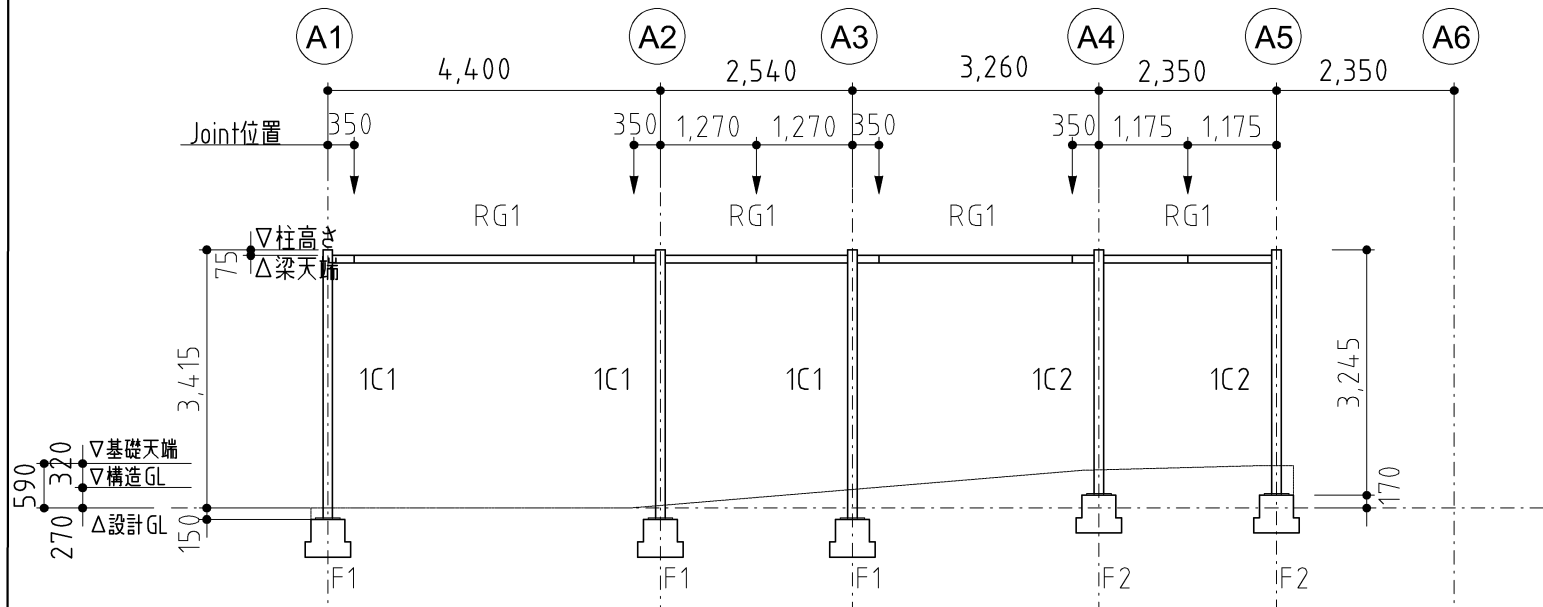
B2通り軸組図 S=1/100



A4通り軸組図 S=1/100



A6通り軸組図 S=1/100

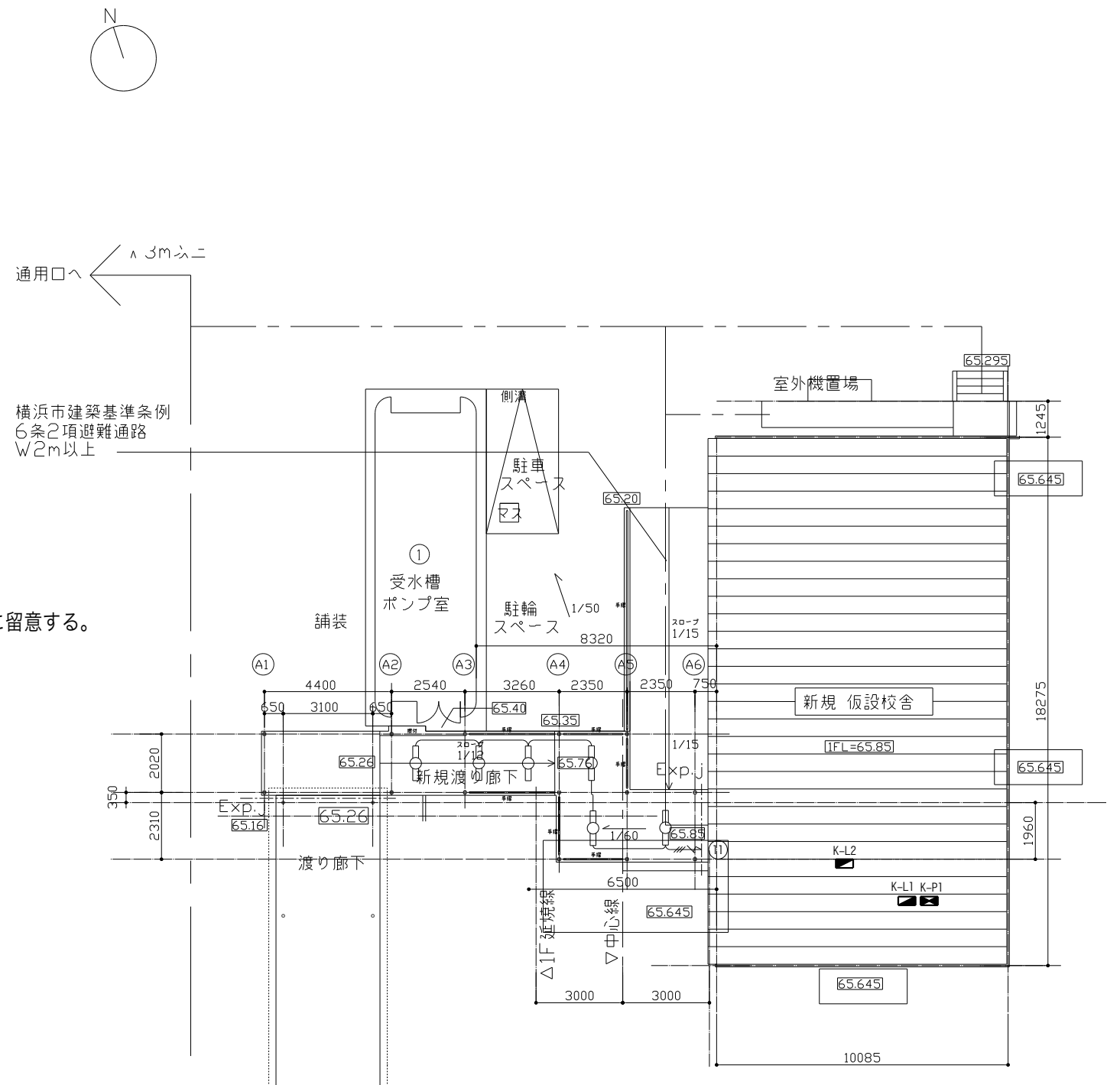


B3通り軸組図 S=1/100

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年8月	図尺	A41/50	A34/100	図面名称
株式会社 根本元建設設計事務所		図番	001	002	003
一級建築士事務所 第361000号 根本元		図番	004	005	006
					S-19

電気設備特記仕様書

1. 一般事項 本工事は、「電気設備工事特則仕様書」（工事広告時最新版）電気設備技術基準、内線規程並びに諸官公署関係法規に準拠し、監督員の指示に従い施工する。
2. 工事概要 (1) 仮設校舎設置に伴う電気工事
3. 一般共通事項
 - (1) 工事に際し事前に十分な調査を行い、設計内容を理解、確認の上、施工する。
 - (2) 工事に際しては関係各位と十分な協議、確認の上、安全対策、及び工事に支障なき様に留意する。
 - (3) 工事に必要な関係官庁との打合せ確認、及び届等については遅滞なく行うこと
 - (4) 設計図書及び施工上で疑義が生じた場合は検討書を添えて監督員と協議すること。
 - (5) 工事に際しては工事中、及び完成後、施設に支障なき様に留意する。
 - (6) 構造壁等を穴あけする場合は、鉄筋検査（X線）を行うこと。
4. 特記事項 (1) 図面上記載なくも施工上必要と思われるものは、監督員の指示に従い施工すること。



横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和5年3月	縮尺	図面名称		
設計者		図面名称		電気仕様特記仕様書	
株式会社 株式会社 株式会社		図面番号	図面名称	図面枚数	図面番号
一級建築士登録 第361699号 建築師				E-01	

30kVA 撤去
トランス交換
50kVA 油入
トップランナー

負荷	P-05	3P 100AF/100AT	14.085kW
負荷	手籠 → プラント教室	3P 100AF/100AT	26.0kW

名称変更

負荷	消火ポンプ	3P 100AF/100AT	15kW
負荷	給食室	3P 225AF/225AT	37kW
負荷	排水ポンプ	3P 100AF/75AT	5.5kW
負荷	プール	3P 100AF/100AT	12.93kW
負荷	浄化槽	3P 50AF/30AT	0.75kW
負荷	電気炉	75AT	10kW
負荷	職員室 印刷機	3P 100AF/75AT	8.586kW
負荷	特別教室 動力手元開閉器	3P 125AF/40AT	5.802kW

負荷	1階電灯	3P 225AF/200AT	29.83kW
負荷	2、3、4階 電灯	3P 225AF/200AT	36.03kW
負荷	体育館電灯	3P 100AF/100AT	10.555kW
負荷	給食室	3P 100AF/100AT	22.0kW
負荷	火報	2P 50AF/15AT	0.1kW
負荷	防災アンプ	2P 50AF/15AT	0.1kW
負荷	SOG電源	2P 20AF/20AT	0.1kW
負荷	所内電源	2P 50AF/15AT	0.185kW
負荷	サーバールーム	2P 250AF/20AT	24.95kW

電灯窓改造
既存予備を100AFに改造

負荷	→ プラント教室	3P 100AF/100AT	20.0kW
----	----------	----------------	--------

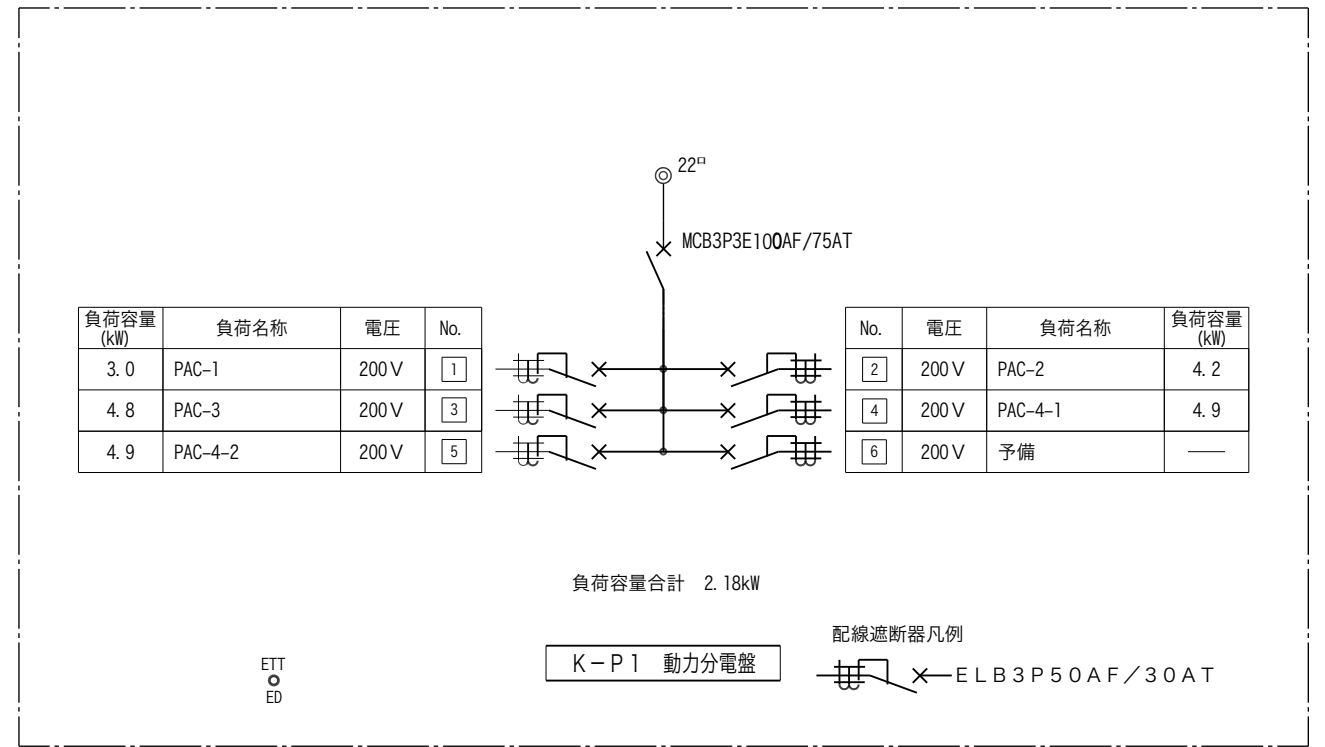
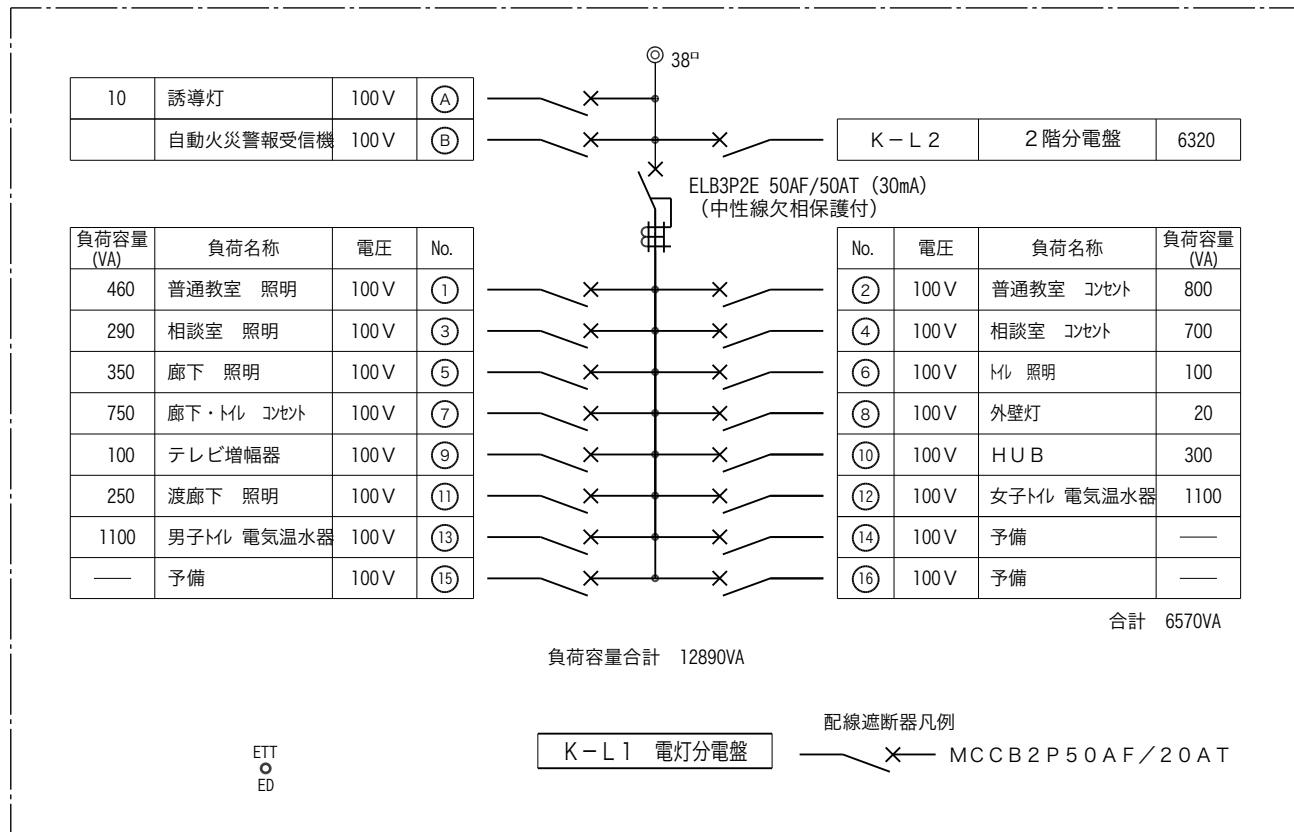
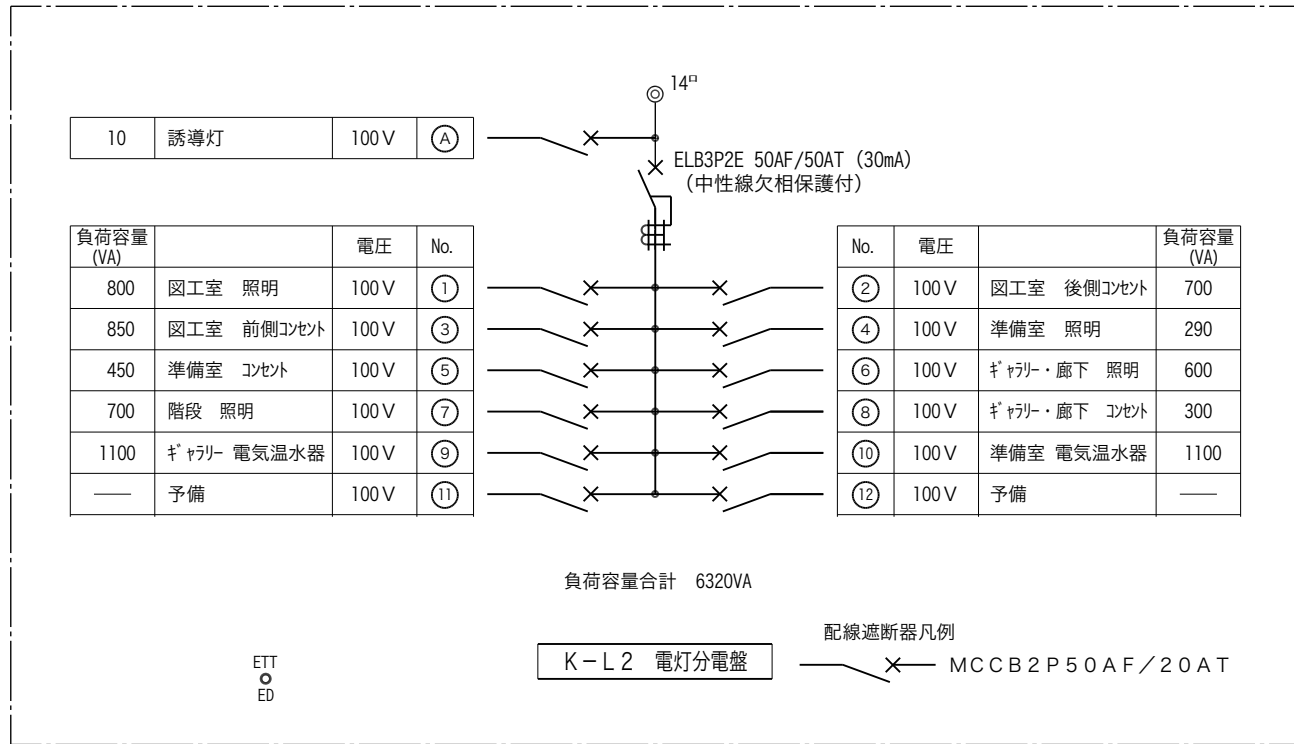
30kVA トランス増設

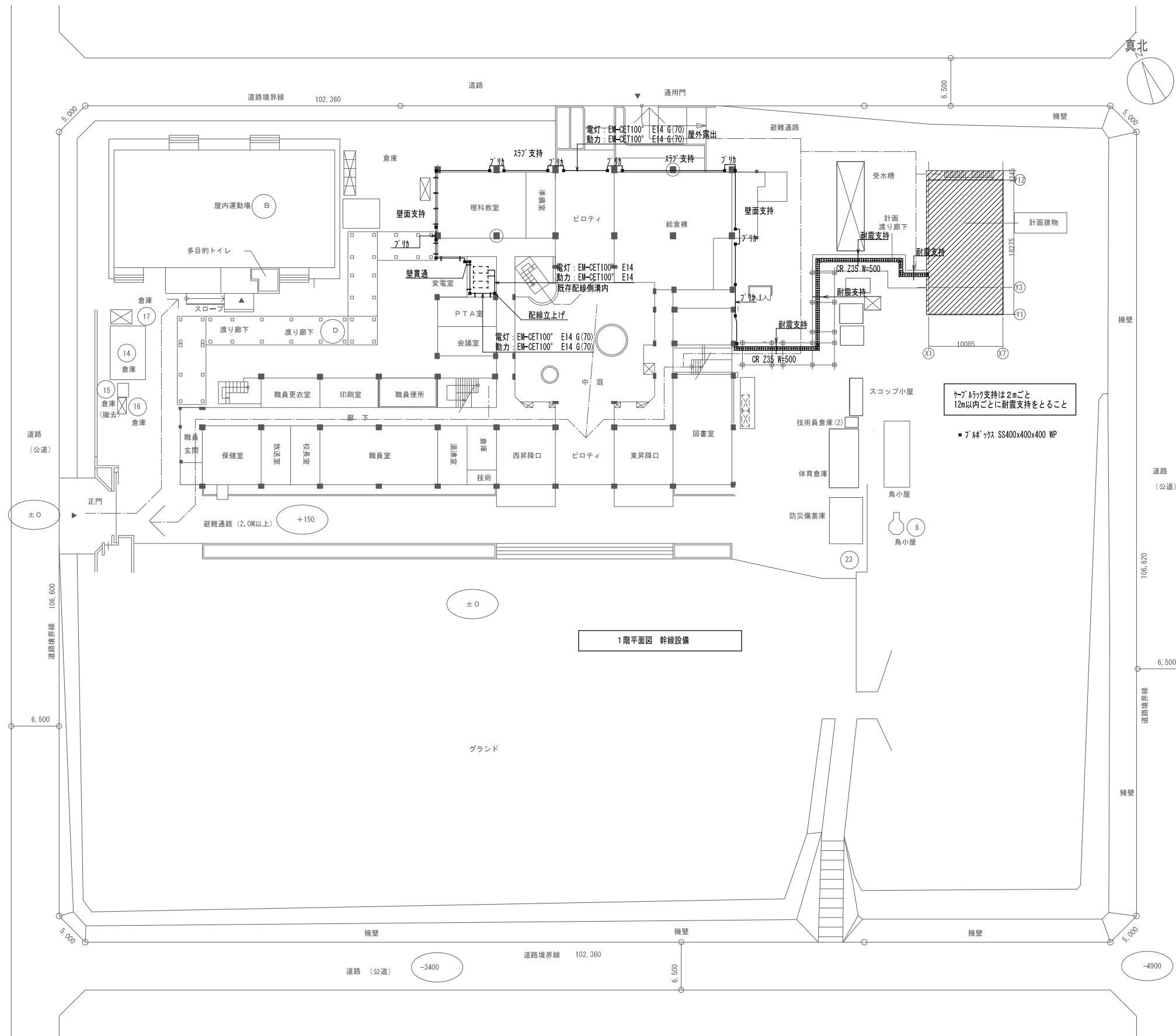
配線延長

Wh VCT

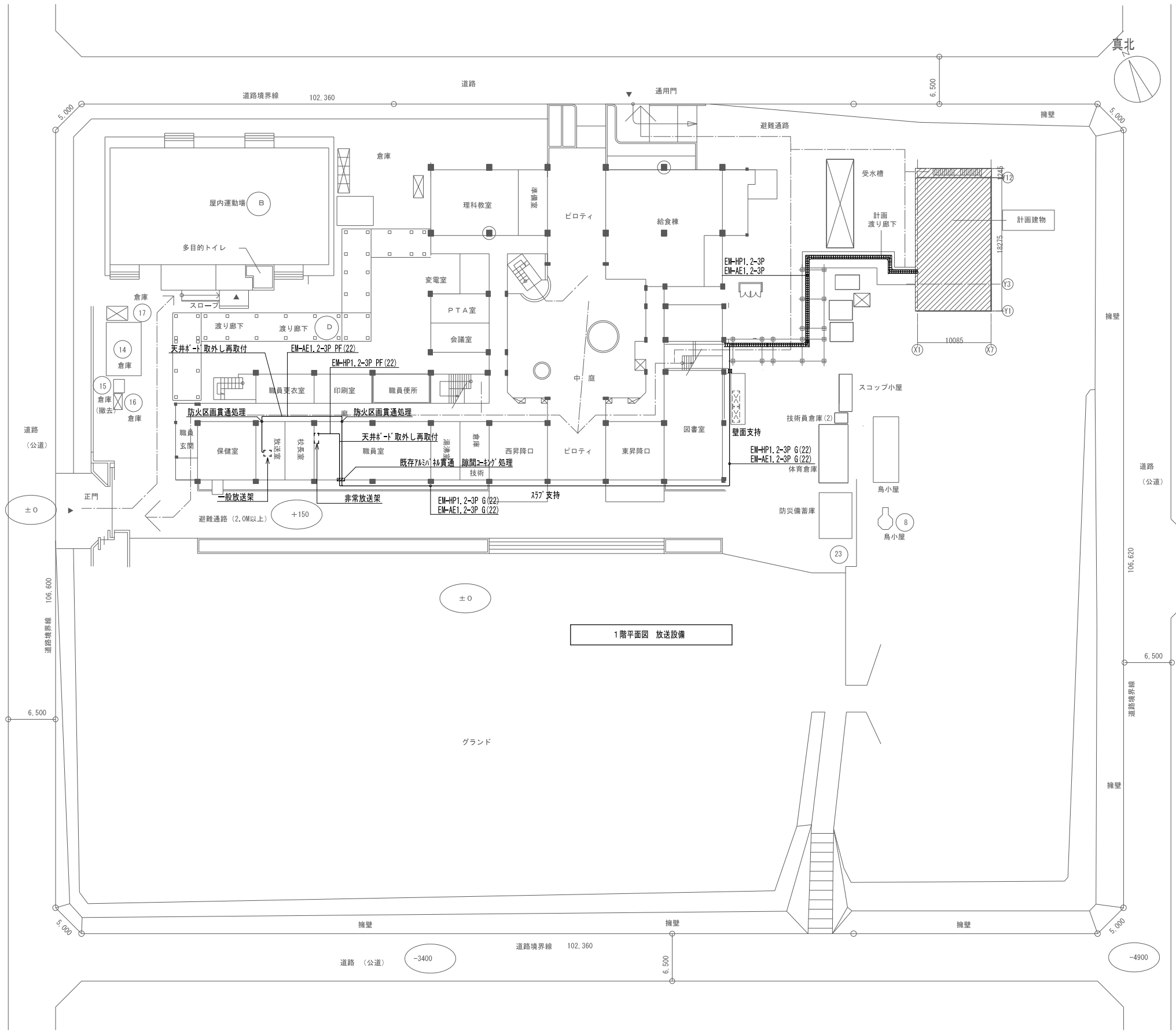
75kVA

100kVA



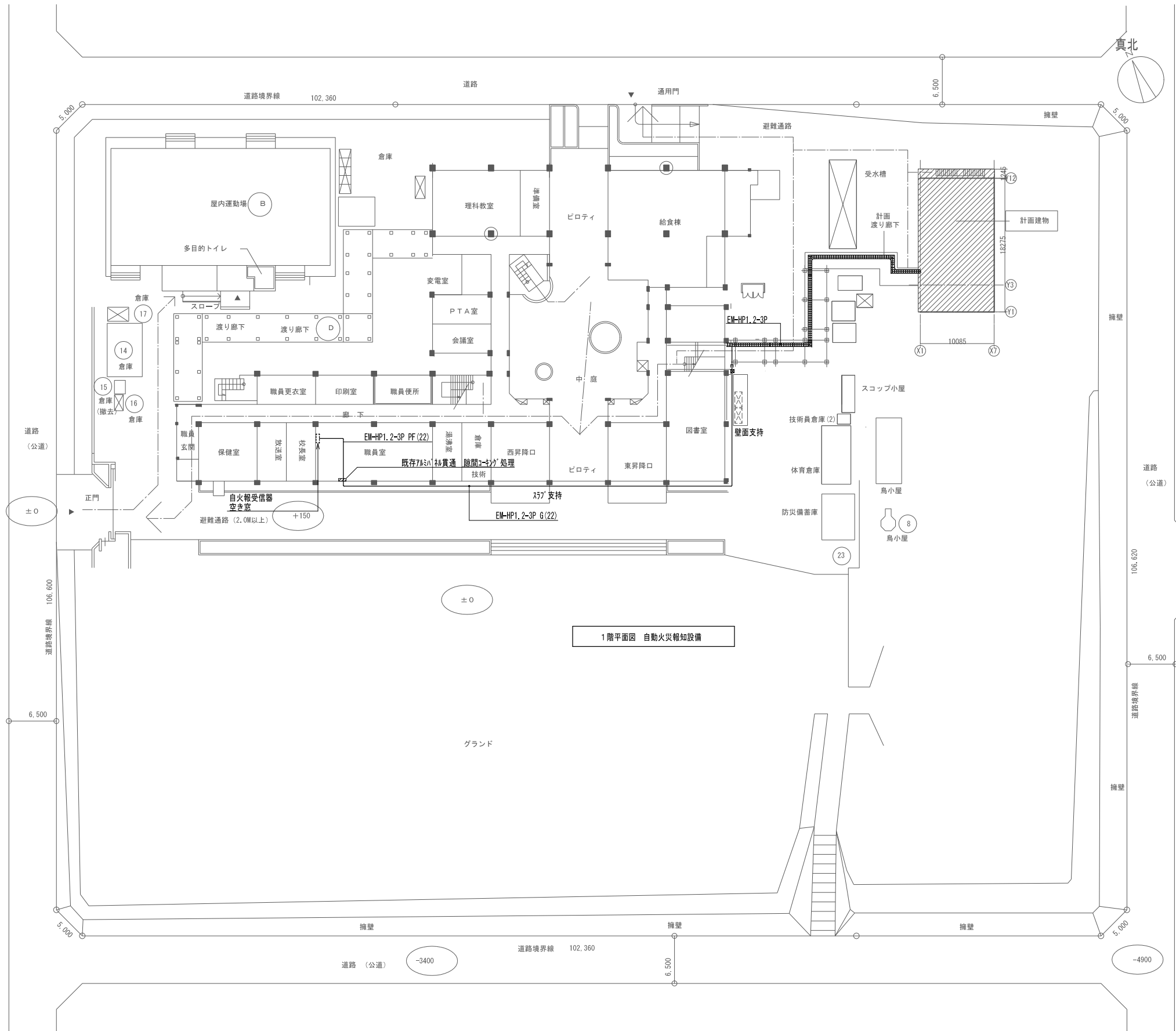


横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	編尺	A1:1/200 A3:1/600	図面名称	配置平面図 幹線設備			
設計者				図面番号	標準番号	変更番号	図面枚数	図面番号
株式会社榎本裕亮建築設計事務所 一般建築士登録 第361699号 榎本裕亮								E-04

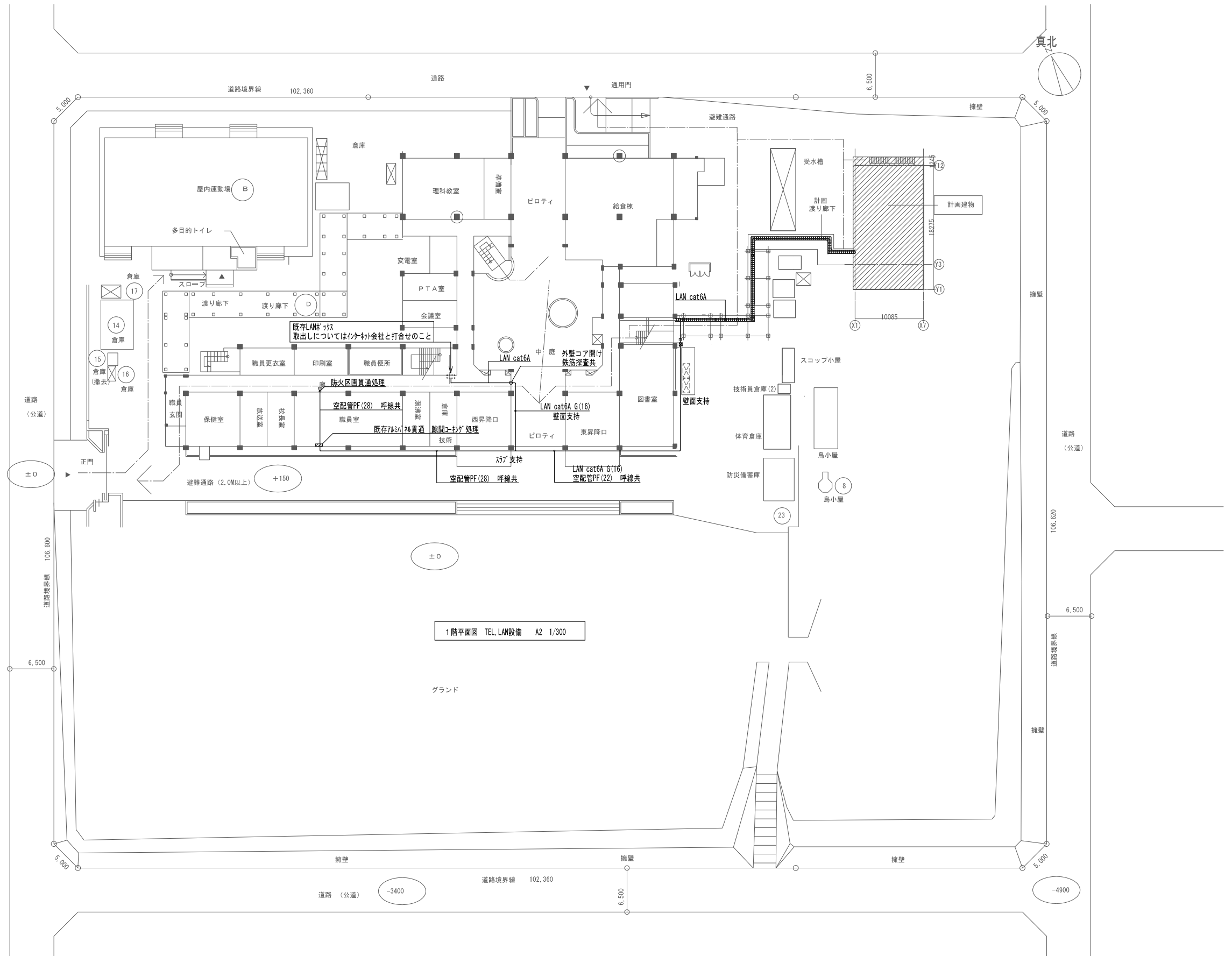


1階平面図 放送設備

横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	編尺	A1:1/200 A3:1/600	図面名称	配置平面図 放送設備			
設計者				図面番号	標準番号	変更履歴	図面枚数	図面番号
株式会社榎本裕亮建築設計事務所 一般建築士登録 第361699号 榎本裕亮								E-05

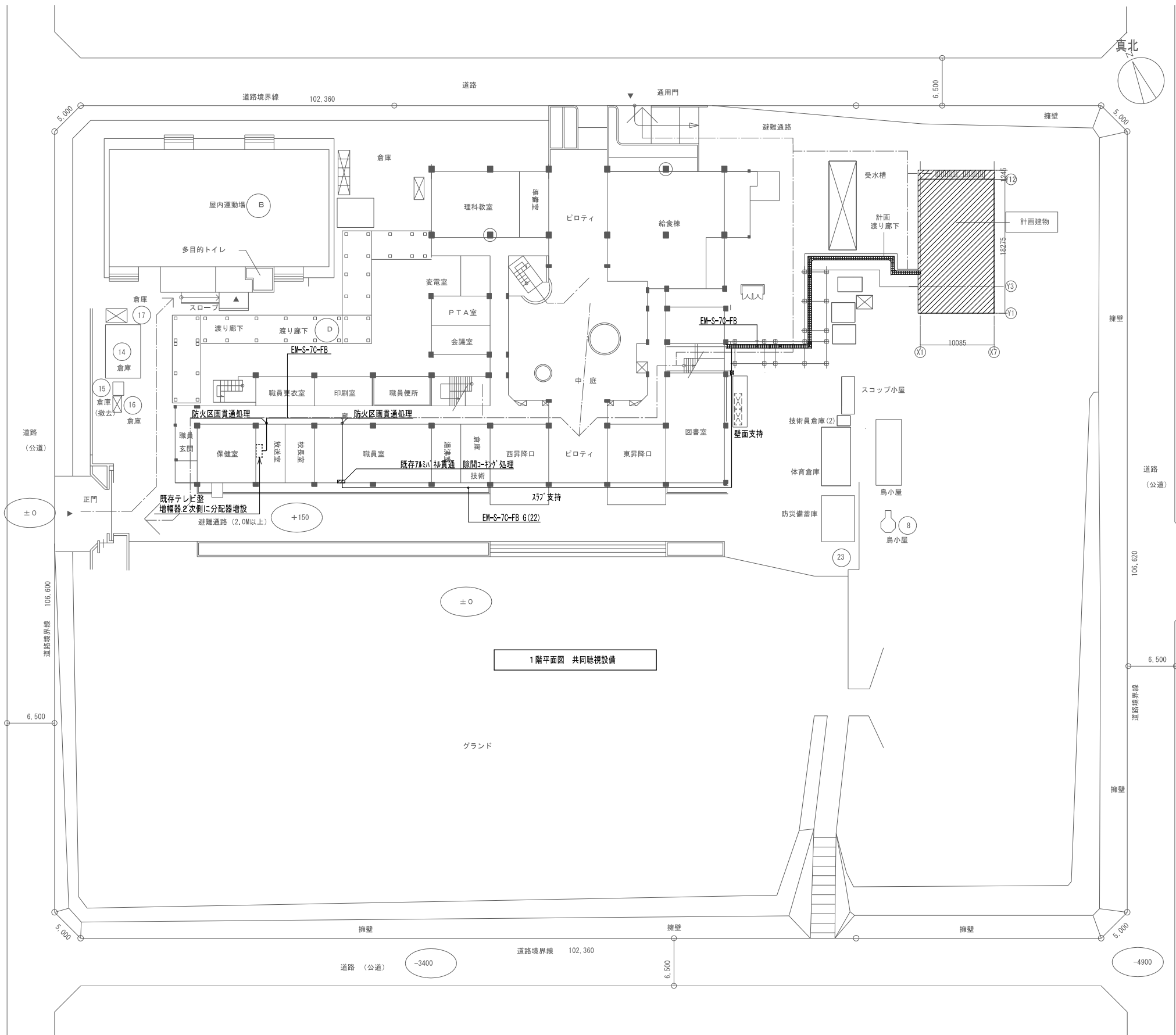


横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事
年月日	令和7年3月	編尺	A1:1/200 A3:1/600	図面名称	配置平面図 自動火災報知設備
設計者				図面番号	E-06
株式会社榎本裕亮建築設計事務所 一級建築士登録 第361699号 榎本裕亮				図面番号	E-06



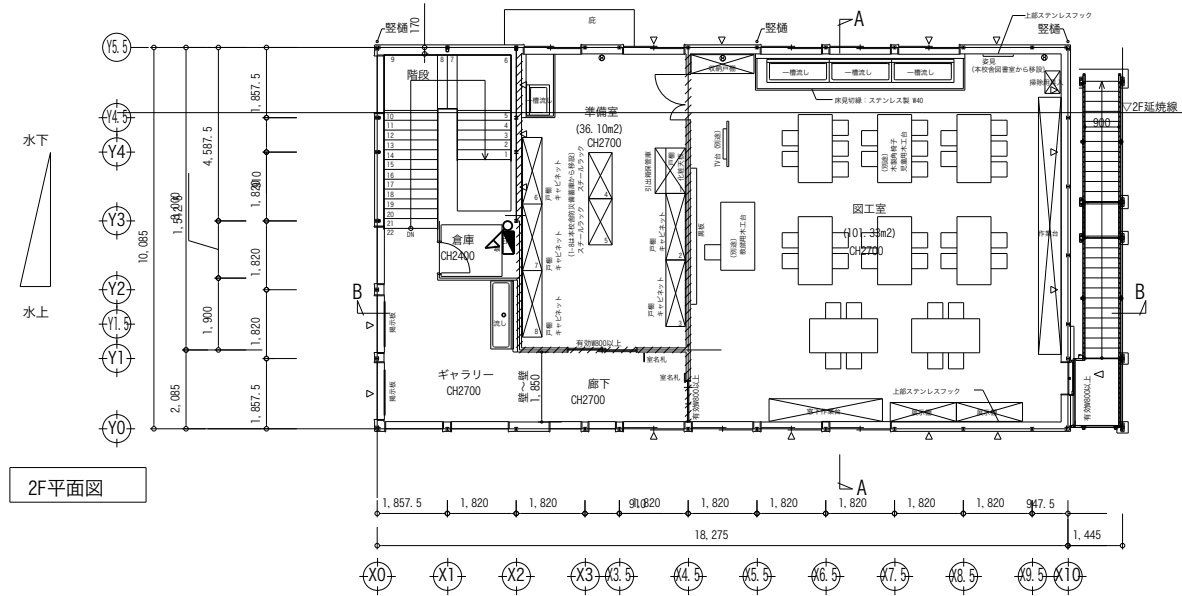
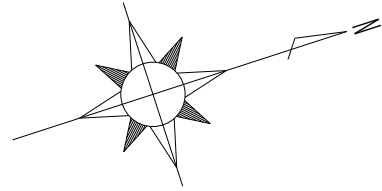
1階平面図 TEL, LAN設備 A2 1/300

横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事				
年月日	令和7年3月	編尺	A1:1/200 A3:1/600	図面名称	配置平面図 TEL, LAN設備				
設計者				図面番号	標準	変更	修正	図面枚数	図面番号
株式会社榎本裕亮建築設計事務所 一級建築士登録 第361699号 榎本裕亮									E-07

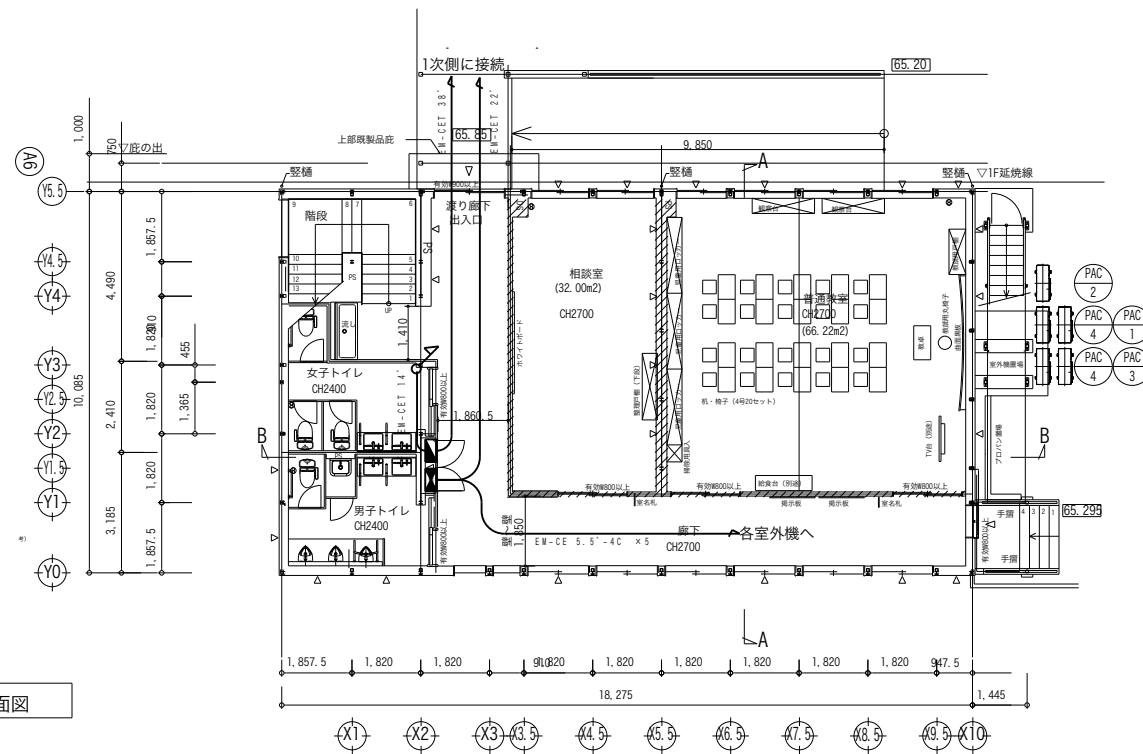


1階平面図 共同聴視設備

横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	縮尺	A1:1/200 A3:1/800	図面名称	配置平面図 共同聴視設備			
設計者				図面番号	図面種類	図面枚数	図面番号	
株式会社榎本裕亮建築設計事務所 一般建築士登録 第361699号 榎本裕亮								E-08

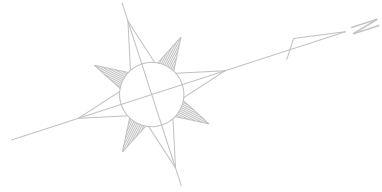


2F平面図

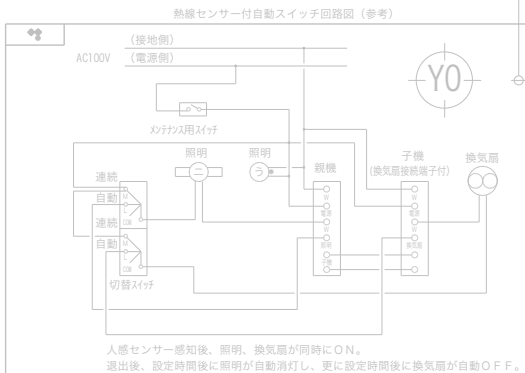


1F平面図

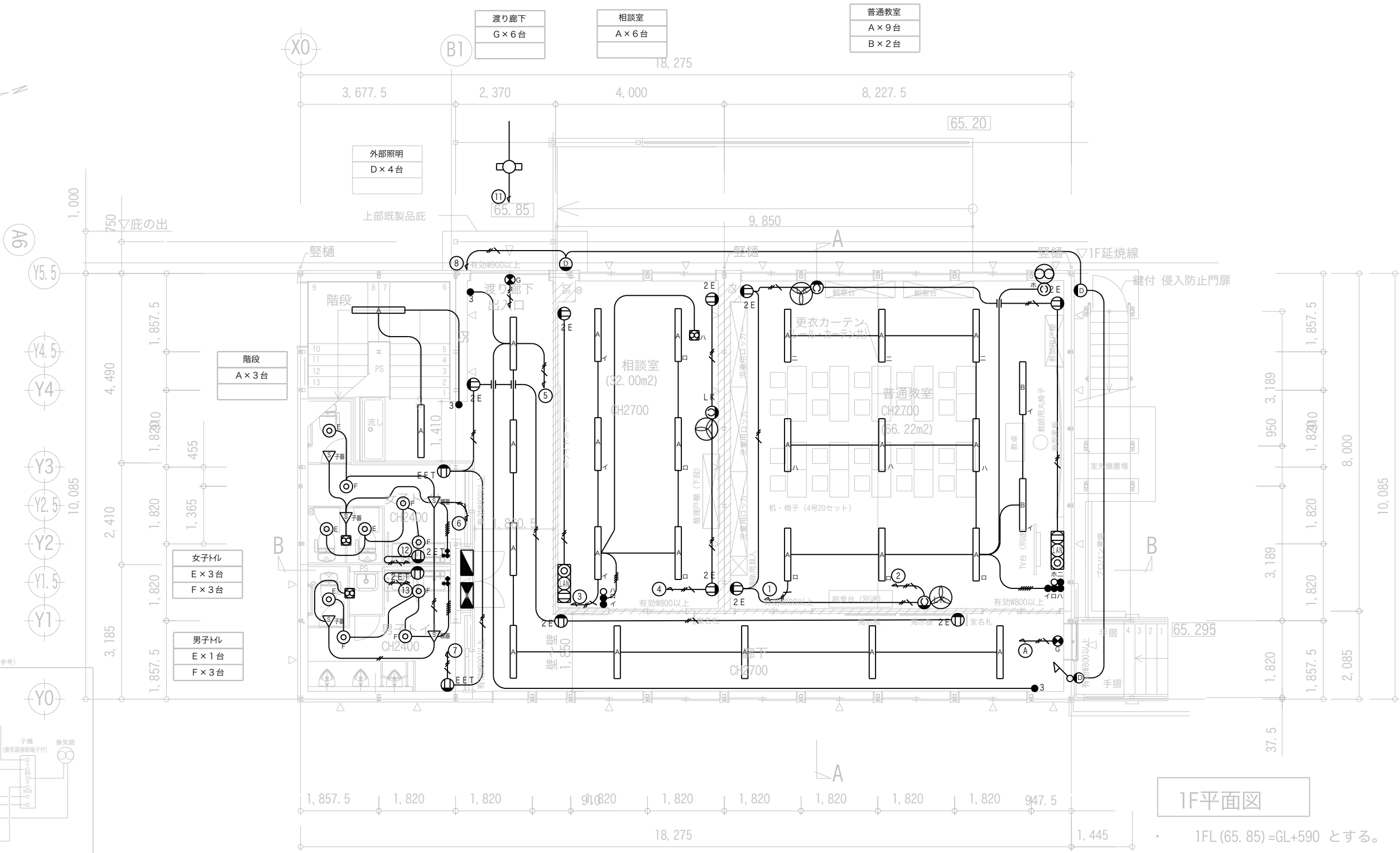
横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事
年月日	令和3年3月	縮尺	A3/1/200	図面名称	幹線・動力設備 1階2階平面図
株式会社榎本拓建築設計事務所 一級建築士登録 第361699号 榎本拓亮				図面番号	E-09



凡例	
記号	名称
—	EM-EFF 1.6-2C
—	EM-EFF 1.6-3C
—	EM-EFF 2.0-3C
⊙	天井引掛コンセント
⊙*	抜き引掛コンセント
⊙**	Fス端子付接地コンセント
⊙*	2Dフ端子付コンセント
⊙	TV・LAN・コンセント
⊠	電灯分電盤
⊠	動力盤



LED下照型埋込付型 43.1m (A) 定格出力 6720lm LSS6-4-6SLN	LED富士型 20.6m (C) 定格出力 3000lm LSS10-4-30LN	LEDダウンライト 4.3m (E) 定格出力 800lm LSS2-LRS1-05LM	LED埋込型口筒照明灯 (内面照) 照度内照型 SH1-F5F20-C	熱線センサー用自動スイッチ2回路 SL2-MONITORS用スイッチ TP15A×1 ワイヤレス
普通教室・図書室・相談室	廊下・階段室・トイレ・倉庫	トイレ	避難口	トイレ
LED天井埋込照明灯 20.6m (B) 定格出力 2950lm LSS13-4-29LNLN	LED防湿・防雨付4×4×4.0m (D) 定格出力 1900lm LBF5MP/RP-2-06	LEDダウンライト 4.0m (F) 定格出力 1065lm LRS1-08LN	LED富士型 11.6m (G) 定格出力 1520lm 照度型 LSS9MP/RP-2-14	BAS (線巻) 熱線センサー用自動スイッチ (照明) AC100V
普通教室	外壁	トイレ	渡り廊下	トイレ

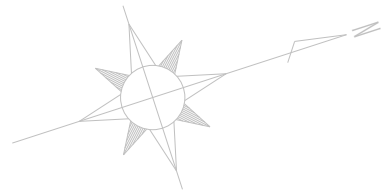


1F平面図

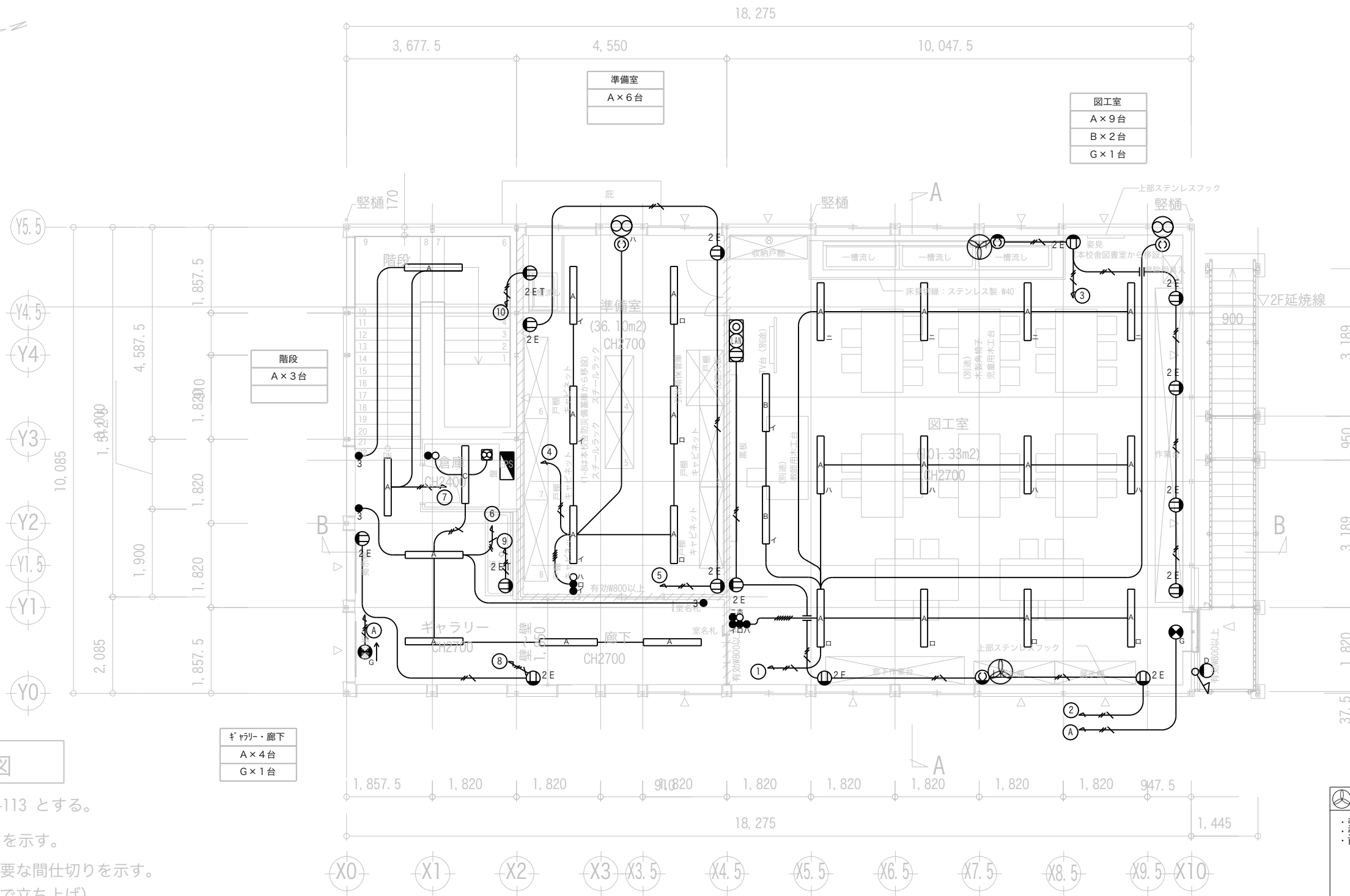
- ・ 1FL (65.85) = GL+590 とする。
- ・ GL=65.26 とする。
- ・ ▷ ブレースを示す。
- ・ // 防火上主要な間仕切りを示す。(デスク裏まで立ち上げ)

廊下
A x 8 台
G x 2 台

横浜市教育委員会事務局		工事名		あざみ野第一小学校新設校舎設置その他工事	
申請日	令和3年3月	種別	A1/A2	図説名称	電灯コンセント設置 1階平面図
設計者	株式会社 藤本 裕也建築設計事務所	図説番号	001	図説種類	図説
一級建築士登録 第236169号	建築師	図説番号	001	図説種類	図説



水下
水上



2F平面図

- ・ 2FL=2SL+113 とする。
- ・ ▷ プレースを示す。
- ・ 防火上主要な間仕切りを示す。
(小屋裏まで立ち上げ)

ギャラリー・廊下
A × 4 台
G × 1 台

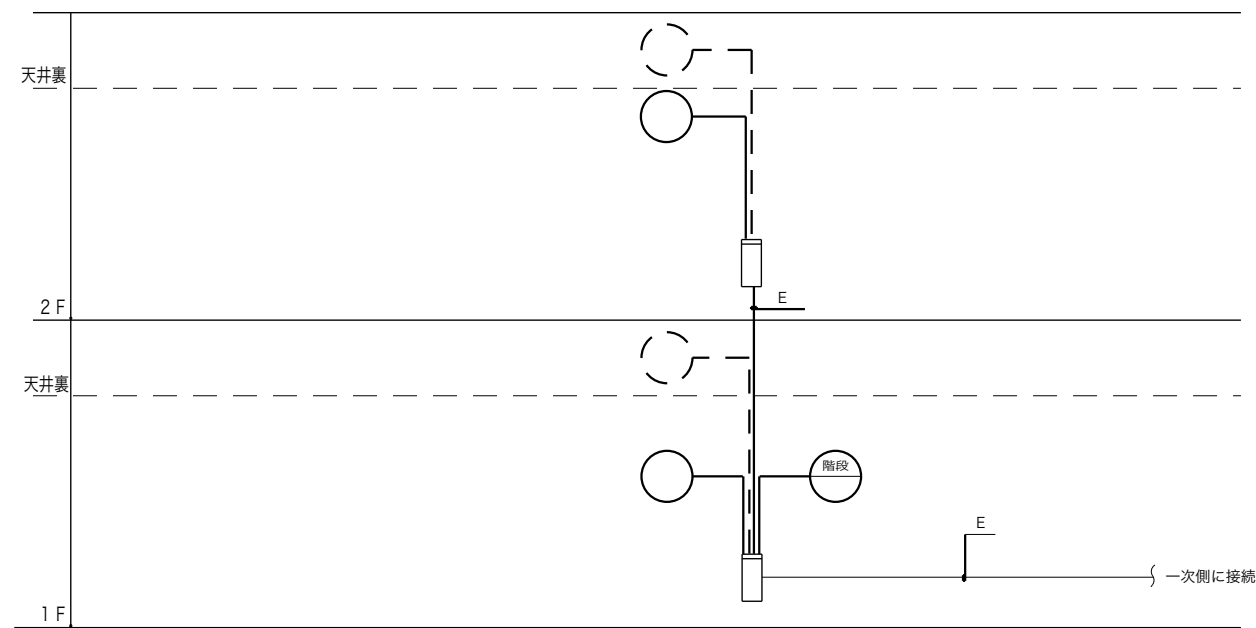
準備室
A × 6 台

図工室
A × 9 台
B × 2 台
G × 1 台

壁掛扇風機 K30-YQ(W)

- ・ 引きひも操作 3ノッチ速度調節
- ・ 引きひも首振り操作
- ・ 首振り角度：90°

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校新設校舎設置その他工事		
年月日	令和4年3月	巻別	A1/100	図面名称	電灯2F平面図
株式会社 藤本建設設計事務所		図面番号	001	図面種類	2階平面図
一級建築士登録 第226169号 藤本和隆		図面番号	001	図面種類	2階平面図
					E-11



幹線系統図

凡例

記号	名称	記	事
☒	防災監視盤	P型1級	
☐	機器収容箱	埋込型 縦型	ⓅⓇ 収容
Ⓢ	発信機	P型1級	屋内外兼用 フラット型表示灯付
Ⓟ	地区音響装置	DC24V 8mA	
Ⓡ	地区音響装置	DC24V 8mA	防雨型
☒	光電式スポット型感知器	2種	
⊖	差動式スポット型感知器	2種	
Ⓢ	定温式スポット型感知器	1種 70°C	防水型
Ω	終端抵抗	10KΩ	
———	配管配線	天井いんべい	
— · — · —	配管配線	ケーブル線	
-----	配管配線	露出	
⚡	配管配線	立上り、引下げ、素通し	
⋮	端子盤	弱電共用	
— · — · —	警戒区域境界線		
Ⓝ	警戒区域番号		No. ~
Ⓝ	警戒区域番号	天井裏用	No. ~

特記

1) 防災監視盤の仕様は下記の通り。
 ・主音響 — 音声案内機能付
 ・音声ガイダンス機能 — 操作手順ガイダンス
 ・カラーユニバーサルデザイン — 色弱者対応・高齢者対応 (CUDO認定品)
 ・履歴機能 — 7セグメント表示
 ・マルチ移報接点 — 無電圧 a 接点 2 点、c 接点 2 点
 ・操作部カバー用アクリル板

・回線内訳

予備	
合計	

2) 地区警報は一斉鳴動方式とする。

3) 感知器取付け用吊り金具および金具取付工事までは別途電気工事とする。

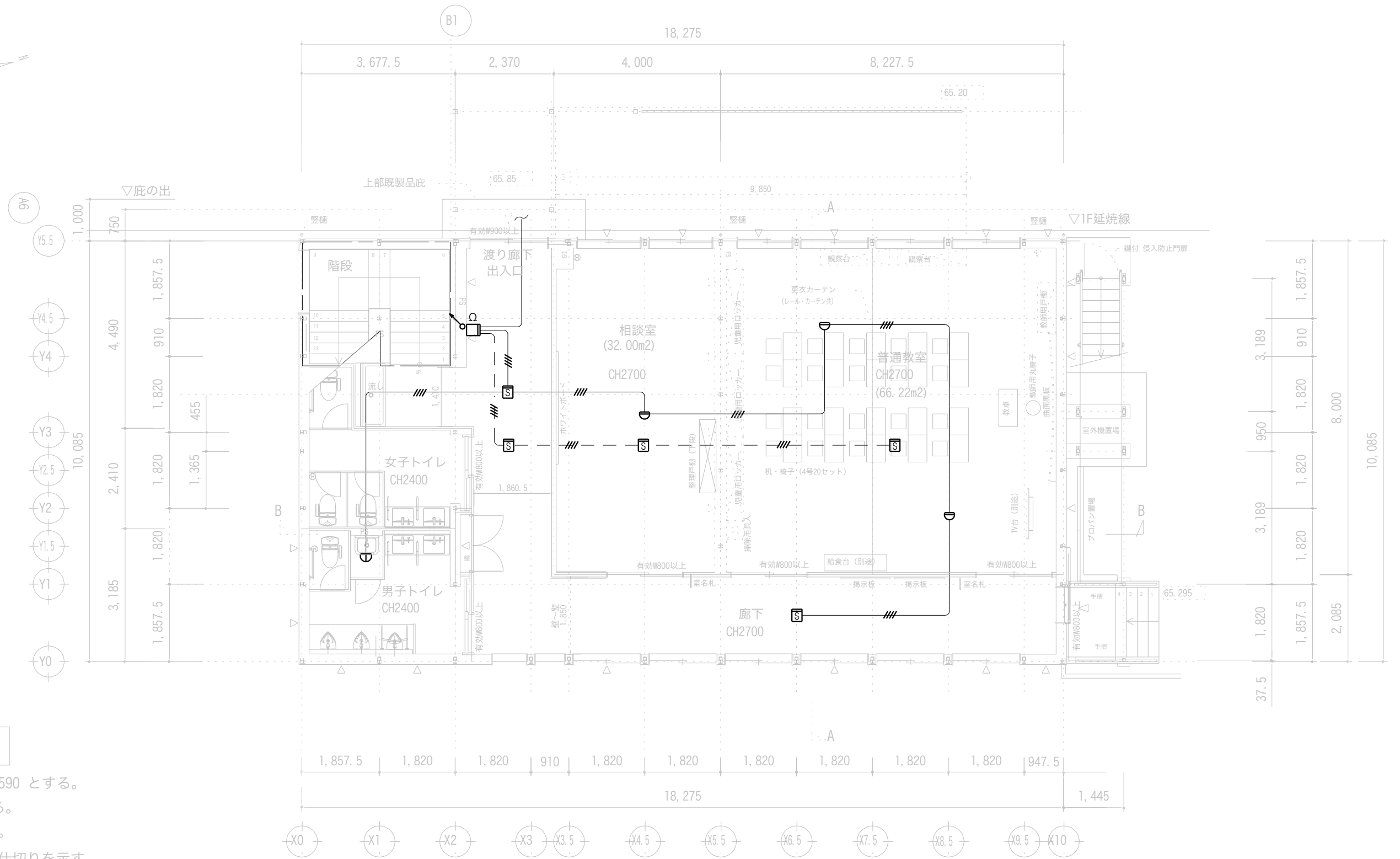
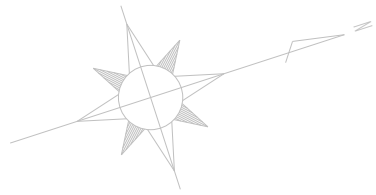
4) 特記なき配管配線は下記の通りとする。

———	AE 0.9-2C	———	AE 0.9-2C (PF16)
———	AE 0.9-4C	———	AE 0.9-4C (PF16)
———	HP 1.2-2C	———	HP 1.2-2C (PF16)
———	HP 1.2-3C	———	HP 1.2-3C (PF16)

A — HP 1.2-2C (PF16)
 B — HP 1.2-4C (PF16)
 C — HP 1.2-3P (PF22)
 D — HP 1.2-5P (PF22)
 E — HP 1.2-10P (PF28)
 F — HP 1.2-15P (PF28)

▲ AC100V、D種接地工事

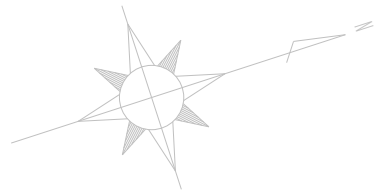
『配管は躯体打込み配管とする』



1F平面図

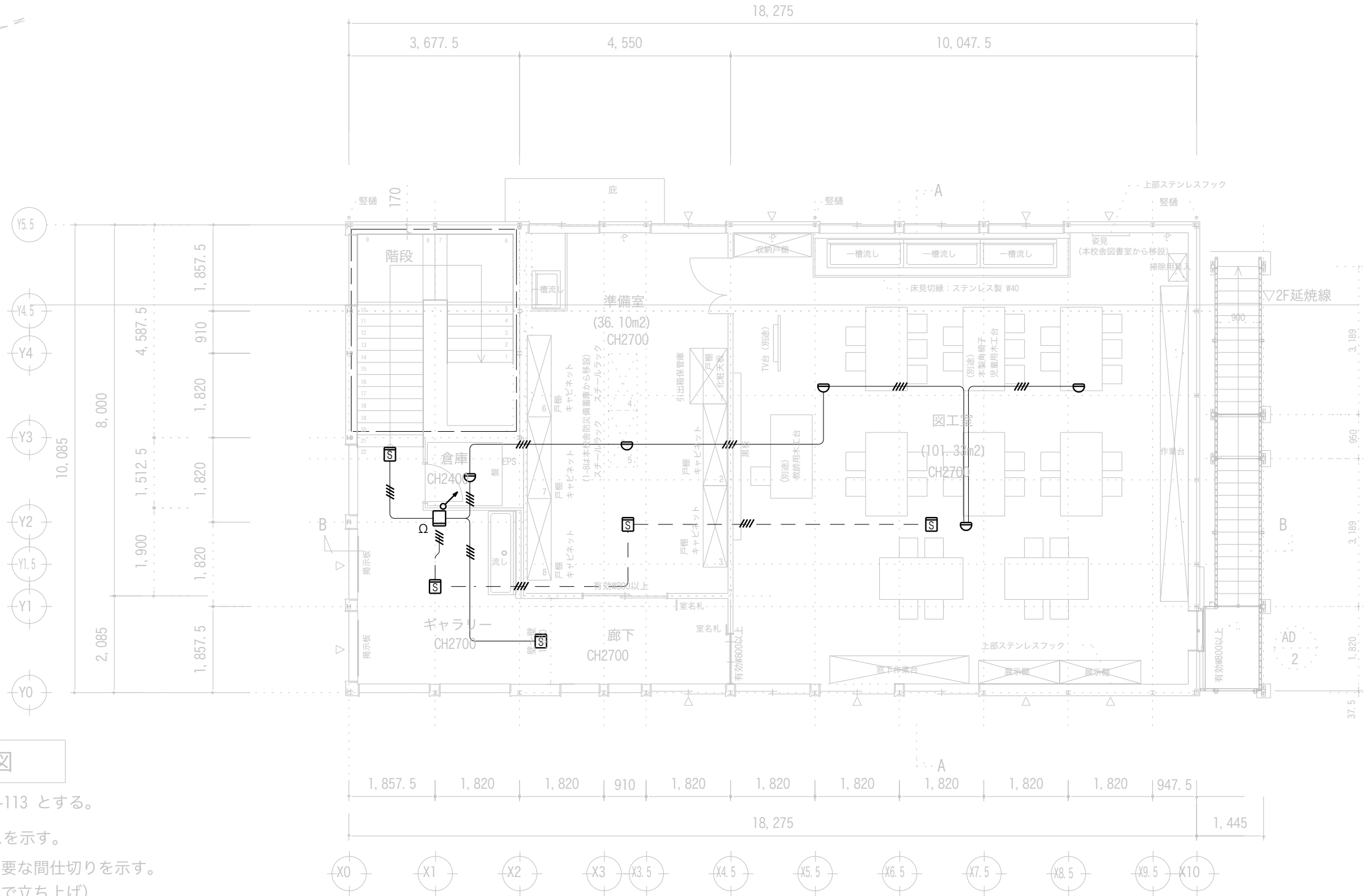
- ・ 1FL (65.85)=GL+590 とする。
- ・ GL=65.26 とする。
- ・ ▷ ブレースを示す。
- ・ 防火上主要な間仕切りを示す。
(デッキ裏まで立ち上げ)

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和3年3月	版次	A1/1/00 A1/1/100	図説名称	自動火災報知設備 1階平面図	
設計者			発注者	設計者	図説番号	
株式会社榎本建築設計事務所 一級建築士登録 第301699号 榎本裕亮			発注者	設計者	図説番号	E-13



水下

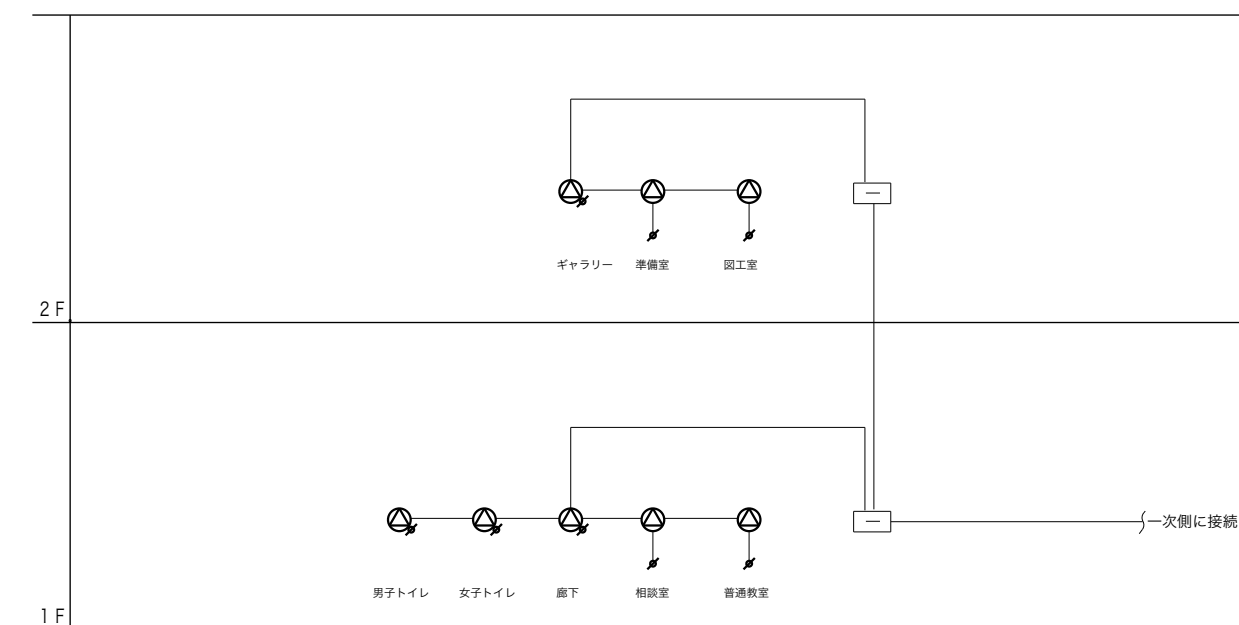
水上



2F平面図

- 2FL=2SL+113 とする。
- --- プレースを示す。
- - - - 防火上主要な間仕切りを示す。
(小屋裏まで立ち上げ)

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年3月	図次	A1-1/100	A2-1/100	
設計者		図説名	自動火災報知設備 2階平面図		
株式会社 榎本建築設計事務所		図説番号			
一級建築士登録 第301699号 榎本裕亮		図説番号			



幹線系統図

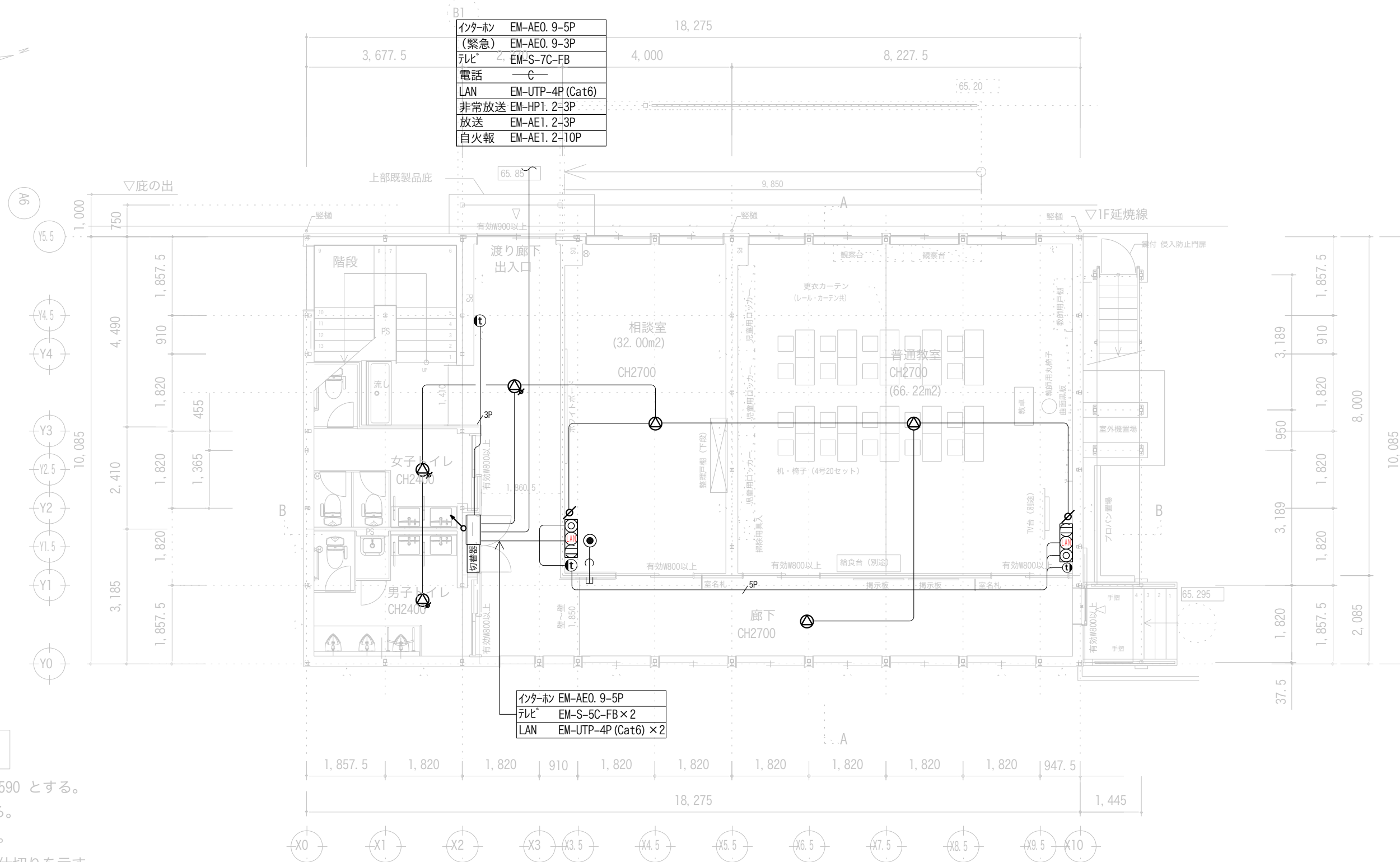
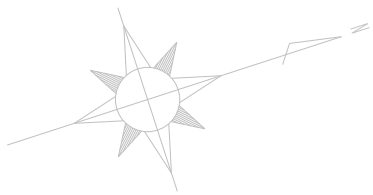
凡例

シンボル	品名
⊖	天井埋込スピーカー (ATT無)
⊖/	天井埋込スピーカー (ATT付)
∅	アッテネータ

配管・配線

※特記なき配管配線は下記とする。

———— HP1. 2-3C 保護管 (PF16)



インターホン	EM-AE0. 9-5P
(緊急)	EM-AE0. 9-3P
テレビ	EM-S-7C-FB
電話	—c—
LAN	EM-UTP-4P (Cat6)
非常放送	EM-HP1. 2-3P
放送	EM-AE1. 2-3P
自火報	EM-AE1. 2-TOP

インターホン	EM-AE0. 9-5P
テレビ	EM-S-5C-FB × 2
LAN	EM-UTP-4P (Cat6) × 2

1F平面図

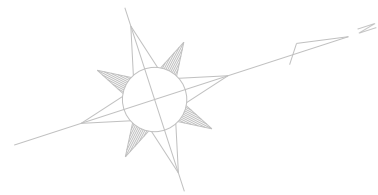
- 1FL (65.85) = GL+590 とする。
- GL=65.26 とする。
- --- プレースを示す。
- - - - 防火上主要な間仕切りを示す。
(デッキ裏まで立ち上げ)

凡例

記号	名称	仕様
⊙	天井埋込スイッチ	1~3W
⊙	天井埋込スイッチ ATT付	1~3W
∠	アッテネーター	6W以下
Ⓣ	インターホ子機	アイホン：IE-8MD
Ⓜ	マルチメディアコンセント	TV端子 1端子 LAN MJ 8局 8芯
Ⓞ	電話ノズル	

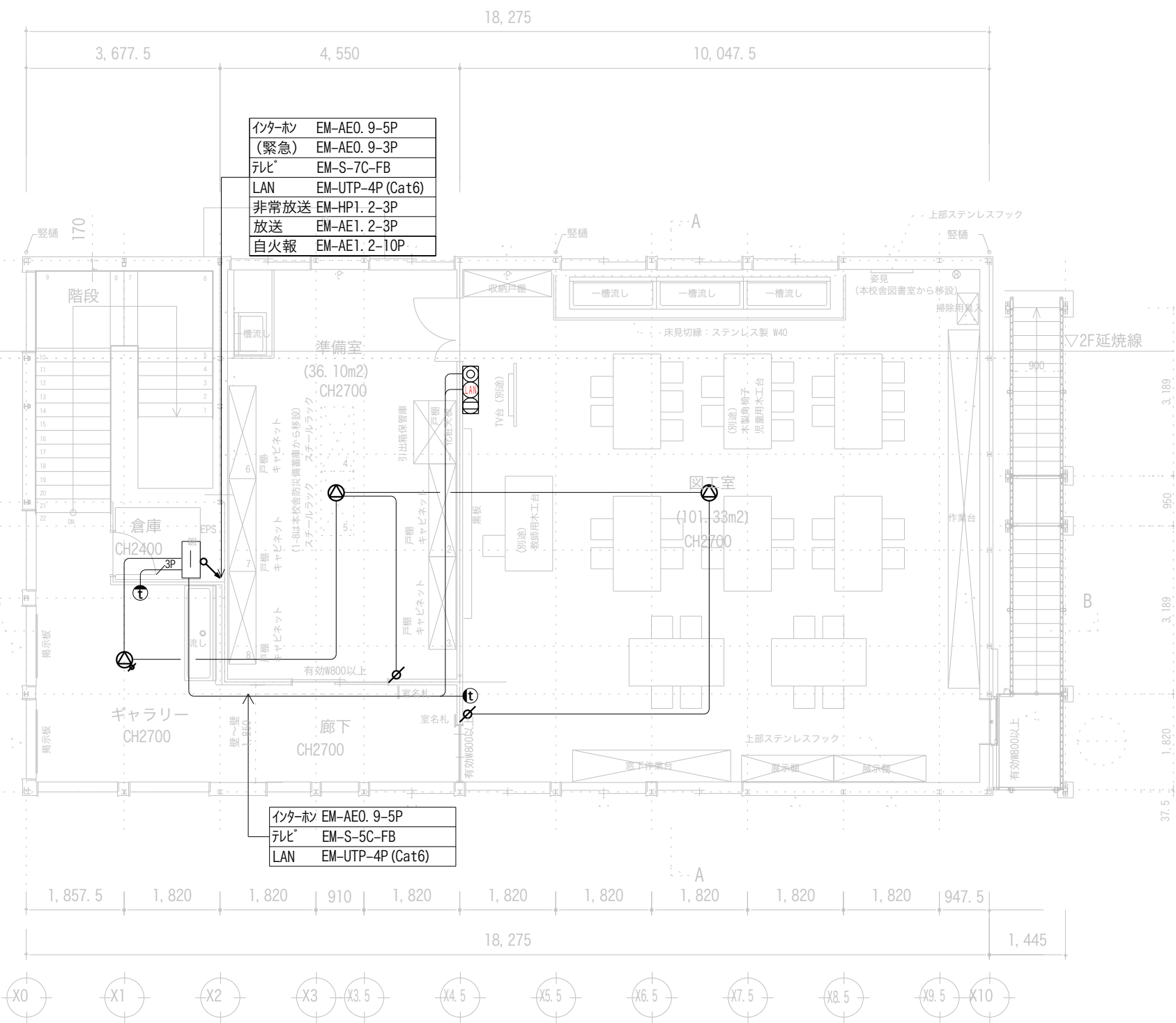
記入なき配管配線は下記による

天井いんべい配線		
放送	⊙---	EM-HP0. 9-3C
インターホン	Ⓣ---	EM-AE0. 9-5P
(緊急)	Ⓣ---	EM-AE0. 9-3P
テレビ	⊙---	EM-S-5C-FB
LAN	Ⓜ---	EM-UTP-4P (Cat6)
電話	Ⓞ-c-	空配管(呼び線入)



水下

水上



インターホン	EM-AE0. 9-5P
(緊急)	EM-AE0. 9-3P
テレビ	EM-S-7C-FB
LAN	EM-UTP-4P (Cat6)
非常放送	EM-HP1. 2-3P
放送	EM-AE1. 2-3P
自火報	EM-AE1. 2-10P

インターホン	EM-AE0. 9-5P
テレビ	EM-S-5C-FB
LAN	EM-UTP-4P (Cat6)

2F平面図

- 2FL=2SL+113 とする。
- --- プレースを示す。
- - - - 防火上主要な間仕切りを示す。
(小屋裏まで立ち上げ)

凡例

記号	名称	仕様
⊙	天井埋込スピーカ	1~3W
⊙ _{ATT}	天井埋込スピーカ ATT付	1~3W
⊘	アッテネーター	6W以下
Ⓜ	インターホ子機	アイホン：IE-8MD
Ⓜ ₁	マルチメディアコンセント	TV端子 1端子 LAN MJ 8局 8芯

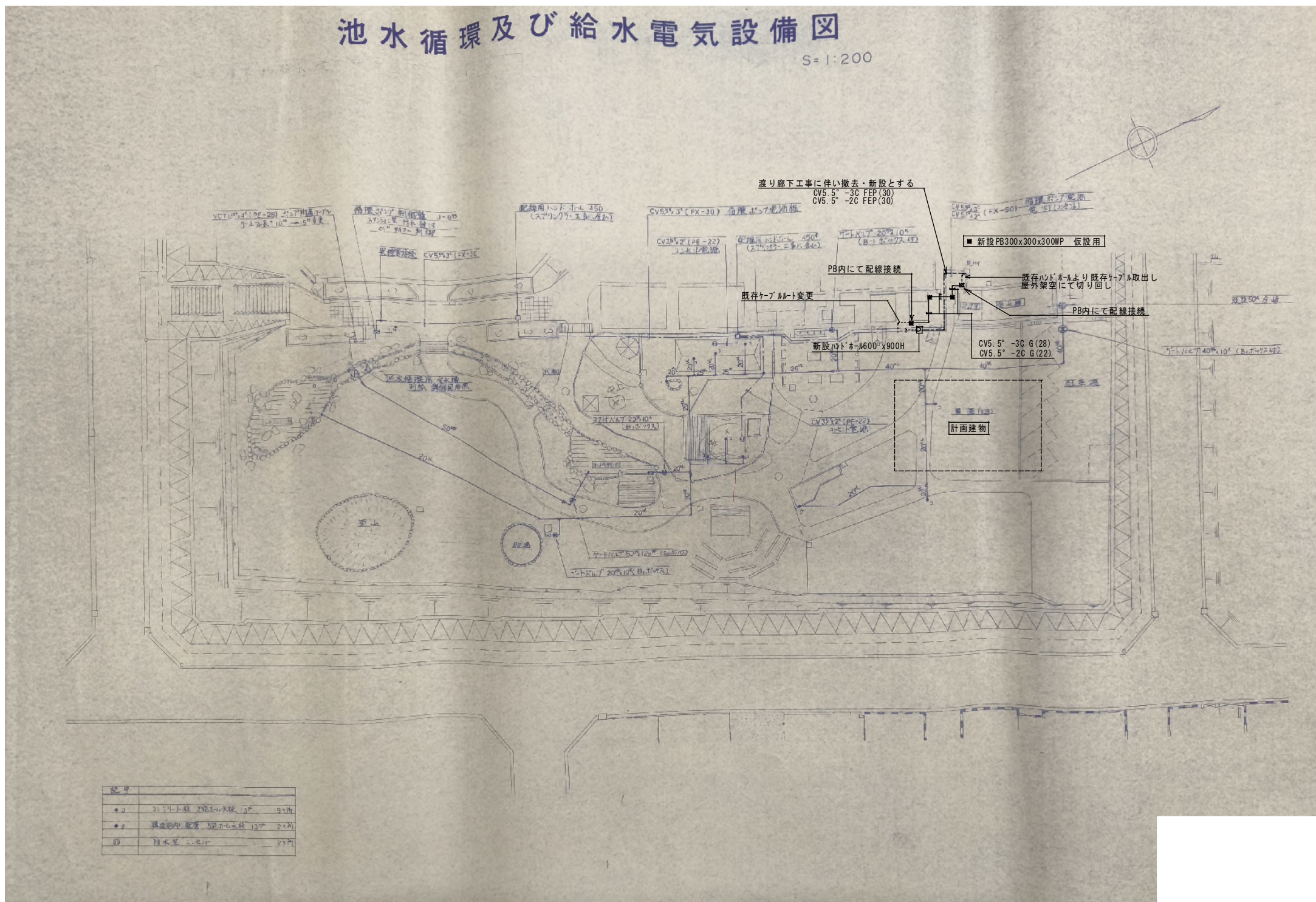
記入なき配管配線は下記による

天井いんべい配線		
放送	⊙---	EM-HP0. 9-3C
インターホン	Ⓜ ^{5P} ---	EM-AE0. 9-5P
(緊急)	Ⓜ ^{3P} ---	EM-AE0. 9-3P
テレビ	⊙---	EM-S-5C-FB
LAN	Ⓜ---	EM-UTP-4P (Cat6)
電話	Ⓜ-e-	空配管(呼び線入)

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校施設改修その他工事			
年月日	令和3年3月	版次	A1/100	図面名称	弱電設備 2階平面図	
設計者			設計者	確認者	図面番号	図面番号
株式会社 榎本建築設計事務所			榎本 隆	榎本 隆	E-17	
一級建築士登録 第301699号 榎本 隆						

池水循環及び給水電気設備図

S=1:200



記号		
●	ポンプ上程 200V小機	90W
●	集電室内 配管 200V小機	20W
○	給水車 200V	20W

凡 例

記号	名称	仕様
———	給水管	(屋内一般) 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB) (埋設) " (SGP-VD)
————	排水管	(屋内一般) 耐火二層管 (TP) (埋設) 硬質塩化ビニル管 (VP)
-----	通気管	(屋内一般) 耐火二層管 (TP) (埋設) 硬質塩化ビニル管 (VP)
—— ——	給湯管	ステンレス鋼管 (SUS)
☉ ⊗	単水栓・止水栓	JIS規格品
☉	混合水栓	"
◎	フラッシュバルブ	"
⊖	掃除口	"
▬ ▬	給湯器	屋外壁掛型 50号 リモコン共
▬ ▬	電気温水器	屋内据置型 12L

注 記

- ・表記無き排水勾配はすべて1/100以上とする。
- ・器具類には排水トラップを設置する。(トラップ 封水深は50~100mmとする。)
- ・器具類の水栓類は吐水口空間を確保し設置する。
- ・給湯器及び電気温水器の取付方法は平成12年建設省告示第1388号第5号3号及び平成24年12月12日国土交通省告示第1447号による。
- ・電気温水器の排水は、間接排水ホッパーを使用する。

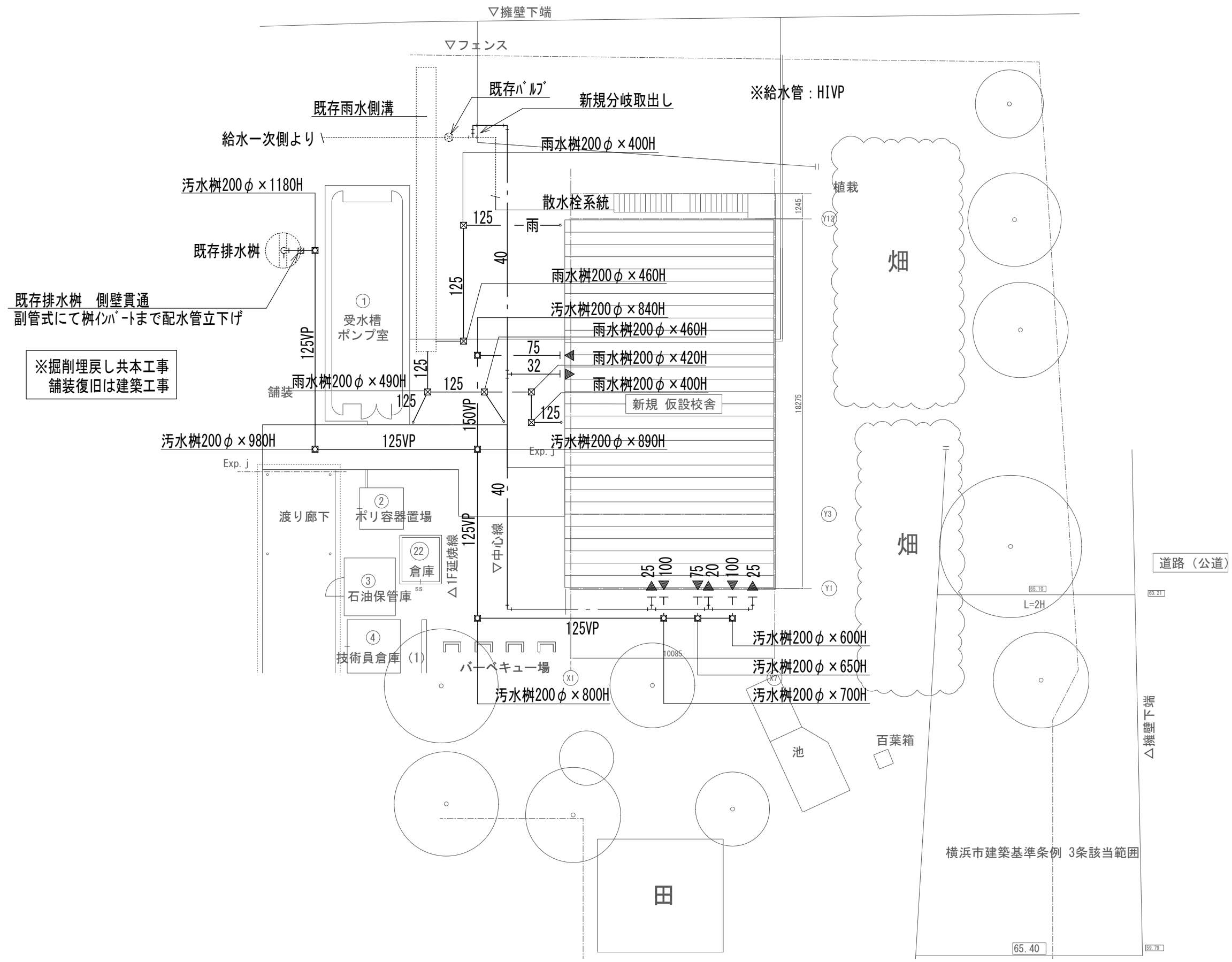
機 器 表 参 考

機器名称	仕 様	電気仕様 (消費電力)			台 数	設置場所	備 考
		φ	V	kW			
ガス給湯器	型 式 屋外壁掛型50号給湯専用タイプ	1	100	130W	1	屋外	参考型番 (ノーリツ)
	ガス消費量 112.0kW (LPG)	ヒーター動作時 (371W)					GO-5011WZ-2
	付 属 品 リモコン (RC-7508M), リモコンコード						
	配管カバー H2O, 他一式						

衛 生 器 具 表

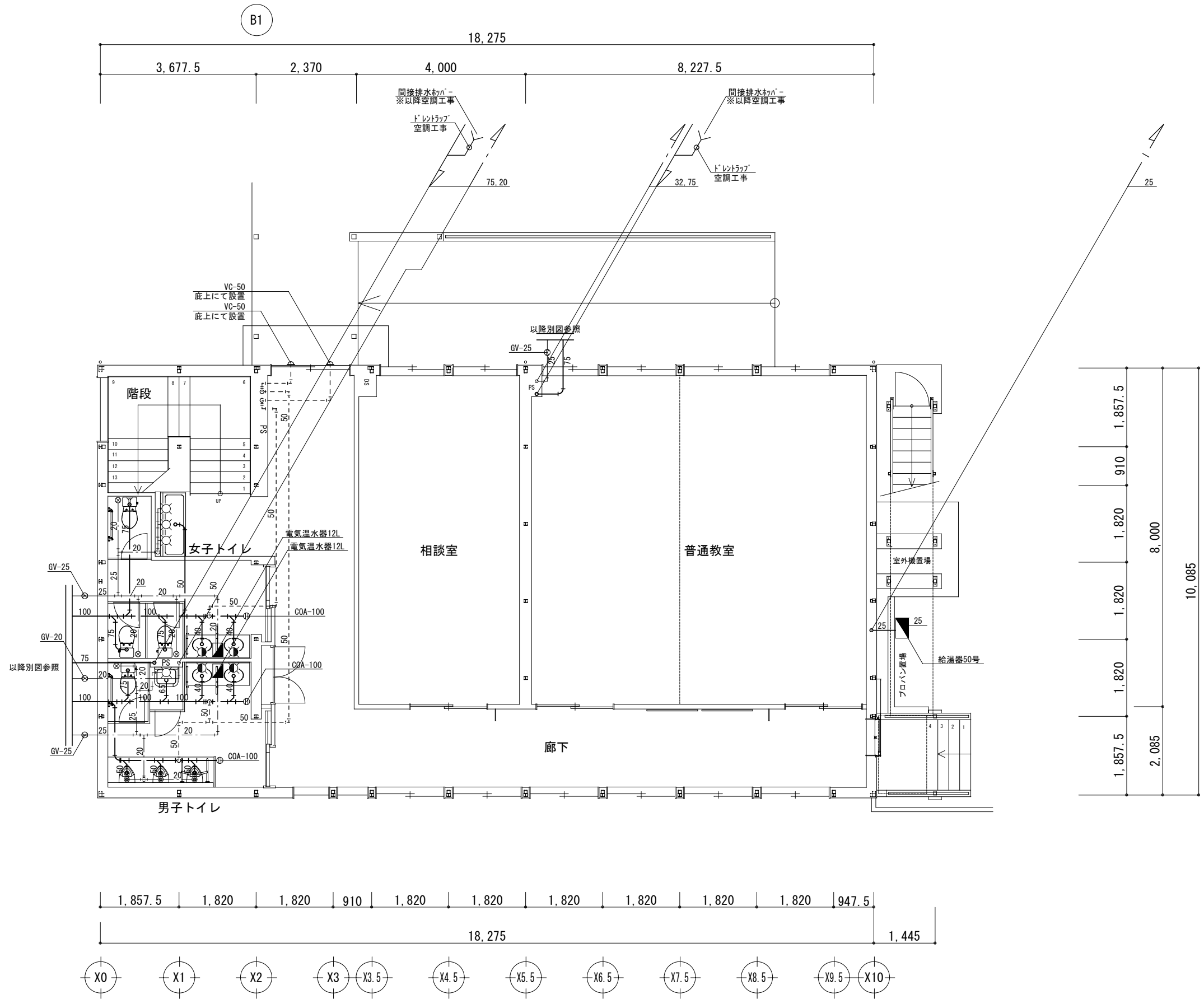
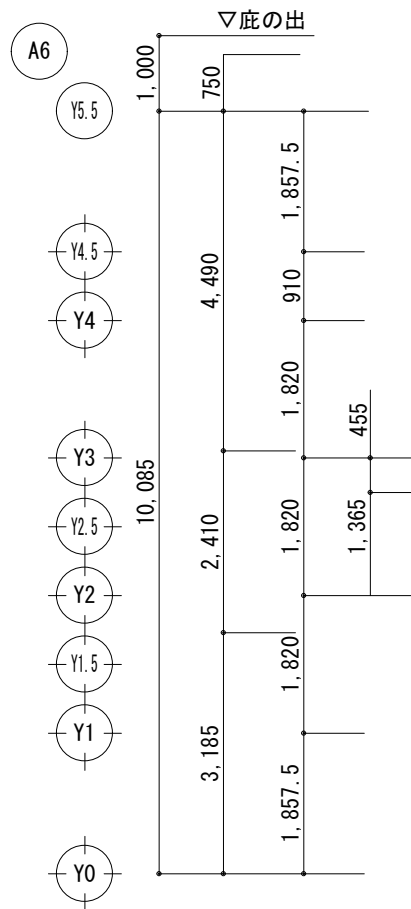
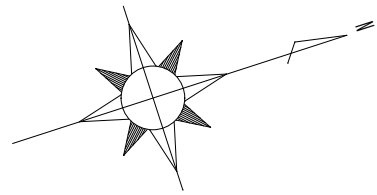
器 具 名	参 考 型 番	1 階			2 階			合 計	備 考
		女子 トイレ	男子 トイレ	廊 下	図 工 室	準 備 室	ギ ャ ラ リ ー		
腰掛便器(手洗無)	CS670B+SH670BA	2	1				3	普通便座 (TC300)	
腰掛便器(手洗付)	CS670B+SH671BA		1				1		
棚付二連紙巻器	YH702	3	1				4		
L型手すり	T112CL9	1	1				2		
自動洗浄小便器	UFH507CR+TEA62ADS		3				3		
小便器用手すり	T112CU22		1				1		
カウンター式手洗器(混合水栓)	L531+TLG09301J	2	2				4		
止水栓	TL347CU	2	2				4		
洗面カウンター(L=1500)	ML55	1	1				2	ブ ラケ ッ ト (M9P50A) × 6	
カウンター用手すり	M924S	2	2				4		
化粧鏡	YM4560A	2	2				4		
掃除流し	SK22A+T23AEQ20C+TN114		1				1		
混合水栓	TKS05312J				9	1	1	1	
ホーム水栓	T200SNR13C			3			2	5	
小型電気温水器(12L)	REW12A1BK	1	1				2	ウイークリ-タイマー付、他付属品 1φ100V 1.1kW	
小型電気温水器(12L)	REW12A1BKSCM					1	1	2	ウイークリ-タイマー付、他付属品 1φ100V 1.1kW

※ 上記衛生器具表以外のものはすべて建築工事とする。



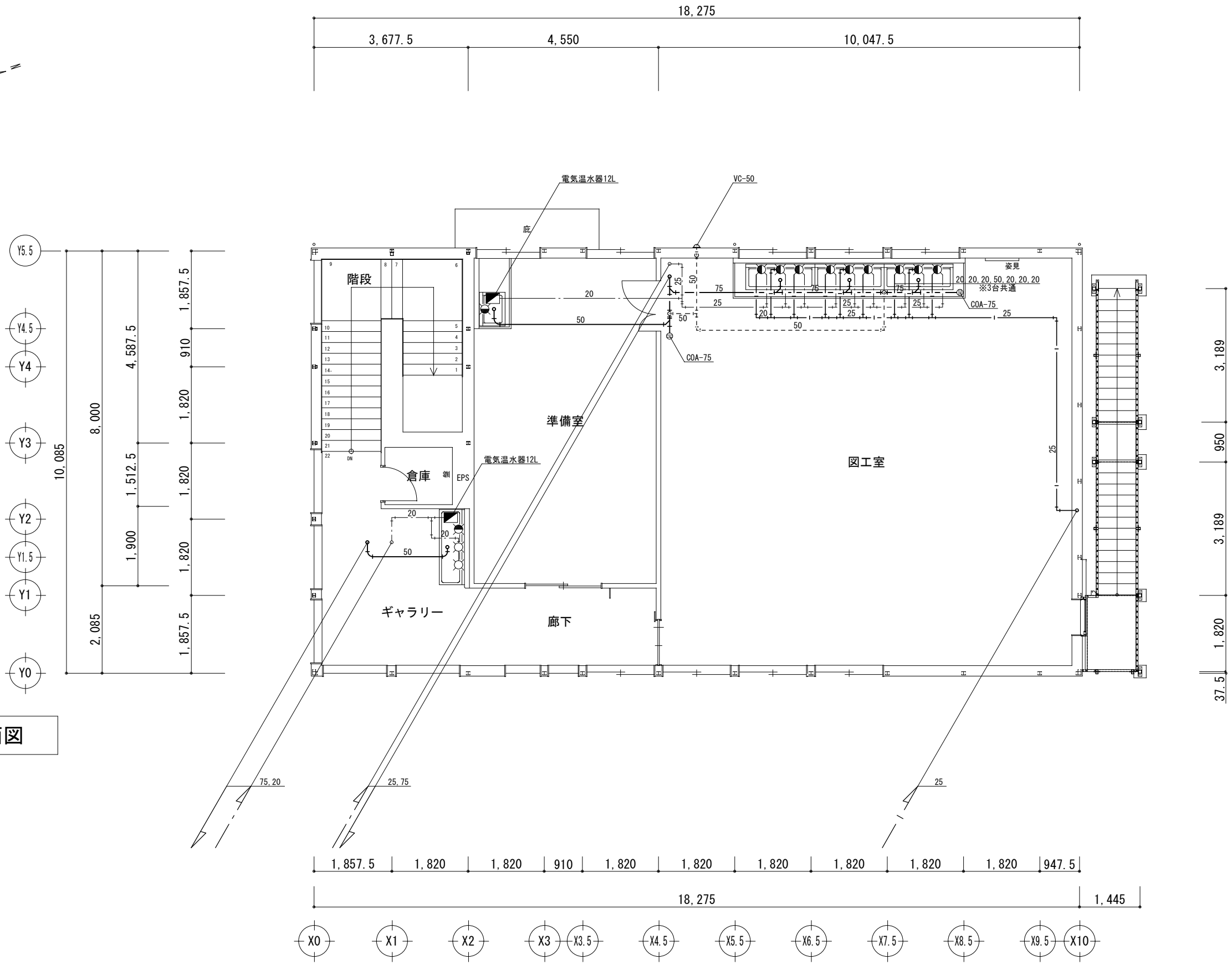
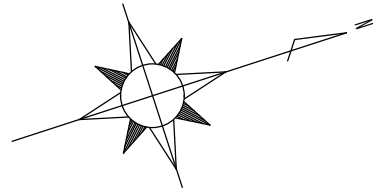
外構平面図 給排水衛生設備

横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面名称	外構平面図 給排水衛生設備			
設計者				図面番号	標準	変更	備考	図面枚数
株式会社榎本裕亮建築設計事務所 一般建築士登録 第361699号 榎本裕亮				図面番号				
								M-02



1F平面図

横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和5年2月	種別	A1-1/00	図面名称	給排水衛生設備 1階平面図	
株式会社 榎本邦充建築設計事務所		図番	001	図尺	1/100	
一級建築士事務所 東京都建設局 第3061609号 榎本邦充		図番	001	図尺	1/100	
					M-03	



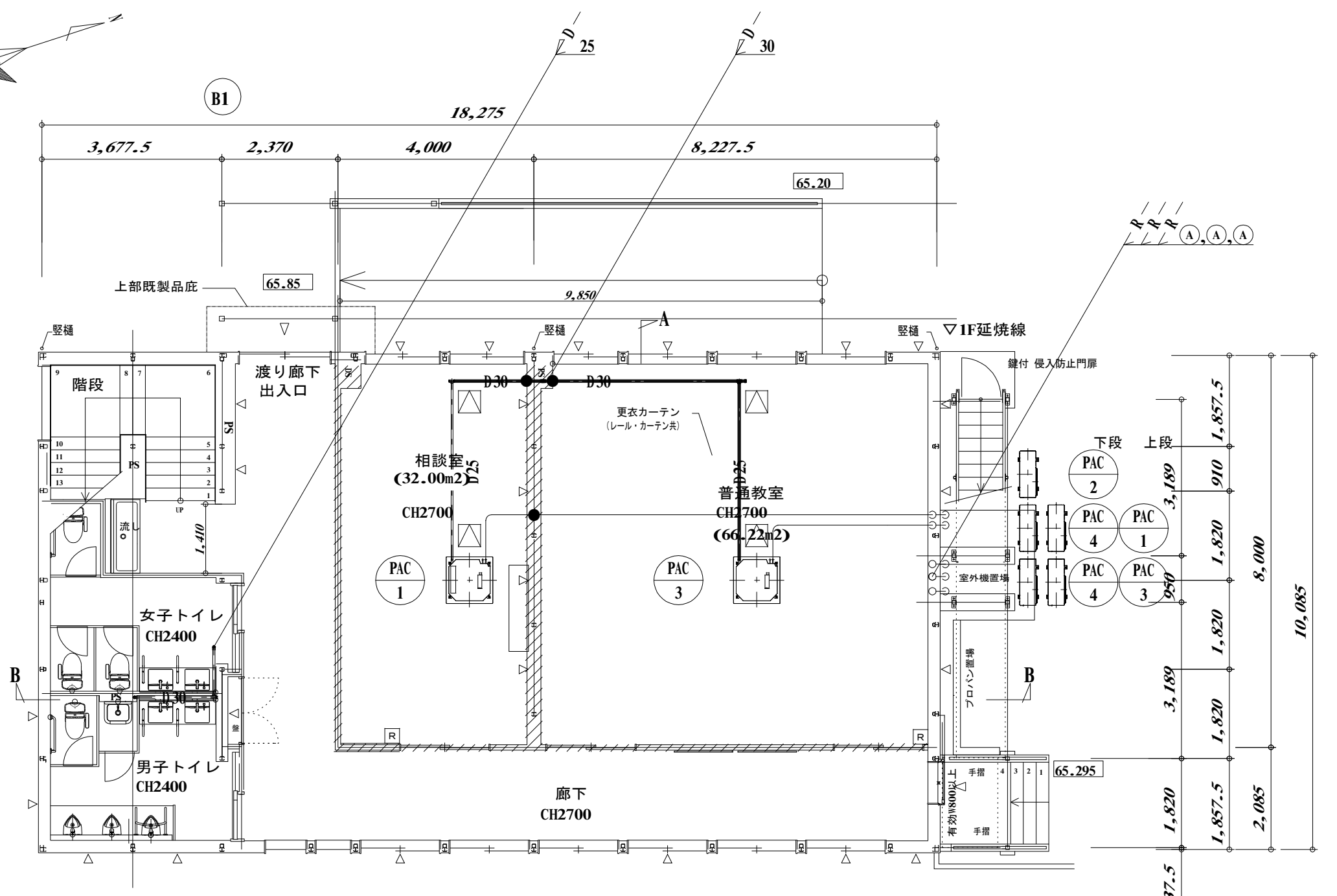
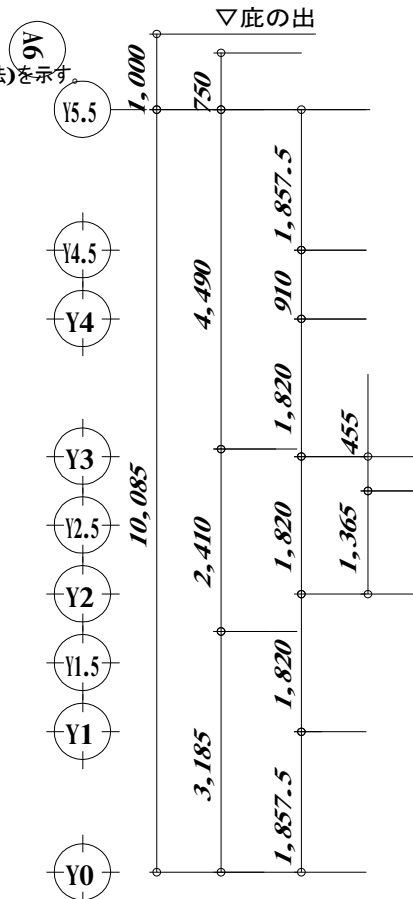
2F平面図

横浜市教育委員会事務局				工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事
年月日	令和4年3月	編次	A1/100 A2/1/100	図面名称	給排水衛生設備 2階平面図
株式会社 株式会社 株式会社				図面番号	
株式会社 株式会社 株式会社				図面番号	M-04

凡例	
記号	内容
— R —	冷媒用被覆銅管
— D25 —	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
□	空調機用リモコン
●	防火区画貫通処理

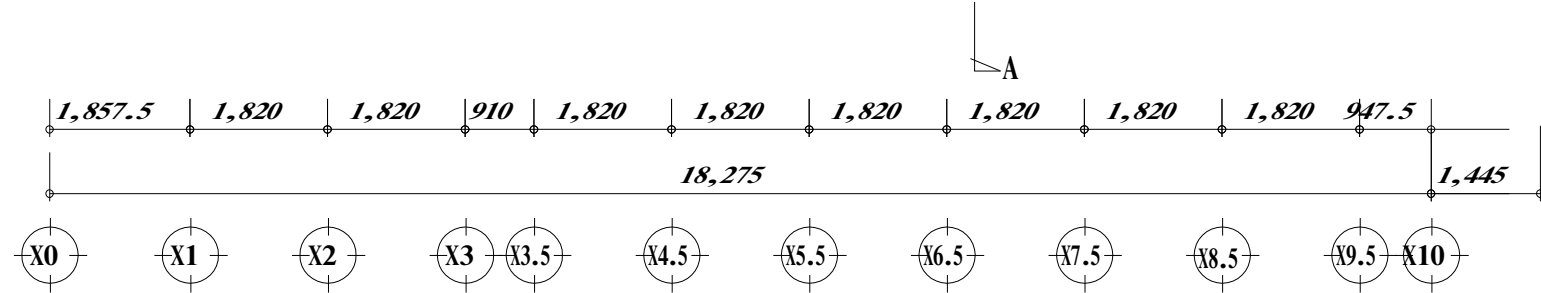
注記)

- ドレン管の勾配は 1/100とする。
- 冷媒管の室内露出配管は樹脂製保温化粧ケース内とする。
室外露出配管はSUSラッキング仕上げとする。
- 冷媒管は液管10mm/ガス管10mm保温とする。
- は区画貫通処理(国土交通省大臣認定工法)を示す。



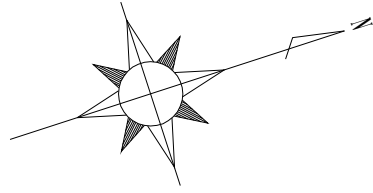
1F平面図

- 1FL(65.85)=GL+590 とする。
- GL=65.26 とする。
- ▷ ブレースを示す。
- 防火上主要な間仕切りを示す。
(デッキ裏まで立ち上げ)



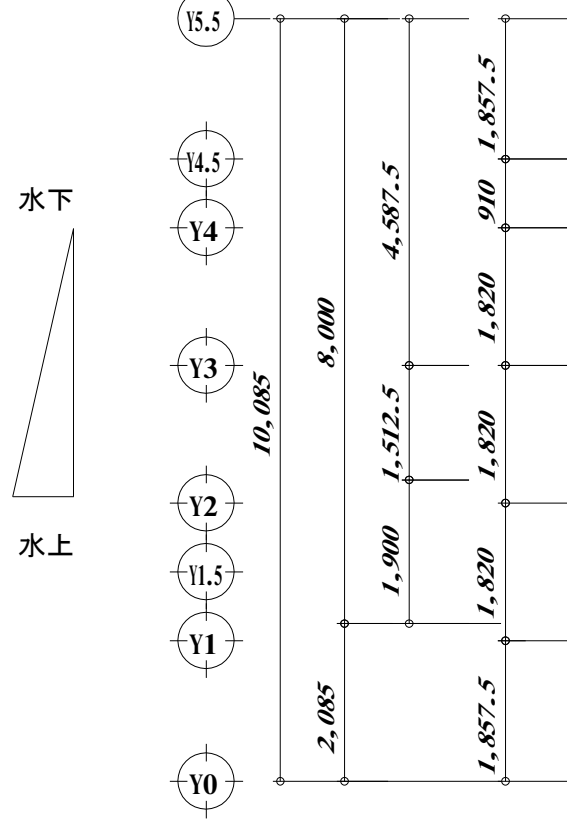
記号	ガス管(φ)	液管(φ)
①	15.9	9.5

凡例	
記号	内容
— R —	冷媒用被覆銅管
D25	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
Ⓜ	空調機用リモコン
●	防火区画貫通処理



注記)

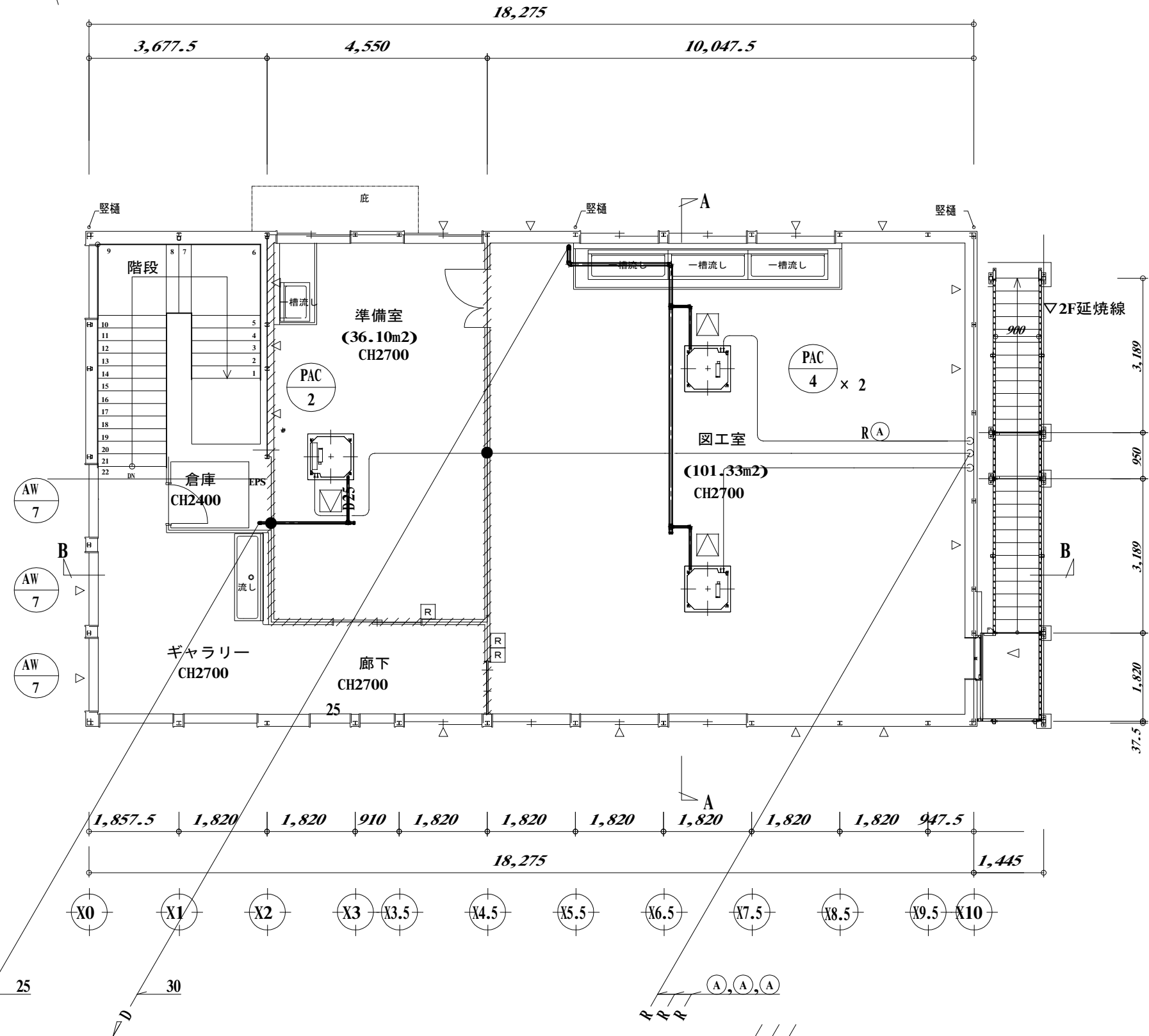
1. ドレン管の勾配は 1/100とする。
2. 冷媒管の室内露出配管は樹脂製保温化粧ケース内とする。
室外露出配管はSUSラッキング仕上げとする。
3. 冷媒管は液管10mm/ガス管10mm保温とする。
4. ● は区画貫通処理(国土交通省大臣認定工法)を示す。



2F平面図

- 2FL=2SL+113 とする。
- ▷ ブレースを示す。
- 防火上主要な間仕切りを示す。
(小屋裏まで立ち上げ)

記号	ガス管(φ)	液管(φ)
Ⓜ	15.9	9.5



横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	令和7年3月	縮尺	1/100	図面名称	空調設備 2階平面図
株式会社榎本裕亮建築設計事務所		設計者	榎本裕亮	図面番号	M-07
一級建築士登録 第361609号 榎本裕亮		図面番号			

機器表

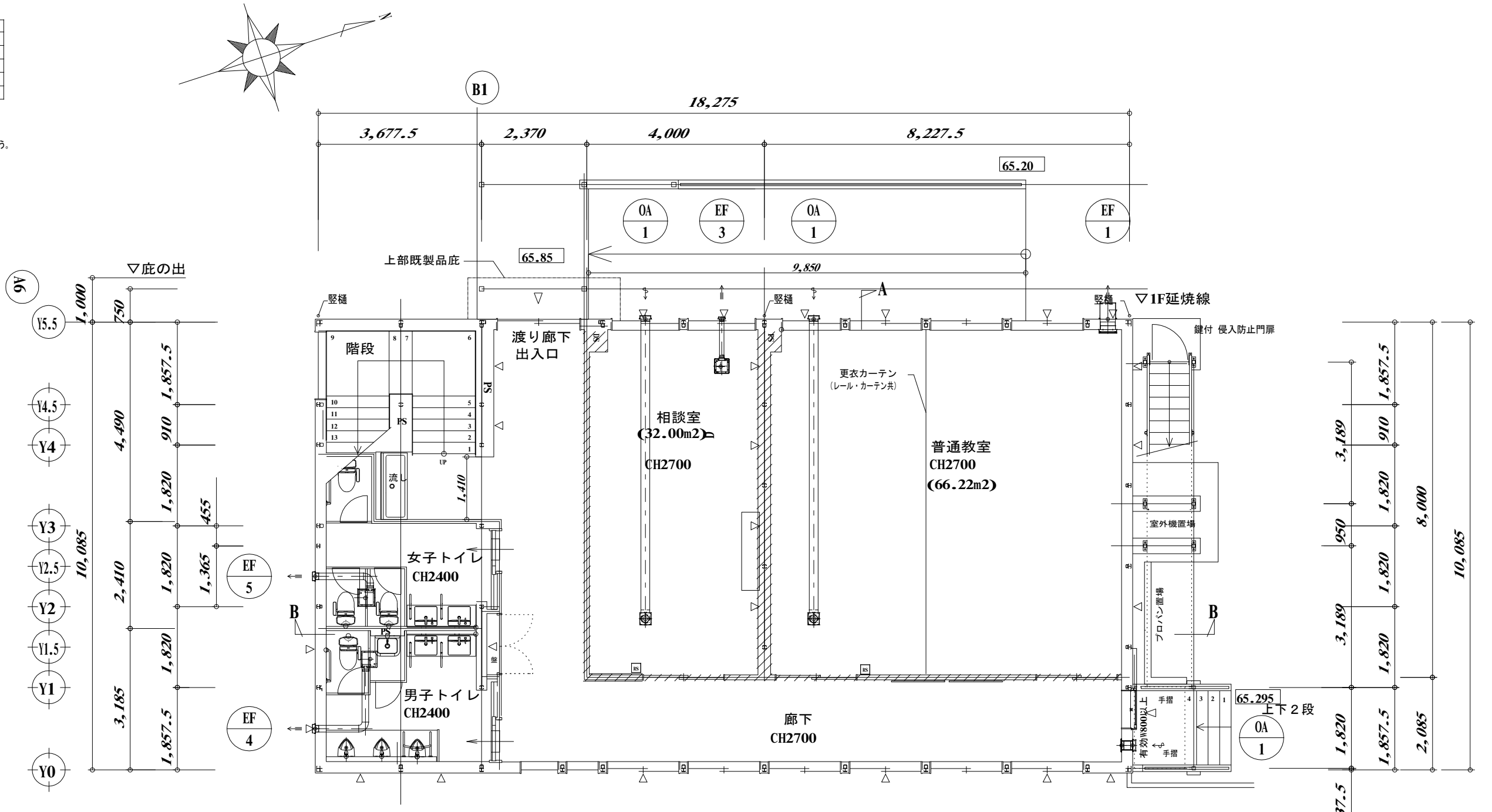
記号	機器名称	機器仕様	電気容量				台数	設置場所	備考
			φ	V	定格電流(A)	消費電力(W)			
EF-1	換気扇	学校標準換気扇 格子タイプ	1	100	0.400	40	(2) 2	1階 普通教室 2階 図工室	参考品番:EX-30SC4-S
		30cm 1100m3/h 10Pa							
		外部: SUS製ウェザーカバー (防鳥網付)							
EF-2	換気扇	学校標準換気扇 格子タイプ	1	100	0.315	31.5	(1) 1	2階 準備室	参考品番:EX-25SC4-S
		25cm 550m3/h 10Pa							
		外部: SUS製ウェザーカバー (防鳥網付)							
EF-3	換気扇	天井埋込換気扇 低騒音形 24時間換気機能付き	1	100	0.145(0.1)	13.5(6.5)	(1) 1	1階 相談室	参考品番:VD-15ZLX14-CS
		100Φ 85m3/h 60Pa							
		外部: 丸形防風板付ペントキャップ (覆い付) 横ギャラリ (指定色焼付塗装)							
EF-4	換気扇	天井埋込換気扇 低騒音形	1	100	0.5	44	(1) 1	1階 男子トイレ	参考品番:VD-20ZC14
		150Φ 300m3/h 60Pa							
		外部: 丸形防風板付ペントキャップ (覆い付) 横ギャラリ (指定色焼付塗装)							
EF-5	換気扇	天井埋込換気扇 低騒音形	1	100	0.28	26	(1) 1	1階 女子トイレ	参考品番:VD-18ZC14
		150Φ 220m3/h 60Pa							
		外部: 丸形防風板付ペントキャップ (覆い付) 横ギャラリ (指定色焼付塗装)							
EF-6	換気扇	天井埋込換気扇 低騒音形	1	100	0.075	7.2	(1) 1	2階 倉庫	参考品番:VD-10ZC14
		100Φ 60m3/h 40Pa							
		外部: 丸形防風板付ペントキャップ (覆い付) 横ギャラリ (指定色焼付塗装)							
OA-1	自然給気口 (天井・壁)	給排気グリル (フィルター付き)					(6) 6	1階 相談室 (天井)	参考品番:P-23GLF5
		200Φ						1階 普通教室 (天井)	
		外部: 丸形防風板付ペントキャップ (覆い付) 防虫網 (指定色焼付塗装)						1階 廊下 (壁)	
								2階 準備室 (天井)	
								2階 図工室 (天井)	

注記)
 1.電気容量は参考値とする (電源周波数: 50Hz)
 2.換気扇: JIS B 8330・JIS C 9603の定格条件による

記号	内容
	スパイラルダクト
	矩形ダクト
	ペントキャップ
	ドアガラリ又はアンダーカット(建築工事)
	24時間換気スイッチ

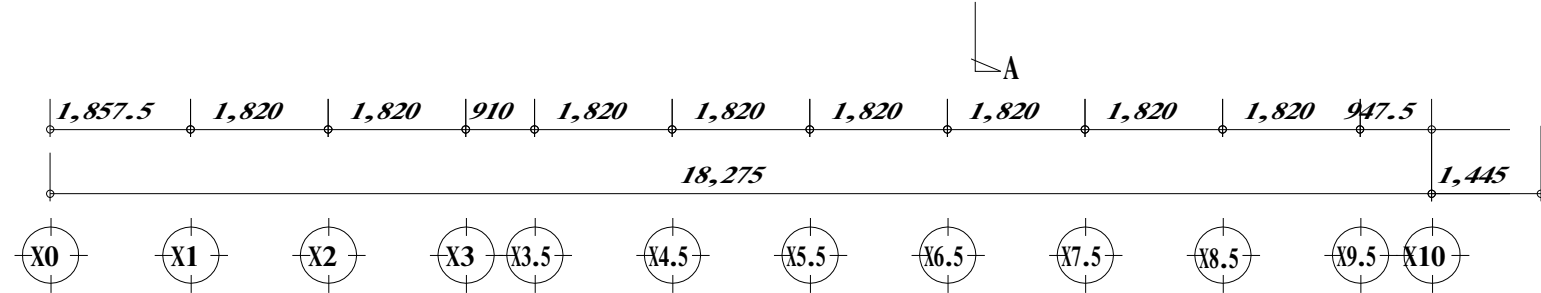
注記)

1. 給気ダクトは結露防止の為、全長をGW25tにて保温を行う。
2. 排気ダクトは結露防止の為、外壁より1mまでGW25tにて保温を行う。
3. 厨房フード用排気ダクトは、全長をGW50tにて保温を行う。
4. 延焼の恐れのある部分で口径100φ以下の給気口、排気口には防火覆いを設置する。
5. ペントキャップはステンレス製とし、給気は防虫網付、排気はギャラリ付とする。



1F平面図

- ・ 1FL(65.85)=GL+590 とする。
- ・ GL=65.26 とする。
- ・ ▷ ブレースを示す。
- ・ 防火上主要な間仕切りを示す。(デッキ裏まで立ち上げ)

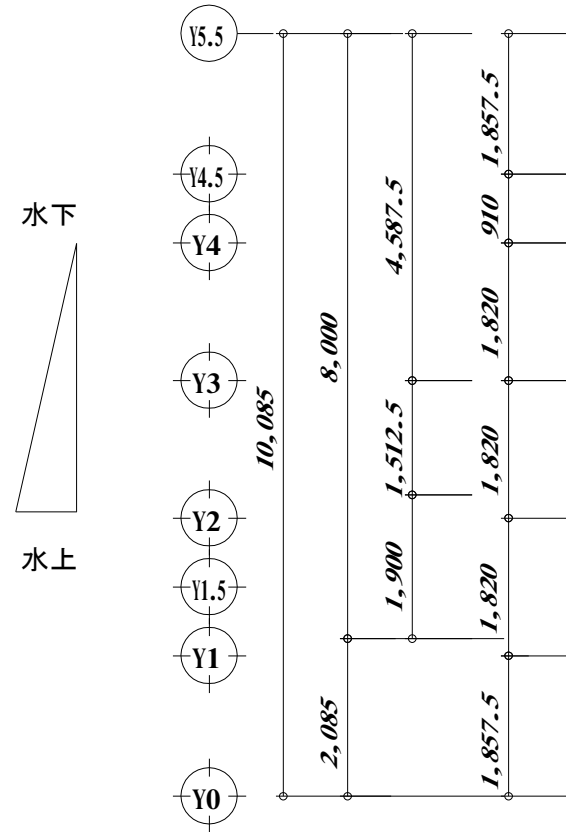
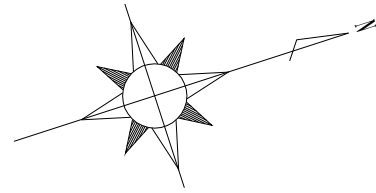


横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	縮尺	1:1/200	図面名称	換気設備 1階平面図	
設計者		製図者	校舎	図面番号	M-09	
株式会社榎本精亮建築設計事務所		製図者	校舎	図面番号	M-09	
一級建築士登録 第301699号 榎本精亮		製図者	校舎	図面番号	M-09	

記号	内容
	スパイラルダクト
	矩形ダクト
	ベントキャップ
	ドアガラリ又はアンダーカット(建築工事)
	24時間換気スイッチ

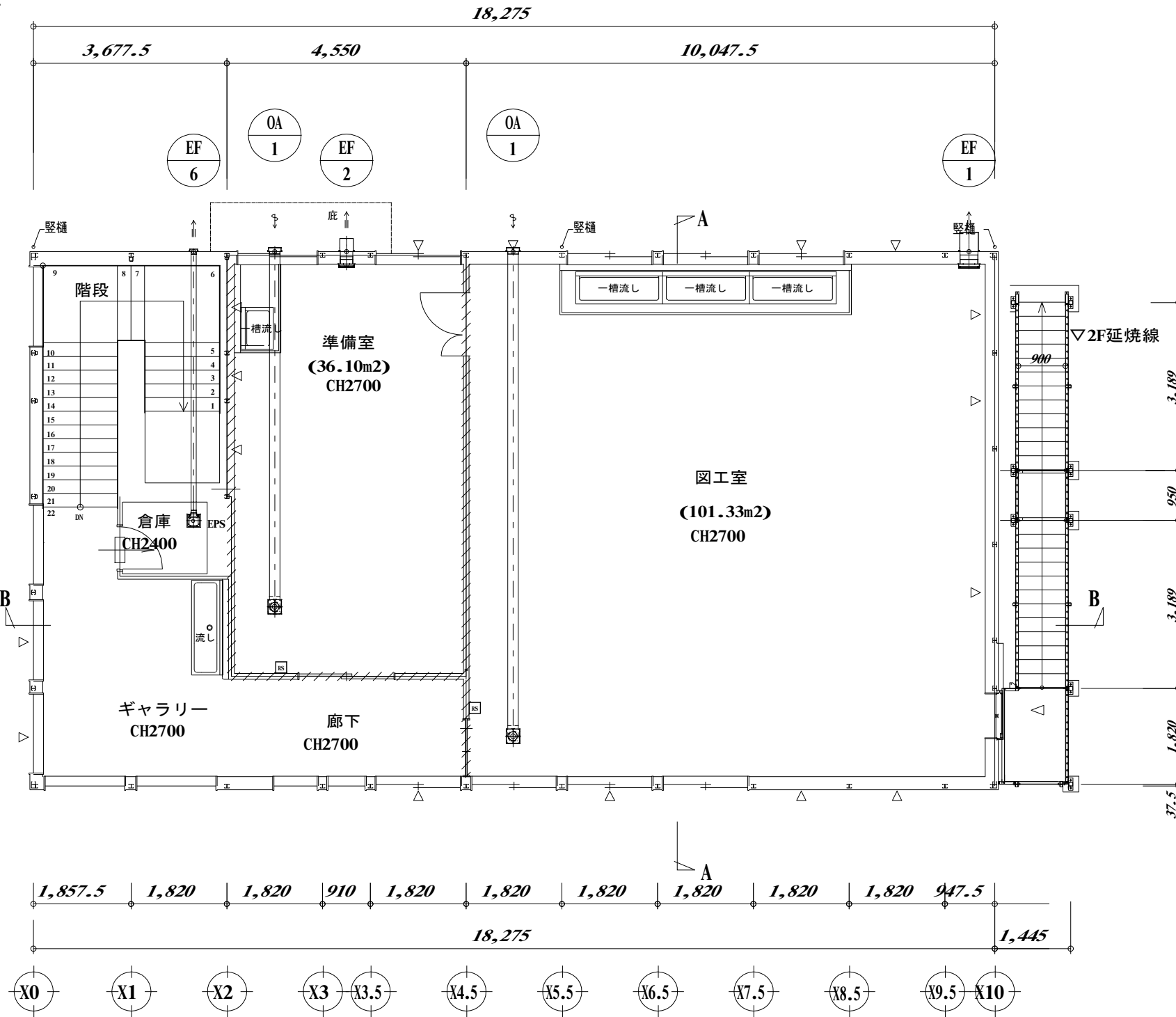
注記)

1. 給気ダクトは結露防止の為、全長を6W25tにて保温を行う。
2. 排気ダクトは結露防止の為、外壁より1mまで6W25tにて保温を行う。
3. 厨房フード用排気ダクトは、全長を6W50tにて保温を行う。
4. 延焼の恐れのある部分で口径100φ以下の給気口、排気口には防火覆いを設置する。
5. ベントキャップはステンレス製とし、給気は防虫網付、排気はガラリ付とする。



2F平面図

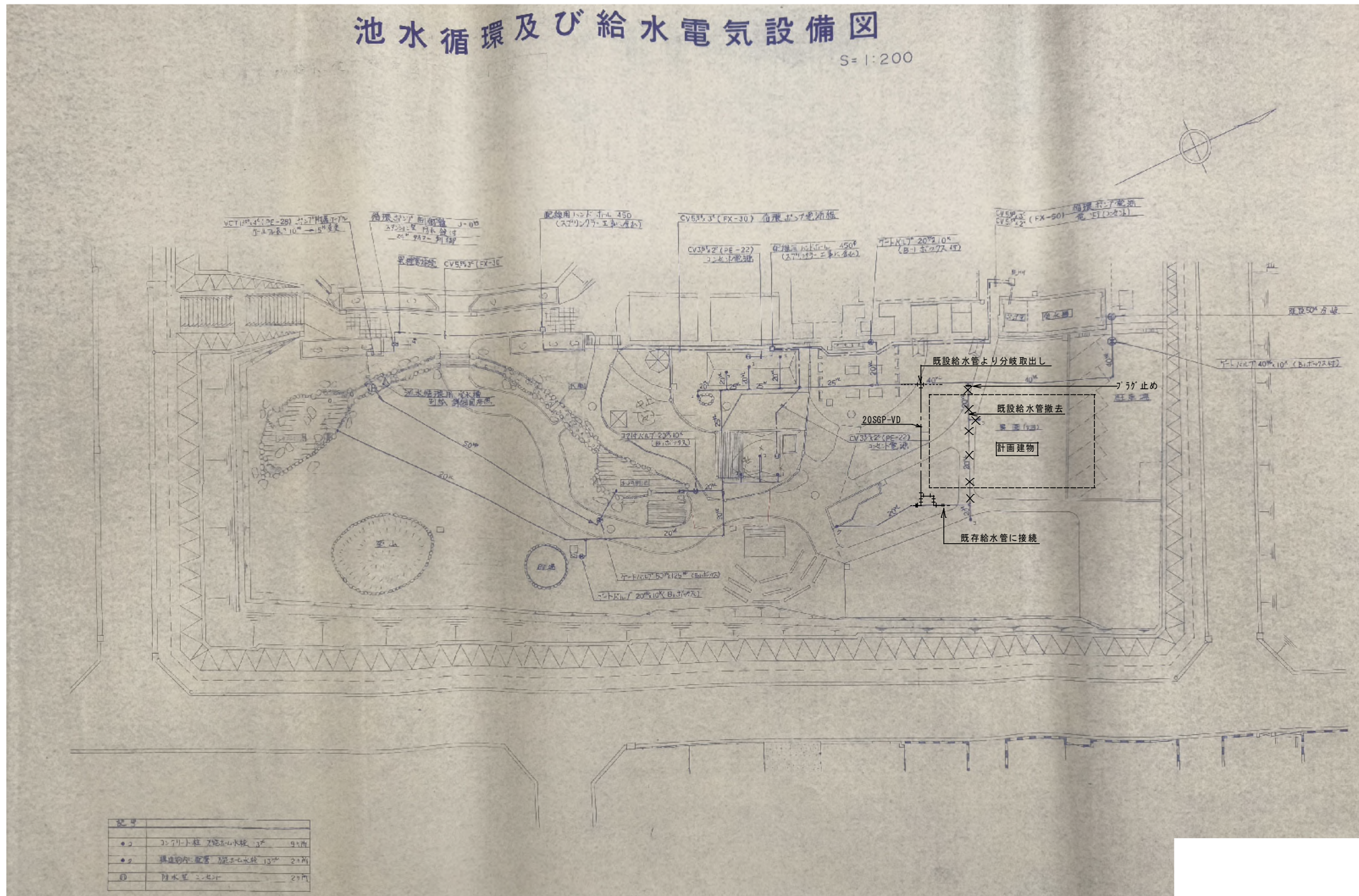
- ・ 2FL=2SL+113 とする。
- ・ ▷ ブレースを示す。
- ・ 防火上主要な間仕切りを示す。
(小屋裏まで立ち上げ)



横浜市教育委員会事務局		工事名	あざみ野第一小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	令和7年3月	図尺	1/1750	図面名称		
			3/16/1900	換気設備 2階平面図		
株式会社榎本拓亮建築設計事務所		図面番号		備考	備考	図面番号
一級建築士登録 第301000号 榎本拓亮						M-10

池水循環及び給水電気設備図

S=1:200



排水計画施行平面図

S = 1:200



施工凡例及び数量

記号	名称	形状・寸法	単位	数量
○	マンホール蓋設置	910φ均厚90mm	個	2.0
⊗	マンホール蓋設置	217φ均厚(均厚200mm)	個	4.0
—	E-200管布設	217φ均厚(均厚200mm)	m	106.8
—	副管設置	900φ均厚H=2.65	m	1.0
□	埋設管設置	400φ均厚H=2.65	m	11.0
■	埋設管設置	400φ均厚H=2.65	m	10.0
—	取付管布設	100φ均厚H=1.70	m	20.7
—	埋設管布設	100φ均厚H=1.70	m	27.0

記号	名称	形状・寸法	単位	数量
	埋設管設置	75φ均厚(均厚200mm)	m	19.70
	埋設管設置	75φ均厚(均厚200mm)	m	9.0
—	取付管	100φ均厚H=1.70	m	87.2